



神奈川県
政策局政策部
情報公開広聴課

令和3年度

県民ニーズ調査

基本調査…………… 令和3年12月公表

県民の生活と県政についての意識調査

第1回課題調査…………… 令和4年2月公表

テーマ「食・食育」「食の安全・安心」「神奈川県の農林水産業」

「ともに生きる社会かながわ」「かながわの広報」

「神奈川県の人権」「男女共同参画社会」

「SDGs(持続可能な開発目標)」「気候変動への適応」

「電気自動車(EV)の普及」「プラスチックごみ削減に向けて」

「地域コミュニティ」「治安対策」「マスク飲食」

第2回課題調査…………… 令和4年3月公表予定

テーマ「スポーツ」「セーリングの普及」

「ねんりんピックかながわ 2022」「『未病改善』の取組み」

「肝炎対策」「依存症に対する意識」「がん対策」

「かながわの水源地域」「生物多様性」「地震対策の取組み」

「自転車損害賠償責任保険等の加入」

「子育てにおける体罰の意識」

「青少年を保護する条例の認知度」「地域社会との関わり」

「地域や地域の人々と多様に関わる人々(関係人口)」

「テレワーク(リモートワーク)のニーズ」

目次

| | |
|------------|---|
| 県民ニーズ調査の概要 | 1 |
|------------|---|

基本調査

| | |
|-----------|---|
| 第Ⅰ部 調査の概要 | 3 |
|-----------|---|

- 1 調査の目的
- 2 調査内容
- 3 調査設計
- 4 回収結果
- 5 標本の抽出方法について
- 6 集計・分析にあたって
- 7 調査結果の誤差
- 8 回答者の属性

| | |
|-------------|----|
| 第Ⅱ部 調査結果の概要 | 11 |
|-------------|----|

| | |
|-------------|----|
| 第Ⅲ部 調査結果の詳細 | 21 |
|-------------|----|

- 第1章 暮らし全般について
 - 1 生活総合満足度
 - 2 暮らし向きの変化
 - 3 今後の暮らし向きの見通し
 - 4 地域の住みよさ
 - 5 定住意向
- 第2章 生活意識
- 第3章 暮らしの満足度
 - 1 重要度
 - 2 満足度
- 第4章 県行政への要望

| | |
|--------------|----|
| 第Ⅳ部 県政への自由意見 | 91 |
|--------------|----|

| | |
|--------------------------|----|
| 第Ⅴ部 グラフ（暮らしの満足度、県行政への要望） | 95 |
|--------------------------|----|

- 暮らしの満足度（重要度）－過去との比較（図表A）
- 暮らしの満足度（満足度）－過去との比較（図表B）
- 県行政への要望－過去との比較（図表C）

| | |
|----------------|-----|
| 第Ⅵ部 調査票と単純集計結果 | 121 |
|----------------|-----|

第1回課題調査

| | |
|------------------------------|-----|
| 第Ⅰ部 調査の概要 | 135 |
| 1 調査の目的 | |
| 2 調査内容 | |
| 3 調査設計 | |
| 4 回収結果 | |
| 5 標本の抽出方法について | |
| 6 集計・分析にあたって | |
| 7 調査結果の誤差 | |
| 8 回答者の属性 | |
| 第Ⅱ部 調査結果の概要 | 143 |
| 第Ⅲ部 調査結果の詳細 | 155 |
| 第1章 食・食育 | 157 |
| 1 「食育」への関心 | |
| 2 健康的な食事内容の心がけ | |
| 3 就寝前の食事を控えているか | |
| 4 朝食を同居の方と食べる頻度 | |
| 5 夕食を同居の方と食べる頻度 | |
| 6 昼食を仲間や友人など複数人で食べる頻度 | |
| 7 夕食を仲間や友人など複数人で食べる頻度 | |
| 8 食事のマナーを正しくできていることへの意識 | |
| 9 ゆっくりよく噛んで食べているか | |
| 10 食べ残しや買いすぎなどに気をつけているか | |
| 11 歯と口の健康を保つためにかかりつけ医を決めているか | |
| 第2章 食の安全・安心 | 179 |
| 1 食品を購入する際に確認している表示内容 | |
| 2 食中毒を予防する上で重要なこと | |
| 3 食品を安全に食べるために必要な知識 | |
| 第3章 神奈川県 of 農林水産業 | 185 |
| 1 「地産地消」の取組みの重要度 | |
| 2 「かながわブランド」の認知度 | |
| 3 県の農業に期待する役割 | |
| 第4章 ともに生きる社会かながわ | 191 |
| 1 ともに生きる社会かながわ憲章の認知度 | |
| 2 ともに生きる社会かながわ憲章を知った広報の方法 | |
| 3 身近で障がい者と接する機会 | |

| | | |
|------|----------------------------------|-----|
| 4 | 障がい者に配慮した行動をとる人 | |
| 5 | 障がい者への差別・偏見の有無 | |
| 6 | 希望する手話の学習方法 | |
| 7 | 文化芸術活動を楽しむために有効だと思う取組み | |
| 第5章 | かながわの広報 | 205 |
| 1 | 県の広報の達成度 | |
| 2 | 県の広報媒体の認知度 | |
| 3 | 県の情報の入手先 | |
| 第6章 | 神奈川県の人権 | 211 |
| 1 | 基本的人権が尊重されている社会か | |
| 2 | 普段身近に感じている、または最近気になっている人権課題 | |
| 3 | 人権課題を解消するために力を入れるべき取組み | |
| 第7章 | 男女共同参画社会 | 217 |
| 1 | 女性が職業をもつことに対する考え | |
| 2 | 女性が活躍するために必要な取組みや支援 | |
| 3 | 男性が家事や育児などにかかわるために必要なこと | |
| 4 | 男女共同参画社会実現のために力を入れるべき施策 | |
| 5 | 家庭における役割分担 | |
| 第8章 | SDGs（持続可能な開発目標） | 229 |
| 1 | 「SDGs」の認知度 | |
| 2 | SDGsの取組み意向 | |
| 3 | SDGs達成に向け効果的な後押し | |
| 第9章 | 気候変動への適応 | 235 |
| 1 | 「気候変動への適応」への関心 | |
| 第10章 | 電気自動車（EV）の普及 | 237 |
| 1 | 電気自動車（EV）に対する購入ニーズ | |
| 2 | 電気自動車（EV）を購入したいと思う理由 | |
| 3 | 電気自動車（EV）を購入したくない理由 | |
| 第11章 | プラスチックごみ削減に向けて | 243 |
| 1 | プラスチックごみの削減やリサイクルの推進に向けて心がけていること | |
| 2 | ペットボトルを飲料の容器として使用することに対する意識 | |
| 3 | 海洋プラスチックごみ問題解決に向けて必要だと思う県の取組み | |
| 第12章 | 地域コミュニティ | 249 |
| 1 | 親族との同居意向 | |
| 2 | コミュニケーションを取る相手の年代 | |
| 3 | コミュニケーションに期待しているもの | |
| 4 | 「地域コミュニティ」のイメージ範囲 | |
| 第13章 | 治安対策 | 257 |

| | | |
|--------|----------------------------|-----|
| 1 | 不安を感じる犯罪 | |
| 2 | 地域犯罪発生情報や防犯に役立つ情報を得やすい方法 | |
| 3 | 犯罪がなく安心してくらすために最も重要だと思うもの | |
| 4 | 交通事故のない社会を目指すために重要だと思うもの | |
| 第 14 章 | マスク飲食 | 265 |
| 1 | 「マスク飲食（会食）」の実践状況 | |
| 2 | 「マスク飲食（会食）」を実践していない理由 | |
| 3 | 「マスク飲食（会食）」を実践してもらうための取り組み | |
| 第 V 部 | 調査票と単純集計結果 | 271 |

第1回課題調査

第I部 調査の概要

1 調査の目的

県政の直面する重要な課題や県民生活に関するテーマにおける県民ニーズを把握し、今後の行政施策の展開に資することを目的とする。

2 調査内容

- (1) 食・食育
- (2) 食の安全・安心
- (3) 神奈川県 of 農林水産業
- (4) とともに生きる社会かながわ
- (5) かながわの広報
- (6) 神奈川県の人権
- (7) 男女共同参画社会
- (8) SDGs (持続可能な開発目標)
- (9) 気候変動への適応
- (10) 電気自動車(EV)の普及
- (11) プラスチックごみ削減に向けて
- (12) 地域コミュニティ
- (13) 治安対策
- (14) マスク飲食

3 調査設計

- | | |
|------------|--------------------------------------|
| (1) 調査地域 | 神奈川県全域 |
| (2) 調査対象 | 県内在住の満18歳以上の男女 |
| (3) 標本数 | 3,000標本 |
| (4) 標本抽出方法 | 住民基本台帳からの層化二段無作為抽出 |
| (5) 調査方法 | ア 郵送による調査票の配布 イ 郵送回答とインターネット回答の併用 |
| (6) 調査期間 | 令和3年9月10日(金)～10月4日(月) |
| (7) 調査委託機関 | 株式会社CCNグループ |

4 回収結果

- (1) 全体の回収結果

| | |
|-------|--|
| 標本数 | 3,000標本 |
| 有効回収数 | 1,577標本 〔 郵送回答 : 1,006件 インターネット回答 : 571件 〕 |
| 有効回収率 | 52.6% |

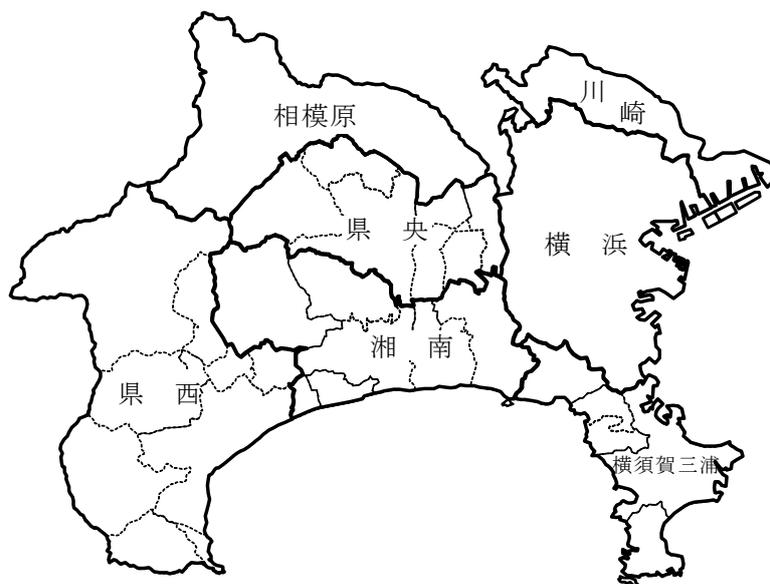
(2) 地域別の回収結果

| 地 域 | | 設計標本数 | 有効回収数 | 有効回収率 |
|-------|--|-------|-------|-------|
| 横浜 | 横浜市 | 1,200 | 592 | 49.3% |
| 川崎 | 川崎市 | 460 | 225 | 48.9% |
| 相模原 | 相模原市 | 220 | 112 | 50.9% |
| 横須賀三浦 | 横須賀市、鎌倉市、逗子市、三浦市、葉山町 | 260 | 131 | 50.4% |
| 県央 | 厚木市、大和市、海老名市、座間市、綾瀬市、愛川町、清川村 | 300 | 153 | 51.0% |
| 湘南 | 平塚市、藤沢市、茅ヶ崎市、秦野市、伊勢原市、寒川町、大磯町、二宮町 | 440 | 236 | 53.6% |
| 県西 | 小田原市、南足柄市、中井町、大井町、松田町、山北町、開成町、箱根町、真鶴町、湯河原町 | 120 | 55 | 45.8% |
| 無 回 答 | | | 73 | |
| 全 体 | | 3,000 | 1,577 | 52.6% |

5 標本の抽出方法について

- (1) 県内を7地域に分類し、さらに各地域を人口規模によって層化した。
- (2) 各地域・人口規模別の層における18歳以上の人口（令和2年1月1日現在の推計値）により、3,000標本を比例配分した。
- (3) 比例配分した標本数を20（1地点あたりの標本数）で除し、地点数を算出した。

地域区分図



地点数及び標本配分

| 地域 | 人口50万人以上の市 | 人口50万人未満の市 | 町 村 | 計 |
|-------|----------------------------|--------------------------|---------------------|----------------------------|
| 横 浜 | 3,182,266人 60地点 1,200標本 | - | - | 3,182,266人 60地点 1,200標本 |
| 川 崎 | 1,270,952人 23地点 460標本 | - | - | 1,270,952人 23地点 460標本 |
| 相模原 | 614,463人 11地点 220標本 | - | - | 614,463人 11地点 220標本 |
| 横須賀三浦 | - | 572,482人 12地点 240標本 | 26,022人 1地点 20標本 | 598,504人 13地点 260標本 |
| 県 央 | - | 685,576人 14地点 280標本 | 36,096人 1地点 20標本 | 721,672人 15地点 300標本 |
| 湘 南 | - | 1,015,378人 20地点 400標本 | 90,993人 2地点 40標本 | 1,106,371人 22地点 440標本 |
| 県 西 | - | 198,375人 4地点 80標本 | 92,782人 2地点 40標本 | 291,157人 6地点 120標本 |
| 人口計 | 5,067,681人 | 2,471,811人 | 245,893人 | 7,785,385人 |
| 地点数計 | 94地点 | 50地点 | 6地点 | 150地点 |
| 標本数計 | 1,880標本 | 1,000標本 | 120標本 | 3,000標本 |

※ 人口数は、「神奈川県年齢別人口統計調査（令和2年1月1日現在）」（県統計センター）をもとに、18歳以上の各市区町村の人口を積算したものである。

6 集計・分析にあたって

- (1) 集計にあたっては、小数第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が全体の計に一致しないことがある。
- (2) 標本数「n」は「number of case」の略で、質問に対する回答者数を表す。
- (3) 図中「0」、表中「-」は皆無を示す。
- (4) 図表中の選択肢は、回答率の高い順に並べ替えている場合がある。また、表記の語句を短縮・簡略化している場合がある。
- (5) 《 》は、2つ以上の選択肢を合わせて分析する場合に用いる。（例えば、「非常に重要である」と「かなり重要である」を合わせたものを《重要である》と表現している）。また、この場合の比率は実際の回答者数の合計から算出しているため、個々の比率の単純な合計とは値が異なる場合がある。
- (6) 男女の18～29歳などのサンプル数の少ない属性については参考値であり、グラフ上で数値が高いものでも有意差がない場合がある。
- (7) 【地域別の状況】【性・年代別の状況】の図表では、地域や性・年代が不詳の者がいるため、内訳の合計が全体の回答者数と異なっている。
- (8) 今後の精査により、数値等は変動することがある。

7 調査結果の誤差

この調査は、全数調査ではないので、調査結果の数値は真の値（全数調査をした場合に得られる数値）と異なることがある。これを標本誤差という。

層化二段無作為抽出の場合、信頼度 95%のときの標本誤差は次の式で算出される。

$$b = \pm 2 \sqrt{2 \frac{N-n}{N-1} \times \frac{P(1-P)}{n}}$$

b = 標本誤差
 N = 母集団数
 n = 回答者数
 P = 回答比率

上の式により、回答者数（ n ）、および回答比率（ P ）ごとに信頼度95%のときの標本誤差（%）を計算すると、おおよそ次表のとおりとなる。

| 回答比率（ P ） 回答者数（ n ） | 10%または 90%前後 | 20%または 80%前後 | 30%または 70%前後 | 40%または 60%前後 | 50%前後 |
|----------------------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|---------|
| 1,577 | ± 2.14 | ± 2.85 | ± 3.26 | ± 3.49 | ± 3.56 |
| 1,200 | ± 2.45 | ± 3.27 | ± 3.74 | ± 4.00 | ± 4.08 |
| 1,000 | ± 2.68 | ± 3.58 | ± 4.10 | ± 4.38 | ± 4.47 |
| 800 | ± 3.00 | ± 4.00 | ± 4.58 | ± 4.90 | ± 5.00 |
| 600 | ± 3.46 | ± 4.62 | ± 5.29 | ± 5.66 | ± 5.77 |
| 400 | ± 4.24 | ± 5.66 | ± 6.48 | ± 6.93 | ± 7.07 |
| 200 | ± 6.00 | ± 8.00 | ± 9.17 | ± 9.80 | ± 10.00 |
| 100 | ± 8.49 | ± 11.31 | ± 12.96 | ± 13.86 | ± 14.14 |

※上表は $\frac{N-n}{N-1} \div 1$ として算出している。

注) この表の見方

例えば、「ある設問の回答者数（ n ）が 1,577 で、その設問中の選択肢の回答比率が 60%であった場合、その回答比率の誤差は 95%の信頼度で、±3.49%以内（真の値は、63.49%～56.51%）である」とみることができる。

8 回答者の属性

(1) 居住地域 (n=1,577) (%)

| | |
|-------|------|
| 横浜 | 37.5 |
| 川崎 | 14.3 |
| 相模原 | 7.1 |
| 横須賀三浦 | 8.3 |
| 県央 | 9.7 |
| 湘南 | 15.0 |
| 県西 | 3.5 |

(無回答 4.6)

(2) 性別 (n=1,577) (%)

| | |
|----|------|
| 男性 | 43.2 |
| 女性 | 50.3 |

(無回答 6.4)

(3) 年齢 (n=1,577) (%)

| | |
|---------|------|
| 18～29 歳 | 4.1 |
| 30～39 歳 | 13.4 |
| 40～49 歳 | 20.9 |
| 50～59 歳 | 21.8 |
| 60～69 歳 | 17.1 |
| 70～74 歳 | 11.0 |
| 75 歳以上 | 7.0 |

(無回答 4.8)

(4) 子どもの状況 (複数回答) (n=1,577) (%)

| | |
|-------------|------|
| 小学校入学前 | 9.3 |
| 小学校在学中 | 10.8 |
| 中学校在学中 | 6.7 |
| 高校在学中 | 7.0 |
| 短大、専門学校等在学中 | 1.0 |
| 大学、大学院等在学中 | 7.7 |
| 学校教育終了[未婚] | 21.4 |
| 学校教育終了[既婚] | 23.9 |
| その他 | 2.5 |
| 子どもはいない | 28.7 |

(無回答 5.6)

(5) 家族形態 (n=1,577) (%)

| | |
|---------------------|------|
| 一人暮らし (単身世帯) | 15.1 |
| 夫婦のみ (1 世代世帯) | 28.6 |
| 親と子の世帯 (2 世代世帯) | 45.1 |
| 祖父母と親と子の世帯 (3 世代世帯) | 4.8 |
| その他の世帯 | 5.7 |

(無回答 0.7)

(6) 職業区分 (n=1,577) (%)

| | | |
|-------------------|-------------|------|
| 自営業主・ 家族従業者 | 自営業主 | 5.3 |
| | 家族従業者 | 0.8 |
| 勤め・内職 | 勤め (フルタイム) | 42.7 |
| | 勤め (パートタイム) | 15.6 |
| | 内職 | 0.1 |
| 主婦・主夫 (勤めについていない) | 14.7 | |
| 学生 | 0.6 | |
| 無職 | 16.6 | |
| その他 | 0.6 | |

(無回答 2.9)

(6-1) 有職者の職業内容 (n=1,018) (%)

| | | |
|----------------|----------|------|
| 自営業主・ 家族従業者 | 農林水産業 | 0.4 |
| | 商工サービス業 | 4.1 |
| | 自由業 | 4.3 |
| 勤め・内職 | 経営・管理職 | 9.1 |
| | 専門・技術職 | 20.0 |
| | 事務職 | 22.0 |
| | 教育職 | 5.1 |
| | 技能・労務職 | 12.0 |
| | 販売・サービス職 | 19.8 |

(無回答 3.0)

第 1 回課題調査

第Ⅱ部 調査結果の概要

調査結果の概要

【記載内容についての注意】

- ・ 調査結果の比率(%)の数値は小数第2位を四捨五入しているため、合計が100%にならないことがある。
 - ・ 複数回答の設問では、その比率(%)の合計が100%を上回ることがある。
 - ・ 文中の「n」は、「number of case」の略で、質問に対する回答者の総数を表す。
 - ・ 《 》は、2つ以上の選択肢を合わせた場合に用いる。
- 例：問1で「関心がある」と「どちらかといえば関心がある」を合わせたものを《関心がある》と表現している。
- また、この場合の比率は実際の回答数の合計から算出しており、個々の選択肢の比率の単純な合計とは値が異なる場合がある。
- ・ 文中の表記の語句は、短縮・簡略化している場合がある。

1 食・食育（問1～問9）

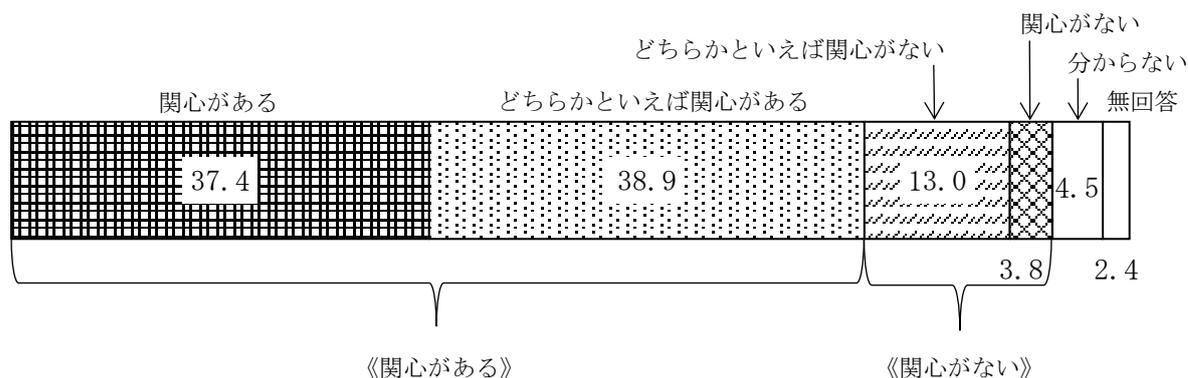
県では、未病を改善するための重要な要素である「食」について、県民一人ひとりが理解を深め、健全な食生活を実践することで、誰もが元気に笑顔で長生きできる社会の実現を目指して、「食育」を推進しています。今回、「食育」への関心などについて調査しました。

▼「食育」への関心（問1）

「食育」に関心があるか尋ねたところ、「関心がある」（37.4%）と「どちらかといえば関心がある」（38.9%）を合わせた《関心がある》は76.3%であった。

一方、「関心がない」（3.8%）と「どちらかといえば関心がない」（13.0%）を合わせた《関心がない》は16.8%であった。[図表1]

図表1 「食育」への関心（n=1,577）（%）



2 食の安全・安心（問 10～問 12）

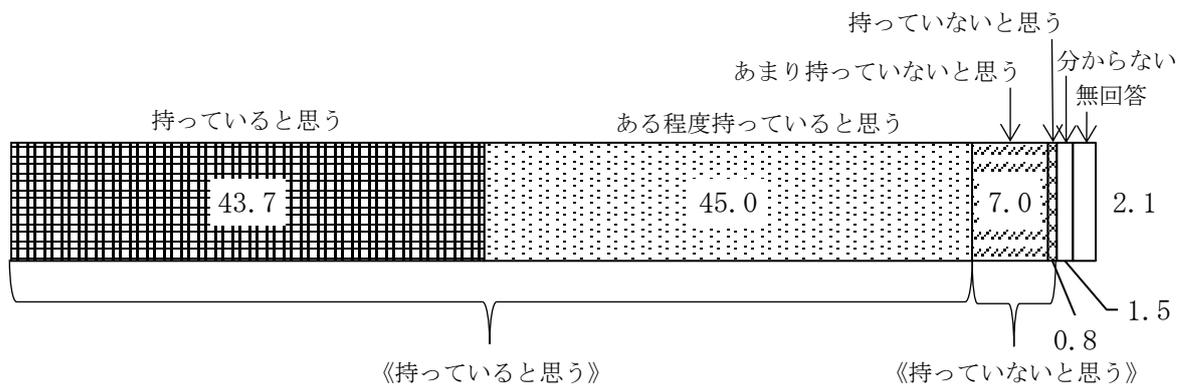
県では、県民の皆様の食の安全・安心の確保に向けた取組みを推進しています。今回、食品を安全に食べるための知識などについて調査しました。

▼食品を安全に食べるために必要な知識（問12）

食品を安全に食べるために必要な知識（例えば、調理や食事前によく手を洗う、生肉はよく加熱するなど）を持っていると思うか尋ねたところ、「持っていると思う」（43.7%）と「ある程度持っていると思う」（45.0%）を合わせた《持っていると思う》は88.7%であった。

一方、「持っていないと思う」（0.8%）と「あまり持っていないと思う」（7.0%）を合わせた《持っていないと思う》は7.7%であった。〔図表 2〕

図表 2 食品を安全に食べるために必要な知識（n=1,577）（%）



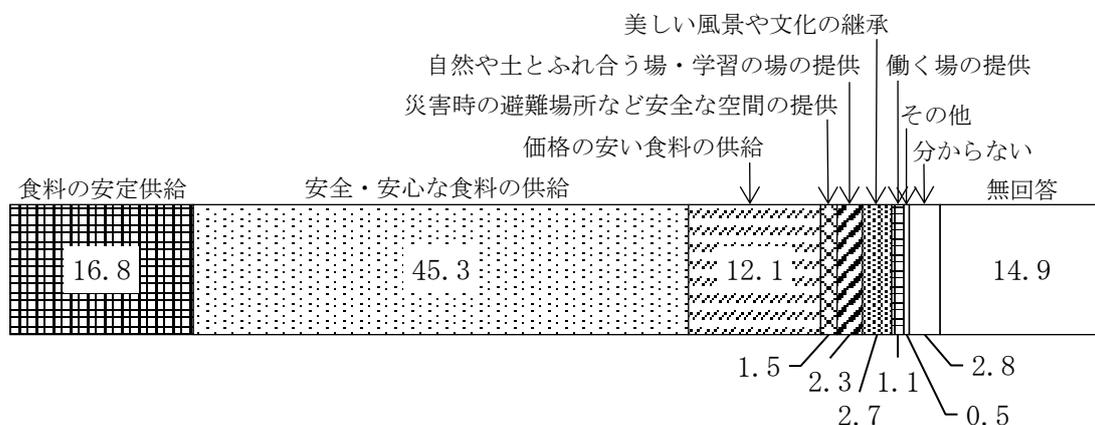
3 神奈川県農林水産業（問 13～問 15）

県では、都市農業の持続的な発展を図るため、地産地消の推進や多様な担い手の育成などの取組みを進めています。今回、神奈川県の農業に期待する役割などについて調査しました。

▼神奈川県農林水産業に期待する役割（問 15）

神奈川県の農業にどのような役割を期待するか尋ねたところ、「安全・安心な食料の供給」が45.3%で最も多く、次いで「食料の安定供給」が16.8%であった。〔図表 3〕

図表 3 神奈川県農林水産業に期待する役割（n=1,577）（%）



4 ともに生きる社会かながわ（問 16～問 21）

平成 28 年 7 月に障害者支援施設である県立「津久井やまゆり園」で発生した事件が二度と繰り返されないよう、県は、ともに生きる社会の実現をめざし、県議会とともに「ともに生きる社会かながわ憲章」を策定しました。この憲章の理念を広く県民の皆様に普及する活動を行い、ともに生きる社会の実現に向けた取組みを推進しています。今回、「ともに生きる社会かながわ憲章」の認知度などについて調査しました。

▼ともに生きる社会かながわ憲章の認知度（問 16）

「ともに生きる社会かながわ憲章」を知っているか尋ねたところ、「知っている」が 6.0%であった。また、「言葉は聞いたことがある」が 20.8%であった。

一方、「知らなかった」が 71.5%であった。〔図表 4〕

図表 4 「ともに生きる社会かながわ憲章」の認知度 (n=1,577) (%)



5 かながわの広報（問 22～問 24）

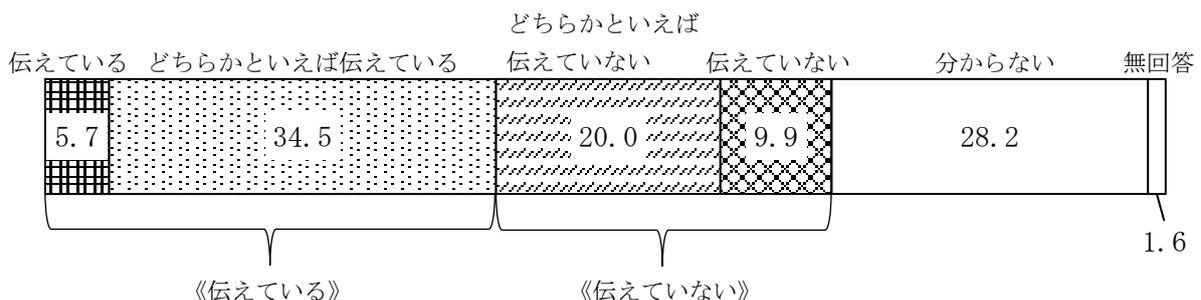
県では、「県のたより」などの広報紙や県提供のテレビ・ラジオ番組、インターネット、ホームページなどを通じて、いろいろな県政情報をお伝えしています。今回は、県の広報の達成度などについて調査しました。

▼県の広報の達成度（問 22）

県が県政の情報を十分に伝えていると思うか尋ねたところ、「伝えている」(5.7%)と「どちらかといえば伝えている」(34.5%)を合わせた《伝えている》は 40.2%であった。

一方、「伝えていない」(9.9%)と「どちらかといえば伝えていない」(20.0%)を合わせた《伝えていない》は 29.9%であった。〔図表 5〕

図表 5 県の広報の達成度 (n=1,577) (%)



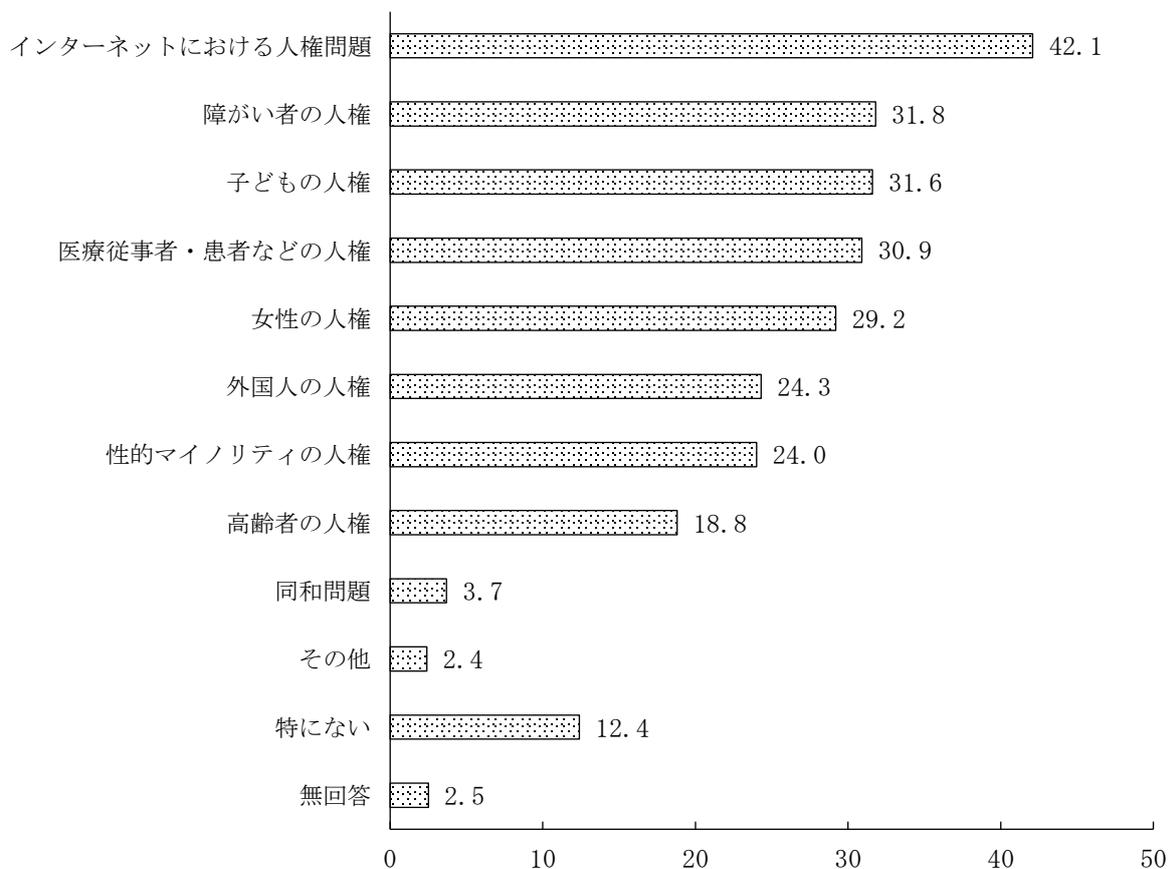
6 神奈川県の人権（問 25～問 27）

県では、「かながわ人権施策推進指針」に基づき、人権がすべての人に保障される地域社会の実現を目指して、取組みを進めています。今回、普段身近に感じている、または最近気になっている人権課題などについて調査しました。

▼普段身近に感じている、または最近気になっている人権課題（問 26）

普段身近に感じている、または最近気になっている人権課題を複数回答で尋ねたところ、「インターネットにおける人権問題」が42.1%で最も多く、次いで「障がい者の人権」が31.8%であった。[図表 6]

図表 6 普段身近に感じている、または最近気になっている人権課題（複数回答）（n=1,577）（%）



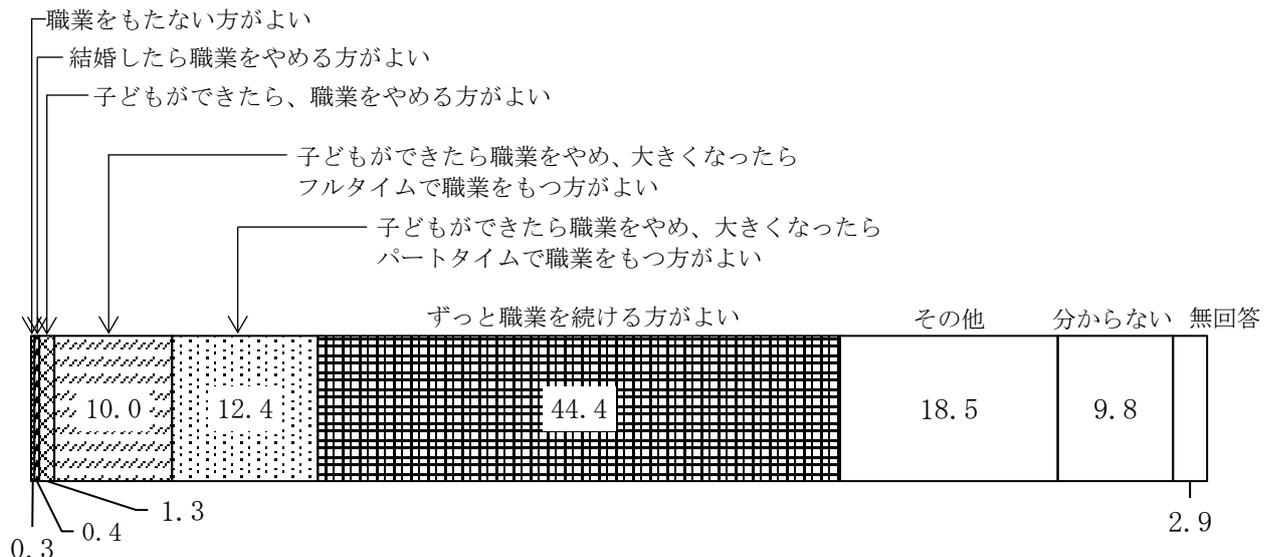
7 男女共同参画社会（問 28～問 32）

県では、「かながわ男女共同参画推進プラン（第4次）」に基づき、家庭、職場、学校、地域など、人生の様々な場面で、誰もが性別にかかわらず、共に生き、共に参画し、活躍できる社会の実現に向けて、取り組んでいます。今回、女性が職業をもつことに対する考えなどについて調査しました。

▼女性が職業をもつことに対する考え（問28）

女性が職業をもつことについてどう思うか尋ねたところ、「ずっと職業を続ける方がよい」が44.4%で最も多く、次いで「子どもができれば職業をやめ、大きくなったらパートタイムで職業をもつ方がよい」が12.4%であった。〔図表7〕

図表7 女性が職業をもつことに対する考え（n=1,577）（%）



8 SDGs（持続可能な開発目標）（問 33～問 34）

県では、「いのち輝く神奈川」の実現に向けて、持続可能な社会を目指すSDGsの推進に取り組んでいます。今回、「SDGs（エス・ディー・ジーズ）」の認知度などについて調査しました。

▼「SDGs（エス・ディー・ジーズ）」の認知度（問 33）

「SDGs（エス・ディー・ジーズ）」という言葉を知っているか尋ねたところ、「知っている」が47.4%であった。また、「言葉は聞いたことがある」が25.2%であった。

一方、「知らなかった」が23.9%であった。〔図表8〕

図表8 「SDGs（エス・ディー・ジーズ）」の認知度（n=1,577）（%）



3.4

9 気候変動への適応（問 35）

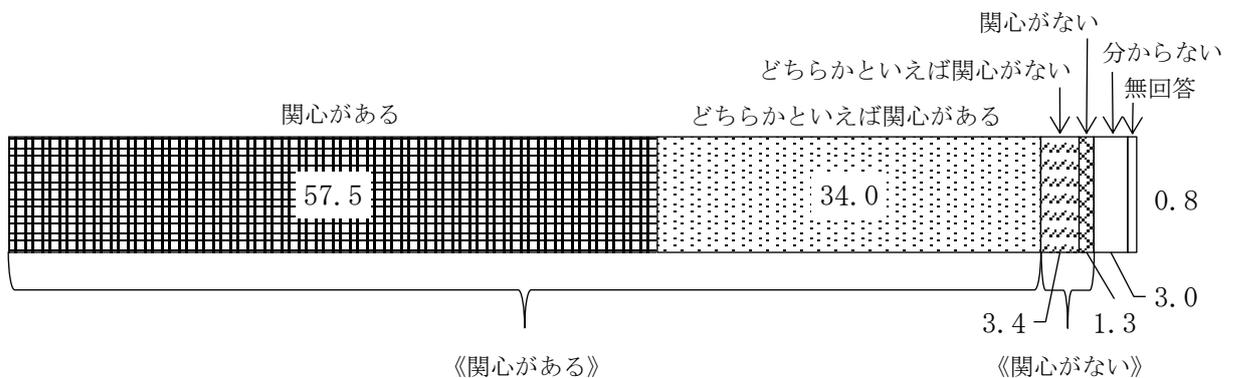
地球温暖化などの気候変動の影響は、熱中症搬送者数の増加、自然災害の発生など既に現れています。県では、こうした被害を避けたり軽減したりする「気候変動への適応」の取組みを進めています。今回、「気候変動への適応」への関心について調査しました。

▼「気候変動への適応」への関心（問 35）

「気候変動への適応」に関心があるか尋ねたところ、「関心がある」（57.5%）と「どちらかといえば関心がある」（34.0%）を合わせた《関心がある》は91.4%であった。

一方、「関心がない」（1.3%）と「どちらかといえば関心がない」（3.4%）を合わせた《関心がない》は4.7%であった。〔図表 9〕

図表 9 「気候変動への適応」への関心（n=1,577）（%）



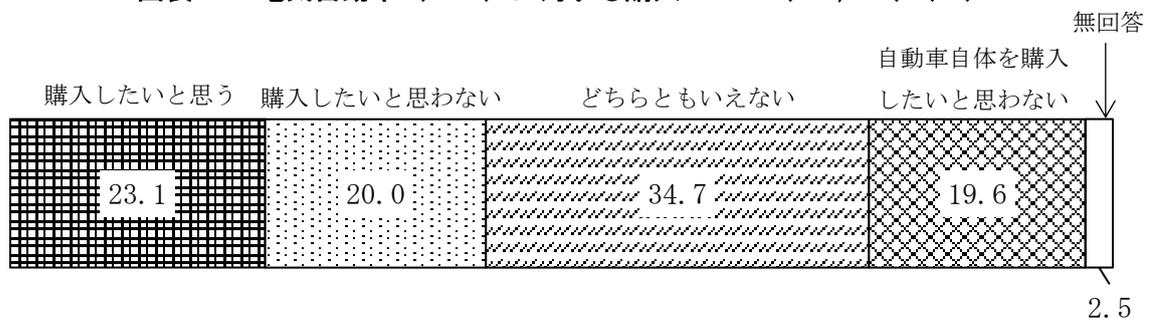
10 電気自動車（EV）の普及（問 36～問 36-2）

県では、「かながわスマートエネルギー計画」における「安定した分散型エネルギー源の導入拡大」を図るため、走る蓄電池として電気自動車（EV）の導入拡大に取り組んでいます。今回、県民の電気自動車（EV）に対する購入ニーズなどについて調査しました。

▼電気自動車（EV）に対する購入ニーズ（問36）

電気自動車（EV）を購入したいと思うか尋ねたところ、「購入したいと思う」が23.1%であった。一方、「購入したいと思わない」が20.0%であった。〔図表 10〕

図表 10 電気自動車（EV）に対する購入ニーズ（n=1,577）（%）



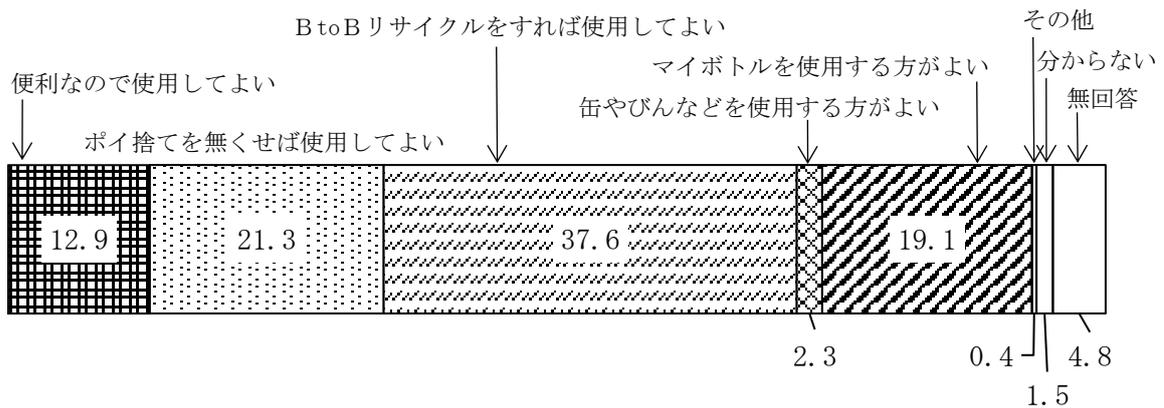
11 プラスチックごみ削減に向けて（問 37～問 39）

県では、「かながわプラごみゼロ宣言」を発表し、深刻化する海洋汚染、特にマイクロプラスチック問題に取り組むため、リサイクルされない、廃棄されるプラスチックごみの削減を推進しています。今回、ペットボトルを飲料の容器として使用することに対する意識などについて調査しました。

▼ペットボトルを飲料の容器として使用することに対する意識（問 38）

ペットボトルを飲料の容器として使用することをどう思うか尋ねたところ、「BtoBリサイクルをすれば使用してよい」が37.6%で最も多く、次いで「ポイ捨てを無くせば使用してよい」が21.3%であった。
[図表 11]

図表 11 ペットボトルを飲料の容器として使用することに対する意識（n=1,577）（%）



12 地域コミュニティ（問 40～問 42）

県では、少子高齢社会、人口減少社会が到来する中で、子どもから高齢者までの多世代が近くに住みお互いに支えあい、誰もがいきいきと生活できる「多世代居住のまちづくり」などの施策を推進しています。今回、同居や近居に関する意向について調査しました。

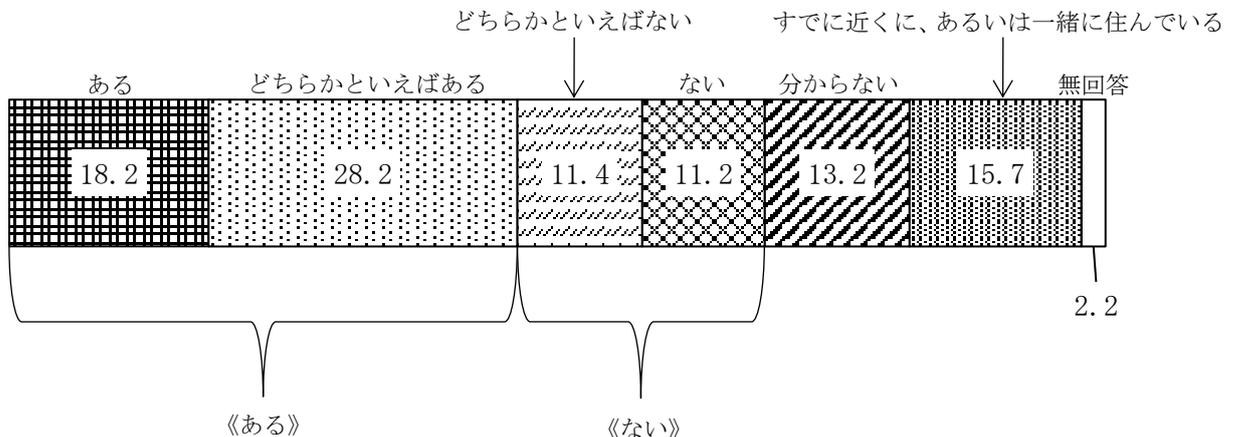
▼同居や近居に関する意向（問 40）

将来、親や子、親族の近くに、あるいは一緒に住みたいという考えがあるか尋ねたところ、「ある」（18.2%）と「どちらかといえばある」（28.2%）を合わせた《ある》は46.4%であった。

一方、「ない」（11.2%）と「どちらかといえばない」（11.4%）を合わせた《ない》は22.6%であった。

[図表 12]

図表 12 同居や近居に関する意向（n=1,577）（%）



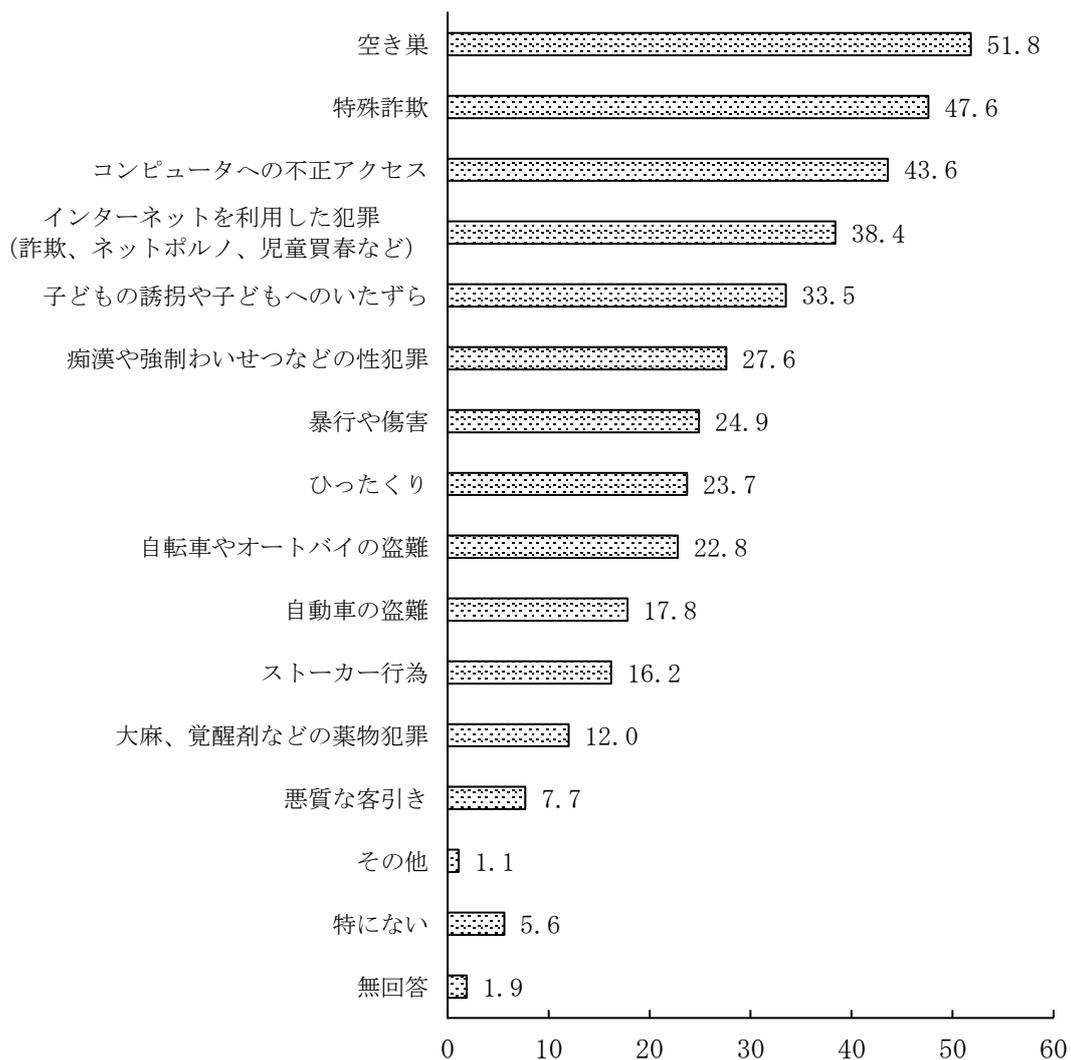
13 治安対策（問 43～問 46）

県警察では、県民が身近に不安を感じる犯罪の抑止・検挙活動を始めとした各種警察活動を推進し、県民の皆様が安全で安心して暮らせる地域社会の実現に努めています。今回、不安を感じる犯罪などについて調査しました。

▼不安を感じる犯罪（問 43）

身近で発生する可能性がある犯罪のうち、不安を感じるものを複数回答で尋ねたところ、「空き巣」が 51.8%で最も多く、次いで「特殊詐欺」が 47.6%であった。〔図表 13〕

図表 13 不安を感じる犯罪（複数回答）（n=1, 577）（%）



14 マスク飲食（問 47～問 48）

県では、飲食店等の利用者一人ひとりに「マスク飲食」を徹底していただくことで、飲食店などの事業者の皆様の持続可能な営業環境を維持するとともに、利用者が安心して利用できる店舗を目指すため、「マスク飲食実施店認証制度」の推進に取り組んでいます。今回、県民の皆様が外出する際の「マスク飲食（会食）」の実践状況などについて調査しました。

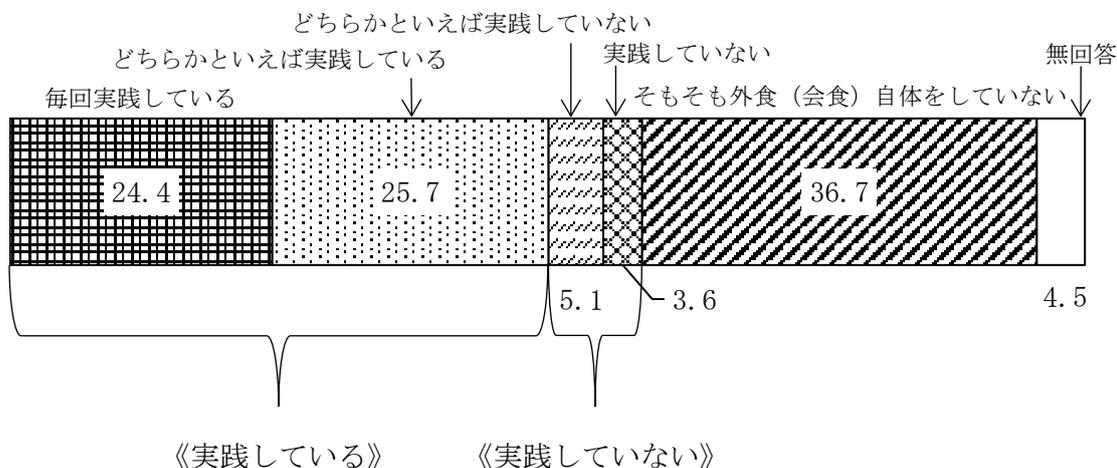
▼「マスク飲食（会食）」の実践状況（問 47）

「マスク飲食（会食）」を実践しているか尋ねたところ、「毎回実践している」（24.4%）と「どちらかといえば実践している」（25.7%）を合わせた《実践している》は50.1%であった。

一方、「実践していない」（3.6%）と「どちらかといえば実践していない」（5.1%）を合わせた《実践していない》は8.7%であった。

また、「そもそも外食（会食）自体をしていない」は36.7%であった。〔図表 14〕

図表 14 「マスク飲食（会食）」の実践状況（n=1,577）（%）



第Ⅲ部 調査結果の詳細

【報告書を読む際の注意】

- (注1) 小数第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が全体の計に一致しないことがある。
- (注2) 「n」は「number of case」の略で、質問に対する回答者の総数を表す。
- (注3) 図中「0」、表中「-」は皆無を示す。
- (注4) 図表中の選択肢は、回答率の高い順に並び替えている場合がある。また、表記の語句を短縮・簡略化している場合がある。
- (注5) 《 》は、2つ以上の選択肢を合わせて分析する場合に用いる。また、この場合の比率は実際の回答者数の合計から算出しているため、個々の比率の単純な合計とは値が異なる場合がある。
- (注6) 男女の18～29歳などのサンプル数の少ない属性については参考値であり、グラフ上で数値が高いものでも有意差がない場合がある。
- (注7) 【地域別の状況】【性・年代別の状況】の図表では、地域や性・年代が不詳の者がいるため、内訳の合計が全体の回答者数と異なっている。

第1章 食・食育【問1～問9】

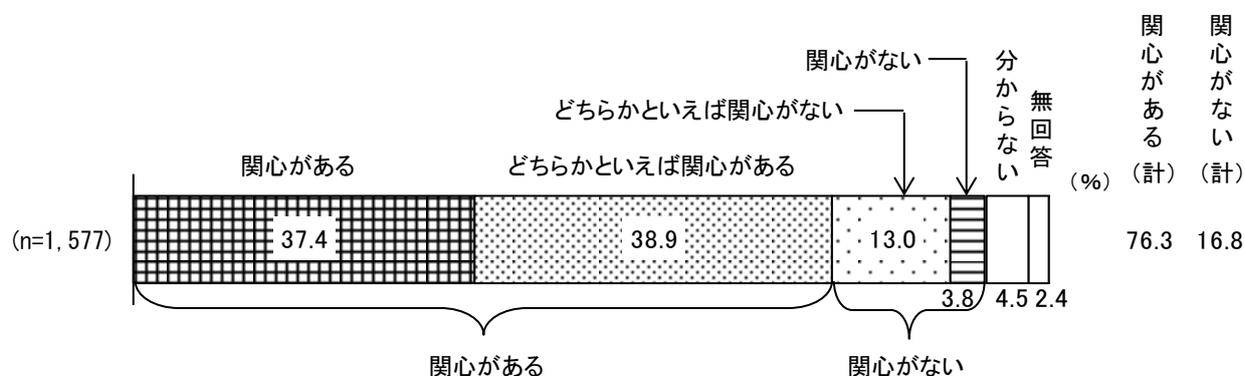
1 「食育」への関心【問1】

【全体の状況】

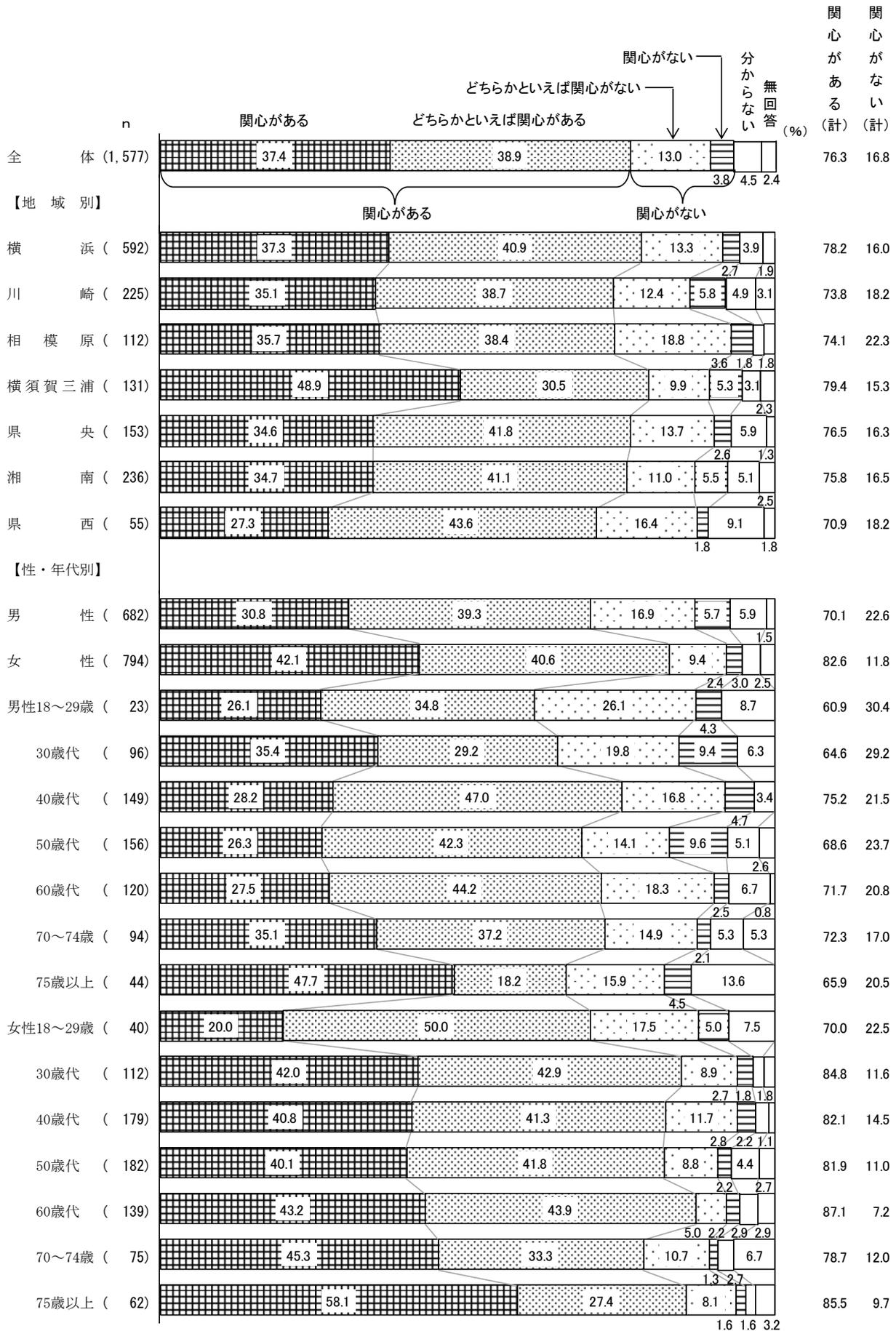
「食育」に関心があるか尋ねたところ、「関心がある」(37.4%)と「どちらかといえば関心がある」(38.9%)を合わせた《関心がある》は76.3%であった。

一方、「関心がない」(3.8%)と「どちらかといえば関心がない」(13.0%)を合わせた《関心がない》は16.8%であった。(図表1-1-1)

図表1-1-1 「食育」への関心



図表1-1-2 「食育」への関心—地域別、性・年代別



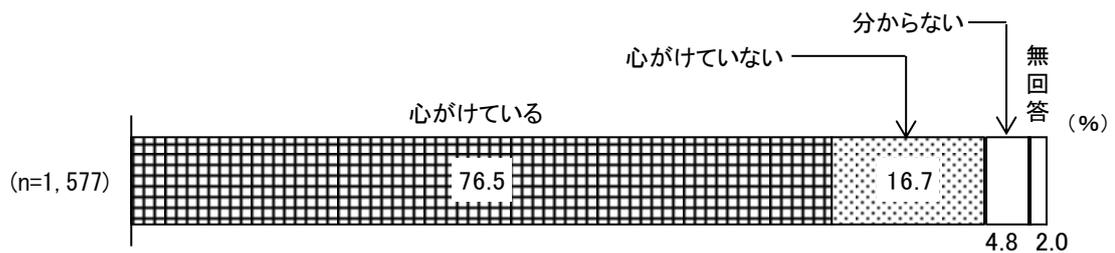
2 健康的な食事内容の心がけ【問2】

【全体の状況】

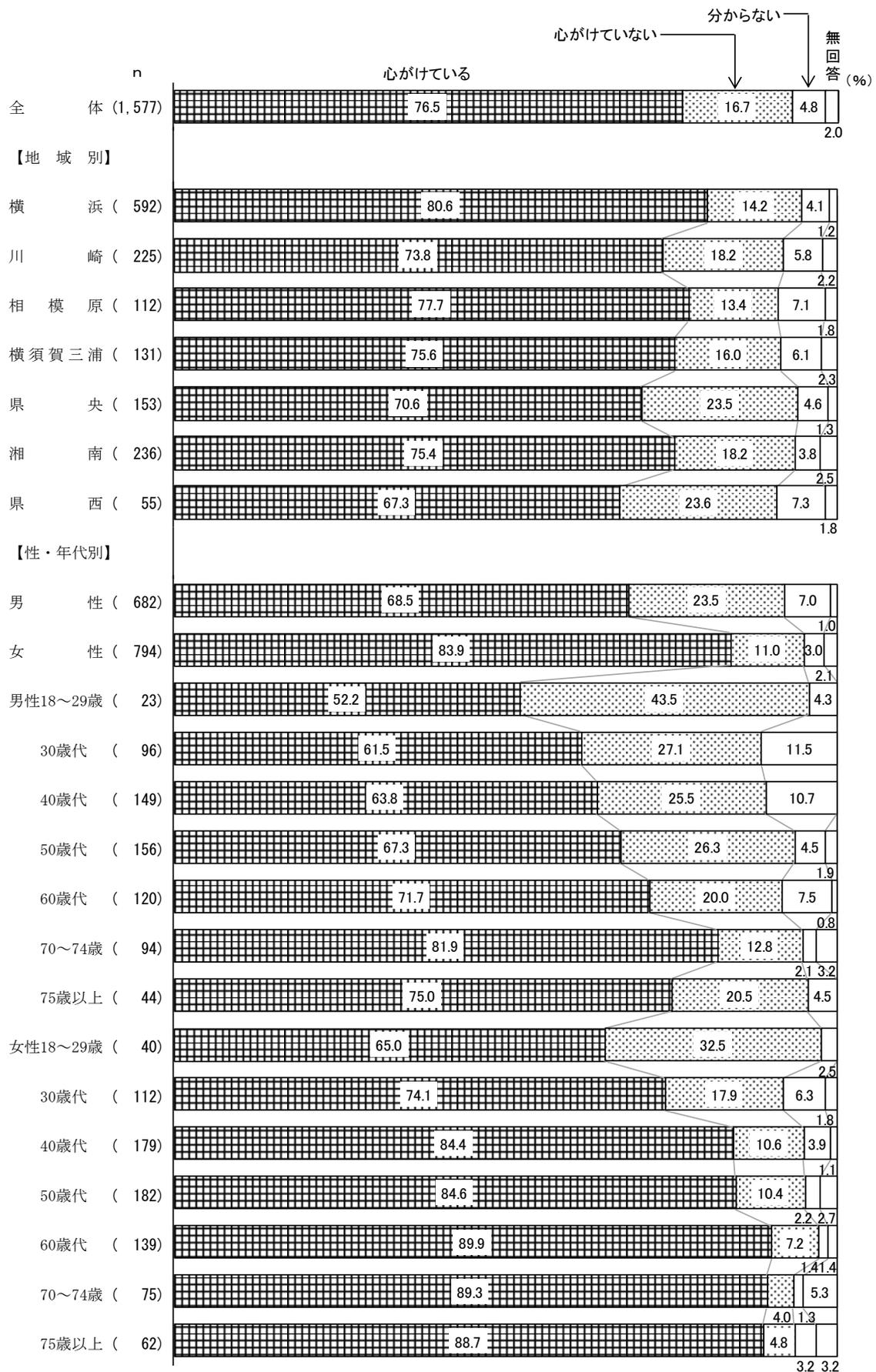
毎日の食生活で、主食・主菜・副菜を組み合わせた健康的な食事内容を心がけているか尋ねたところ、「心がけている」が76.5%であった。

一方、「心がけていない」は、16.7%であった。(図表1-2-1)

図表1-2-1 健康的な食事内容の心がけ



図表1-2-2 健康的な食事内容の心がけ—地域別、性・年代別



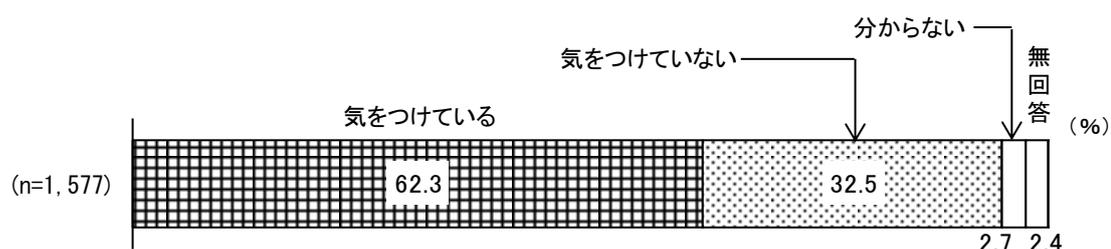
3 就寝前の食事を控えているか【問3】

【全体の状況】

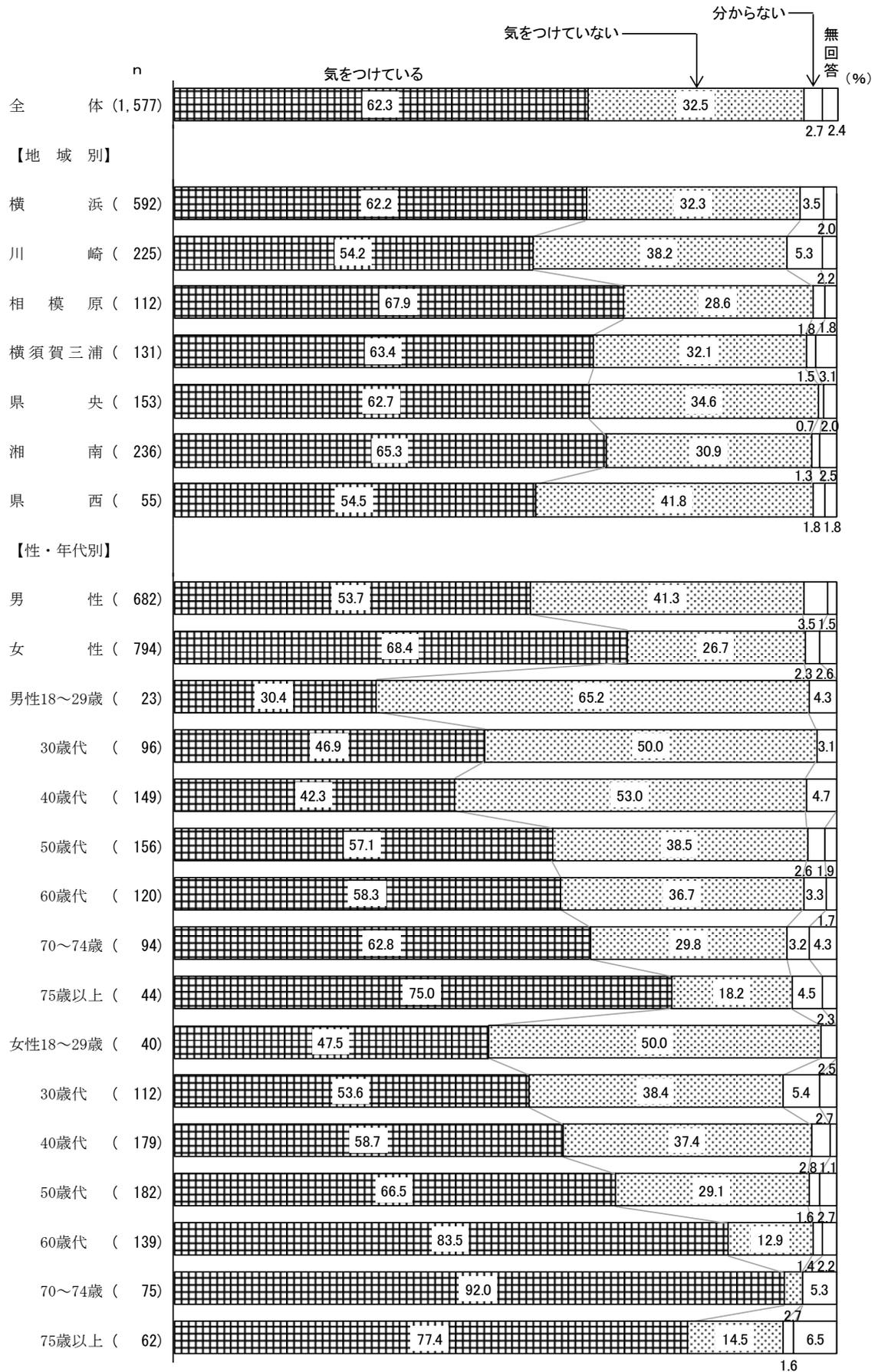
就寝前2時間以内に食事をとらないよう気をつけているか尋ねたところ、「気をつけている」が62.3%であった。

一方、「気をつけていない」は、32.5%であった。(図表1-3-1)

図表1-3-1 就寝前の食事を控えているか



図表1-3-2 就寝前の食事を控えているかー地域別、性・年代別

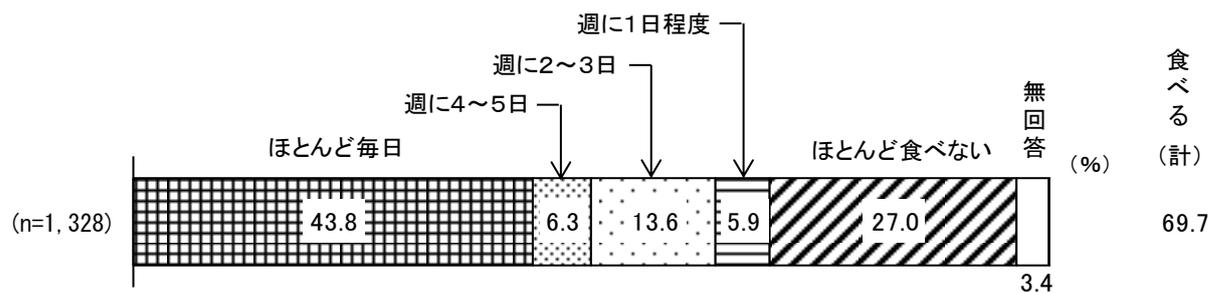


4 朝食を同居の方と食べる頻度【問4-1】

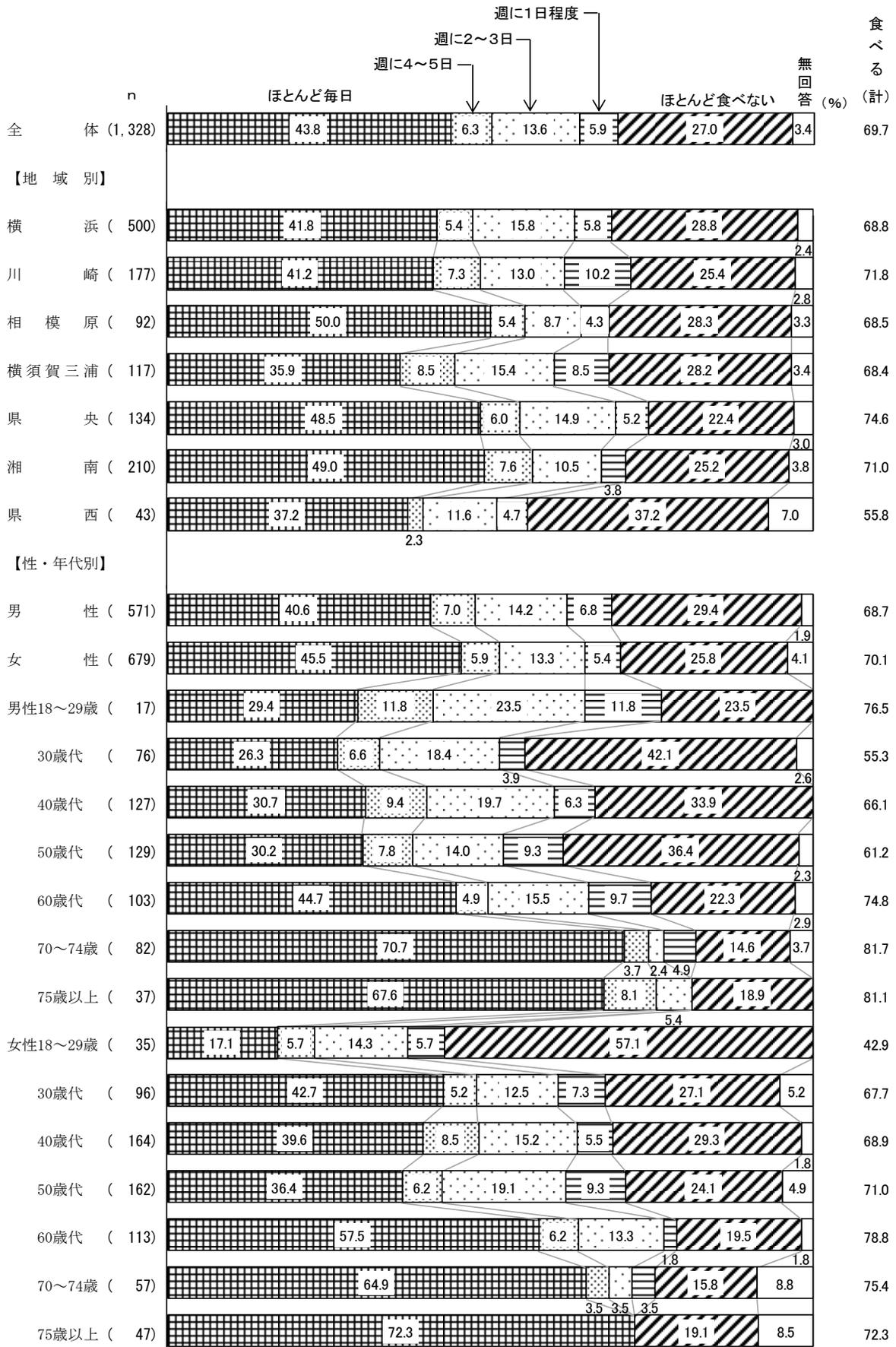
【全体の状況】

複数人でお住まいの1,328人に、朝食を同居の方と食べる頻度を尋ねたところ、「ほとんど毎日」が43.8%で最も多く、次いで「ほとんど食べない」が27.0%であった。(図表1-4-1)

図表1-4-1 朝食を同居の方と食べる頻度



図表1-4-2 朝食を同居の方と食べる頻度—地域別、性・年代別

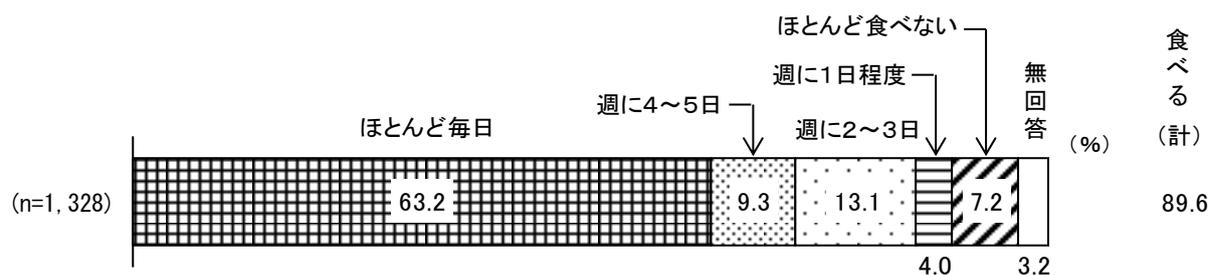


5 夕食を同居の方と食べる頻度【問4-2】

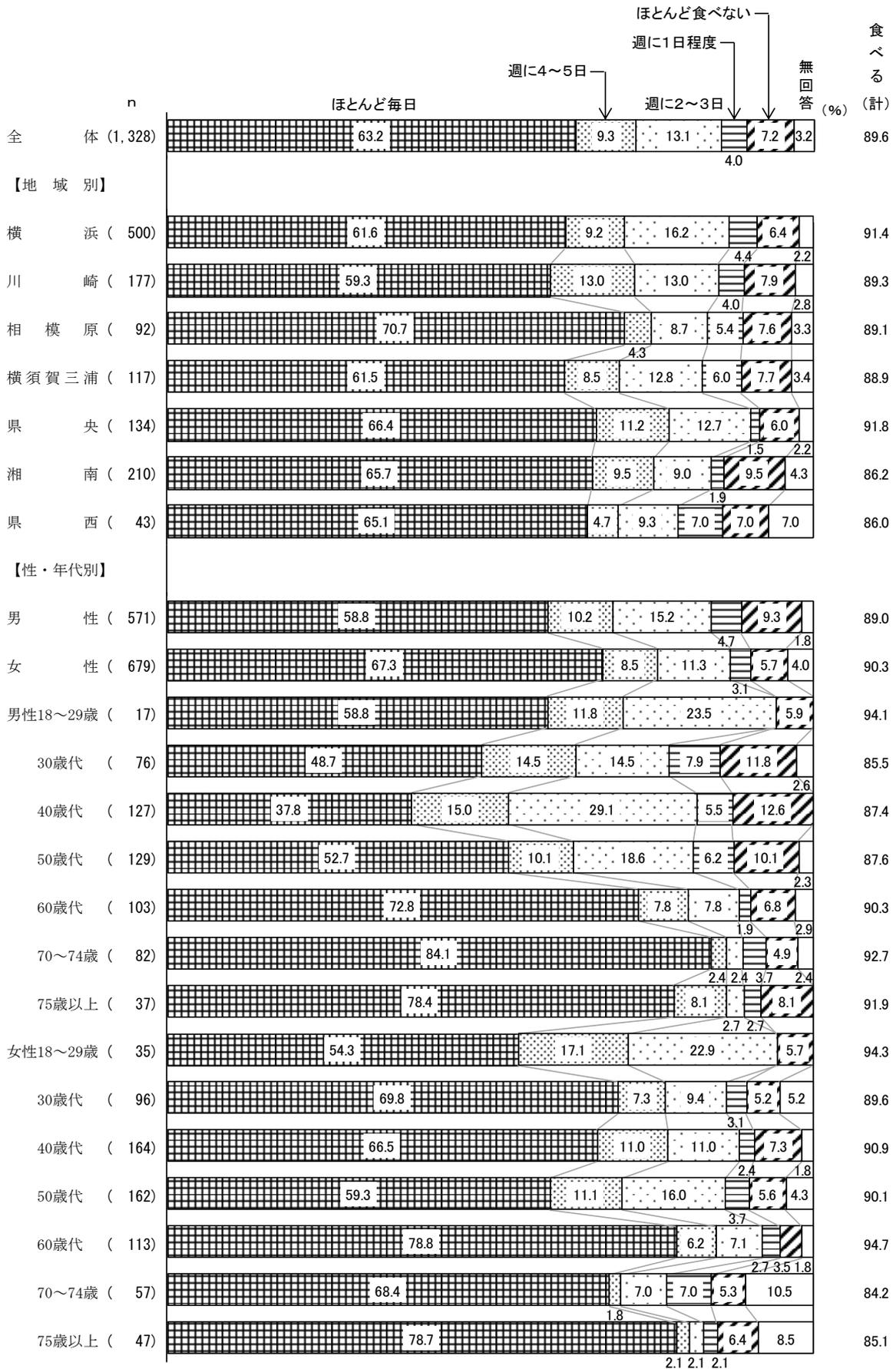
【全体の状況】

複数人でお住まいの1,328人に、夕食を同居の方と食べる頻度を尋ねたところ、「ほとんど毎日」が63.2%で最も多く、次いで「週に2～3日」が13.1%であった。(図表1-5-1)

図表1-5-1 夕食を同居の方と食べる頻度



図表1-5-2 夕食を同居の方と食べる頻度—地域別、性・年代別

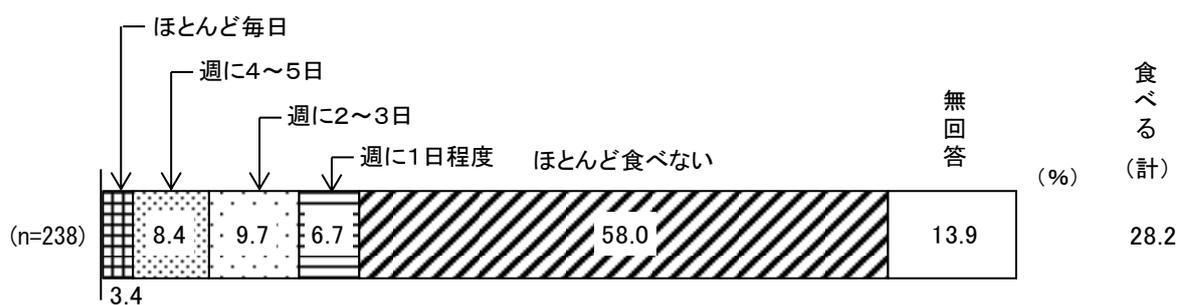


6 昼食を仲間や友人など複数人で食べる頻度【問5-1】

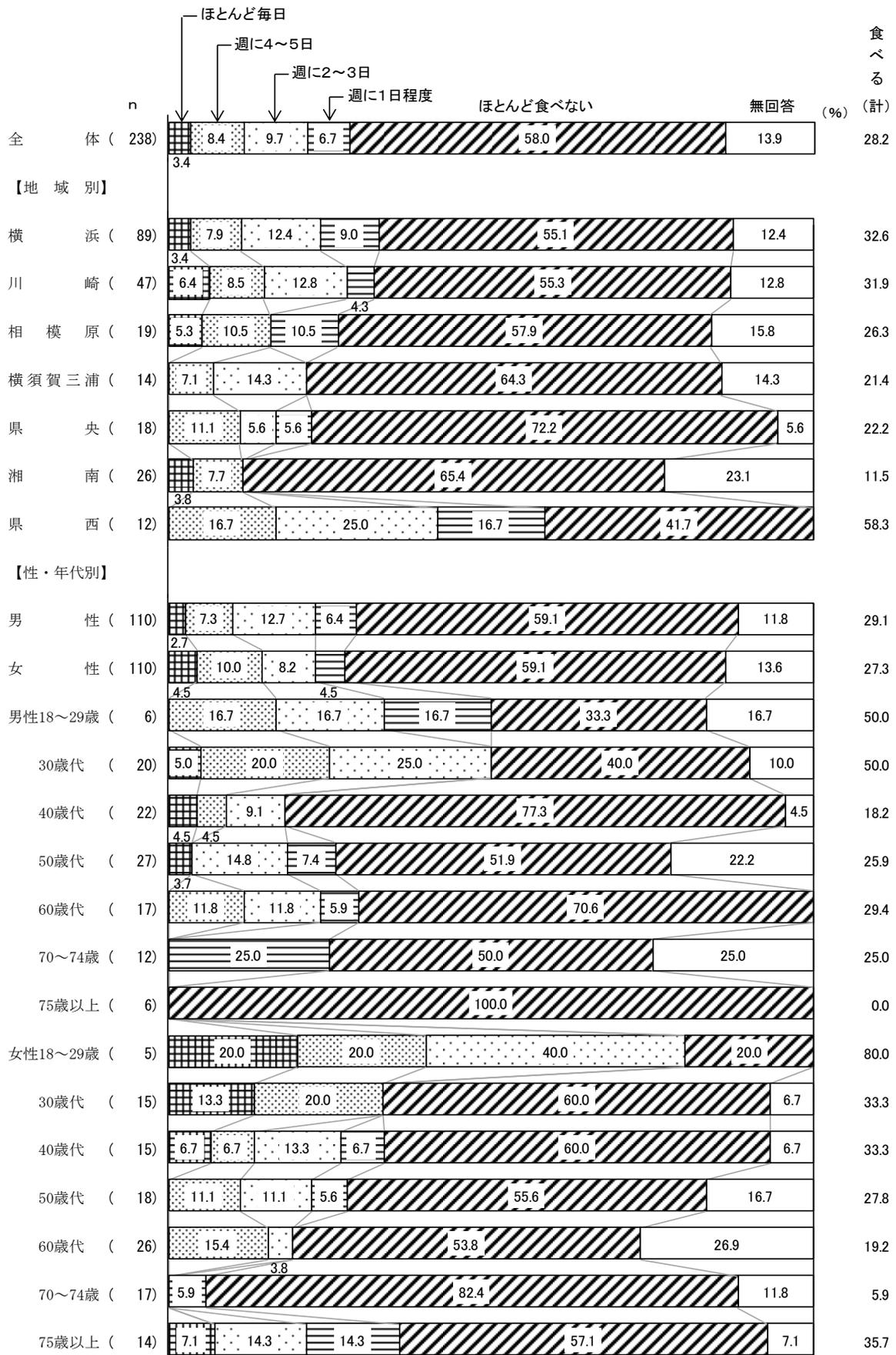
【全体の状況】

一人暮らしの238人に、昼食を仲間や友人など、複数人で食べる頻度を尋ねたところ、「ほとんど食べない」が58.0%で最も多く、次いで「週に2～3日」が9.7%であった。(図表1-6-1)

図表1-6-1 昼食を仲間や友人など複数人で食べる頻度



図表1-6-2 屋食を仲間や友人など複数人で食べる頻度—地域別、性・年代別
(サンプル数が少ないため参考)

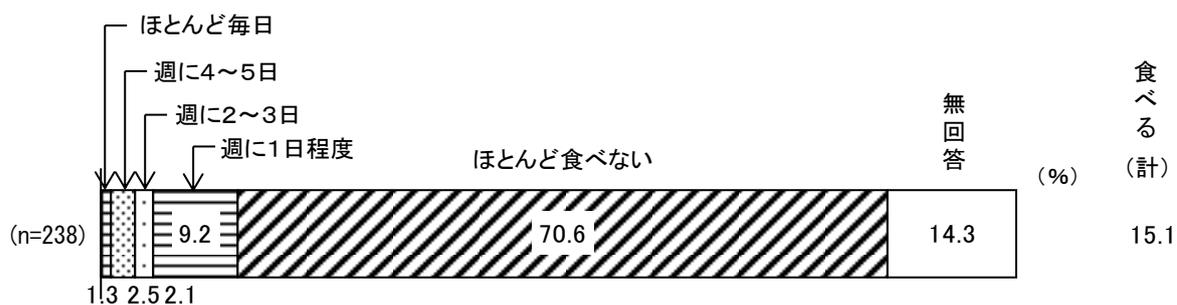


7 夕食を仲間や友人など複数人で食べる頻度【問5-2】

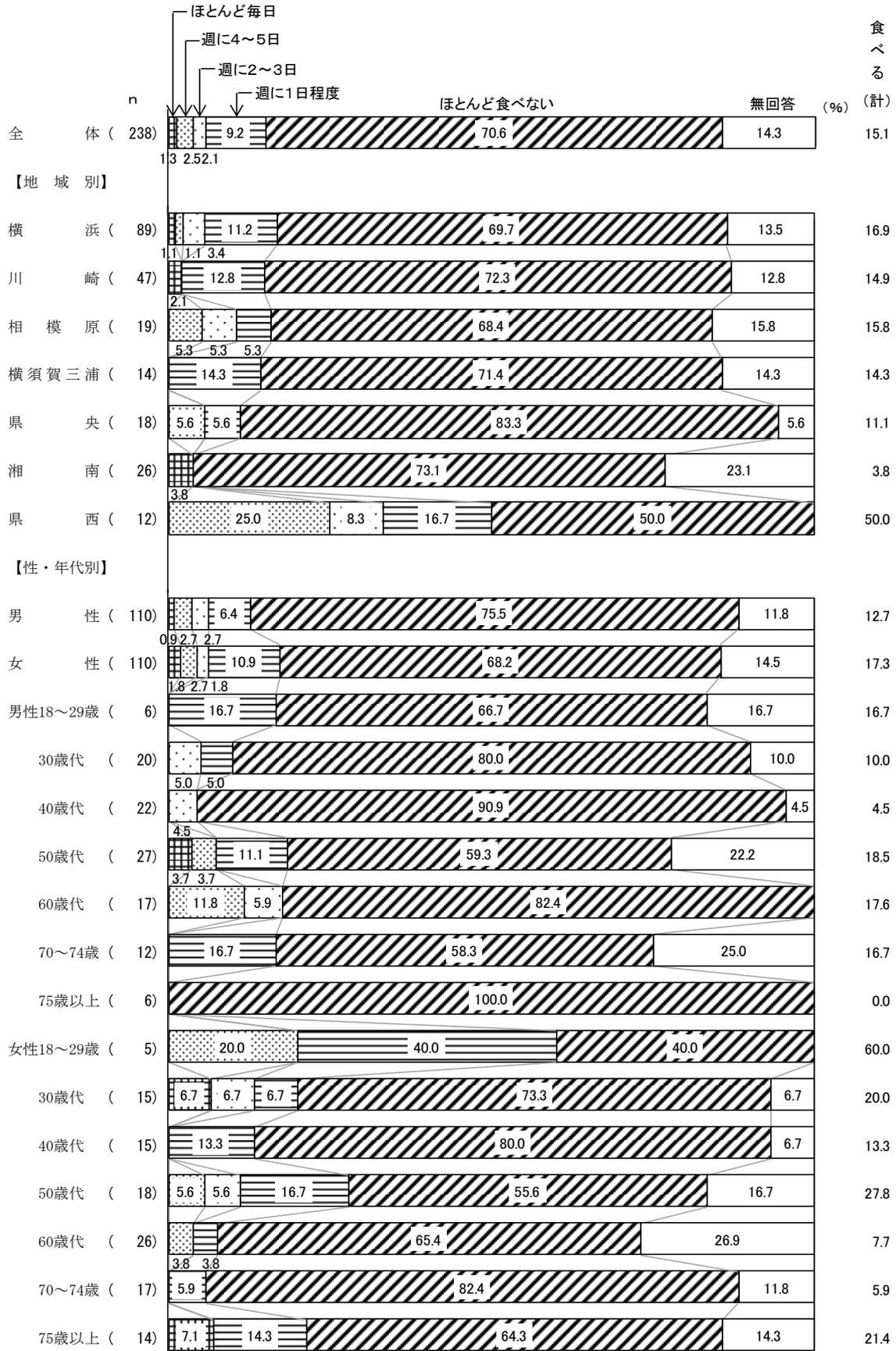
【全体の状況】

一人暮らしの238人に、夕食を仲間や友人など、複数人で食べる頻度を尋ねたところ、「ほとんど食べない」が70.6%で最も多く、次いで「週に1日程度」が9.2%であった。(図表1-7-1)

図表1-7-1 夕食を仲間や友人など複数人で食べる頻度



図表1-7-2 夕食を仲間や友人など複数人で食べる頻度—地域別、性・年代別
(サンプル数が少ないため参考)



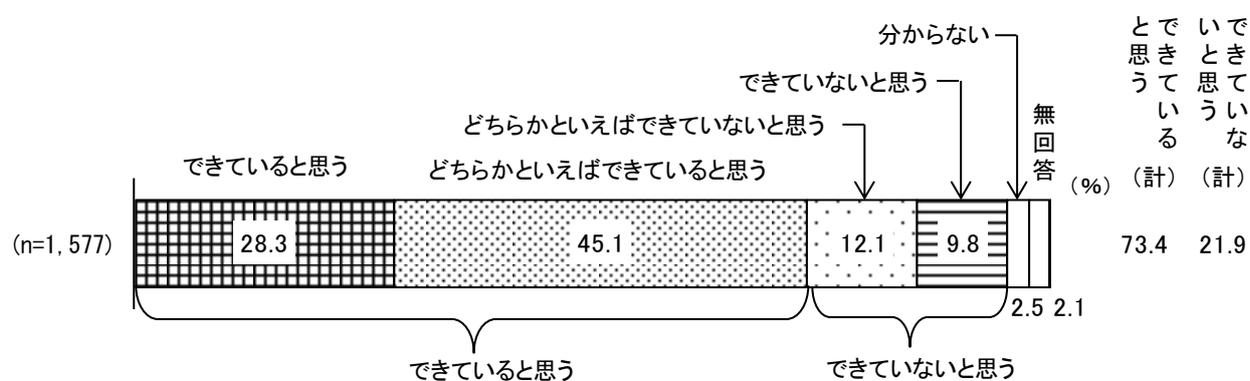
8 食事のマナーを正しくできていることへの意識【問6】

【全体の状況】

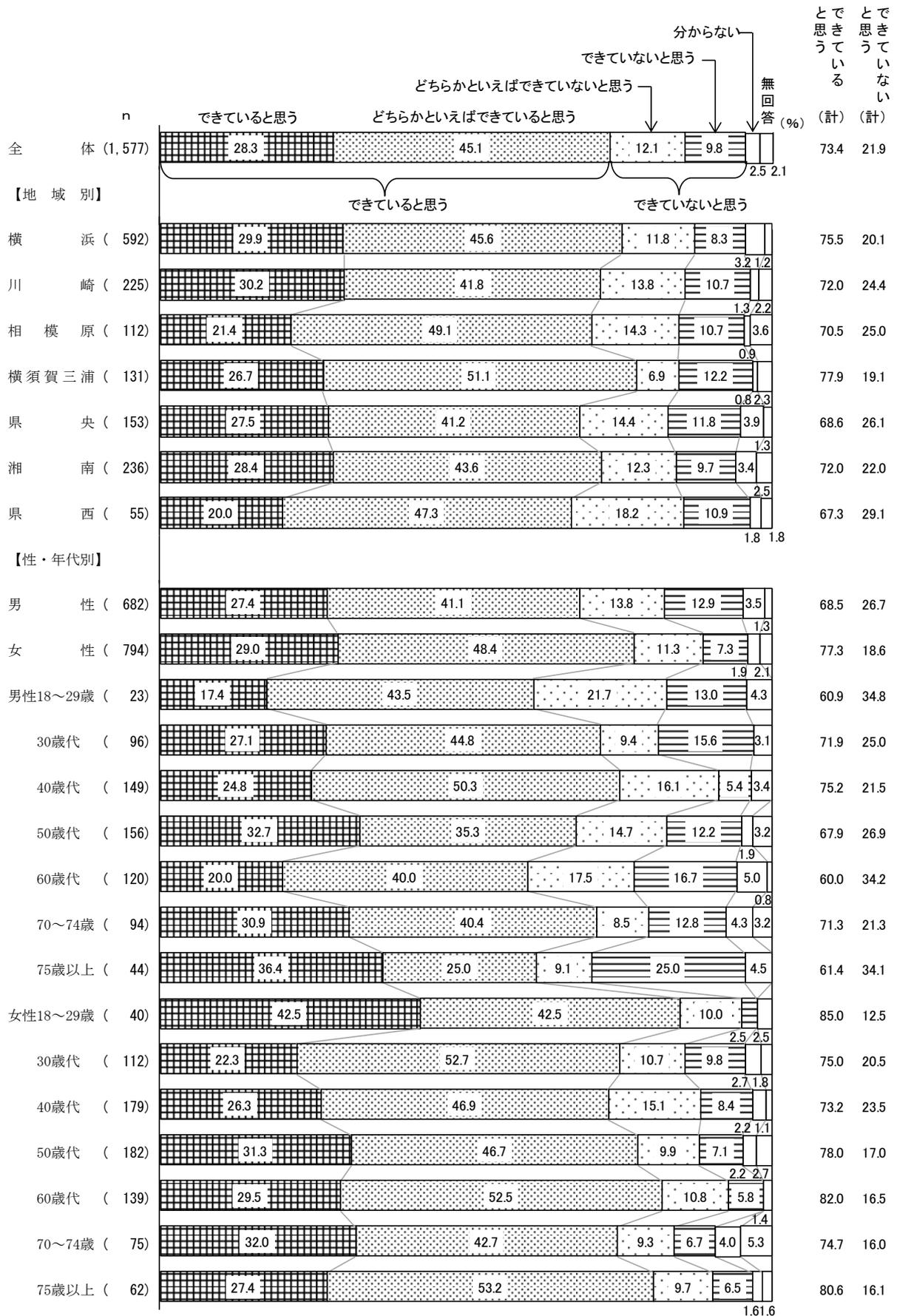
いただきます・ごちそうさまのあいさつ、はしの持ち方、料理の並べ方など食事のマナーを正しくできていると思うか尋ねたところ、「できていると思う」(28.3%)と「どちらかといえばできていると思う」(45.1%)を合わせた《できていると思う》は73.4%であった。

一方、「できていないと思う」(9.8%)と「どちらかといえばできていないと思う」(12.1%)を合わせた《できていないと思う》は21.9%であった。(図表1-8-1)

図表1-8-1 食事のマナーを正しくできていることへの意識



図表1-8-2 食事のマナーを正しくできていることへの意識—地域別、性・年代別



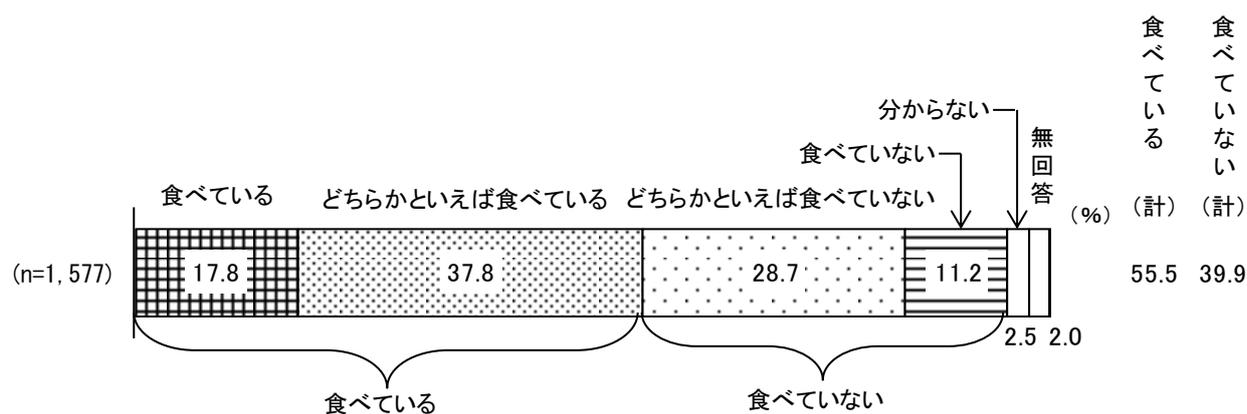
9 ゆっくりよく噛んで食べているか【問7】

【全体の状況】

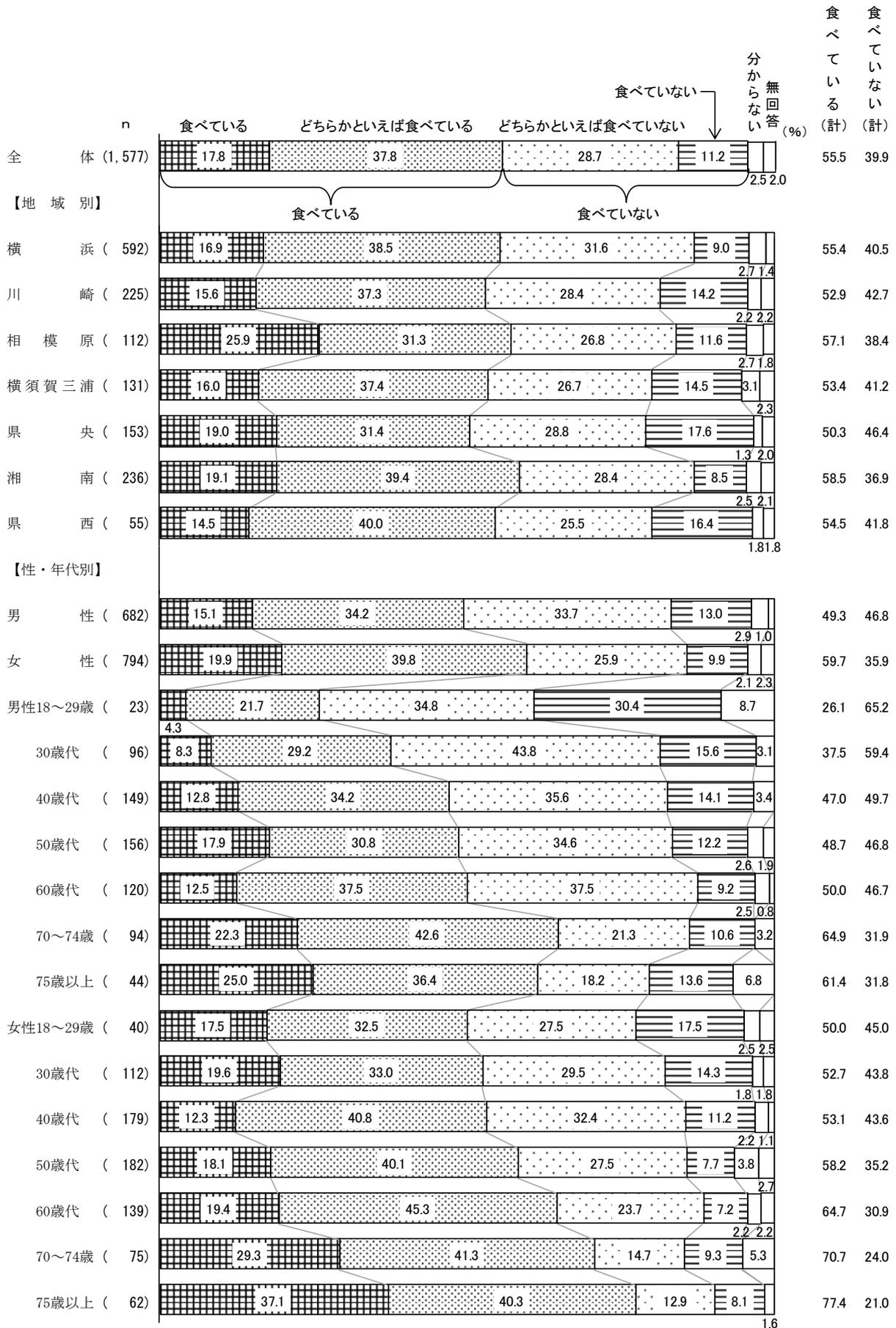
ゆっくりよく噛んで食べているか尋ねたところ、「食べている」(17.8%)と「どちらかといえば食べている」(37.8%)を合わせた《食べている》は55.5%であった。

一方、「食べていない」(11.2%)と「どちらかといえば食べていない」(28.7%)を合わせた《食べていない》は39.9%であった。(図表1-9-1)

図表1-9-1 ゆっくりよく噛んで食べているか



図表1-9-2 ゆっくりよく噛んで食べているかー地域別、性・年代別



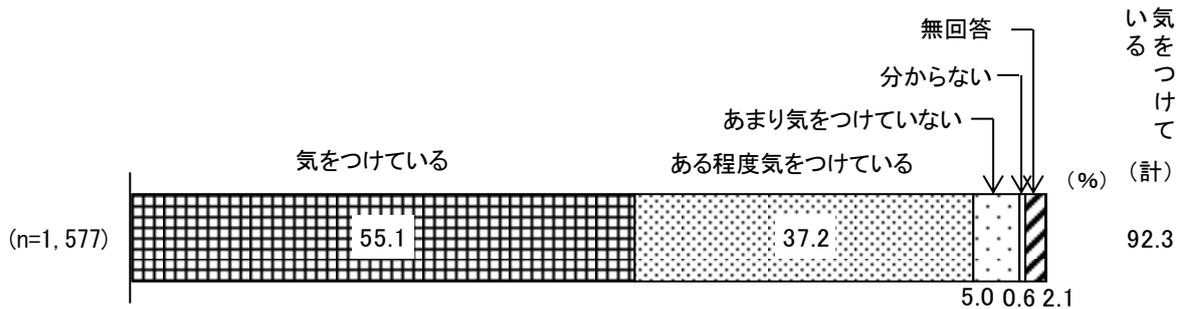
10 食べ残しや買いすぎなどに気をつけているか【問8】

【全体の状況】

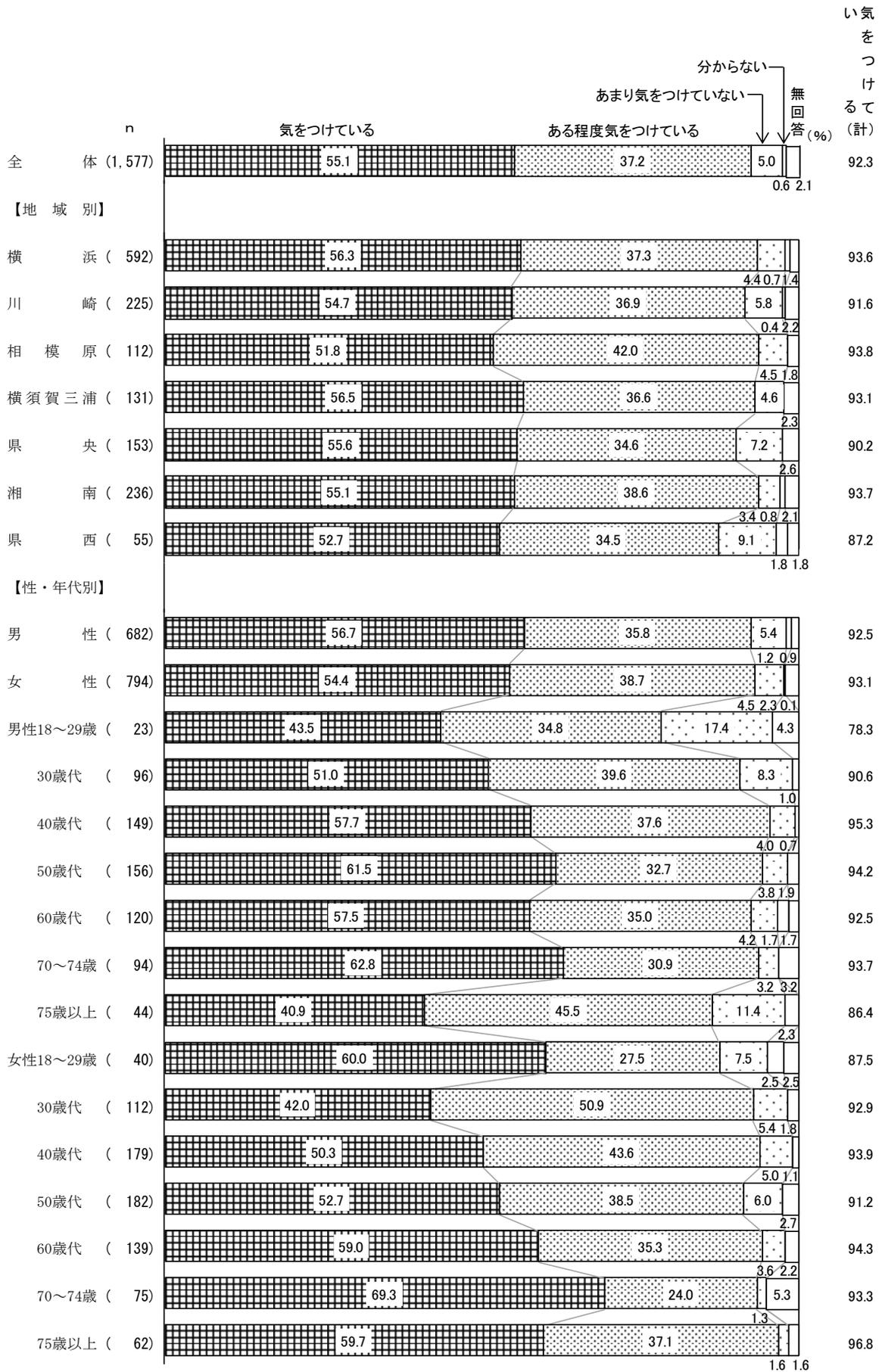
食べ残しや買いすぎなどに気をつけているか尋ねたところ、「気をつけている」が55.1%であった。

一方、「あまり気をつけていない」は、5.0%であった。(図表1-10-1)

図表1-10-1 食べ残しや買いすぎなどに気をつけているか



図表1-10-2 食べ残しや買いすぎなどに気を付けているかー地域別、性・年代別



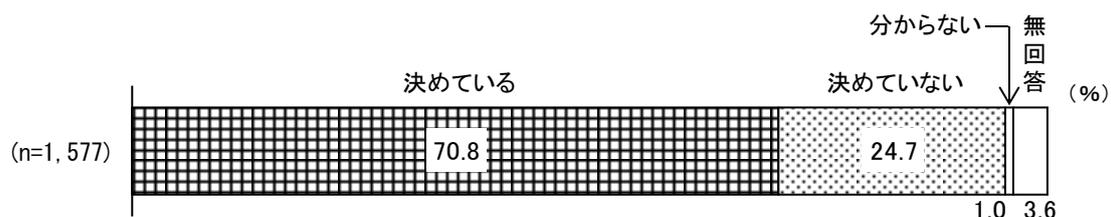
11 歯と口の健康を保つためにかかりつけ医を決めているか【問9】

【全体の状況】

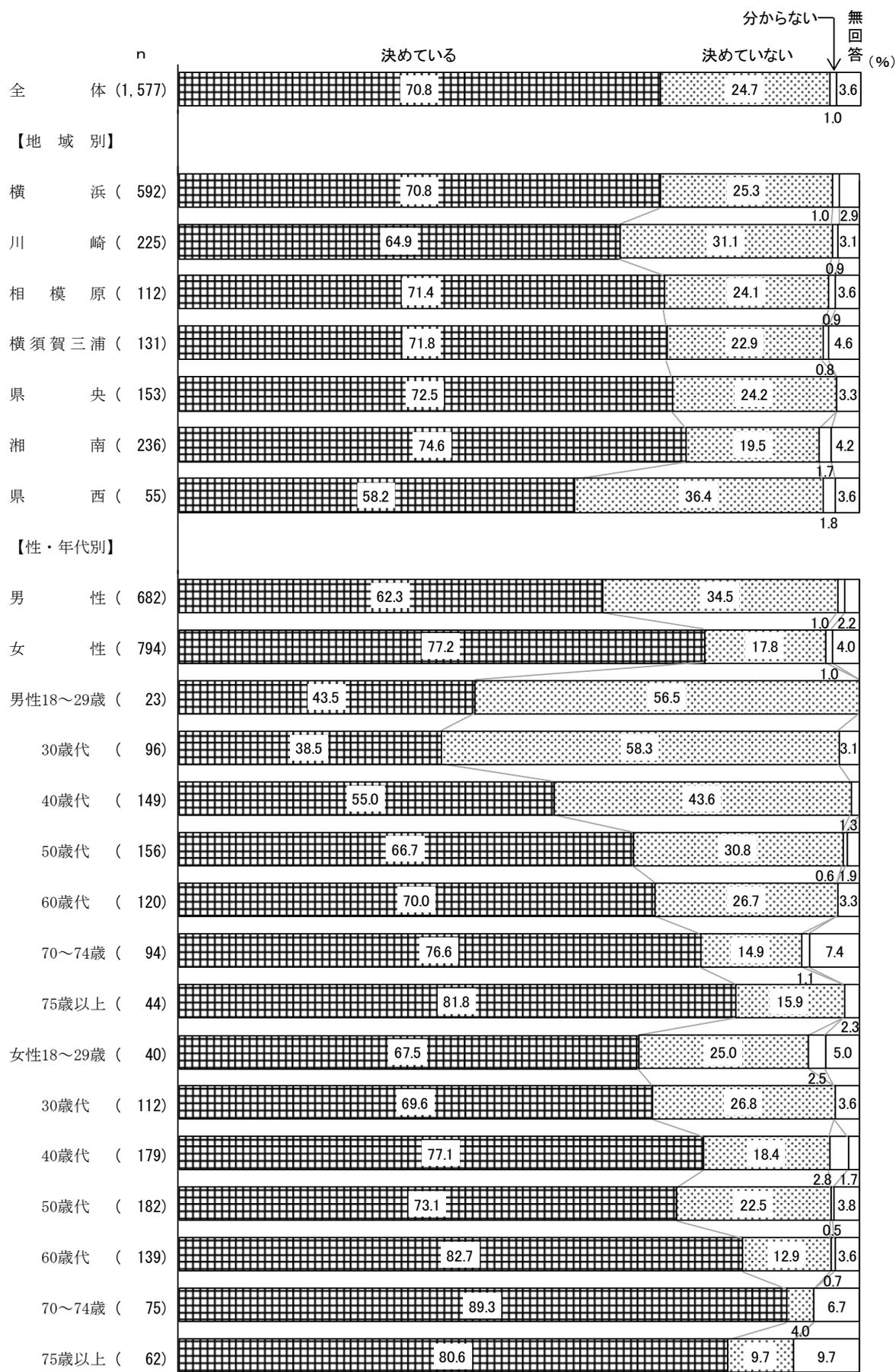
歯と口の健康を保つためにかかりつけ医を決めているか尋ねたところ、「決めている」が70.8%であった。

一方、「決めていない」は、24.7%であった。(図表1-11-1)

図表1-11-1 歯と口の健康を保つためにかかりつけ医を決めているか



図表1-11-2 歯と口の健康を保つためにかかりつけ医を決めているか—地域別、性・年代別



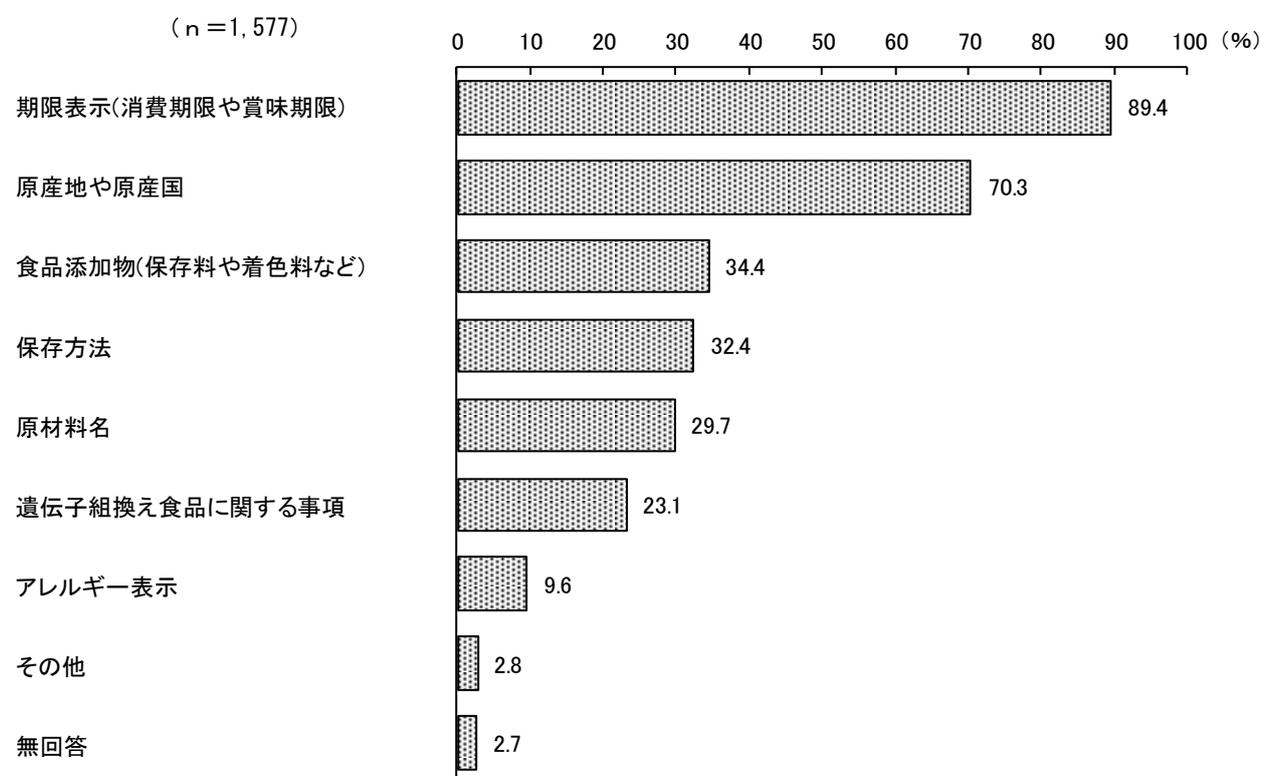
第2章 食の安全・安心【問10～問12】

1 食品を購入する際に確認している表示内容【問10】

【全体の状況】

食品を購入する際に、確認している表示内容を複数回答で尋ねたところ、「期限表示（消費期限や賞味期限）」が89.4%で最も多く、次いで「原産地や原産国」が70.3%であった。（図表2-1-1）

図表2-1-1 食品を購入する際に確認している表示内容（複数回答）



図表2-1-2 食品を購入する際に確認している表示内容（複数回答）—地域別、性・年代別

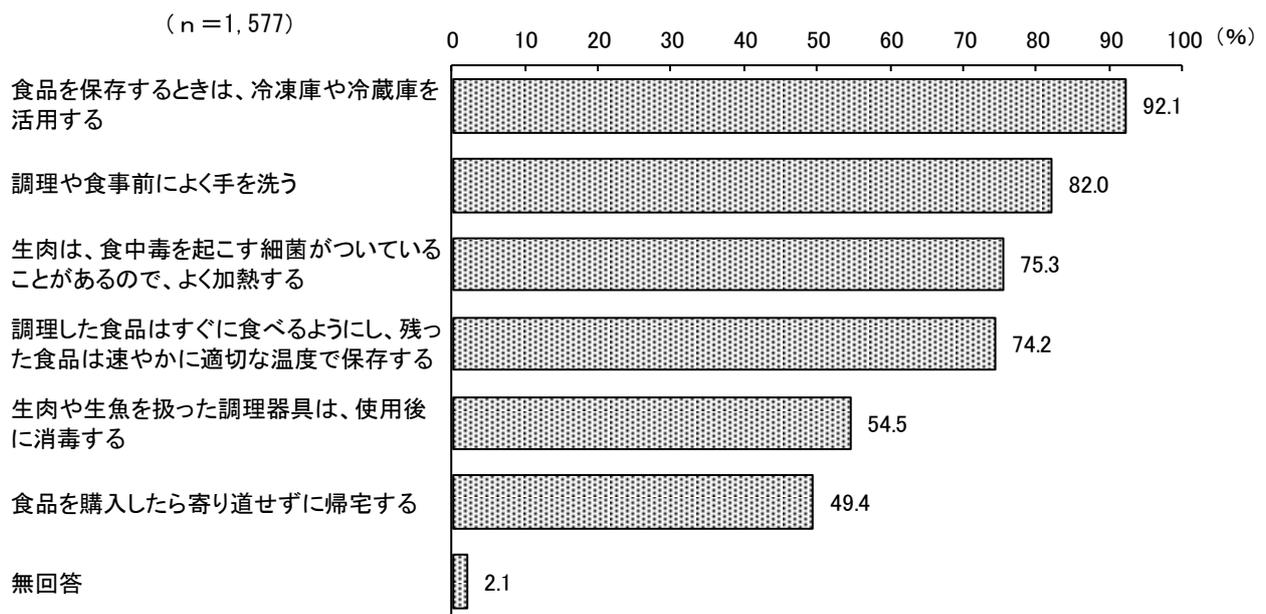
| (%) | | | | | | | | | | |
|----------|-------|---------------------|---------|----------------------|------|------|----------------|---------|------|-----|
| | n | 期限表示 (消費期限や賞味期限) | 原産地や原産国 | 食品添加物 (保存料や着色料など) | 保存方法 | 原材料名 | 遺伝子組換え食品に関する事項 | アレルギー表示 | その他 | 無回答 |
| 全体 | 1,577 | 89.4 | 70.3 | 34.4 | 32.4 | 29.7 | 23.1 | 9.6 | 2.8 | 2.7 |
| 【地域別】 | | | | | | | | | | |
| 横浜 | 592 | 89.5 | 72.0 | 35.6 | 33.1 | 29.7 | 26.9 | 10.0 | 1.7 | 1.7 |
| 川崎 | 225 | 89.8 | 65.3 | 27.6 | 26.7 | 29.8 | 16.0 | 6.7 | 4.0 | 3.6 |
| 相模原 | 112 | 87.5 | 76.8 | 30.4 | 25.9 | 25.0 | 26.8 | 12.5 | 1.8 | 3.6 |
| 横須賀三浦 | 131 | 87.8 | 72.5 | 42.0 | 35.1 | 32.8 | 24.4 | 9.9 | 3.8 | 2.3 |
| 県央 | 153 | 88.9 | 70.6 | 32.7 | 34.6 | 28.8 | 19.6 | 9.2 | 2.0 | 2.6 |
| 湘南 | 236 | 91.9 | 69.1 | 32.6 | 33.9 | 29.2 | 17.8 | 7.6 | 3.8 | 3.0 |
| 県西 | 55 | 87.3 | 65.5 | 32.7 | 27.3 | 34.5 | 21.8 | 18.2 | 7.3 | 1.8 |
| 【性・年代別】 | | | | | | | | | | |
| 男性 | 682 | 88.4 | 62.6 | 25.7 | 27.4 | 23.2 | 14.2 | 8.9 | 4.1 | 2.2 |
| 女性 | 794 | 90.6 | 78.0 | 40.3 | 35.3 | 34.9 | 29.6 | 10.1 | 1.6 | 2.5 |
| 男性18~29歳 | 23 | 91.3 | 43.5 | 8.7 | 39.1 | 17.4 | 4.3 | 17.4 | 13.0 | 4.3 |
| 30歳代 | 96 | 85.4 | 61.5 | 26.0 | 15.6 | 25.0 | 12.5 | 7.3 | 5.2 | 3.1 |
| 40歳代 | 149 | 85.9 | 63.1 | 29.5 | 26.8 | 22.1 | 12.8 | 11.4 | 4.7 | 0.0 |
| 50歳代 | 156 | 87.8 | 64.1 | 21.2 | 27.6 | 26.3 | 14.7 | 8.3 | 3.8 | 1.9 |
| 60歳代 | 120 | 93.3 | 65.8 | 24.2 | 34.2 | 19.2 | 12.5 | 7.5 | 3.3 | 1.7 |
| 70~74歳 | 94 | 90.4 | 62.8 | 31.9 | 25.5 | 23.4 | 22.3 | 6.4 | 3.2 | 5.3 |
| 75歳以上 | 44 | 86.4 | 59.1 | 27.3 | 34.1 | 25.0 | 13.6 | 11.4 | 0.0 | 2.3 |
| 女性18~29歳 | 40 | 95.0 | 62.5 | 20.0 | 25.0 | 12.5 | 10.0 | 10.0 | 2.5 | 0.0 |
| 30歳代 | 112 | 89.3 | 63.4 | 27.7 | 32.1 | 27.7 | 20.5 | 9.8 | 0.9 | 2.7 |
| 40歳代 | 179 | 90.5 | 80.4 | 38.5 | 30.2 | 35.8 | 26.3 | 9.5 | 2.8 | 1.1 |
| 50歳代 | 182 | 89.0 | 83.0 | 41.8 | 33.5 | 35.7 | 36.3 | 12.1 | 1.1 | 2.7 |
| 60歳代 | 139 | 92.8 | 86.3 | 48.2 | 43.9 | 44.6 | 35.3 | 7.2 | 0.7 | 2.9 |
| 70~74歳 | 75 | 90.7 | 81.3 | 48.0 | 29.3 | 34.7 | 36.0 | 10.7 | 0.0 | 5.3 |
| 75歳以上 | 62 | 90.3 | 71.0 | 48.4 | 53.2 | 37.1 | 29.0 | 12.9 | 4.8 | 1.6 |

2 食中毒を予防する上で重要なこと【問11】

【全体の状況】

食中毒を予防する上で重要なことがらについて、知っていることを複数回答で尋ねたところ、「食品を保存するときは、冷凍庫や冷蔵庫を活用する」が92.1%で最も多く、次いで「調理や食事前によく手を洗う」が82.0%であった。（図表2-2-1）

図表2-2-1 食中毒を予防する上で重要なこと（複数回答）



図表2-2-2 食中毒を予防する上で重要なこと（複数回答）－地域別、性・年代別

(%)

| | n | 冷蔵食品を保存するときは、冷凍庫や | 調理や食事前によく手を洗う | 生肉は、食中毒を起す細菌がつかないこと、食中毒を起す細菌がつかないこと、食中毒を起す細菌がつかないこと | 調理した食品はすぐに食べるように、残った食品は速やかに適切に温度で保存する | 生肉や生魚を扱った調理器具は、使用後に消毒する | 食品を購入したら寄り道せずに帰宅する | 無回答 |
|----------|-------|-------------------|---------------|---|---------------------------------------|-------------------------|--------------------|-----|
| 全体 | 1,577 | 92.1 | 82.0 | 75.3 | 74.2 | 54.5 | 49.4 | 2.1 |
| 【地域別】 | | | | | | | | |
| 横浜 | 592 | 92.9 | 80.4 | 73.3 | 73.8 | 53.9 | 47.6 | 1.4 |
| 川崎 | 225 | 91.1 | 83.1 | 74.2 | 72.9 | 52.0 | 45.3 | 2.2 |
| 相模原 | 112 | 93.8 | 85.7 | 77.7 | 71.4 | 60.7 | 54.5 | 1.8 |
| 横須賀三浦 | 131 | 91.6 | 85.5 | 79.4 | 77.9 | 57.3 | 45.8 | 3.1 |
| 県央 | 153 | 90.2 | 83.7 | 77.8 | 74.5 | 55.6 | 61.4 | 2.0 |
| 湘南 | 236 | 93.2 | 81.8 | 78.4 | 75.4 | 56.4 | 50.4 | 2.1 |
| 県西 | 55 | 89.1 | 76.4 | 70.9 | 78.2 | 47.3 | 49.1 | 1.8 |
| 【性・年代別】 | | | | | | | | |
| 男性 | 682 | 91.9 | 74.9 | 67.2 | 69.1 | 47.2 | 45.5 | 1.0 |
| 女性 | 794 | 92.7 | 88.4 | 83.0 | 79.0 | 61.5 | 52.9 | 2.4 |
| 男性18～29歳 | 23 | 95.7 | 78.3 | 82.6 | 78.3 | 56.5 | 56.5 | 0.0 |
| 30歳代 | 96 | 90.6 | 72.9 | 68.8 | 63.5 | 53.1 | 44.8 | 0.0 |
| 40歳代 | 149 | 91.3 | 77.9 | 72.5 | 67.1 | 48.3 | 45.0 | 0.0 |
| 50歳代 | 156 | 90.4 | 78.2 | 67.9 | 69.9 | 53.2 | 42.9 | 1.9 |
| 60歳代 | 120 | 94.2 | 73.3 | 62.5 | 76.7 | 47.5 | 53.3 | 0.8 |
| 70～74歳 | 94 | 92.6 | 74.5 | 63.8 | 66.0 | 40.4 | 42.6 | 3.2 |
| 75歳以上 | 44 | 93.2 | 61.4 | 54.5 | 65.9 | 18.2 | 36.4 | 0.0 |
| 女性18～29歳 | 40 | 87.5 | 75.0 | 87.5 | 70.0 | 35.0 | 35.0 | 2.5 |
| 30歳代 | 112 | 92.9 | 89.3 | 78.6 | 73.2 | 57.1 | 45.5 | 2.7 |
| 40歳代 | 179 | 95.5 | 89.4 | 84.4 | 80.4 | 64.8 | 50.8 | 1.1 |
| 50歳代 | 182 | 91.2 | 86.3 | 83.5 | 83.0 | 62.6 | 56.0 | 2.7 |
| 60歳代 | 139 | 93.5 | 91.4 | 84.9 | 84.2 | 64.0 | 57.6 | 2.2 |
| 70～74歳 | 75 | 92.0 | 90.7 | 81.3 | 72.0 | 66.7 | 49.3 | 5.3 |
| 75歳以上 | 62 | 90.3 | 91.9 | 80.6 | 75.8 | 59.7 | 66.1 | 1.6 |

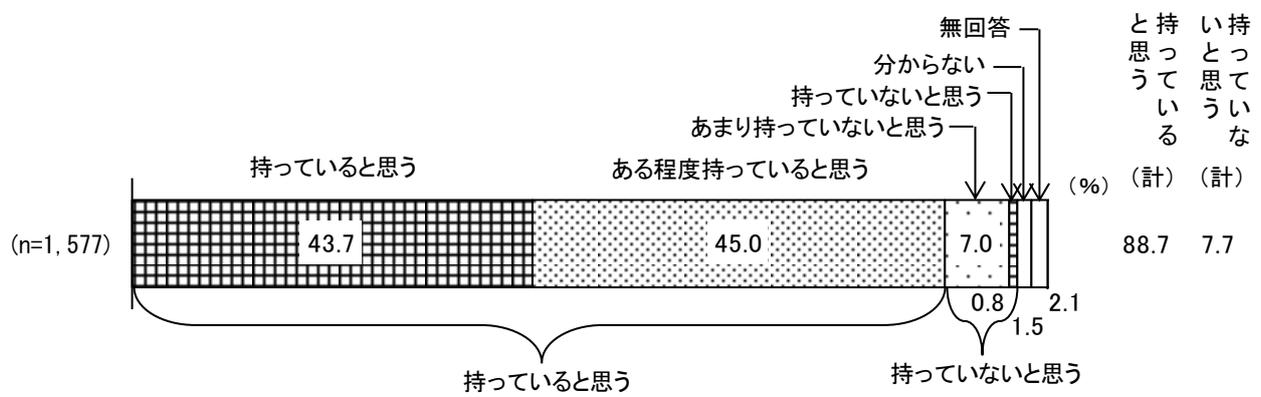
3 食品を安全に食べるために必要な知識【問12】

【全体の状況】

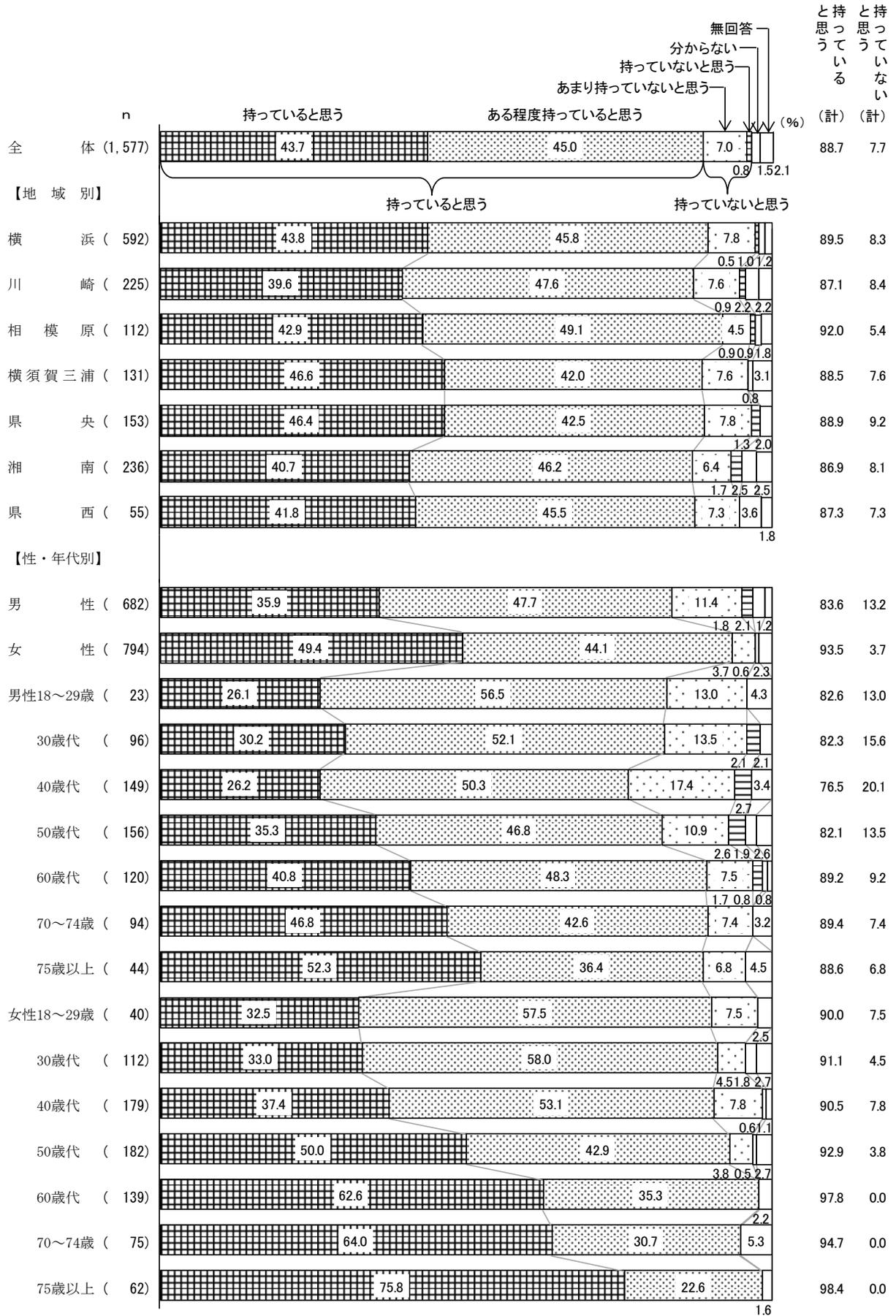
食品を安全に食べるために、必要な知識（例えば、調理や食事前によく手を洗う、生肉はよく加熱するなど）を持っていると思うか尋ねたところ、「持っていると思う」（43.7%）と「ある程度持っていると思う」（45.0%）を合わせた《持っていると思う》は88.7%であった。

一方、「持っていないと思う」（0.8%）と「あまり持っていないと思う」（7.0%）を合わせた《持っていないと思う》は7.7%であった。（図表2-3-1）

図表2-3-1 食品を安全に食べるために必要な知識



図表2-3-2 食品を安全に食べるために必要な知識—地域別、性・年代別



第3章 神奈川県農林水産業【問13～問15】

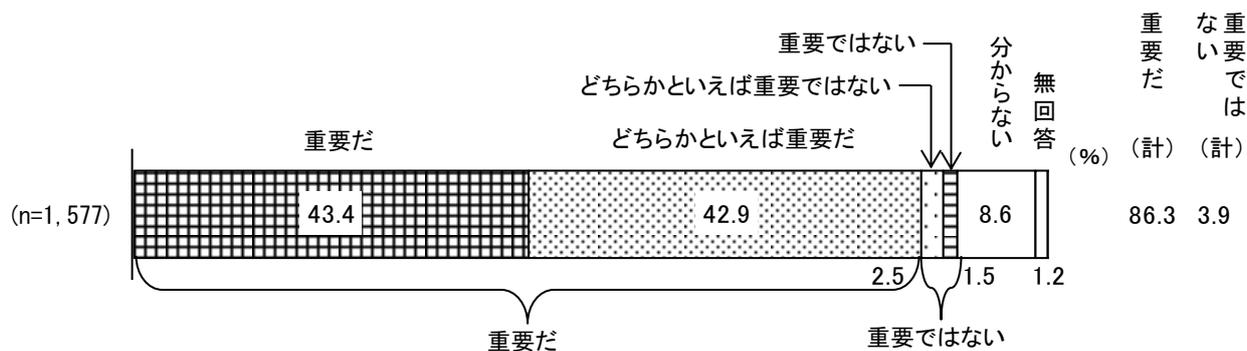
1 「地産地消」の取組みの重要度【問13】

【全体の状況】

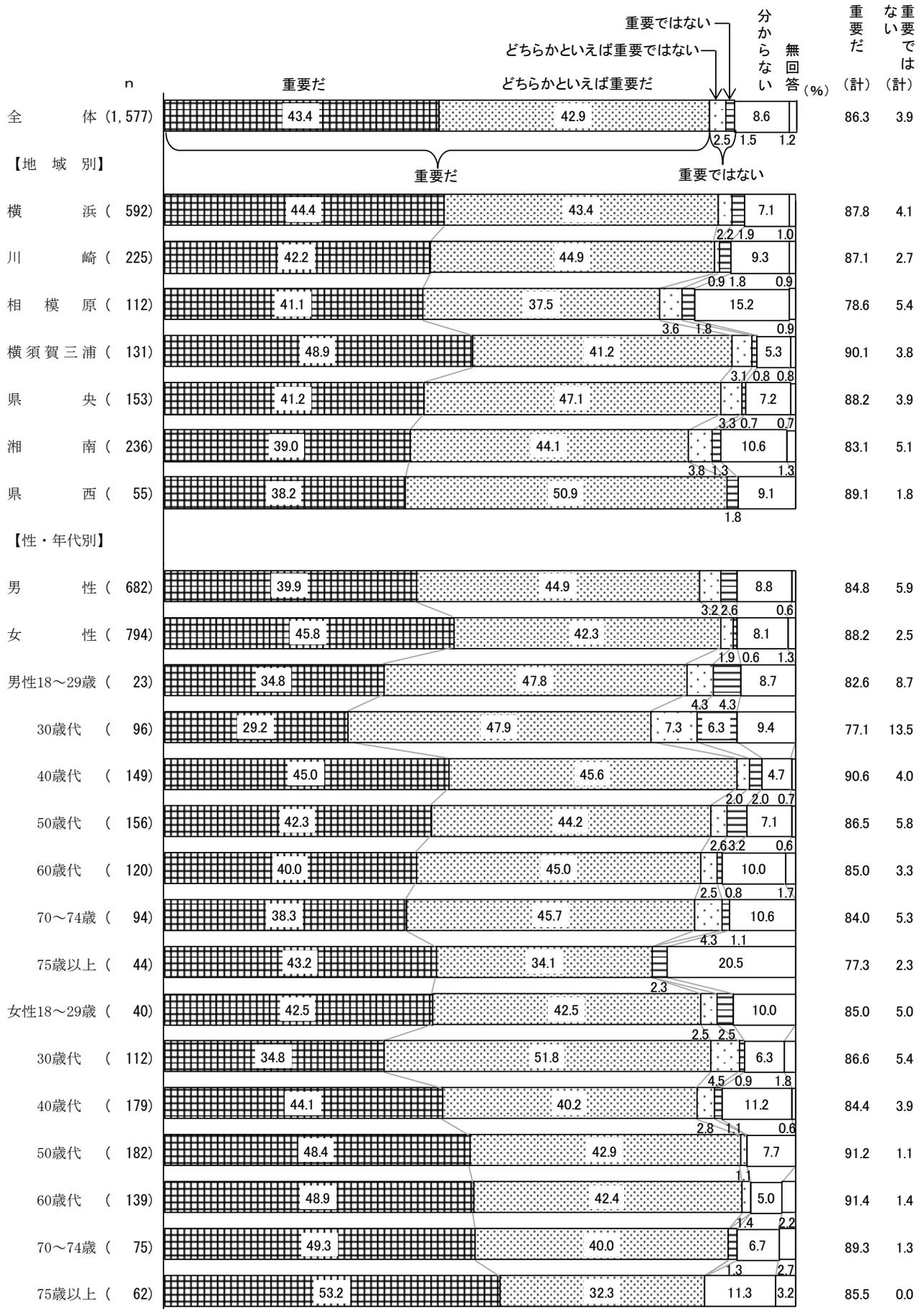
県内の農林水産業を活性化する上で、「地産地消」の取組みを重要だと思うか尋ねたところ、「重要だ」(43.4%)と「どちらかといえば重要だ」(42.9%)を合わせた《重要だ》は86.3%であった。

一方、「重要ではない」(1.5%)と「どちらかといえば重要ではない」(2.5%)を合わせた《重要ではない》は3.9%であった。(図表3-1-1)

図表3-1-1 「地産地消」の取組みの重要度



図表3-1-2 「地産地消」の取組みの重要度—地域別、性・年代別



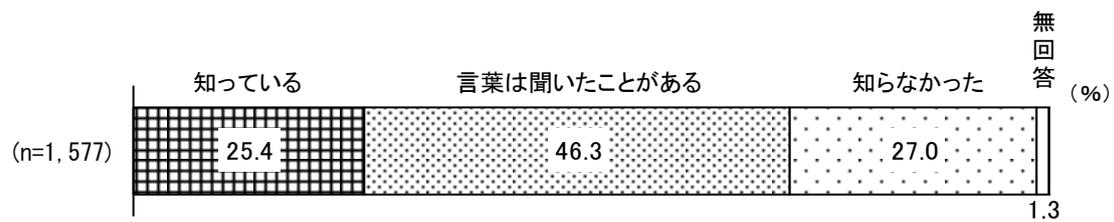
2 「かながわブランド」の認知度【問14】

【全体の状況】

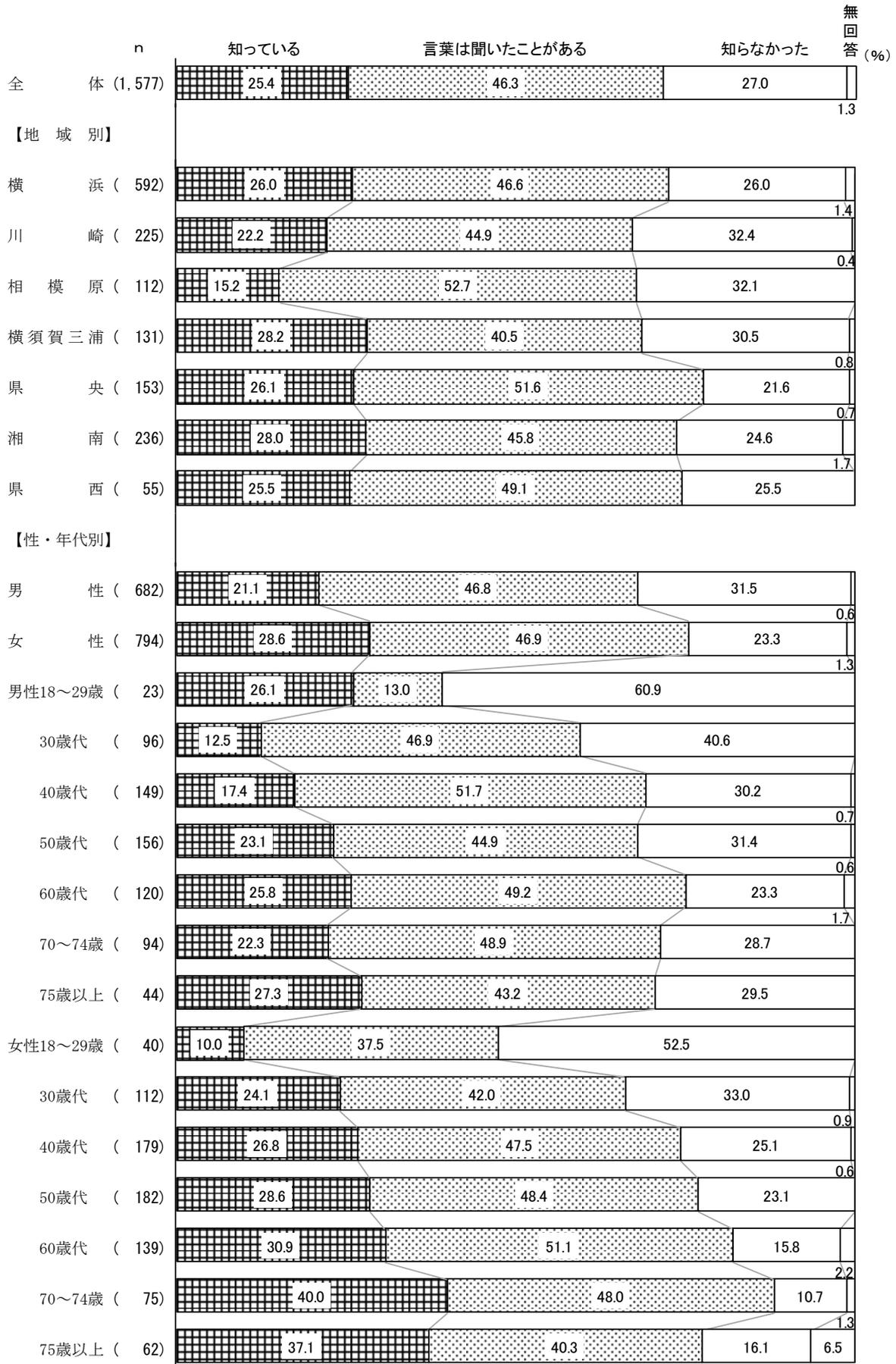
「かながわブランド」という言葉の意味を知っているか尋ねたところ、「知っている」が25.4%であった。

一方、「知らなかった」は、27.0%であった。(図表 3-2-1)

図表3-2-1 「かながわブランド」の認知度



図表3-2-2 「かながわブランド」の認知度—地域別、性・年代別

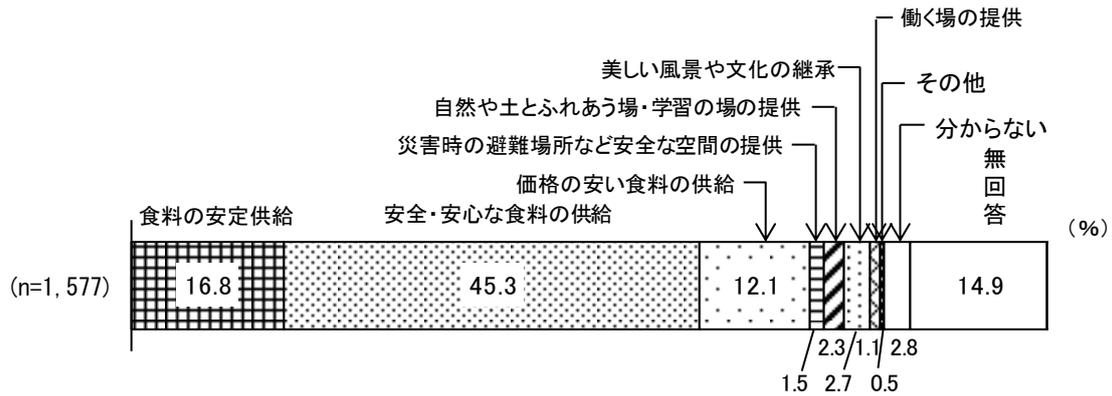


3 県の農業に期待する役割【問15】

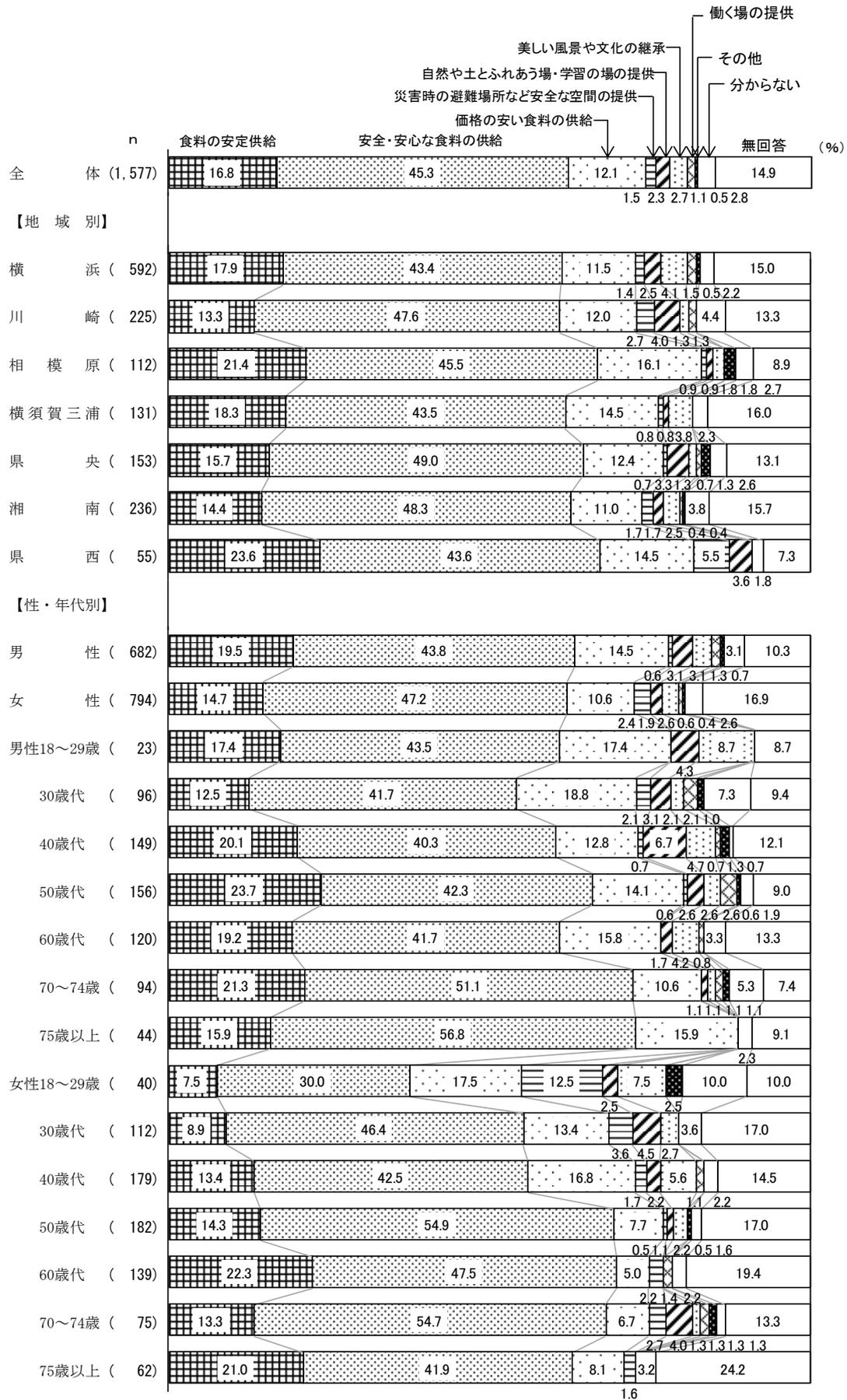
【全体の状況】

県の農業に特にどのような役割を期待するか尋ねたところ、「安全・安心な食料の供給」が45.3%で最も多く、次いで「食料の安定供給」が16.8%であった。(図表3-3-1)

図表3-3-1 県の農業に期待する役割



図表3-3-2 県の農業に期待する役割—地域別、性・年代別



第4章 ともに生きる社会かながわ【問16～問21】

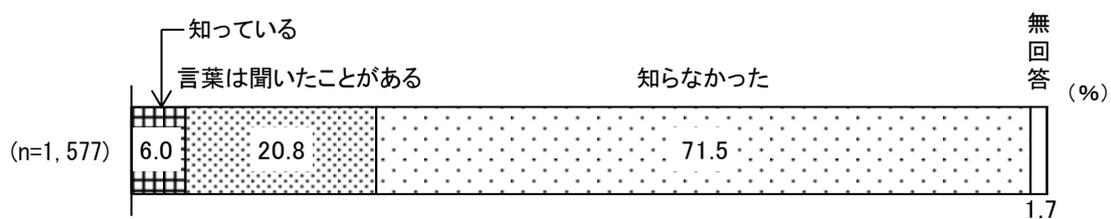
1 ともに生きる社会かながわ憲章の認知度【問16】

【全体の状況】

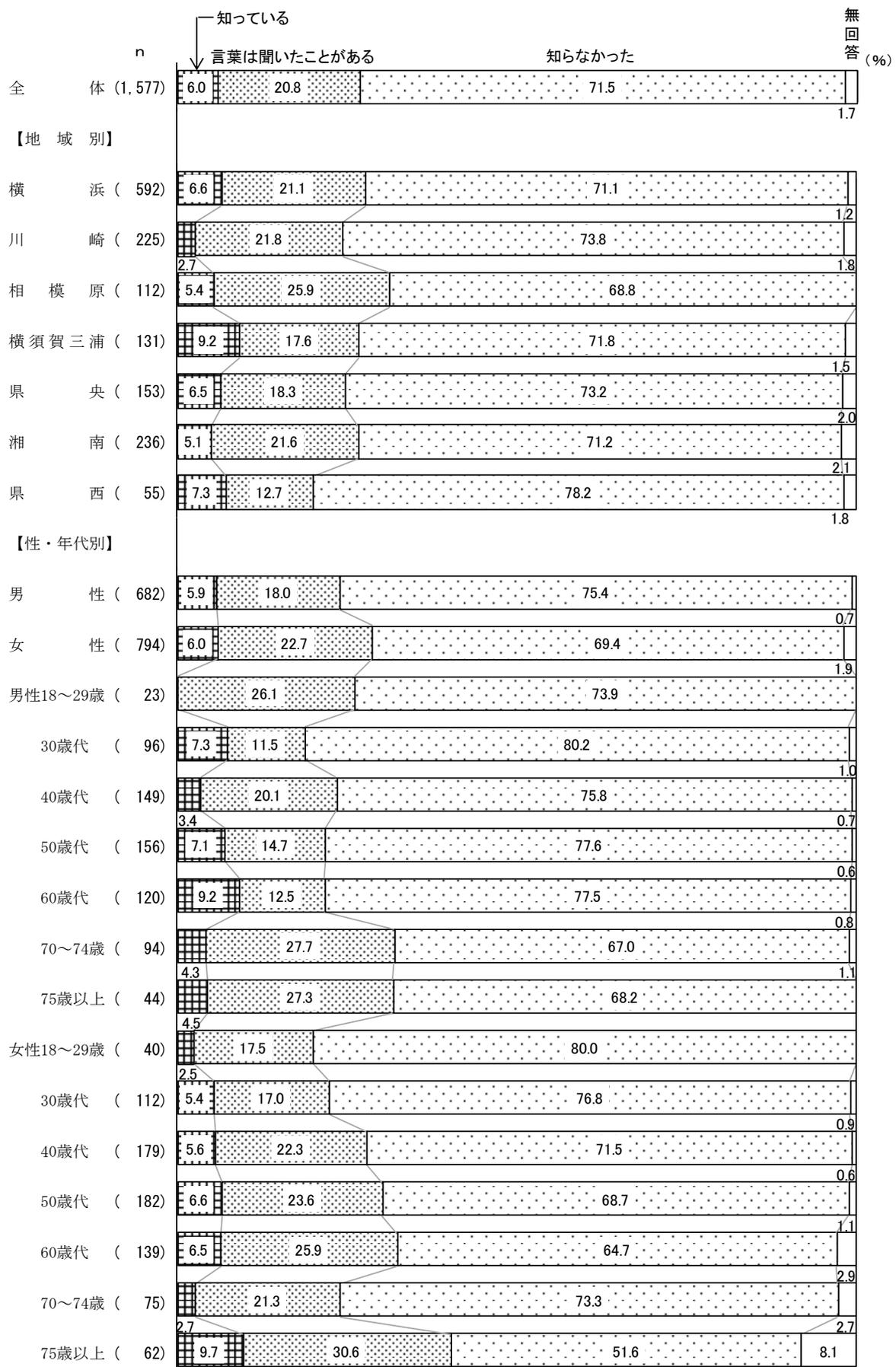
ともに生きる社会かながわ憲章を知っているか尋ねたところ、「知っている」が6.0%であった。また、「言葉は聞いたことがある」が20.8%であった。

一方、「知らなかった」が71.5%であった。(図表4-1-1)

図表4-1-1 ともに生きる社会かながわ憲章の認知度



図表4-1-2 とともに生きる社会かながわ憲章の認知度—地域別、性・年代別

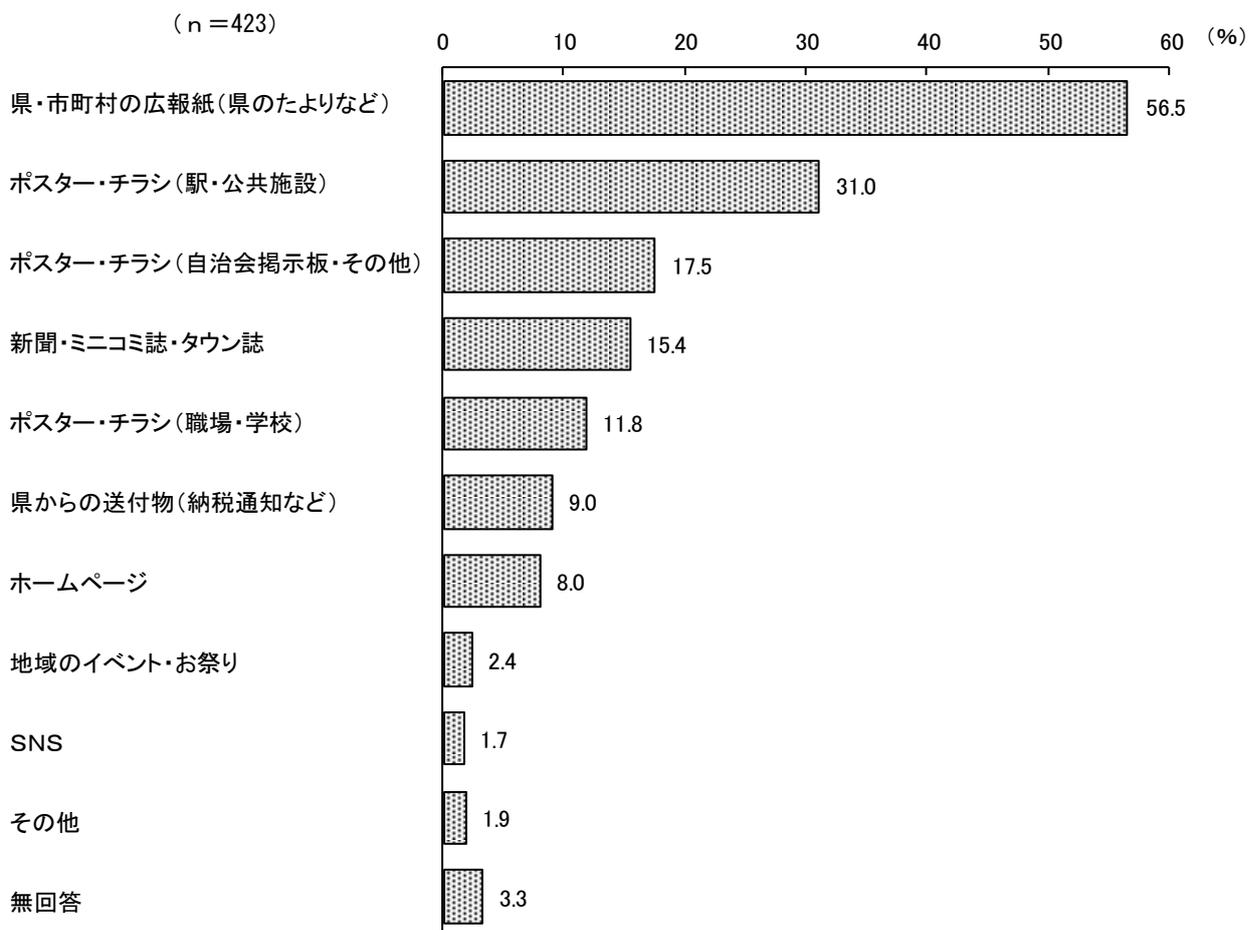


2 とともに生きる社会かながわ憲章を知った広報の方法【問16-1】

【全体の状況】

とともに生きる社会かながわ憲章の認知度（問16）で、とともに生きる社会かながわ憲章を「知っている」または、「言葉は聞いたことがある」と回答した423人に何で知ったかを複数回答で尋ねたところ、「県・市町村の広報誌（県のたよりなど）」が56.5%で最も多く、次いで「ポスター・チラシ（駅・公共施設）」が31.0%であった。（図表4-2-1）

図表4-2-1 とともに生きる社会かながわ憲章を知った広報の方法（複数回答）



図表4-2-2 とともに生きる社会かながわ憲章を知った広報の方法（複数回答）

－地域別、性・年代別

(%)

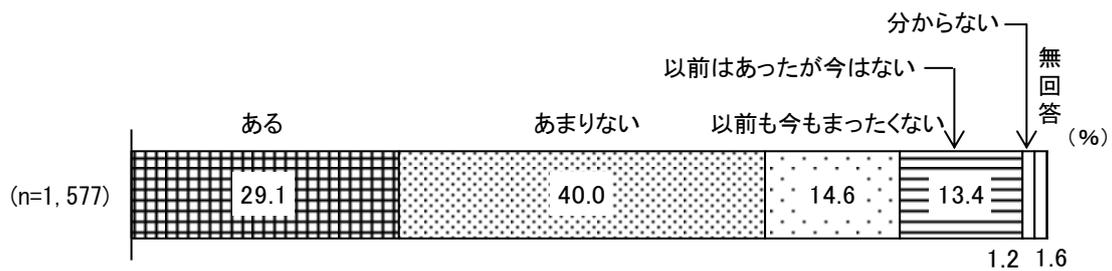
| | n | 県・市町村の広報紙（県のたよりなど） | ポスター・チラシ（駅・公共施設） | ポスター・チラシ（自治会掲示板・その他） | 新聞・ミニコミ誌・タウン誌 | ポスター・チラシ（職場・学校） | 県からの送付物（納税通知など） | ホームページ | 地域のイベント・お祭り | SNS | その他 | 無回答 |
|-----------|-----|--------------------|------------------|----------------------|---------------|-----------------|-----------------|--------|-------------|-----|-----|-----|
| 全 体 | 423 | 56.5 | 31.0 | 17.5 | 15.4 | 11.8 | 9.0 | 8.0 | 2.4 | 1.7 | 1.9 | 3.3 |
| 【地 域 別】 | | | | | | | | | | | | |
| 横 浜 | 164 | 56.1 | 31.1 | 19.5 | 7.9 | 10.4 | 12.2 | 3.7 | 0.6 | 1.8 | 2.4 | 3.0 |
| 川 崎 | 55 | 56.4 | 27.3 | 7.3 | 27.3 | 14.5 | 7.3 | 10.9 | 5.5 | 0.0 | 3.6 | 5.5 |
| 相 模 原 | 35 | 54.3 | 20.0 | 25.7 | 11.4 | 17.1 | 5.7 | 5.7 | 2.9 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| 横 須 賀 三 浦 | 35 | 57.1 | 42.9 | 5.7 | 8.6 | 11.4 | 11.4 | 8.6 | 2.9 | 0.0 | 0.0 | 2.9 |
| 県 央 | 38 | 47.4 | 34.2 | 21.1 | 15.8 | 7.9 | 2.6 | 13.2 | 2.6 | 5.3 | 2.6 | 5.3 |
| 湘 南 | 63 | 57.1 | 31.7 | 20.6 | 25.4 | 14.3 | 11.1 | 14.3 | 4.8 | 3.2 | 0.0 | 3.2 |
| 県 西 | 11 | 63.6 | 18.2 | 27.3 | 18.2 | 9.1 | 0.0 | 9.1 | 0.0 | 0.0 | 9.1 | 0.0 |
| 【性・年代別】 | | | | | | | | | | | | |
| 男 性 | 163 | 50.9 | 31.3 | 17.8 | 12.9 | 10.4 | 11.0 | 13.5 | 2.5 | 1.8 | 2.5 | 3.7 |
| 女 性 | 228 | 60.1 | 29.8 | 17.1 | 16.7 | 13.2 | 8.8 | 3.9 | 2.6 | 1.8 | 1.8 | 2.6 |
| 男性18～29歳 | 6 | 33.3 | 50.0 | 16.7 | 0.0 | 33.3 | 33.3 | 16.7 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| 30歳代 | 18 | 27.8 | 27.8 | 16.7 | 5.6 | 33.3 | 5.6 | 5.6 | 0.0 | 5.6 | 5.6 | 0.0 |
| 40歳代 | 35 | 54.3 | 42.9 | 17.1 | 8.6 | 5.7 | 22.9 | 14.3 | 2.9 | 2.9 | 5.7 | 0.0 |
| 50歳代 | 34 | 32.4 | 50.0 | 14.7 | 14.7 | 8.8 | 5.9 | 14.7 | 5.9 | 0.0 | 2.9 | 2.9 |
| 60歳代 | 26 | 61.5 | 23.1 | 7.7 | 15.4 | 11.5 | 15.4 | 19.2 | 3.8 | 0.0 | 0.0 | 7.7 |
| 70～74歳 | 30 | 73.3 | 10.0 | 23.3 | 16.7 | 0.0 | 3.3 | 10.0 | 0.0 | 3.3 | 0.0 | 6.7 |
| 75歳以上 | 14 | 57.1 | 14.3 | 35.7 | 21.4 | 7.1 | 0.0 | 14.3 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 7.1 |
| 女性18～29歳 | 8 | 25.0 | 62.5 | 12.5 | 0.0 | 0.0 | 25.0 | 12.5 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| 30歳代 | 25 | 44.0 | 40.0 | 16.0 | 0.0 | 28.0 | 12.0 | 0.0 | 0.0 | 4.0 | 4.0 | 4.0 |
| 40歳代 | 50 | 54.0 | 30.0 | 20.0 | 12.0 | 18.0 | 10.0 | 4.0 | 4.0 | 0.0 | 2.0 | 2.0 |
| 50歳代 | 55 | 58.2 | 34.5 | 10.9 | 16.4 | 16.4 | 9.1 | 5.5 | 3.6 | 1.8 | 1.8 | 3.6 |
| 60歳代 | 45 | 68.9 | 22.2 | 20.0 | 20.0 | 11.1 | 6.7 | 2.2 | 2.2 | 2.2 | 0.0 | 2.2 |
| 70～74歳 | 18 | 66.7 | 22.2 | 22.2 | 27.8 | 0.0 | 0.0 | 5.6 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 5.6 |
| 75歳以上 | 25 | 84.0 | 16.0 | 20.0 | 28.0 | 0.0 | 8.0 | 4.0 | 4.0 | 4.0 | 4.0 | 0.0 |

3 身近で障がい者と接する機会【問17】

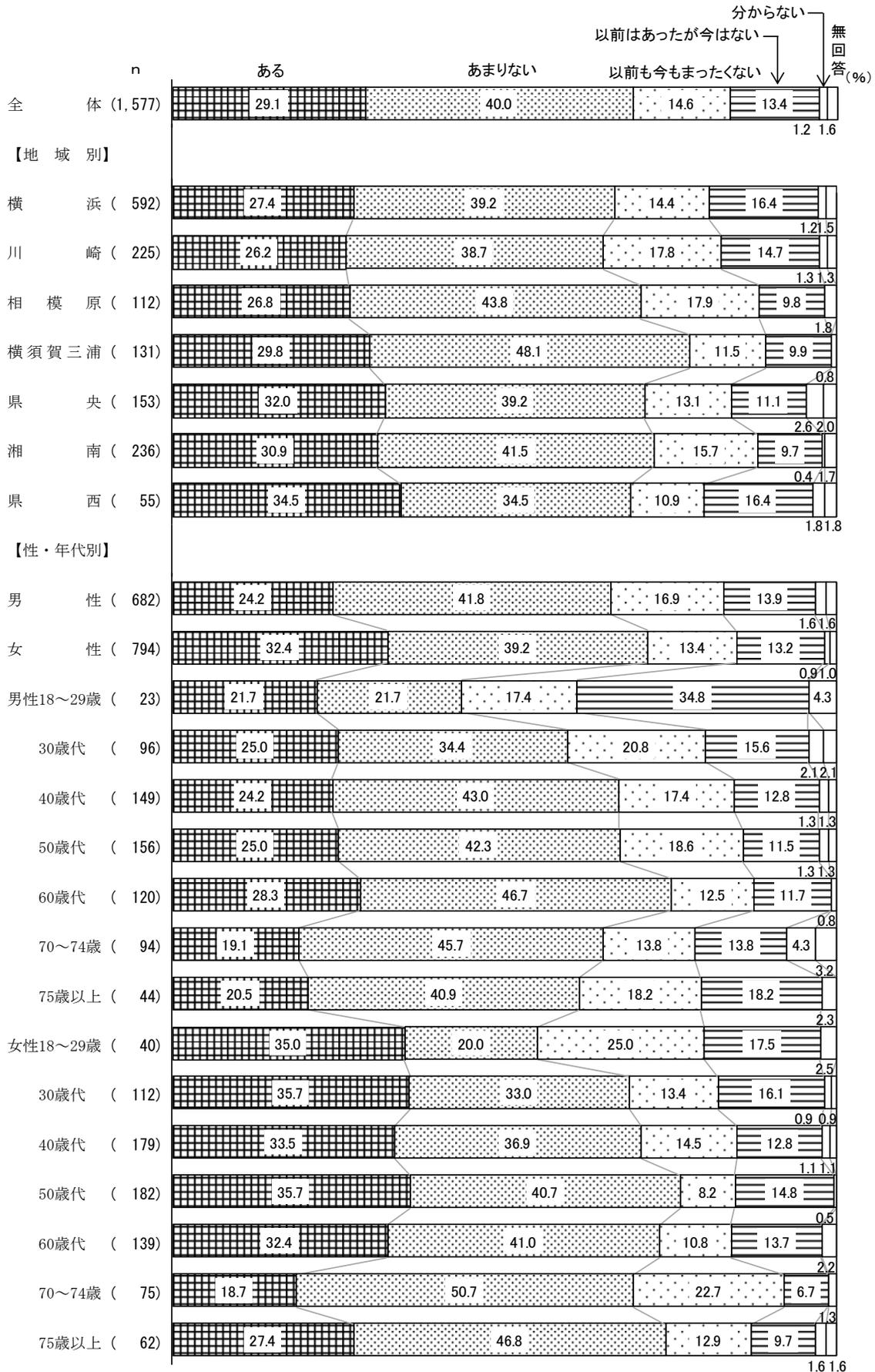
【全体の状況】

身近で障がい者と接する機会の有無について尋ねたところ、「あまりない」が40.0%で最も多く、次いで「ある」が29.1%であった。(図表4-3-1)

図表4-3-1 身近で障がい者と接する機会



図表4-3-2 身近で障がい者と接する機会—地域別、性・年代別



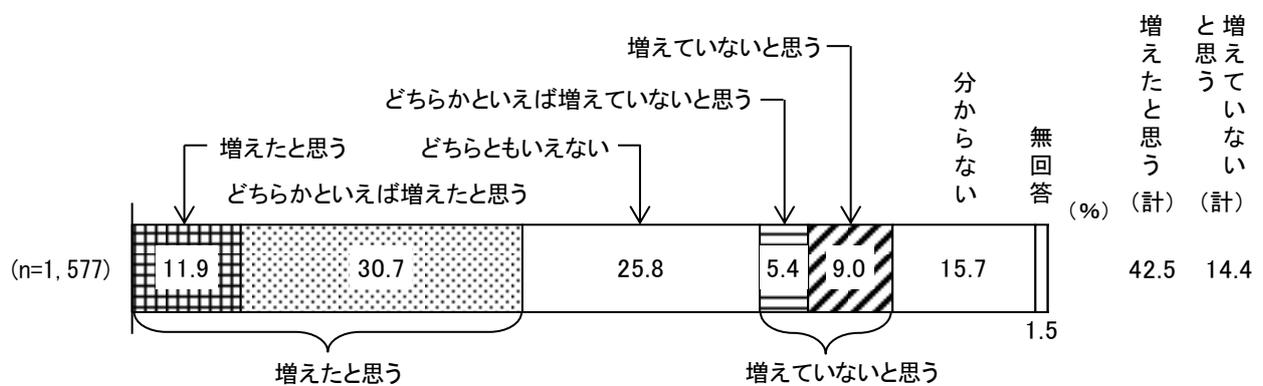
4 障がい者に配慮した行動をとる人【問18】

【全体の状況】

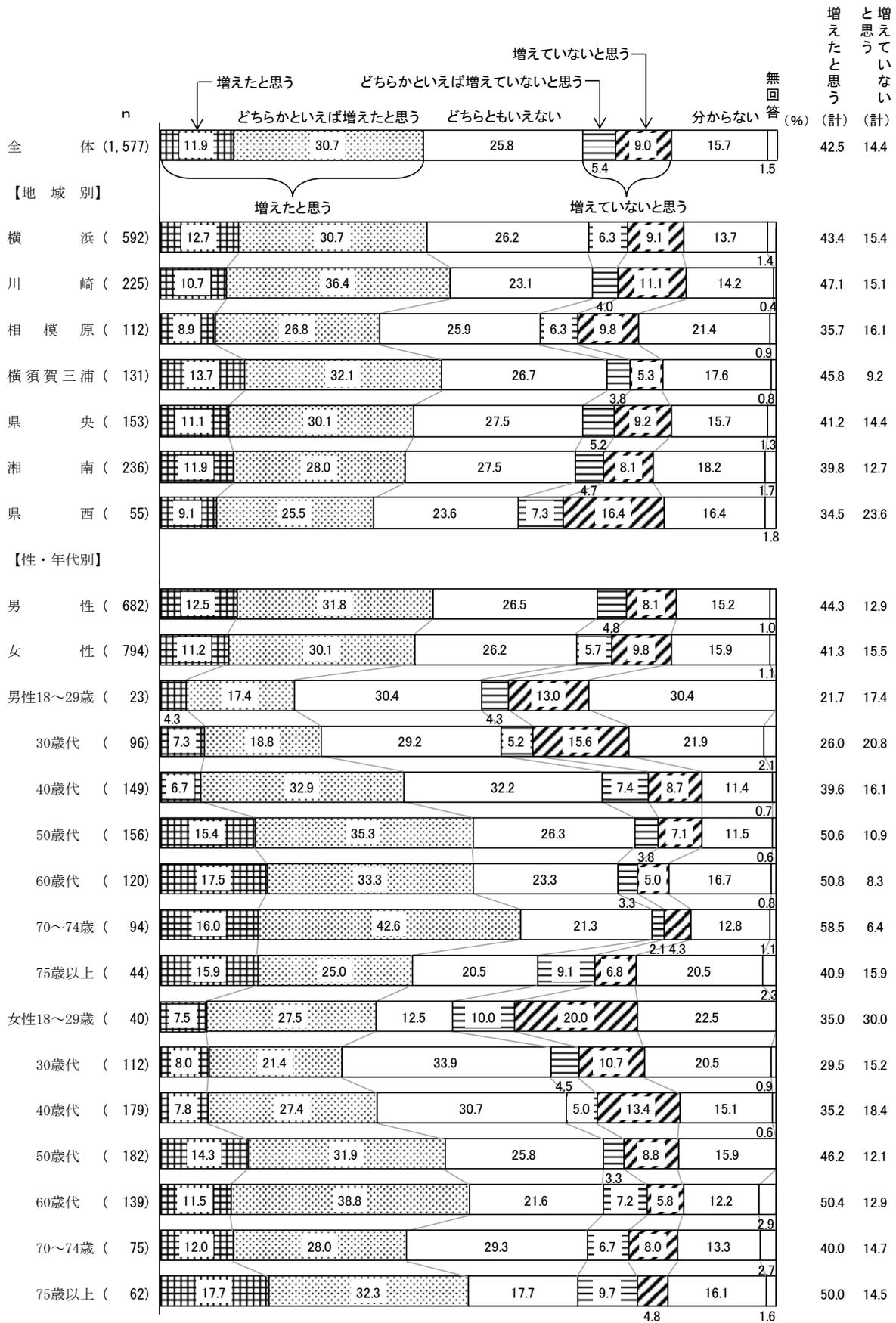
5年前と比べて障がい者に配慮した行動をとる人が増えたと思うか尋ねたところ、「増えたと思う」(11.9%)と「どちらかといえば増えたと思う」(30.7%)を合わせた《増えたと思う》は42.5%であった。

一方、「増えていないと思う」(9.0%)と「どちらかといえば増えていないと思う」(5.4%)を合わせた《増えていないと思う》は14.4%であった。(図表4-4-1)

図表4-4-1 障がい者に配慮した行動をとる人



図表4-4-2 障がい者に配慮した行動をとる人—地域別、性・年代別



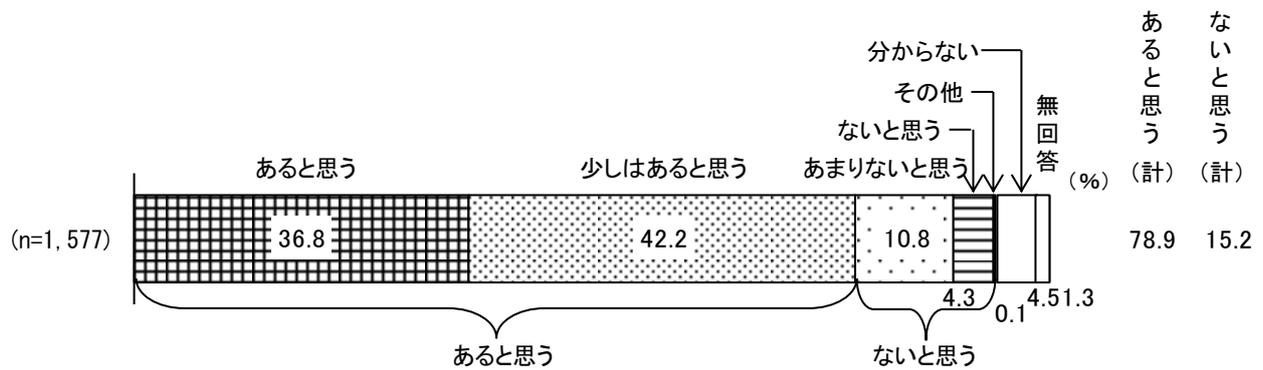
5 障がい者への差別・偏見の有無【問19】

【全体の状況】

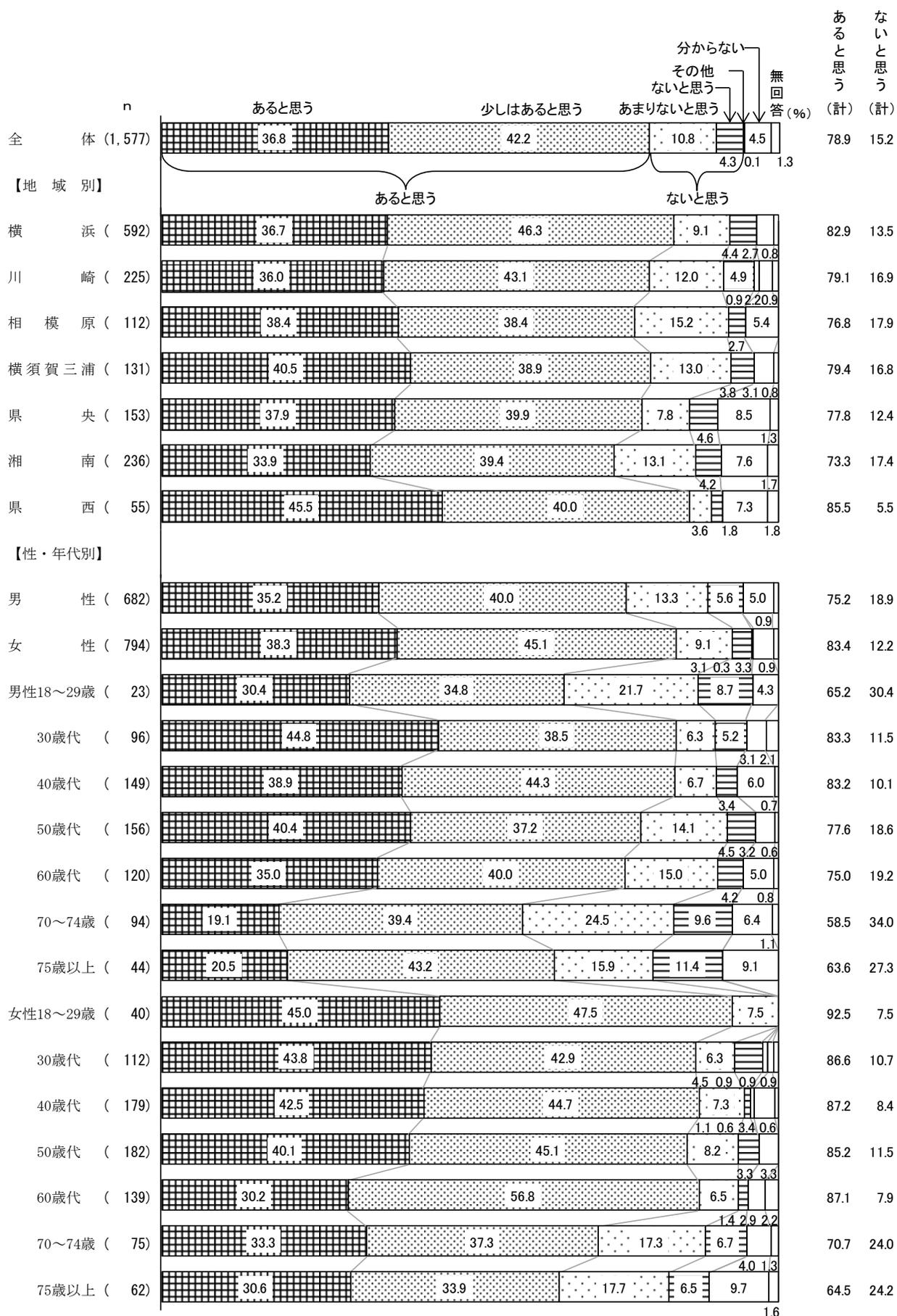
障がい者に対して、障がいを理由とする差別や偏見があると思うか尋ねたところ、「あると思う」(36.8%)と「少しはあると思う」(42.2%)を合わせた《あると思う》は78.9%であった。

一方、「ないと思う」(4.3%)と「あまりないと思う」(10.8%)を合わせた《ないと思う》は15.2%であった。(図表4-5-1)

図表4-5-1 障がい者への差別・偏見の有無



図表4-5-2 障がい者への差別・偏見の有無—地域別、性・年代別

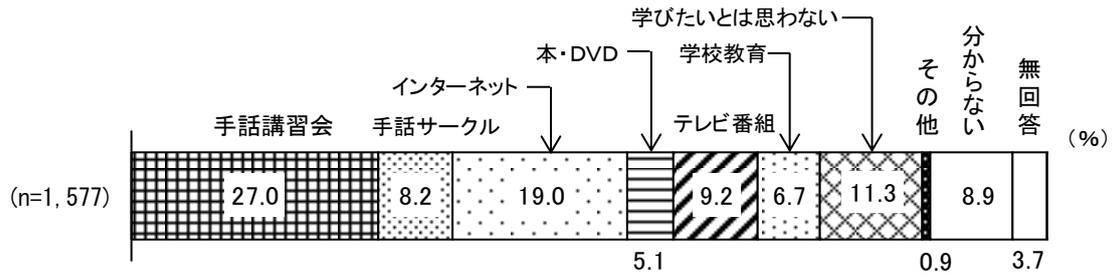


6 希望する手話の学習方法【問20】

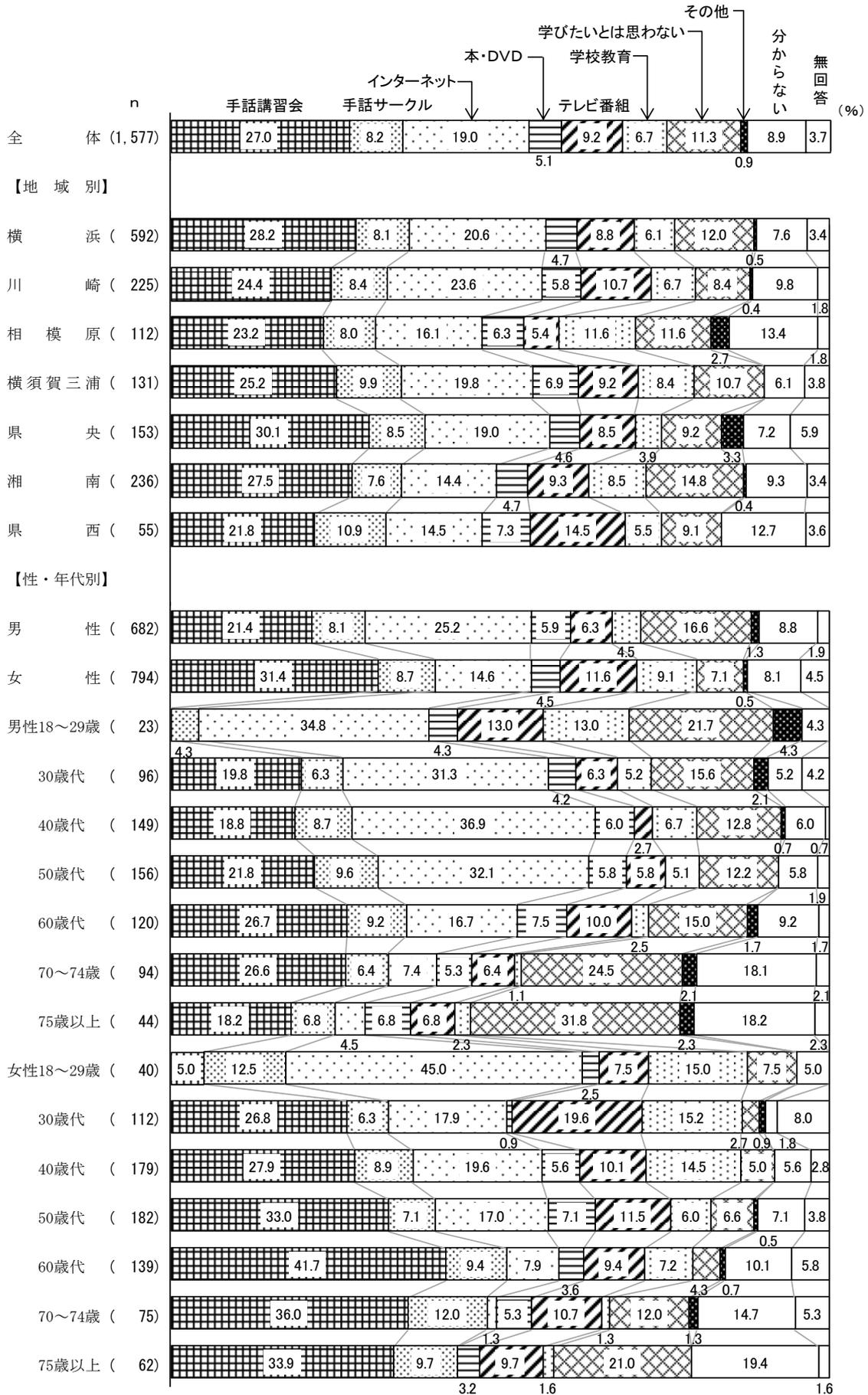
【全体の状況】

手話を学ぶ場合、どのような方法で学びたいか尋ねたところ、「手話講習会」が27.0%で最も多く、次いで「インターネット」が19.0%であった。(図表4-6-1)

図表4-6-1 希望する手話の学習方法



図表4-6-2 希望する手話の学習方法—地域別、性・年代別

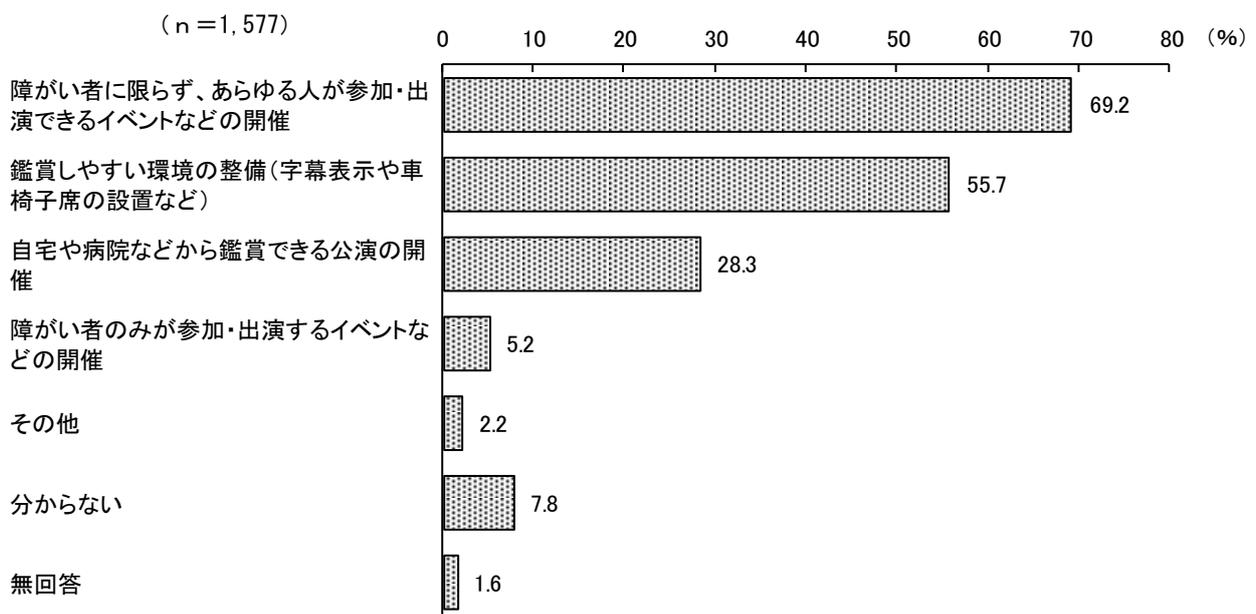


7 文化芸術活動を楽しむために有効だと思う取組み【問21】

【全体の状況】

障がいの程度にかかわらず、あらゆる人が文化芸術活動を楽しむために有効だと思う取組みについて複数回答で尋ねたところ、「障がい者に限らず、あらゆる人が参加・出演できるイベントなどの開催」が69.2%で最も多く、次いで「鑑賞しやすい環境の整備（字幕表示や車椅子席の設置など）」が55.7%であった。（図表4-7-1）

図表4-7-1 文化芸術活動を楽しむために有効だと思う取組み（複数回答）



図表4-7-2 文化芸術活動を楽しむために有効だと思う取組み（複数回答）－地域別、性・年代別

| | | (%) | | | | | | | | |
|-----------|-------|---|---|--|---|---|---|-------------|-----------------------|-------------|
| | n | 開 催 ・ 出 演 で き る イ ベ ン ト な ど の 人 が | 障 が い る に 限 ら ず 、 あ ら ゆ る 人 の | 鑑 賞 し や す い 環 境 の 整 備 （ 字 幕 表 ） | 示 や 車 椅 子 席 の 設 置 な ど | 自 宅 や 病 院 な ど か ら 鑑 賞 で き る 公 演 の 開 催 | 障 が い る の み が 参 加 ・ 出 演 す る イ ベ ン ト な ど の 開 催 | そ の 他 | 分 か ら な い | 無 回 答 |
| 全 体 | 1,577 | 69.2 | 55.7 | 28.3 | 5.2 | 2.2 | 7.8 | 1.6 | | |
| 【地 域 別】 | | | | | | | | | | |
| 横 浜 | 592 | 69.9 | 56.3 | 28.4 | 4.1 | 1.9 | 7.1 | 1.4 | | |
| 川 崎 | 225 | 72.4 | 61.8 | 27.6 | 5.8 | 1.3 | 4.4 | 0.9 | | |
| 相 模 原 | 112 | 66.1 | 49.1 | 27.7 | 5.4 | 0.9 | 8.9 | 0.0 | | |
| 横 須 賀 三 浦 | 131 | 68.7 | 60.3 | 32.1 | 4.6 | 2.3 | 8.4 | 1.5 | | |
| 県 央 | 153 | 68.0 | 58.2 | 33.3 | 5.9 | 3.3 | 7.2 | 1.3 | | |
| 湘 南 | 236 | 65.7 | 49.6 | 25.0 | 4.7 | 3.8 | 13.1 | 2.1 | | |
| 県 西 | 55 | 78.2 | 54.5 | 25.5 | 7.3 | 5.5 | 1.8 | 1.8 | | |
| 【性・年代別】 | | | | | | | | | | |
| 男 性 | 682 | 67.9 | 49.6 | 23.0 | 5.3 | 2.3 | 10.6 | 1.2 | | |
| 女 性 | 794 | 71.3 | 62.0 | 33.2 | 4.5 | 2.4 | 4.8 | 1.4 | | |
| 男性18～29歳 | 23 | 52.2 | 43.5 | 30.4 | 13.0 | 4.3 | 13.0 | 0.0 | | |
| 30歳代 | 96 | 62.5 | 42.7 | 27.1 | 5.2 | 2.1 | 11.5 | 2.1 | | |
| 40歳代 | 149 | 67.1 | 55.0 | 27.5 | 8.1 | 0.7 | 8.1 | 0.7 | | |
| 50歳代 | 156 | 71.8 | 45.5 | 25.0 | 4.5 | 1.9 | 6.4 | 0.6 | | |
| 60歳代 | 120 | 68.3 | 56.7 | 20.0 | 3.3 | 5.0 | 11.7 | 0.8 | | |
| 70～74歳 | 94 | 70.2 | 52.1 | 13.8 | 5.3 | 2.1 | 13.8 | 3.2 | | |
| 75歳以上 | 44 | 70.5 | 38.6 | 15.9 | 0.0 | 2.3 | 20.5 | 0.0 | | |
| 女性18～29歳 | 40 | 60.0 | 60.0 | 32.5 | 2.5 | 0.0 | 7.5 | 0.0 | | |
| 30歳代 | 112 | 73.2 | 65.2 | 42.9 | 6.3 | 4.5 | 2.7 | 0.9 | | |
| 40歳代 | 179 | 74.3 | 62.6 | 35.8 | 6.1 | 1.7 | 1.7 | 1.1 | | |
| 50歳代 | 182 | 72.0 | 62.1 | 36.3 | 3.8 | 1.6 | 5.5 | 0.0 | | |
| 60歳代 | 139 | 69.8 | 66.9 | 33.1 | 5.0 | 3.6 | 5.8 | 2.9 | | |
| 70～74歳 | 75 | 65.3 | 58.7 | 13.3 | 2.7 | 0.0 | 8.0 | 2.7 | | |
| 75歳以上 | 62 | 75.8 | 51.6 | 25.8 | 1.6 | 3.2 | 6.5 | 3.2 | | |

第5章 かながわの広報【問22～問24】

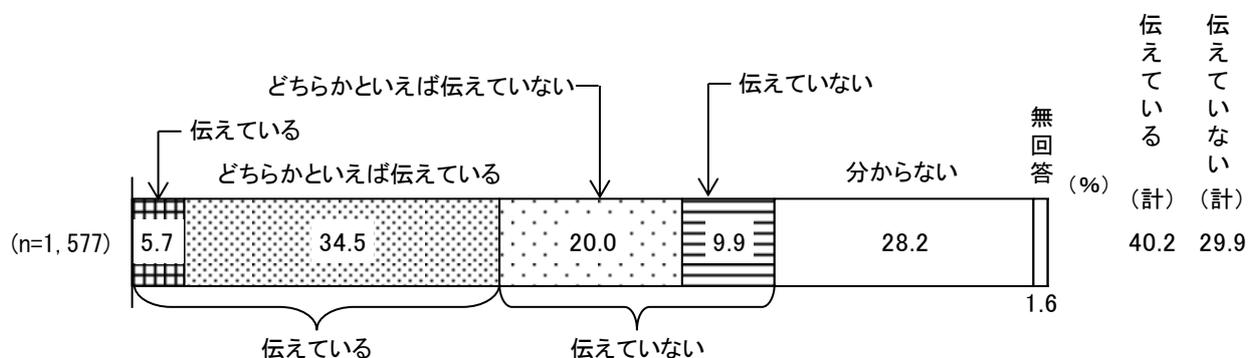
1 県の広報の達成度【問22】

【全体の状況】

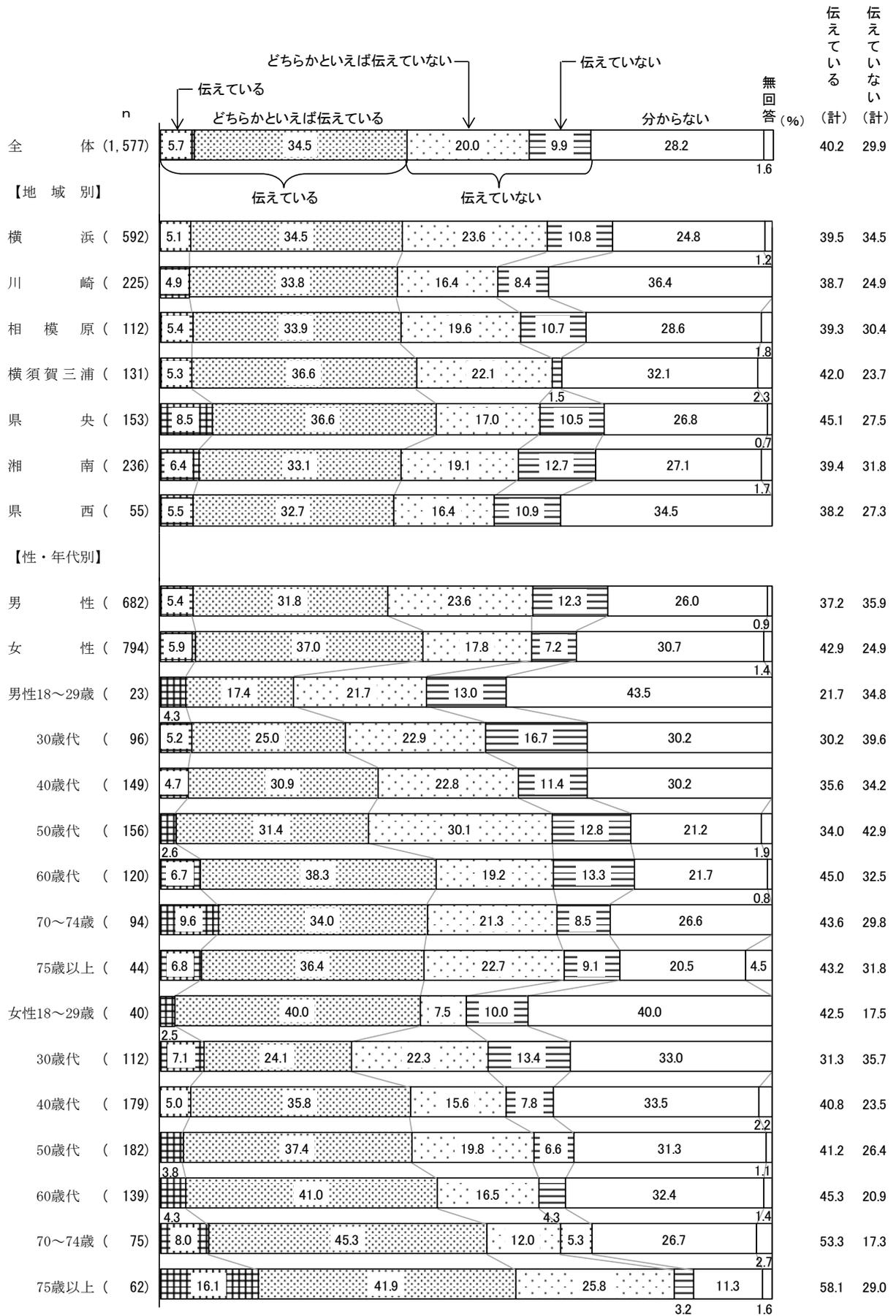
県が県政の情報を十分に伝えていると思うか尋ねたところ、「伝えている」(5.7%)と「どちらかといえば伝えている」(34.5%)を合わせた《伝えている》は40.2%であった。

一方、「伝えていない」(9.9%)と「どちらかといえば伝えていない」(20.0%)を合わせた《伝えていない》は29.9%であった。(図表5-1-1)

図表5-1-1 県の広報の達成度



図表5-1-2 県の広報の達成度—地域別、性・年代別



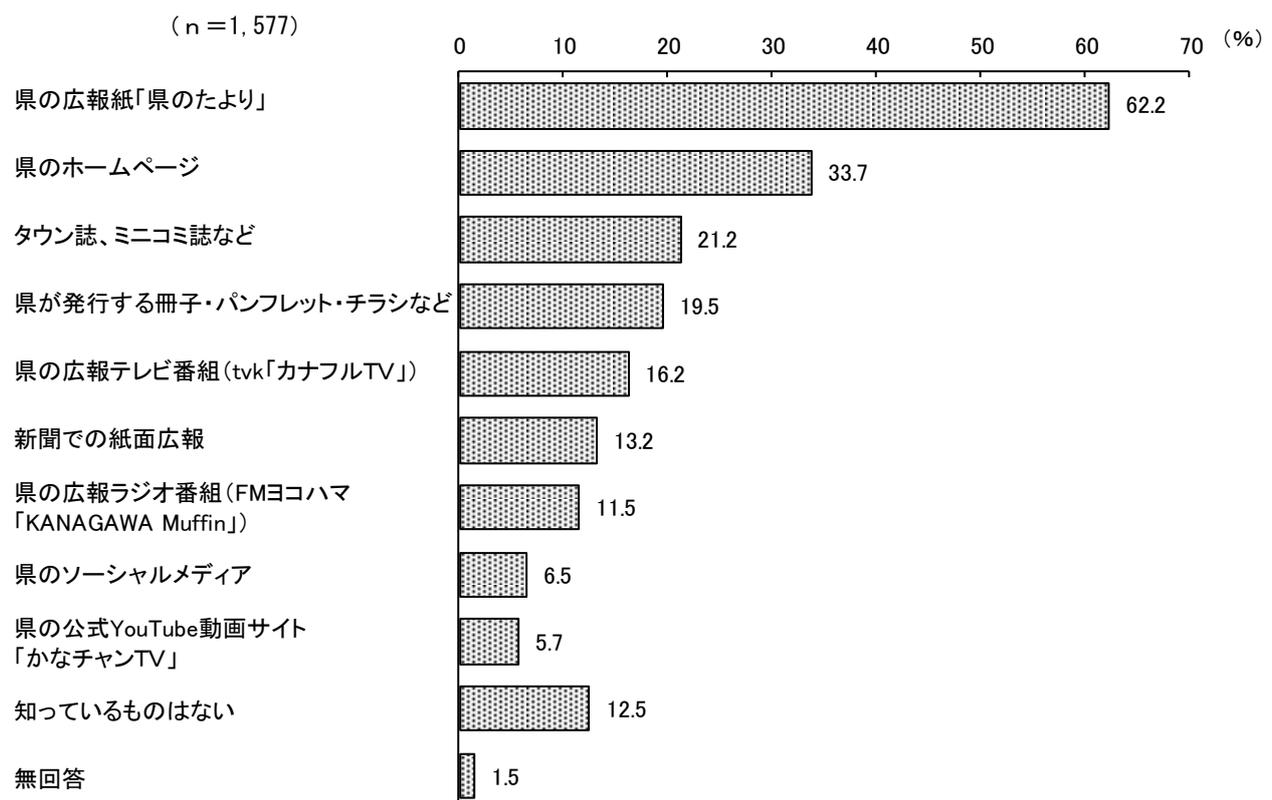
2 県の広報媒体の認知度【問23】

【全体の状況】

県が県政情報を伝えている広報媒体について、知っているものを複数回答で尋ねたところ、「県の広報紙『県のたより』」が62.2%で最も多く、次いで「県のホームページ」が33.7%であった。

(図表5-2-1)

図表5-2-1 県の広報媒体の認知度（複数回答）



図表5-2-2 県の広報媒体の認知度（複数回答）－地域別、性・年代別

(%)

| | n | 県の広報紙「県のとより」 | 県のホームページ | タウン誌、ミニコミ誌など | 県が発行する冊子・パンフレット・チラシなど | 県の広報テレビ番組（tvk「カナフルTV」） | 新聞での紙面広報 | MMA（Muf fin） | 県の広報ラジオ番組（FMヨコハマ） | 県のソーシャルメディア | 県の公式YouTube動画サイト「かなちゃんTV」 | 知っているものはない | 無回答 |
|----------|-------|--------------|----------|--------------|-----------------------|------------------------|----------|--------------|-------------------|-------------|---------------------------|------------|-----|
| 全体 | 1,577 | 62.2 | 33.7 | 21.2 | 19.5 | 16.2 | 13.2 | 11.5 | 6.5 | 5.7 | 12.5 | 1.5 | |
| 【地域別】 | | | | | | | | | | | | | |
| 横浜 | 592 | 69.8 | 32.8 | 20.6 | 24.3 | 14.9 | 12.0 | 11.0 | 7.3 | 4.4 | 10.8 | 0.8 | |
| 川崎 | 225 | 57.3 | 36.4 | 23.1 | 18.2 | 16.0 | 12.0 | 8.0 | 8.4 | 6.7 | 13.3 | 0.4 | |
| 相模原 | 112 | 56.3 | 27.7 | 13.4 | 12.5 | 20.5 | 13.4 | 12.5 | 3.6 | 3.6 | 13.4 | 1.8 | |
| 横須賀三浦 | 131 | 61.8 | 38.2 | 26.0 | 18.3 | 14.5 | 14.5 | 13.7 | 7.6 | 5.3 | 9.9 | 2.3 | |
| 県央 | 153 | 58.8 | 37.3 | 20.3 | 18.3 | 12.4 | 13.1 | 13.7 | 5.9 | 10.5 | 13.7 | 0.7 | |
| 湘南 | 236 | 56.8 | 33.9 | 23.7 | 13.6 | 19.1 | 12.3 | 12.7 | 4.7 | 5.9 | 18.6 | 1.7 | |
| 県西 | 55 | 49.1 | 30.9 | 16.4 | 14.5 | 30.9 | 14.5 | 10.9 | 5.5 | 5.5 | 9.1 | 0.0 | |
| 【性・年代別】 | | | | | | | | | | | | | |
| 男性 | 682 | 56.5 | 32.0 | 17.9 | 19.8 | 17.9 | 9.4 | 11.1 | 5.1 | 4.8 | 16.7 | 1.0 | |
| 女性 | 794 | 67.6 | 36.4 | 24.1 | 19.4 | 15.4 | 15.2 | 11.7 | 8.1 | 6.4 | 9.2 | 1.1 | |
| 男性18～29歳 | 23 | 26.1 | 26.1 | 13.0 | 13.0 | 8.7 | 4.3 | 4.3 | 13.0 | 4.3 | 34.8 | 0.0 | |
| 30歳代 | 96 | 26.0 | 27.1 | 10.4 | 15.6 | 24.0 | 5.2 | 14.6 | 5.2 | 9.4 | 32.3 | 1.0 | |
| 40歳代 | 149 | 47.7 | 43.0 | 18.1 | 20.1 | 16.8 | 5.4 | 11.4 | 10.1 | 4.0 | 18.1 | 0.7 | |
| 50歳代 | 156 | 62.8 | 39.7 | 16.7 | 16.7 | 13.5 | 8.3 | 13.5 | 3.8 | 5.8 | 16.0 | 1.9 | |
| 60歳代 | 120 | 71.7 | 26.7 | 21.7 | 25.0 | 14.2 | 13.3 | 10.0 | 4.2 | 2.5 | 8.3 | 0.8 | |
| 70～74歳 | 94 | 74.5 | 23.4 | 21.3 | 22.3 | 25.5 | 16.0 | 9.6 | 0.0 | 2.1 | 8.5 | 0.0 | |
| 75歳以上 | 44 | 65.9 | 13.6 | 22.7 | 22.7 | 22.7 | 13.6 | 4.5 | 2.3 | 6.8 | 11.4 | 2.3 | |
| 女性18～29歳 | 40 | 25.0 | 30.0 | 7.5 | 10.0 | 7.5 | 12.5 | 20.0 | 12.5 | 2.5 | 37.5 | 0.0 | |
| 30歳代 | 112 | 36.6 | 40.2 | 16.1 | 17.0 | 13.4 | 8.9 | 10.7 | 15.2 | 5.4 | 17.0 | 0.0 | |
| 40歳代 | 179 | 65.4 | 48.0 | 22.9 | 19.0 | 12.3 | 10.6 | 8.9 | 11.2 | 4.5 | 10.1 | 2.8 | |
| 50歳代 | 182 | 73.6 | 47.3 | 30.2 | 18.1 | 12.6 | 11.0 | 13.2 | 7.1 | 6.0 | 5.5 | 0.0 | |
| 60歳代 | 139 | 82.7 | 31.7 | 23.0 | 25.2 | 21.6 | 23.0 | 13.7 | 5.8 | 8.6 | 3.6 | 2.2 | |
| 70～74歳 | 75 | 85.3 | 10.7 | 38.7 | 20.0 | 21.3 | 26.7 | 9.3 | 1.3 | 8.0 | 2.7 | 0.0 | |
| 75歳以上 | 62 | 85.5 | 11.3 | 21.0 | 22.6 | 19.4 | 24.2 | 11.3 | 0.0 | 11.3 | 4.8 | 1.6 | |

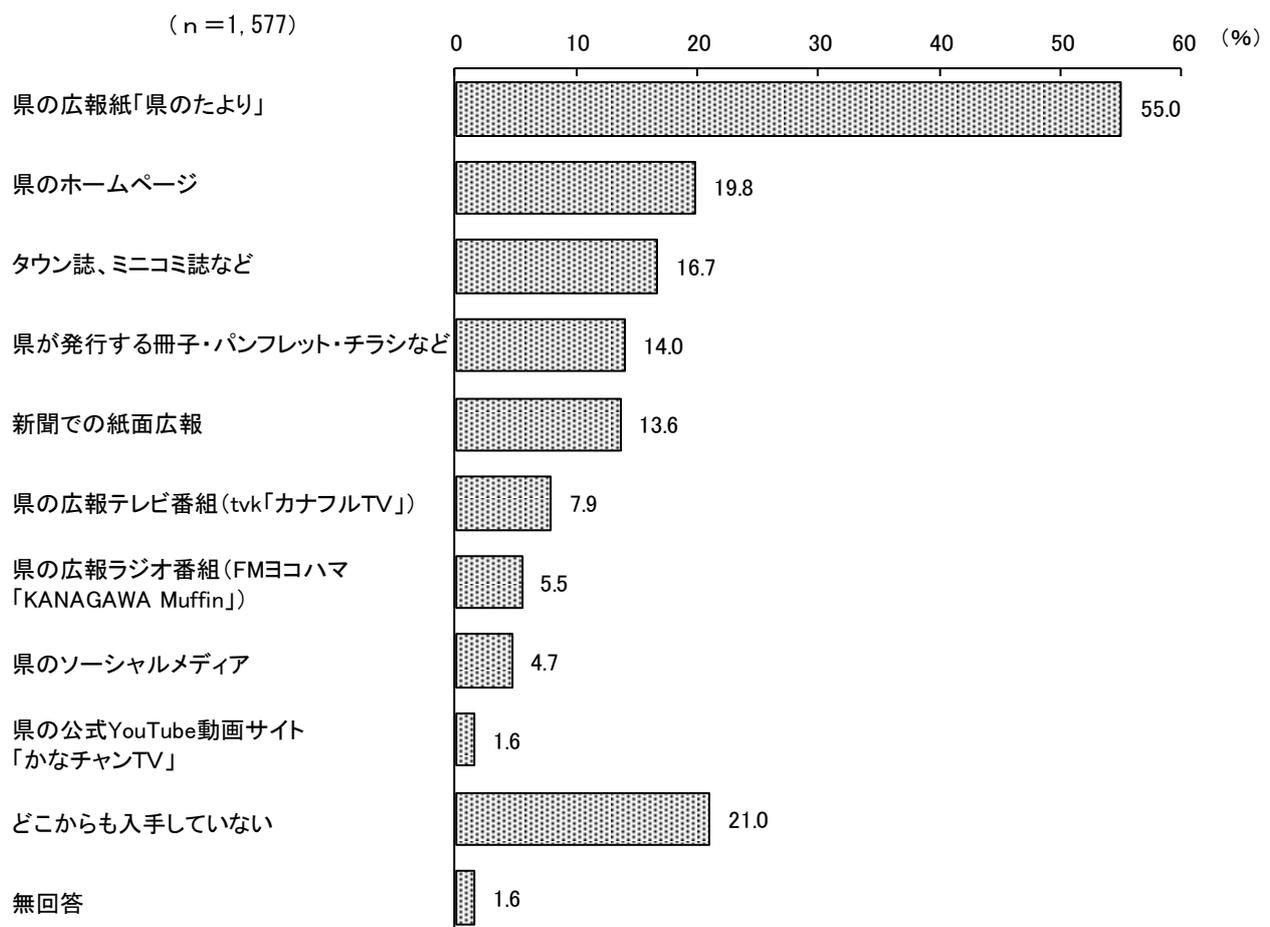
3 県の情報の入手先【問24】

【全体の状況】

県の事業や行事、お知らせなどの情報をどこから入手しているか複数回答で尋ねたところ、「県の広報紙『県のたより』」が55.0%で最も多く、次いで「県のホームページ」が19.8%であった。

(図表5-3-1)

図表5-3-1 県の情報の入手先（複数回答）



図表5-3-2 県の情報の入手先（複数回答）—地域別、性・年代別

(%)

| | n | 県の広報紙「県のたより」 | 県のホームページ | タウン誌、ミニコミ誌など | 県が発行する冊子・パンフレット・チラシなど | 新聞での紙面広報 | 県の広報テレビ番組（tvk「カナフルTV」） | MAKAGAWA Muffin | 県の広報ラジオ番組（FMヨコハマ） | 県のソーシャルメディア | 県の公式YouTube動画サイト「かなちゃんTV」 | どこからも入手していない | 無回答 |
|----------|-------|--------------|----------|--------------|-----------------------|----------|------------------------|-----------------|-------------------|-------------|---------------------------|--------------|-----|
| 全体 | 1,577 | 55.0 | 19.8 | 16.7 | 14.0 | 13.6 | 7.9 | 5.5 | 4.7 | 1.6 | 21.0 | 1.6 | |
| 【地域別】 | | | | | | | | | | | | | |
| 横浜 | 592 | 61.5 | 19.1 | 17.7 | 17.4 | 11.8 | 5.6 | 3.7 | 5.6 | 1.4 | 18.4 | 1.0 | |
| 川崎 | 225 | 50.2 | 21.8 | 17.8 | 15.1 | 12.9 | 7.6 | 4.9 | 6.2 | 2.2 | 24.9 | 0.4 | |
| 相模原 | 112 | 45.5 | 21.4 | 8.0 | 8.0 | 10.7 | 12.5 | 5.4 | 3.6 | 0.0 | 25.0 | 1.8 | |
| 横須賀三浦 | 131 | 57.3 | 20.6 | 13.0 | 15.3 | 14.5 | 6.1 | 6.9 | 2.3 | 0.8 | 19.8 | 1.5 | |
| 県央 | 153 | 51.0 | 19.6 | 17.0 | 11.8 | 15.7 | 3.9 | 9.2 | 4.6 | 3.9 | 19.6 | 1.3 | |
| 湘南 | 236 | 50.8 | 22.0 | 19.1 | 8.9 | 13.1 | 11.0 | 7.6 | 3.8 | 2.1 | 25.0 | 2.1 | |
| 県西 | 55 | 45.5 | 16.4 | 18.2 | 12.7 | 14.5 | 23.6 | 5.5 | 5.5 | 1.8 | 18.2 | 0.0 | |
| 【性・年代別】 | | | | | | | | | | | | | |
| 男性 | 682 | 49.1 | 20.4 | 14.4 | 15.0 | 10.1 | 8.2 | 6.6 | 3.8 | 1.0 | 25.7 | 1.0 | |
| 女性 | 794 | 60.3 | 20.4 | 18.5 | 13.6 | 15.2 | 7.3 | 4.7 | 5.9 | 2.1 | 17.3 | 1.4 | |
| 男性18～29歳 | 23 | 13.0 | 13.0 | 4.3 | 8.7 | 4.3 | 0.0 | 0.0 | 8.7 | 4.3 | 52.2 | 4.3 | |
| 30歳代 | 96 | 16.7 | 14.6 | 11.5 | 11.5 | 3.1 | 9.4 | 6.3 | 7.3 | 1.0 | 47.9 | 1.0 | |
| 40歳代 | 149 | 40.9 | 22.8 | 13.4 | 14.1 | 6.0 | 7.4 | 6.7 | 5.4 | 0.7 | 30.2 | 0.0 | |
| 50歳代 | 156 | 47.4 | 27.6 | 11.5 | 14.1 | 9.0 | 4.5 | 7.7 | 1.9 | 1.3 | 25.0 | 1.9 | |
| 60歳代 | 120 | 70.0 | 20.0 | 15.8 | 17.5 | 15.8 | 10.8 | 7.5 | 3.3 | 1.7 | 11.7 | 0.8 | |
| 70～74歳 | 94 | 74.5 | 16.0 | 22.3 | 17.0 | 16.0 | 10.6 | 7.4 | 1.1 | 0.0 | 12.8 | 0.0 | |
| 75歳以上 | 44 | 61.4 | 13.6 | 18.2 | 20.5 | 18.2 | 13.6 | 2.3 | 2.3 | 0.0 | 15.9 | 2.3 | |
| 女性18～29歳 | 40 | 12.5 | 7.5 | 5.0 | 5.0 | 12.5 | 5.0 | 5.0 | 7.5 | 0.0 | 65.0 | 0.0 | |
| 30歳代 | 112 | 25.0 | 24.1 | 11.6 | 13.4 | 3.6 | 2.7 | 3.6 | 13.4 | 0.9 | 31.3 | 0.0 | |
| 40歳代 | 179 | 55.3 | 26.8 | 15.1 | 10.1 | 7.3 | 3.4 | 3.4 | 7.3 | 1.1 | 19.0 | 3.4 | |
| 50歳代 | 182 | 66.5 | 28.6 | 22.0 | 12.1 | 14.8 | 6.0 | 6.6 | 4.4 | 3.3 | 14.3 | 0.0 | |
| 60歳代 | 139 | 79.9 | 16.5 | 20.1 | 17.3 | 20.9 | 10.8 | 5.0 | 5.0 | 2.9 | 5.0 | 1.4 | |
| 70～74歳 | 75 | 84.0 | 8.0 | 32.0 | 21.3 | 30.7 | 17.3 | 4.0 | 1.3 | 4.0 | 2.7 | 1.3 | |
| 75歳以上 | 62 | 82.3 | 3.2 | 21.0 | 17.7 | 30.6 | 11.3 | 4.8 | 0.0 | 1.6 | 9.7 | 1.6 | |

第6章 神奈川県の人権【問25～問27】

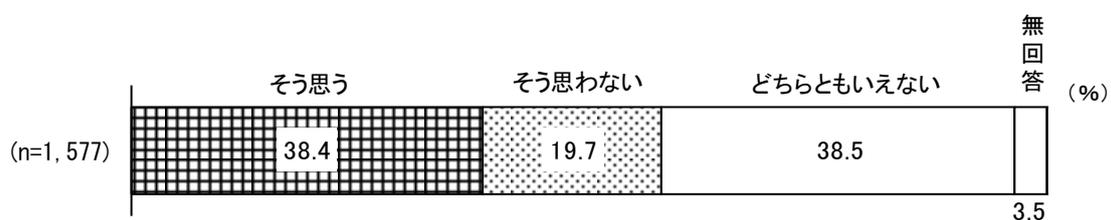
1 基本的人権が尊重されている社会か【問25】

【全体の状況】

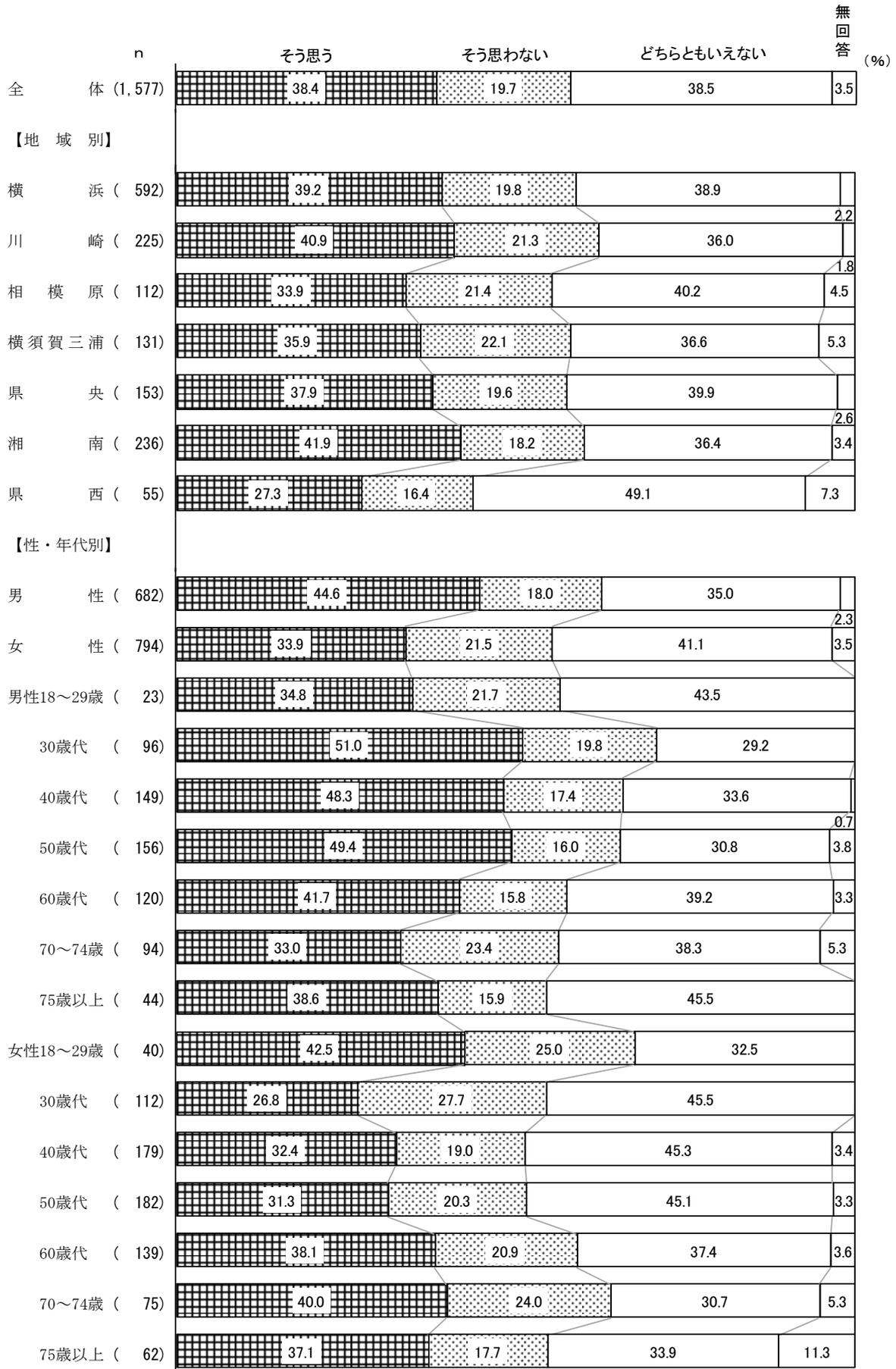
今の日本は基本的人権が尊重されている社会だと思うか尋ねたところ、「そう思う」が38.4%であった。

一方、「そう思わない」が19.7%であった。(図表6-1-1)

図表6-1-1 基本的人権が尊重されている社会か



図表6-1-2 基本的人権が尊重されている社会か—地域別、性・年代別

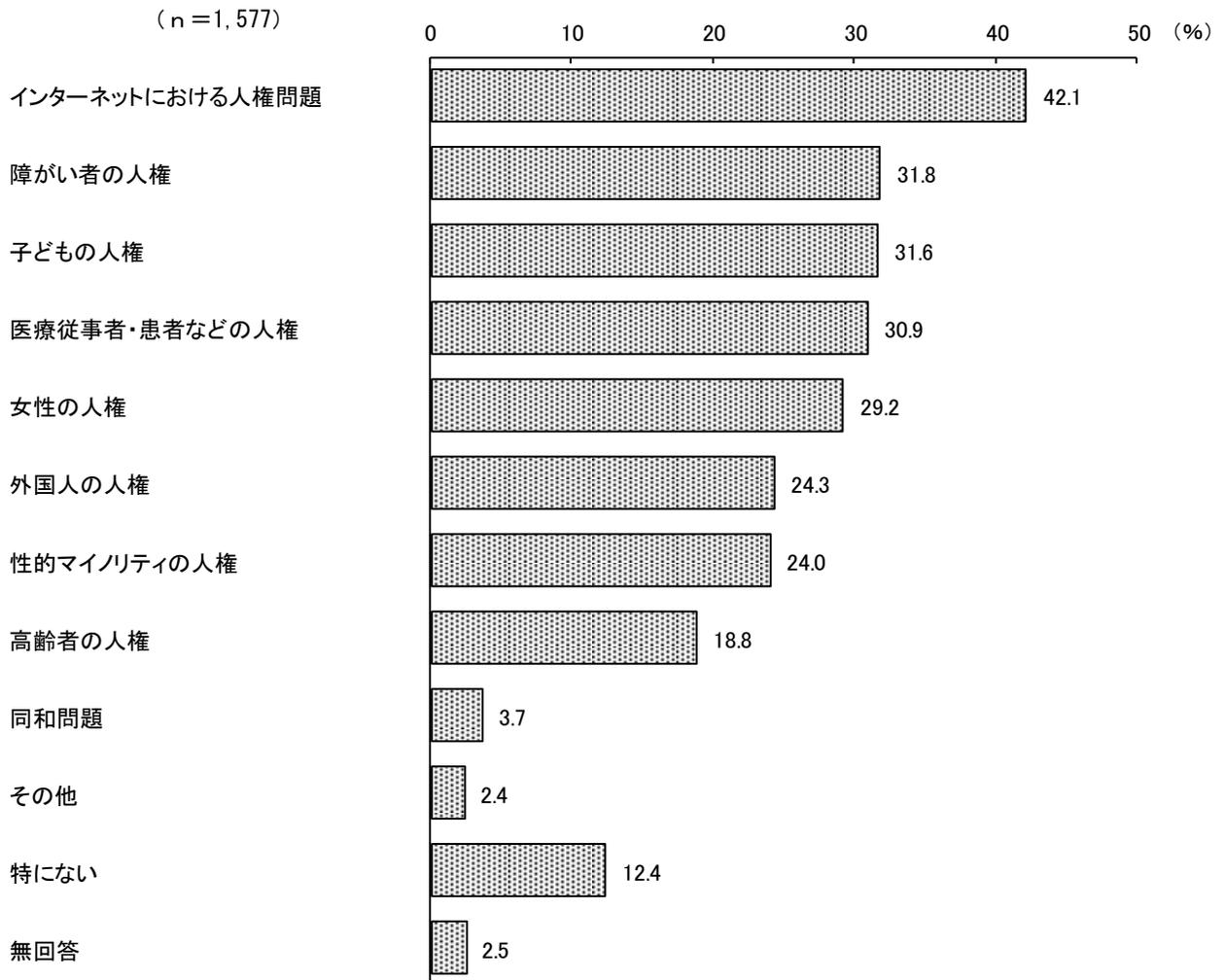


2 普段身近に感じている、または最近気になっている人権課題【問26】

【全体の状況】

普段身近に感じている、または最近気になっている人権課題を複数回答で尋ねたところ、「インターネットにおける人権問題」が42.1%で最も多く、次いで「障がい者の人権」が31.8%であった。(図表6-2-1)

図表6-2-1 普段身近に感じている、または最近気になっている人権課題（複数回答）



図表6-2-2 普段身近に感じている、または最近気になっている人権課題（複数回答）－地域別、性・年代別

(%)

| | n | インターネットにおける人権問題 | 障がい者の人権 | 子どもの人権 | 医療従事者・患者などの人権 | 女性の人権 | 外国人の人権 | 性的マイノリティの人権 | 高齢者の人権 | 同和問題 | その他 | 特にない | 無回答 |
|-----------|-------|-----------------|---------|--------|---------------|-------|--------|-------------|--------|------|-----|------|-----|
| 全 体 | 1,577 | 42.1 | 31.8 | 31.6 | 30.9 | 29.2 | 24.3 | 24.0 | 18.8 | 3.7 | 2.4 | 12.4 | 2.5 |
| 【地 域 別】 | | | | | | | | | | | | | |
| 横 浜 | 592 | 47.6 | 31.4 | 32.8 | 30.2 | 31.3 | 26.4 | 25.5 | 18.9 | 4.6 | 3.0 | 10.6 | 1.5 |
| 川 崎 | 225 | 40.4 | 34.2 | 32.9 | 28.9 | 31.6 | 24.4 | 27.1 | 19.1 | 4.0 | 2.7 | 14.7 | 2.2 |
| 相 模 原 | 112 | 41.1 | 31.3 | 33.0 | 37.5 | 25.0 | 17.0 | 23.2 | 20.5 | 1.8 | 2.7 | 17.0 | 2.7 |
| 横 須 賀 三 浦 | 131 | 34.4 | 37.4 | 35.1 | 29.8 | 33.6 | 26.7 | 17.6 | 22.1 | 6.1 | 0.8 | 12.2 | 3.8 |
| 県 央 | 153 | 43.1 | 35.3 | 33.3 | 31.4 | 27.5 | 29.4 | 24.8 | 15.0 | 1.3 | 2.6 | 10.5 | 1.3 |
| 湘 南 | 236 | 38.6 | 27.5 | 26.3 | 31.4 | 24.2 | 19.5 | 24.6 | 17.4 | 4.2 | 2.1 | 15.3 | 2.5 |
| 県 西 | 55 | 38.2 | 30.9 | 23.6 | 32.7 | 16.4 | 18.2 | 23.6 | 18.2 | 1.8 | 1.8 | 7.3 | 3.6 |
| 【性・年代別】 | | | | | | | | | | | | | |
| 男 性 | 682 | 44.1 | 28.7 | 26.7 | 26.0 | 20.2 | 23.8 | 22.0 | 16.9 | 4.5 | 3.1 | 15.4 | 1.5 |
| 女 性 | 794 | 42.2 | 35.0 | 36.1 | 35.4 | 36.9 | 24.9 | 27.3 | 18.9 | 3.3 | 2.1 | 9.6 | 2.6 |
| 男性18～29歳 | 23 | 47.8 | 21.7 | 26.1 | 17.4 | 30.4 | 30.4 | 26.1 | 4.3 | 4.3 | 8.7 | 17.4 | 0.0 |
| 30歳代 | 96 | 44.8 | 24.0 | 29.2 | 30.2 | 16.7 | 21.9 | 22.9 | 7.3 | 3.1 | 4.2 | 19.8 | 0.0 |
| 40歳代 | 149 | 49.0 | 26.2 | 26.8 | 24.2 | 18.1 | 18.1 | 26.8 | 9.4 | 6.0 | 3.4 | 14.1 | 0.7 |
| 50歳代 | 156 | 42.3 | 28.2 | 23.1 | 24.4 | 19.9 | 26.9 | 21.2 | 16.7 | 5.1 | 2.6 | 14.1 | 1.9 |
| 60歳代 | 120 | 45.0 | 32.5 | 27.5 | 27.5 | 23.3 | 23.3 | 21.7 | 20.0 | 3.3 | 2.5 | 13.3 | 3.3 |
| 70～74歳 | 94 | 42.6 | 33.0 | 30.9 | 27.7 | 19.1 | 29.8 | 16.0 | 30.9 | 4.3 | 1.1 | 14.9 | 2.1 |
| 75歳以上 | 44 | 31.8 | 34.1 | 22.7 | 25.0 | 25.0 | 20.5 | 18.2 | 31.8 | 4.5 | 4.5 | 20.5 | 0.0 |
| 女性18～29歳 | 40 | 37.5 | 30.0 | 27.5 | 45.0 | 47.5 | 17.5 | 50.0 | 10.0 | 0.0 | 5.0 | 12.5 | 0.0 |
| 30歳代 | 112 | 46.4 | 34.8 | 43.8 | 42.0 | 47.3 | 22.3 | 39.3 | 6.3 | 2.7 | 1.8 | 3.6 | 0.9 |
| 40歳代 | 179 | 44.1 | 35.2 | 33.5 | 29.6 | 40.8 | 27.9 | 31.8 | 11.2 | 5.0 | 3.4 | 8.4 | 2.8 |
| 50歳代 | 182 | 51.1 | 33.0 | 35.7 | 36.8 | 32.4 | 25.3 | 27.5 | 18.7 | 3.8 | 1.6 | 9.3 | 1.6 |
| 60歳代 | 139 | 35.3 | 37.4 | 34.5 | 33.8 | 35.3 | 24.5 | 20.9 | 28.1 | 2.9 | 2.9 | 10.1 | 4.3 |
| 70～74歳 | 75 | 41.3 | 37.3 | 38.7 | 32.0 | 26.7 | 29.3 | 14.7 | 30.7 | 1.3 | 0.0 | 12.0 | 2.7 |
| 75歳以上 | 62 | 24.2 | 35.5 | 38.7 | 38.7 | 29.0 | 22.6 | 9.7 | 37.1 | 3.2 | 0.0 | 17.7 | 6.5 |

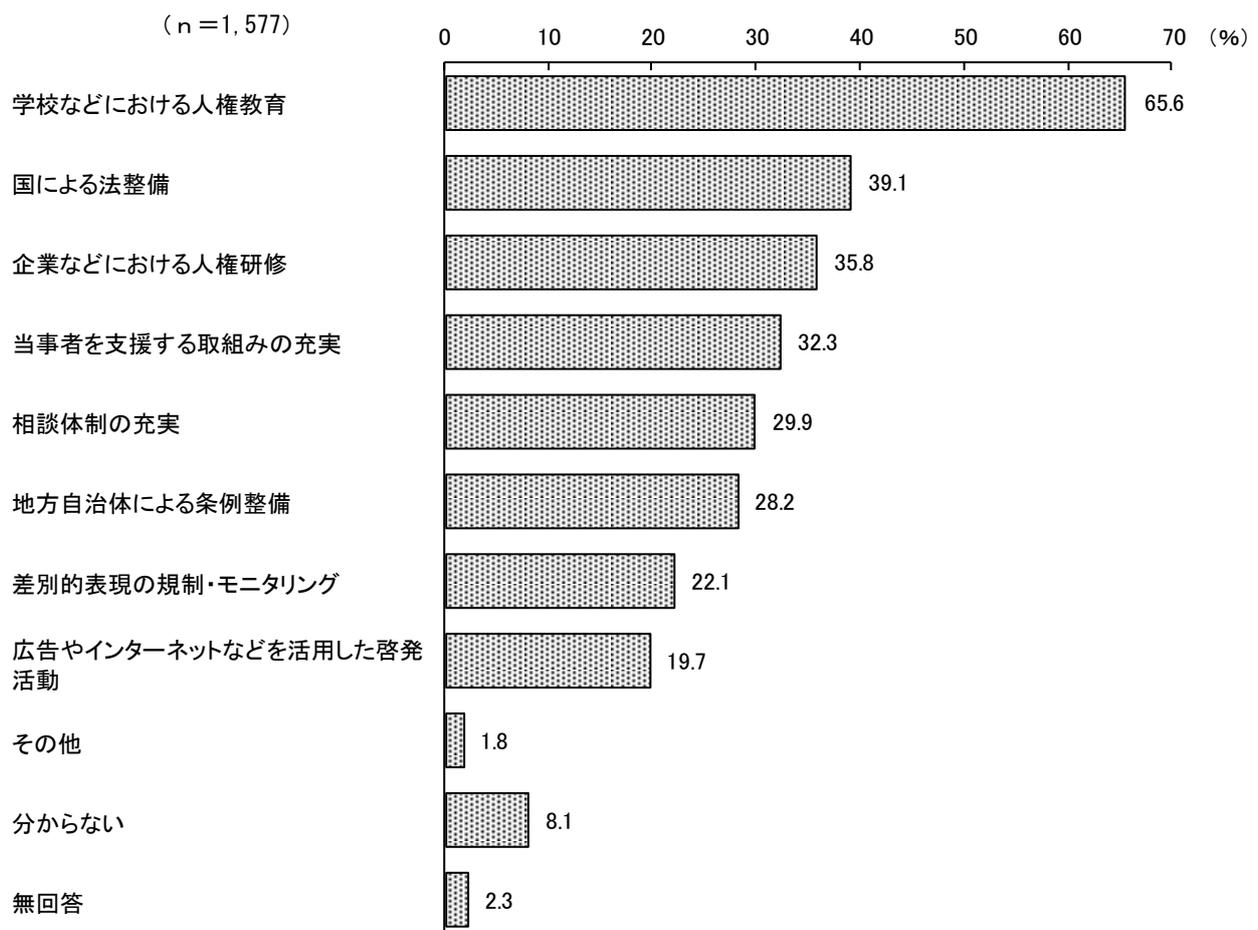
3 人権課題を解消するために力を入れるべき取組み【問27】

【全体の状況】

人権課題を解消するために力を入れて取り組む必要があると思うことを複数回答で尋ねたところ、「学校などにおける人権教育」が65.6%で最も多く、次いで「国による法整備」が39.1%であった。

(図表6-3-1)

図表6-3-1 人権課題を解消するために力を入れるべき取組み（複数回答）



図表6-3-2 人権課題を解消するために力を入れるべき取組み（複数回答）－地域別、性・年代別

(%)

| | n | 学校などにおける人権教育 | 国による法整備 | 企業などにおける人権研修 | 当事者を支援する取組みの充実 | 相談体制の充実 | 地方自治体による条例整備 | 差別的表現の規制・モニタリング | 広告やインターネットなどを活用した啓発活動 | その他 | 分からない | 無回答 |
|----------|-------|--------------|---------|--------------|----------------|---------|--------------|-----------------|-----------------------|-----|-------|-----|
| 全体 | 1,577 | 65.6 | 39.1 | 35.8 | 32.3 | 29.9 | 28.2 | 22.1 | 19.7 | 1.8 | 8.1 | 2.3 |
| 【地域別】 | | | | | | | | | | | | |
| 横浜 | 592 | 69.6 | 39.2 | 37.2 | 32.8 | 28.7 | 32.1 | 23.0 | 22.6 | 1.9 | 6.6 | 1.7 |
| 川崎 | 225 | 68.4 | 43.1 | 39.1 | 28.4 | 28.9 | 29.3 | 21.3 | 20.4 | 2.7 | 8.9 | 0.9 |
| 相模原 | 112 | 56.3 | 33.0 | 33.9 | 28.6 | 32.1 | 21.4 | 24.1 | 19.6 | 1.8 | 8.0 | 1.8 |
| 横須賀三浦 | 131 | 67.9 | 41.2 | 37.4 | 40.5 | 37.4 | 32.8 | 19.8 | 19.1 | 1.5 | 4.6 | 3.8 |
| 県央 | 153 | 60.8 | 45.1 | 34.0 | 34.0 | 33.3 | 28.8 | 19.6 | 20.3 | 0.7 | 11.1 | 1.3 |
| 湘南 | 236 | 63.1 | 36.0 | 32.6 | 32.6 | 25.8 | 20.3 | 23.3 | 15.3 | 2.5 | 9.7 | 3.0 |
| 県西 | 55 | 63.6 | 32.7 | 38.2 | 32.7 | 27.3 | 14.5 | 21.8 | 10.9 | 0.0 | 12.7 | 1.8 |
| 【性・年代別】 | | | | | | | | | | | | |
| 男性 | 682 | 63.2 | 41.3 | 33.4 | 28.6 | 24.3 | 29.2 | 21.3 | 19.9 | 1.9 | 8.2 | 1.6 |
| 女性 | 794 | 69.4 | 37.5 | 38.5 | 36.1 | 34.5 | 27.2 | 23.3 | 20.4 | 1.9 | 7.3 | 2.3 |
| 男性18～29歳 | 23 | 56.5 | 56.5 | 21.7 | 21.7 | 39.1 | 26.1 | 21.7 | 21.7 | 8.7 | 4.3 | 0.0 |
| 30歳代 | 96 | 57.3 | 35.4 | 24.0 | 27.1 | 29.2 | 28.1 | 17.7 | 15.6 | 3.1 | 12.5 | 0.0 |
| 40歳代 | 149 | 68.5 | 46.3 | 40.3 | 28.9 | 24.2 | 32.2 | 20.1 | 18.8 | 1.3 | 4.7 | 0.7 |
| 50歳代 | 156 | 64.7 | 39.1 | 35.3 | 25.0 | 23.1 | 23.1 | 21.2 | 21.2 | 1.3 | 7.1 | 1.9 |
| 60歳代 | 120 | 64.2 | 38.3 | 35.8 | 31.7 | 20.0 | 28.3 | 20.0 | 25.0 | 1.7 | 7.5 | 3.3 |
| 70～74歳 | 94 | 63.8 | 41.5 | 33.0 | 31.9 | 27.7 | 36.2 | 26.6 | 17.0 | 1.1 | 10.6 | 1.1 |
| 75歳以上 | 44 | 52.3 | 45.5 | 25.0 | 31.8 | 15.9 | 31.8 | 25.0 | 20.5 | 2.3 | 13.6 | 4.5 |
| 女性18～29歳 | 40 | 67.5 | 50.0 | 45.0 | 42.5 | 42.5 | 40.0 | 30.0 | 17.5 | 5.0 | 2.5 | 0.0 |
| 30歳代 | 112 | 77.7 | 42.0 | 42.9 | 39.3 | 34.8 | 28.6 | 22.3 | 22.3 | 1.8 | 3.6 | 0.9 |
| 40歳代 | 179 | 70.4 | 39.1 | 39.7 | 35.8 | 29.6 | 28.5 | 17.9 | 20.1 | 1.7 | 9.5 | 2.8 |
| 50歳代 | 182 | 65.4 | 41.8 | 36.8 | 33.5 | 35.7 | 25.3 | 27.5 | 19.8 | 1.6 | 8.2 | 1.1 |
| 60歳代 | 139 | 73.4 | 33.1 | 40.3 | 43.2 | 33.8 | 27.3 | 21.6 | 20.9 | 2.2 | 5.8 | 1.4 |
| 70～74歳 | 75 | 72.0 | 30.7 | 40.0 | 32.0 | 32.0 | 17.3 | 26.7 | 24.0 | 1.3 | 6.7 | 4.0 |
| 75歳以上 | 62 | 54.8 | 25.8 | 24.2 | 25.8 | 45.2 | 30.6 | 25.8 | 16.1 | 0.0 | 12.9 | 8.1 |

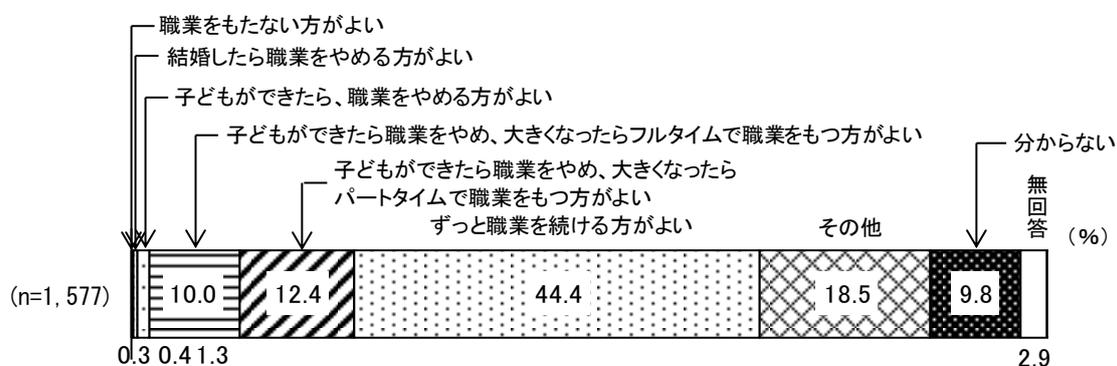
第7章 男女共同参画社会【問28～問32】

1 女性が職業をもつことに対する考え【問28】

【全体の状況】

女性が職業をもつことについてどう思うか尋ねたところ、「ずっと職業を続ける方がよい」が44.4%で最も多く、次いで「子どもができたら職業をやめ、大きくなったらパートタイムで職業をもつ方がよい」が12.4%であった。(図表7-1-1)

図表7-1-1 女性が職業をもつことに対する考え



図表7-1-2 女性が職業をもつことに対する考え—地域別、性・年代別

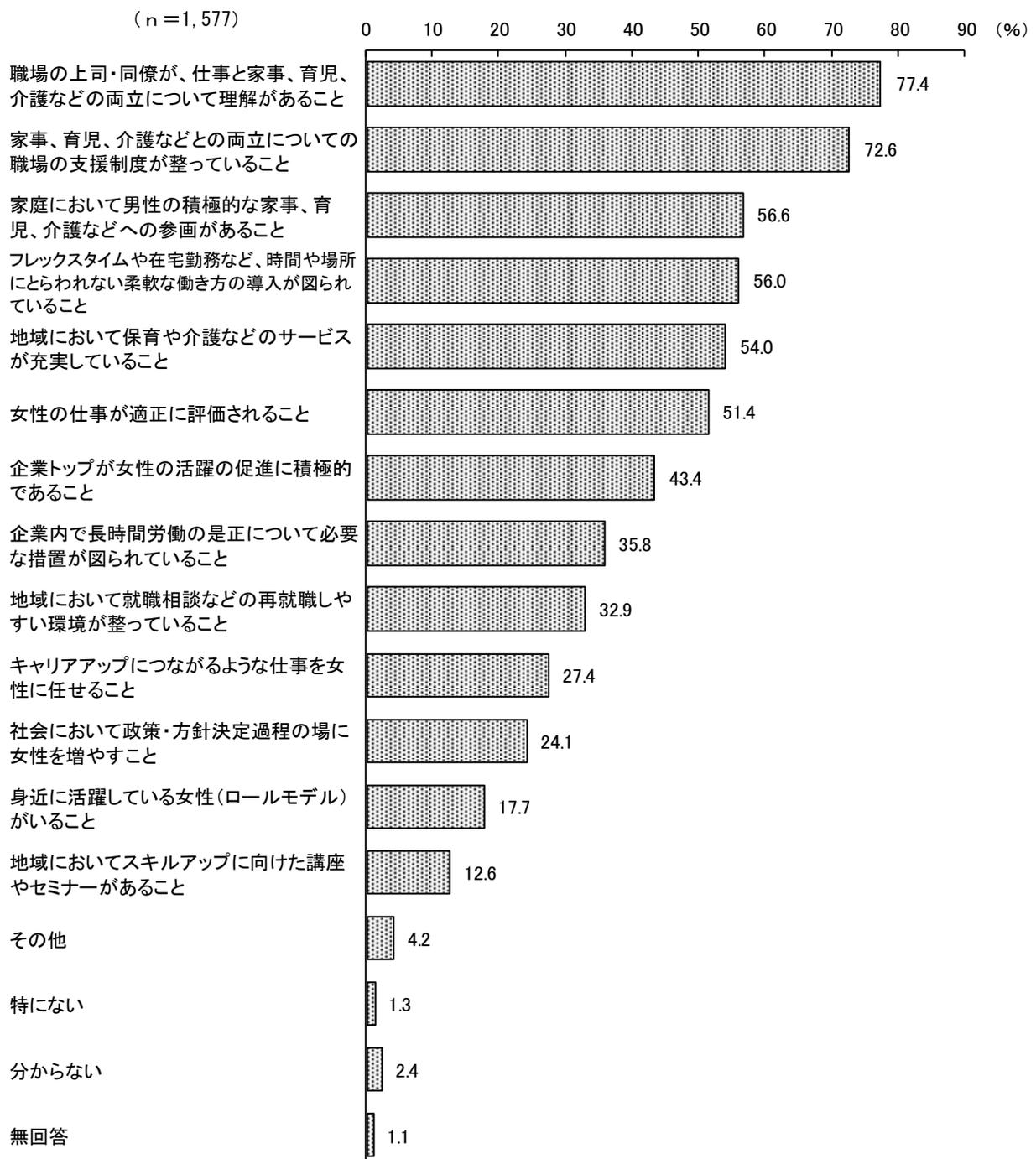


2 女性が活躍するために必要な取組みや支援【問29】

【全体の状況】

女性が活躍するためには、職場や社会、家庭などにおいて、どのような取組みや支援が必要だと思うか複数回答で尋ねたところ、「職場の上司・同僚が、仕事と家事、育児、介護などの両立について理解があること」が77.4%で最も多く、次いで「家事、育児、介護などとの両立についての職場の支援制度が整っていること」が72.6%であった。（図表7-2-1）

図表7-2-1 女性が活躍するために必要な取組みや支援（複数回答）



図表7-2-2 女性が活躍するために必要な取組みや支援（複数回答）—地域別、性・年代別

(%)

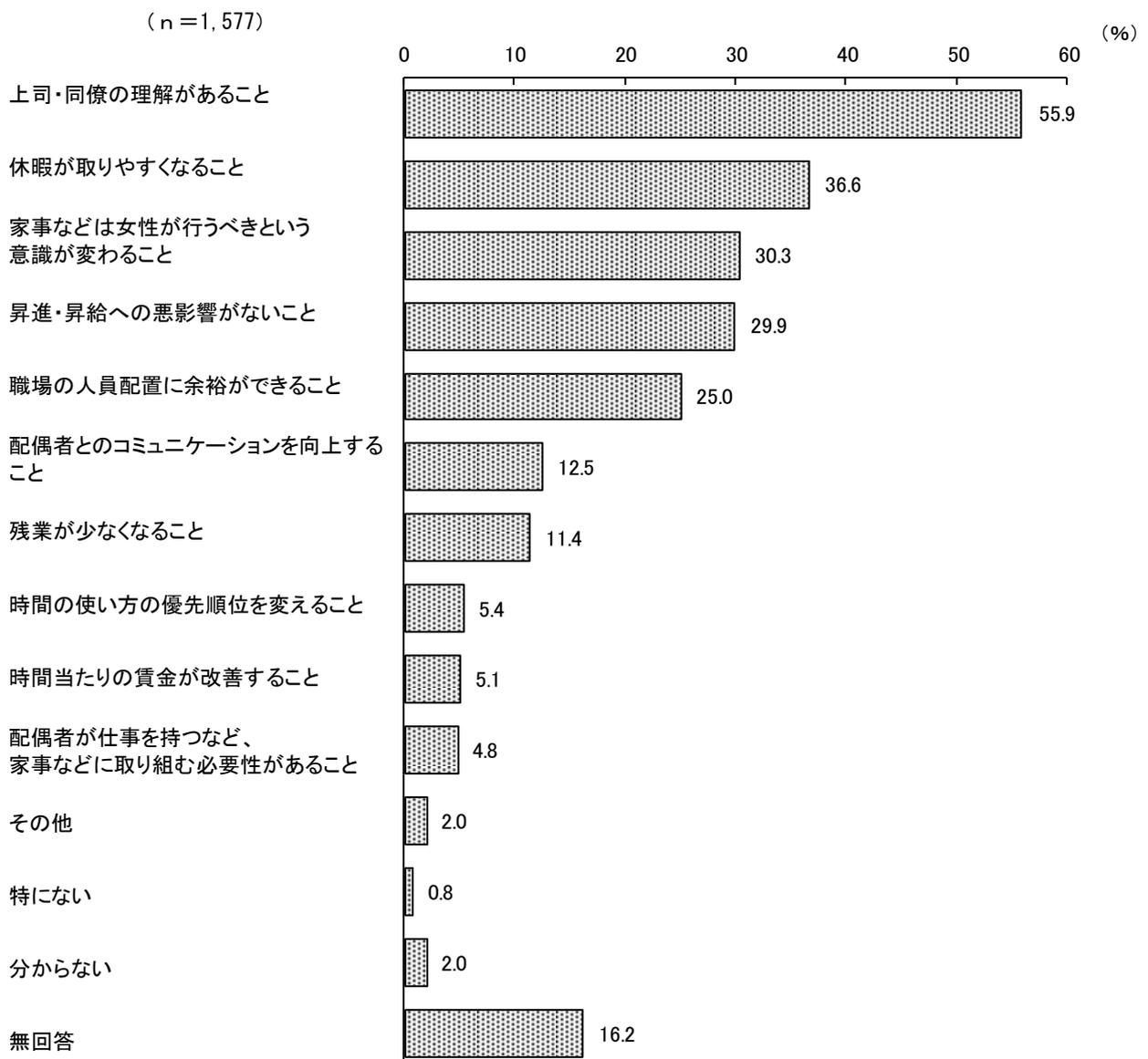
| | n | こと | 職場の上 司・同僚が、 仕事と家事、 育児、介護 などの両立に ついて理解が あること | 家事、育児、 介護などの 両立について の職場の支 援制度が整 っていること | 家庭におい て男性の積 極的な家事、 育児、介護 などへの参 画があること | 入が図られ ていること や場所にと らわれない 柔軟な働き 方の指導 | フレックス タイムや在 宅勤務など 、時間 | 地域におい て保育や介 護などのサ ービス | 女性の仕事 が適正に評 価されること | 企業トップ が女性の活 躍の促進に 積極的であ ること | 企業内で長 時間労働の 是正につい て必要な 措置が図ら れていること | 地域におい て就職相談 などの再就 職しやすい 環境が整っ ていること | キャリアア ップにつな がるような 仕事を女性 に任せるこ と | 社会におい て政策・方 針決定過程 の場に女性 を増やすこ と | 身近に活躍 している女 性（ロール モデル）が いること | 地域におい てスキルア ップに向けた 講座やセミ ナーがある こと | その他 | 特にな い | 分 か ら な い | 無 回 答 |
|-----------|-------|------|---|---|--|---|--------------------------------|--------------------------------|--------------------------|---|--|--|--|--|--|--|-----|----------|-----------------------|-------------|
| 全 体 | 1,577 | 77.4 | 72.6 | 56.6 | 56.0 | 54.0 | 51.4 | 43.4 | 35.8 | 32.9 | 27.4 | 24.1 | 17.7 | 12.6 | 4.2 | 1.3 | 2.4 | 1.1 | | |
| 【地 域 別】 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 横 浜 | 592 | 79.7 | 72.8 | 57.9 | 57.6 | 54.7 | 51.4 | 43.8 | 36.1 | 32.1 | 27.0 | 24.8 | 17.7 | 13.2 | 4.9 | 1.2 | 2.5 | 0.5 | | |
| 川 崎 | 225 | 78.2 | 74.2 | 56.4 | 55.1 | 52.0 | 52.9 | 40.4 | 34.7 | 32.9 | 26.2 | 22.2 | 16.0 | 9.8 | 4.9 | 0.0 | 1.3 | 0.9 | | |
| 相 模 原 | 112 | 76.8 | 63.4 | 60.7 | 44.6 | 50.0 | 58.9 | 43.8 | 34.8 | 31.3 | 37.5 | 27.7 | 21.4 | 15.2 | 3.6 | 0.9 | 2.7 | 3.6 | | |
| 横 須 賀 三 浦 | 131 | 76.3 | 77.1 | 58.0 | 57.3 | 60.3 | 50.4 | 45.8 | 37.4 | 38.9 | 26.0 | 27.5 | 18.3 | 17.6 | 2.3 | 3.1 | 2.3 | 1.5 | | |
| 県 央 | 153 | 81.0 | 80.4 | 59.5 | 59.5 | 57.5 | 53.6 | 52.9 | 37.9 | 33.3 | 30.1 | 25.5 | 19.6 | 11.1 | 3.3 | 0.7 | 2.6 | 0.0 | | |
| 湘 南 | 236 | 74.2 | 72.5 | 50.8 | 58.1 | 47.5 | 44.9 | 37.7 | 35.2 | 28.8 | 24.6 | 24.2 | 18.6 | 11.0 | 5.1 | 3.0 | 2.5 | 0.4 | | |
| 県 西 | 55 | 72.7 | 63.6 | 49.1 | 58.2 | 52.7 | 58.2 | 49.1 | 38.2 | 34.5 | 20.0 | 9.1 | 10.9 | 9.1 | 1.8 | 0.0 | 3.6 | 0.0 | | |
| 【性・年代別】 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 男 性 | 682 | 73.8 | 66.6 | 45.0 | 52.1 | 44.6 | 46.5 | 43.3 | 33.6 | 24.8 | 27.0 | 21.8 | 15.4 | 9.2 | 5.7 | 2.5 | 2.9 | 0.9 | | |
| 女 性 | 794 | 81.6 | 79.1 | 67.1 | 61.2 | 61.7 | 56.0 | 44.1 | 38.7 | 39.0 | 27.5 | 26.6 | 20.4 | 15.4 | 3.1 | 0.4 | 1.9 | 0.5 | | |
| 男性18～29歳 | 23 | 60.9 | 52.2 | 39.1 | 47.8 | 39.1 | 43.5 | 13.0 | 21.7 | 21.7 | 17.4 | 8.7 | 4.3 | 4.3 | 17.4 | 4.3 | 0.0 | 0.0 | | |
| 30歳代 | 96 | 76.0 | 75.0 | 52.1 | 54.2 | 41.7 | 40.6 | 30.2 | 40.6 | 25.0 | 25.0 | 19.8 | 16.7 | 12.5 | 8.3 | 2.1 | 2.1 | 0.0 | | |
| 40歳代 | 149 | 69.1 | 63.8 | 47.7 | 54.4 | 38.3 | 42.3 | 38.9 | 35.6 | 22.8 | 23.5 | 19.5 | 20.1 | 8.7 | 7.4 | 2.7 | 2.7 | 0.0 | | |
| 50歳代 | 156 | 77.6 | 66.7 | 37.2 | 55.1 | 46.2 | 43.6 | 41.0 | 36.5 | 24.4 | 32.1 | 21.8 | 19.9 | 7.7 | 5.8 | 2.6 | 3.2 | 0.0 | | |
| 60歳代 | 120 | 76.7 | 71.7 | 50.0 | 53.3 | 46.7 | 52.5 | 51.7 | 28.3 | 26.7 | 30.8 | 23.3 | 10.8 | 9.2 | 3.3 | 1.7 | 2.5 | 0.8 | | |
| 70～74歳 | 94 | 75.5 | 68.1 | 48.9 | 48.9 | 53.2 | 55.3 | 58.5 | 31.9 | 28.7 | 25.5 | 28.7 | 9.6 | 9.6 | 1.1 | 3.2 | 4.3 | 2.1 | | |
| 75歳以上 | 44 | 65.9 | 47.7 | 29.5 | 34.1 | 45.5 | 50.0 | 54.5 | 25.0 | 20.5 | 22.7 | 22.7 | 11.4 | 11.4 | 4.5 | 2.3 | 4.5 | 6.8 | | |
| 女性18～29歳 | 40 | 95.0 | 77.5 | 75.0 | 77.5 | 50.0 | 65.0 | 42.5 | 50.0 | 32.5 | 35.0 | 27.5 | 25.0 | 10.0 | 5.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | | |
| 30歳代 | 112 | 87.5 | 87.5 | 73.2 | 69.6 | 62.5 | 57.1 | 41.1 | 42.0 | 44.6 | 31.3 | 25.0 | 27.7 | 13.4 | 3.6 | 0.9 | 0.9 | 0.0 | | |
| 40歳代 | 179 | 81.0 | 75.4 | 65.9 | 64.2 | 57.5 | 47.5 | 43.0 | 40.2 | 31.3 | 29.6 | 29.6 | 25.7 | 14.5 | 6.1 | 0.6 | 3.9 | 0.0 | | |
| 50歳代 | 182 | 81.3 | 78.0 | 63.2 | 59.3 | 63.7 | 60.4 | 39.6 | 33.5 | 40.1 | 27.5 | 24.2 | 16.5 | 15.4 | 1.6 | 0.0 | 1.1 | 0.5 | | |
| 60歳代 | 139 | 84.9 | 84.9 | 71.9 | 59.0 | 67.6 | 59.7 | 49.6 | 38.8 | 42.4 | 23.0 | 30.2 | 21.6 | 19.4 | 2.2 | 0.7 | 1.4 | 0.7 | | |
| 70～74歳 | 75 | 76.0 | 73.3 | 62.7 | 58.7 | 66.7 | 54.7 | 53.3 | 32.0 | 42.7 | 25.3 | 24.0 | 10.7 | 13.3 | 0.0 | 0.0 | 1.3 | 1.3 | | |
| 75歳以上 | 62 | 67.7 | 77.4 | 62.9 | 40.3 | 58.1 | 54.8 | 46.8 | 45.2 | 43.5 | 24.2 | 24.2 | 11.3 | 19.4 | 1.6 | 0.0 | 3.2 | 1.6 | | |

3 男性が家事や育児などにかかわるために必要なこと【問30】

【全体の状況】

男性が家事、育児、介護や地域活動にかかわっていきけるようになるためには、どのようなことが必要だと思うか複数回答（3つまで選択可）で尋ねたところ、「上司・同僚の理解があること」が55.9%で最も多く、次いで「休暇が取りやすくなること」が36.6%であった。（図表7-3-1）

図表7-3-1 男性が家事や育児などにかかわるために必要なこと（複数回答）



図表7-3-2 男性が家事や育児などにかかわるために必要なこと（複数回答）－地域別、性・年代別

(%)

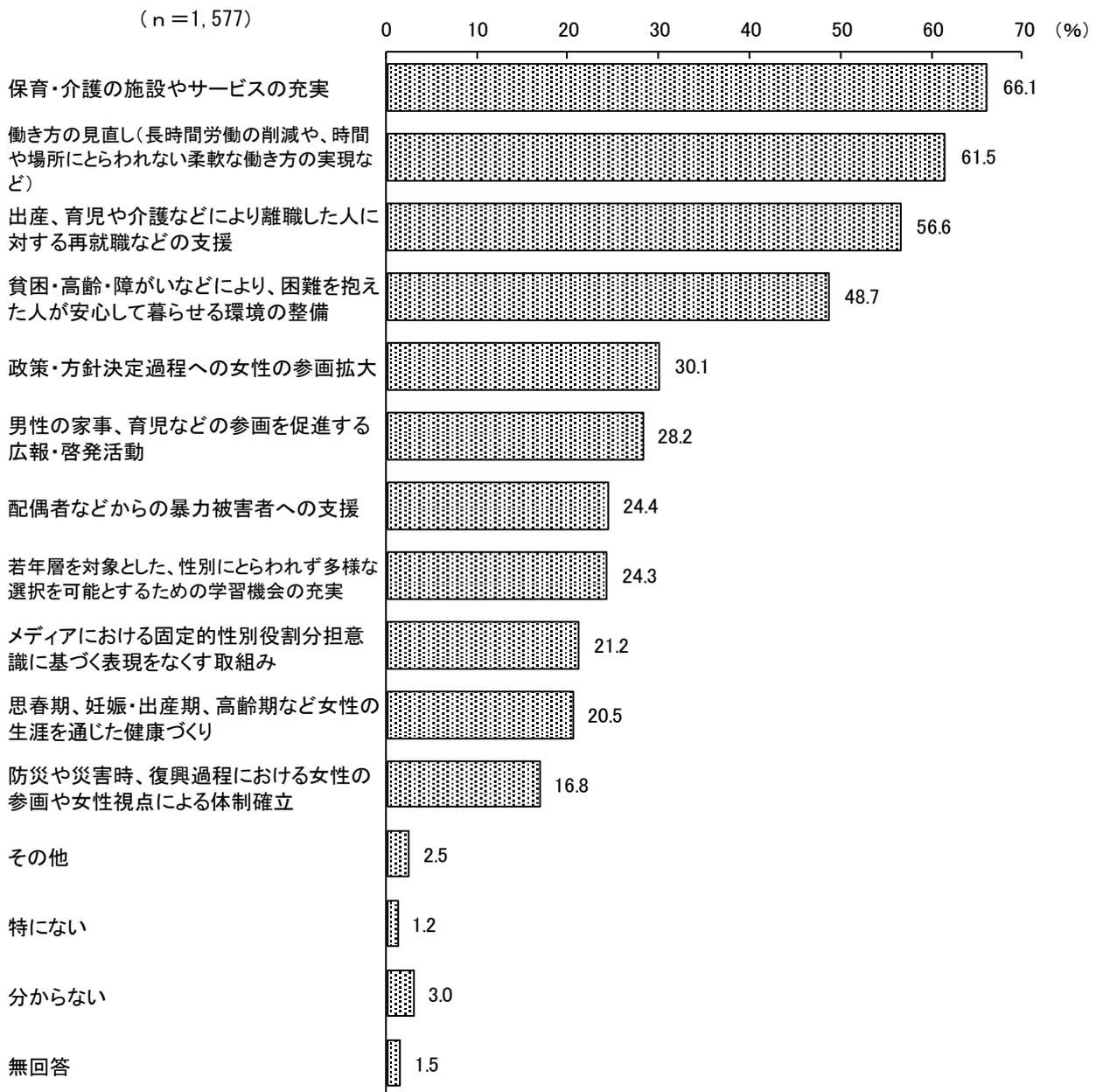
| | n | 上司・同僚の理解があること | 休暇が取りやすくなること | 家事などは女性が行うべきという意識が変わること | 昇進・昇給への悪影響がないこと | 職場の人員配置に余裕ができること | 配偶者とのコミュニケーションを向上すること | 残業が少なくなること | 時間の使い方の優先順位を変えること | 時間当たりの賃金が改善すること | 配偶者が仕事を持つなど、家事などに取り組む必要性があること | その他 | 特になし | 分からない | 無回答 |
|----------|-------|---------------|--------------|-------------------------|-----------------|------------------|-----------------------|------------|-------------------|-----------------|-------------------------------|-----|------|-------|------|
| 全体 | 1,577 | 55.9 | 36.6 | 30.3 | 29.9 | 25.0 | 12.5 | 11.4 | 5.4 | 5.1 | 4.8 | 2.0 | 0.8 | 2.0 | 16.2 |
| 【地域別】 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 横浜 | 592 | 56.4 | 36.5 | 32.8 | 32.1 | 26.2 | 13.0 | 12.2 | 6.6 | 4.2 | 4.9 | 2.9 | 0.8 | 2.2 | 12.3 |
| 川崎 | 225 | 58.2 | 38.2 | 28.9 | 28.4 | 29.3 | 12.0 | 8.9 | 4.9 | 5.8 | 4.0 | 1.3 | 0.9 | 1.3 | 16.4 |
| 相模原 | 112 | 62.5 | 34.8 | 34.8 | 26.8 | 22.3 | 17.9 | 9.8 | 5.4 | 4.5 | 8.0 | 1.8 | 0.0 | 3.6 | 14.3 |
| 横須賀三浦 | 131 | 53.4 | 32.8 | 30.5 | 29.0 | 20.6 | 13.7 | 13.0 | 2.3 | 3.8 | 6.1 | 0.8 | 1.5 | 1.5 | 19.1 |
| 県央 | 153 | 49.0 | 35.3 | 28.1 | 30.1 | 26.8 | 11.1 | 12.4 | 3.9 | 8.5 | 5.9 | 1.3 | 0.0 | 3.3 | 19.6 |
| 湘南 | 236 | 56.8 | 41.9 | 23.7 | 30.9 | 24.2 | 11.0 | 11.0 | 4.7 | 5.5 | 4.2 | 1.7 | 0.8 | 1.3 | 17.4 |
| 県西 | 55 | 56.4 | 36.4 | 30.9 | 27.3 | 14.5 | 10.9 | 12.7 | 7.3 | 3.6 | 1.8 | 3.6 | 1.8 | 1.8 | 20.0 |
| 【性・年代別】 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 男性 | 682 | 54.3 | 38.9 | 18.8 | 27.6 | 30.5 | 13.2 | 14.5 | 6.3 | 7.3 | 6.0 | 2.6 | 1.2 | 2.3 | 13.2 |
| 女性 | 794 | 58.6 | 35.9 | 40.2 | 32.7 | 21.2 | 12.2 | 9.1 | 4.7 | 3.1 | 4.3 | 1.6 | 0.5 | 1.8 | 16.8 |
| 男性18～29歳 | 23 | 65.2 | 34.8 | 13.0 | 26.1 | 30.4 | 17.4 | 21.7 | 0.0 | 4.3 | 8.7 | 8.7 | 0.0 | 0.0 | 13.0 |
| 30歳代 | 96 | 50.0 | 34.4 | 16.7 | 25.0 | 43.8 | 10.4 | 18.8 | 4.2 | 6.3 | 3.1 | 4.2 | 0.0 | 3.1 | 14.6 |
| 40歳代 | 149 | 54.4 | 39.6 | 17.4 | 28.9 | 37.6 | 12.1 | 22.1 | 7.4 | 11.4 | 6.7 | 3.4 | 1.3 | 0.7 | 8.7 |
| 50歳代 | 156 | 56.4 | 39.7 | 17.3 | 26.3 | 30.1 | 16.7 | 8.3 | 9.0 | 7.1 | 5.8 | 2.6 | 1.3 | 1.9 | 9.6 |
| 60歳代 | 120 | 54.2 | 38.3 | 21.7 | 28.3 | 26.7 | 15.0 | 12.5 | 5.8 | 6.7 | 6.7 | 0.8 | 1.7 | 1.7 | 17.5 |
| 70～74歳 | 94 | 52.1 | 40.4 | 20.2 | 30.9 | 16.0 | 8.5 | 10.6 | 4.3 | 6.4 | 5.3 | 1.1 | 1.1 | 5.3 | 19.1 |
| 75歳以上 | 44 | 54.5 | 43.2 | 25.0 | 25.0 | 20.5 | 13.6 | 11.4 | 6.8 | 2.3 | 9.1 | 2.3 | 2.3 | 4.5 | 13.6 |
| 女性18～29歳 | 40 | 60.0 | 45.0 | 35.0 | 45.0 | 22.5 | 10.0 | 15.0 | 0.0 | 2.5 | 2.5 | 5.0 | 0.0 | 0.0 | 12.5 |
| 30歳代 | 112 | 62.5 | 32.1 | 39.3 | 38.4 | 23.2 | 8.9 | 14.3 | 3.6 | 4.5 | 2.7 | 2.7 | 0.9 | 1.8 | 16.1 |
| 40歳代 | 179 | 58.1 | 39.1 | 45.3 | 33.5 | 25.7 | 11.7 | 8.9 | 7.3 | 2.8 | 3.4 | 2.2 | 0.0 | 0.6 | 12.3 |
| 50歳代 | 182 | 56.0 | 37.4 | 36.8 | 34.1 | 23.1 | 11.5 | 9.3 | 4.4 | 5.5 | 6.6 | 0.5 | 0.5 | 1.6 | 16.5 |
| 60歳代 | 139 | 58.3 | 36.7 | 38.8 | 29.5 | 20.9 | 18.7 | 5.8 | 2.9 | 1.4 | 3.6 | 1.4 | 0.0 | 2.9 | 18.0 |
| 70～74歳 | 75 | 65.3 | 32.0 | 45.3 | 30.7 | 10.7 | 5.3 | 6.7 | 6.7 | 0.0 | 5.3 | 0.0 | 0.0 | 2.7 | 22.7 |
| 75歳以上 | 62 | 53.2 | 27.4 | 38.7 | 19.4 | 12.9 | 14.5 | 4.8 | 4.8 | 3.2 | 4.8 | 0.0 | 3.2 | 3.2 | 24.2 |

4 男女共同参画社会実現のために力を入れるべき施策【問31】

【全体の状況】

女性も男性もそれぞれの個性と能力を發揮できる社会の実現を目指して、県では、今後どのようなことに力を入れていくべきだと思うか複数回答で尋ねたところ、「保育・介護の施設やサービスの充実」が66.1%で最も多く、次いで「働き方の見直し（長時間労働の削減や、時間や場所にとらわれない柔軟な働き方の実現など）」が61.5%であった。（図表7-4-1）

図表7-4-1 男女共同参画社会実現のために力を入れるべき施策（複数回答）



図表7-4-2 男女共同参画社会実現のために力を入れるべき施策（複数回答）—地域別、性・年代別

(%)

| | n | 保育・介護の施設やサービスの充実 | 働き方（長時間労働の削減や、時間や場所にとらわれない柔軟な働き方の実現など） | 出産、育児や介護などにより離職した人に対する再就職などの支援 | 貧困・高齢・障がいなどにより、困窮を抱えた人が安心して暮らせる環境の整備 | 政策・方針決定過程への女性の参画拡大 | 男性の家事、育児などの参画を促進する広報・啓発活動 | 配偶者などからの暴力被害者への支援 | 若年層を対象とした、性別にとらわれず多様な選択を可能とするための学習機会の充実 | メディアにおける固定的性別役割分担意識に基づく表現をなくす取り組み | 思春期、妊娠・出産期、高齢期など女性の生涯を通じた健康づくり | 防災や災害時、復興過程における女性の参画や女性視点による体制確立 | その他 | 特になし | 分からない | 無回答 |
|----------|-------|------------------|--|--------------------------------|--------------------------------------|--------------------|---------------------------|-------------------|---|-----------------------------------|--------------------------------|----------------------------------|------|------|-------|-----|
| 全体 | 1,577 | 66.1 | 61.5 | 56.6 | 48.7 | 30.1 | 28.2 | 24.4 | 24.3 | 21.2 | 20.5 | 16.8 | 2.5 | 1.2 | 3.0 | 1.5 |
| 【地域別】 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 横浜 | 592 | 68.2 | 60.3 | 58.4 | 47.6 | 29.2 | 27.7 | 26.7 | 25.3 | 22.6 | 19.8 | 17.7 | 2.9 | 1.0 | 2.7 | 1.0 |
| 川崎 | 225 | 65.3 | 63.6 | 55.6 | 45.3 | 28.4 | 33.3 | 24.0 | 23.1 | 17.3 | 21.8 | 15.1 | 2.2 | 1.3 | 1.8 | 0.9 |
| 相模原 | 112 | 58.0 | 53.6 | 53.6 | 56.3 | 33.9 | 30.4 | 24.1 | 25.9 | 22.3 | 21.4 | 17.9 | 0.9 | 0.0 | 3.6 | 2.7 |
| 横須賀三浦 | 131 | 72.5 | 64.1 | 54.2 | 52.7 | 29.8 | 32.1 | 25.2 | 27.5 | 29.8 | 31.3 | 19.8 | 0.8 | 3.1 | 2.3 | 3.1 |
| 県央 | 153 | 64.7 | 66.7 | 60.1 | 51.0 | 34.0 | 26.8 | 25.5 | 24.8 | 21.6 | 17.0 | 15.7 | 3.3 | 0.0 | 2.6 | 0.0 |
| 湘南 | 236 | 64.0 | 62.7 | 54.2 | 44.9 | 29.2 | 21.6 | 19.5 | 22.5 | 17.8 | 18.2 | 13.6 | 3.8 | 2.5 | 3.8 | 1.3 |
| 県西 | 55 | 72.7 | 56.4 | 50.9 | 52.7 | 27.3 | 23.6 | 16.4 | 14.5 | 12.7 | 5.5 | 9.1 | 1.8 | 0.0 | 9.1 | 0.0 |
| 【性・年代別】 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 男性 | 682 | 62.2 | 59.7 | 53.7 | 42.1 | 30.6 | 22.9 | 18.9 | 20.8 | 15.5 | 16.3 | 13.3 | 3.5 | 1.9 | 3.2 | 1.3 |
| 女性 | 794 | 70.3 | 63.4 | 59.3 | 54.3 | 29.5 | 32.5 | 29.5 | 27.2 | 26.4 | 23.2 | 19.4 | 1.8 | 0.8 | 2.9 | 1.0 |
| 男性18～29歳 | 23 | 60.9 | 73.9 | 52.2 | 21.7 | 17.4 | 26.1 | 17.4 | 17.4 | 21.7 | 30.4 | 17.4 | 17.4 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| 30歳代 | 96 | 59.4 | 63.5 | 59.4 | 28.1 | 26.0 | 28.1 | 16.7 | 27.1 | 16.7 | 17.7 | 12.5 | 4.2 | 2.1 | 3.1 | 0.0 |
| 40歳代 | 149 | 53.7 | 61.7 | 49.7 | 35.6 | 28.9 | 22.1 | 22.8 | 21.5 | 16.1 | 17.4 | 15.4 | 6.0 | 2.0 | 2.0 | 1.3 |
| 50歳代 | 156 | 64.7 | 59.6 | 51.9 | 37.8 | 26.9 | 21.2 | 16.0 | 19.9 | 12.2 | 15.4 | 9.0 | 1.9 | 0.6 | 5.1 | 0.6 |
| 60歳代 | 120 | 65.8 | 58.3 | 56.7 | 52.5 | 28.3 | 19.2 | 18.3 | 20.8 | 16.7 | 13.3 | 10.8 | 3.3 | 2.5 | 2.5 | 0.8 |
| 70～74歳 | 94 | 75.5 | 55.3 | 59.6 | 60.6 | 40.4 | 23.4 | 22.3 | 18.1 | 16.0 | 13.8 | 18.1 | 0.0 | 4.3 | 2.1 | 2.1 |
| 75歳以上 | 44 | 50.0 | 50.0 | 40.9 | 52.3 | 52.3 | 27.3 | 15.9 | 15.9 | 15.9 | 18.2 | 18.2 | 0.0 | 0.0 | 6.8 | 6.8 |
| 女性18～29歳 | 40 | 60.0 | 77.5 | 57.5 | 50.0 | 27.5 | 22.5 | 47.5 | 37.5 | 37.5 | 37.5 | 25.0 | 2.5 | 0.0 | 2.5 | 2.5 |
| 30歳代 | 112 | 73.2 | 69.6 | 75.9 | 43.8 | 22.3 | 42.9 | 33.9 | 29.5 | 26.8 | 32.1 | 22.3 | 3.6 | 0.9 | 1.8 | 0.0 |
| 40歳代 | 179 | 65.9 | 65.9 | 52.5 | 50.8 | 31.3 | 37.4 | 30.7 | 29.6 | 26.3 | 24.0 | 19.0 | 1.7 | 0.6 | 3.9 | 0.6 |
| 50歳代 | 182 | 72.5 | 58.2 | 57.7 | 51.1 | 26.9 | 30.8 | 27.5 | 24.7 | 23.1 | 18.7 | 17.6 | 2.2 | 0.5 | 2.2 | 1.1 |
| 60歳代 | 139 | 76.3 | 61.9 | 59.7 | 62.6 | 29.5 | 24.5 | 25.9 | 29.5 | 24.5 | 19.4 | 21.6 | 1.4 | 0.0 | 2.9 | 0.7 |
| 70～74歳 | 75 | 77.3 | 65.3 | 56.0 | 60.0 | 30.7 | 36.0 | 24.0 | 21.3 | 32.0 | 14.7 | 14.7 | 0.0 | 1.3 | 1.3 | 2.7 |
| 75歳以上 | 62 | 61.3 | 53.2 | 59.7 | 71.0 | 45.2 | 27.4 | 27.4 | 21.0 | 29.0 | 29.0 | 19.4 | 0.0 | 3.2 | 6.5 | 1.6 |

5 家庭における役割分担【問32】

【全体の状況】

配偶者のいる方1,101人に、「(1) 家事」、「(2) 育児」、「(3) ご自身の親（実親・義理親）の介護」を主に誰がしているかそれぞれ尋ねた。

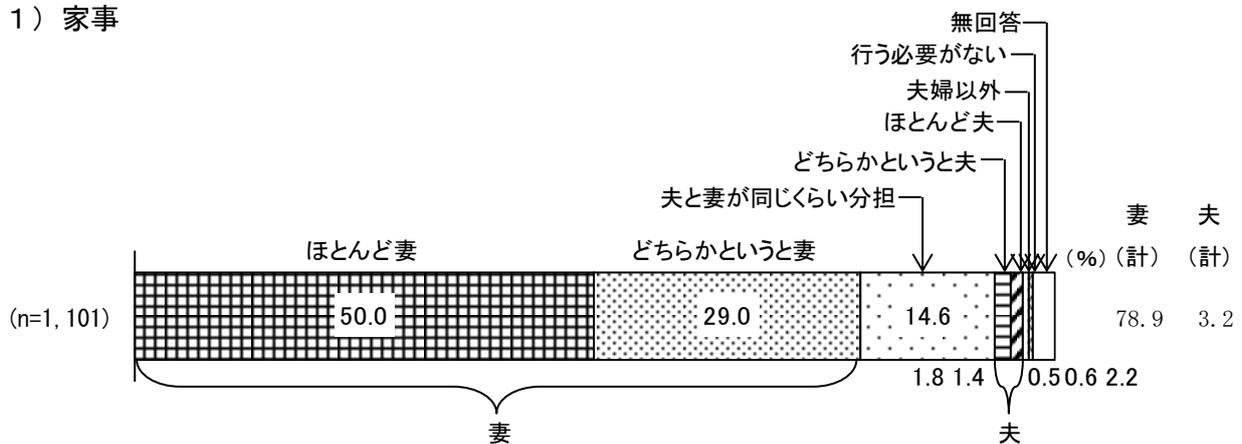
「(1) 家事」では「ほとんど妻」(50.0%)と「どちらかというとき妻」(29.0%)を合わせた《妻》が78.9%であった。

「(2) 育児」では「ほとんど妻」(31.0%)と「どちらかというとき妻」(25.8%)を合わせた《妻》が56.8%であった。

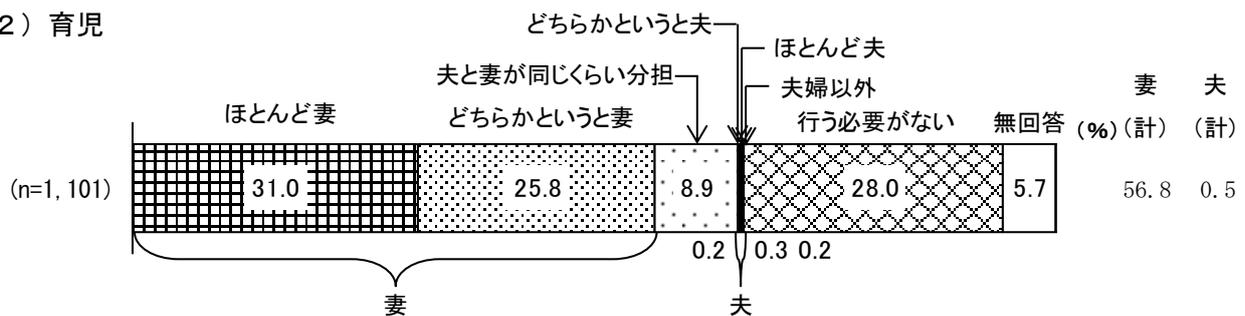
「(3) ご自身の親（実親・義理親）の介護」では「ほとんど妻」(12.1%)と「どちらかというとき妻」(7.6%)を合わせた《妻》が19.7%であった。(図表7-5-1)

図表7-5-1 家庭における役割分担

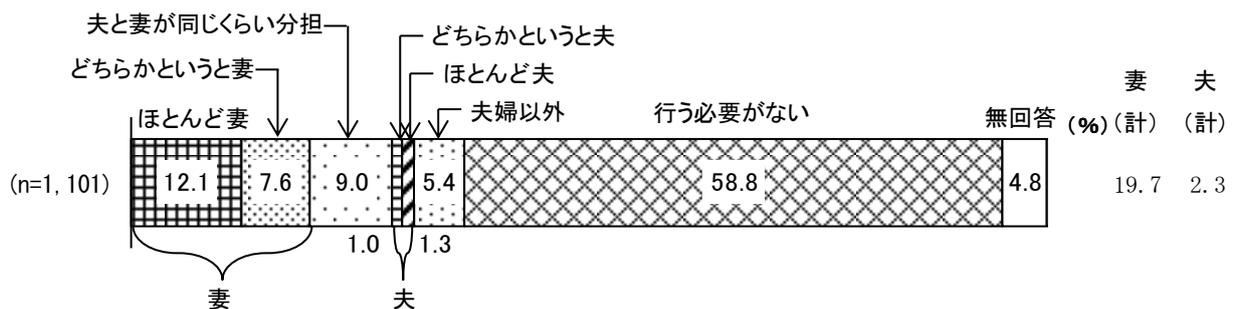
(1) 家事



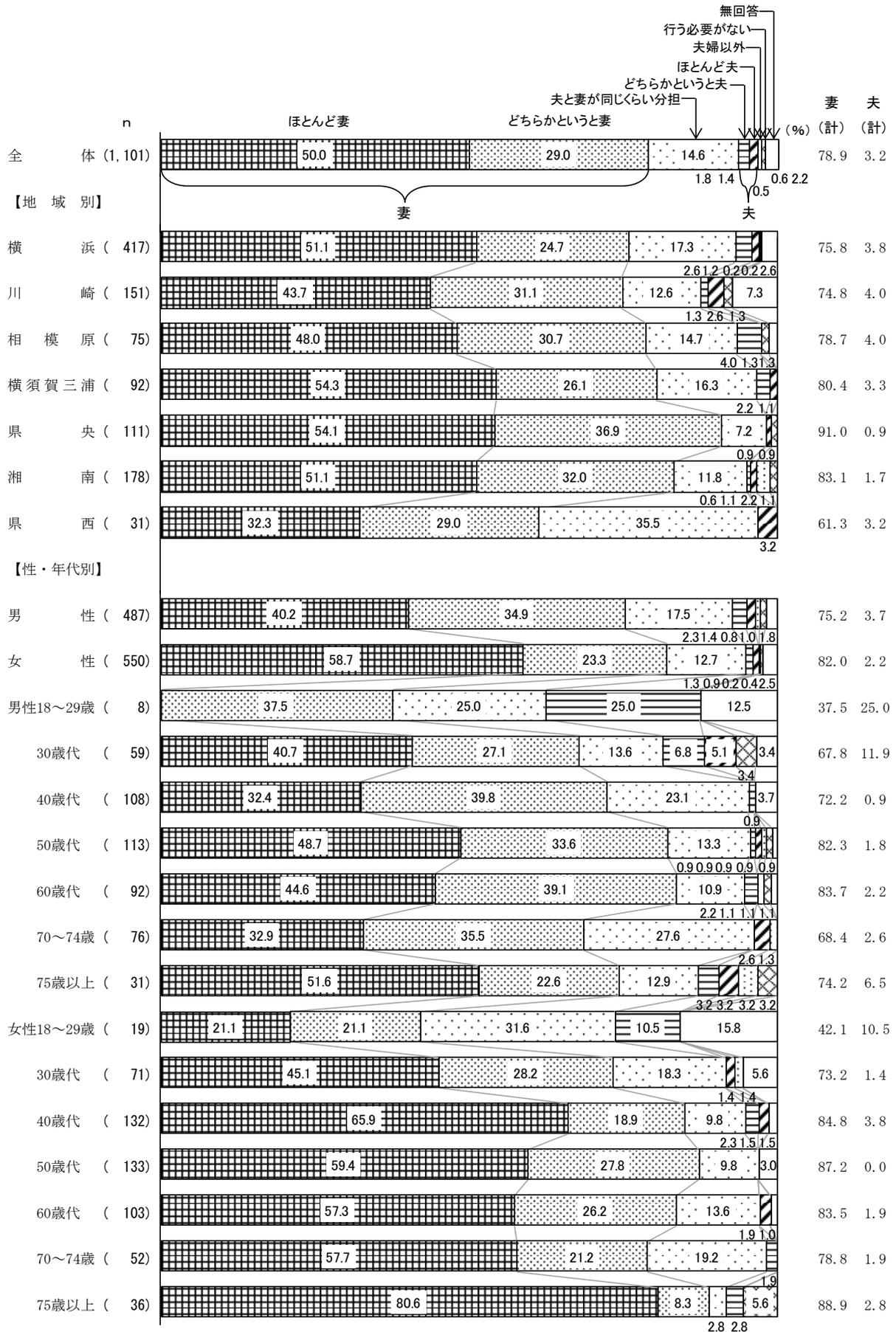
(2) 育児



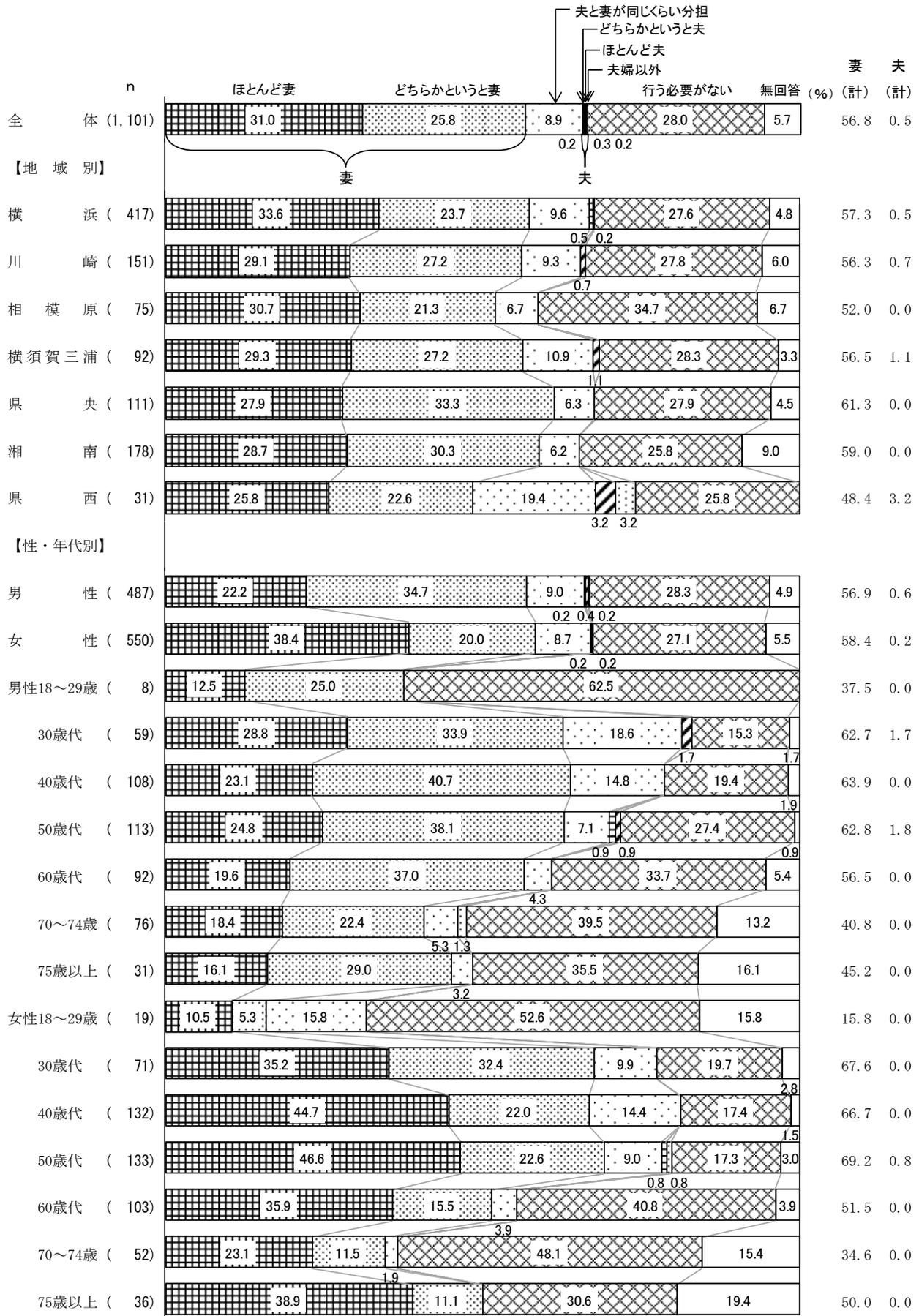
(3) ご自身の親（実親・義理親）の介護



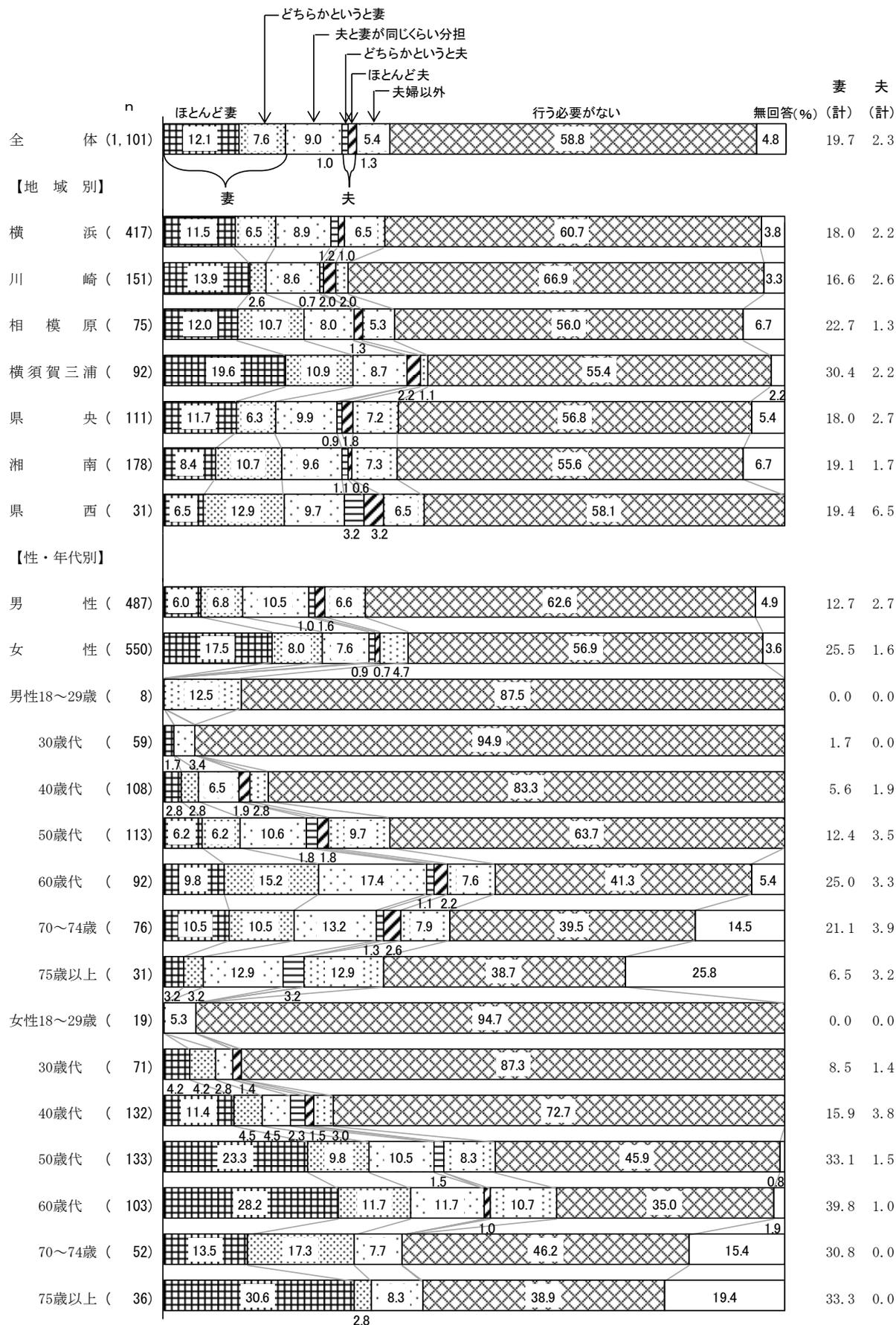
図表7-5-2 家庭における役割分担（家事）—地域別、性・年代別



図表7-5-3 家庭における役割分担（育児）—地域別、性・年代別



図表7-5-4 家庭における役割分担（ご自身の親（実親・義理親）の介護）—地域別、性・年代別



第8章 SDGs（持続可能な開発目標）【問33～問34】

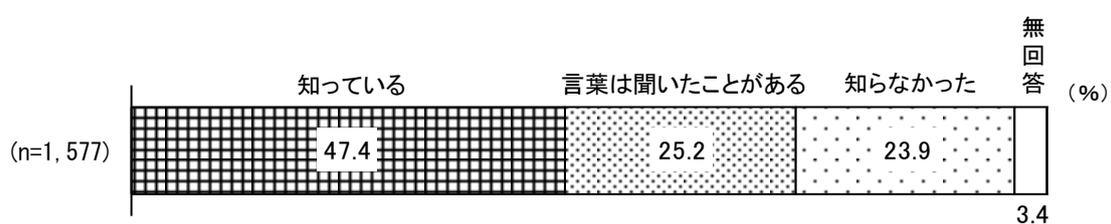
1 「SDGs」の認知度【問33】

【全体の状況】

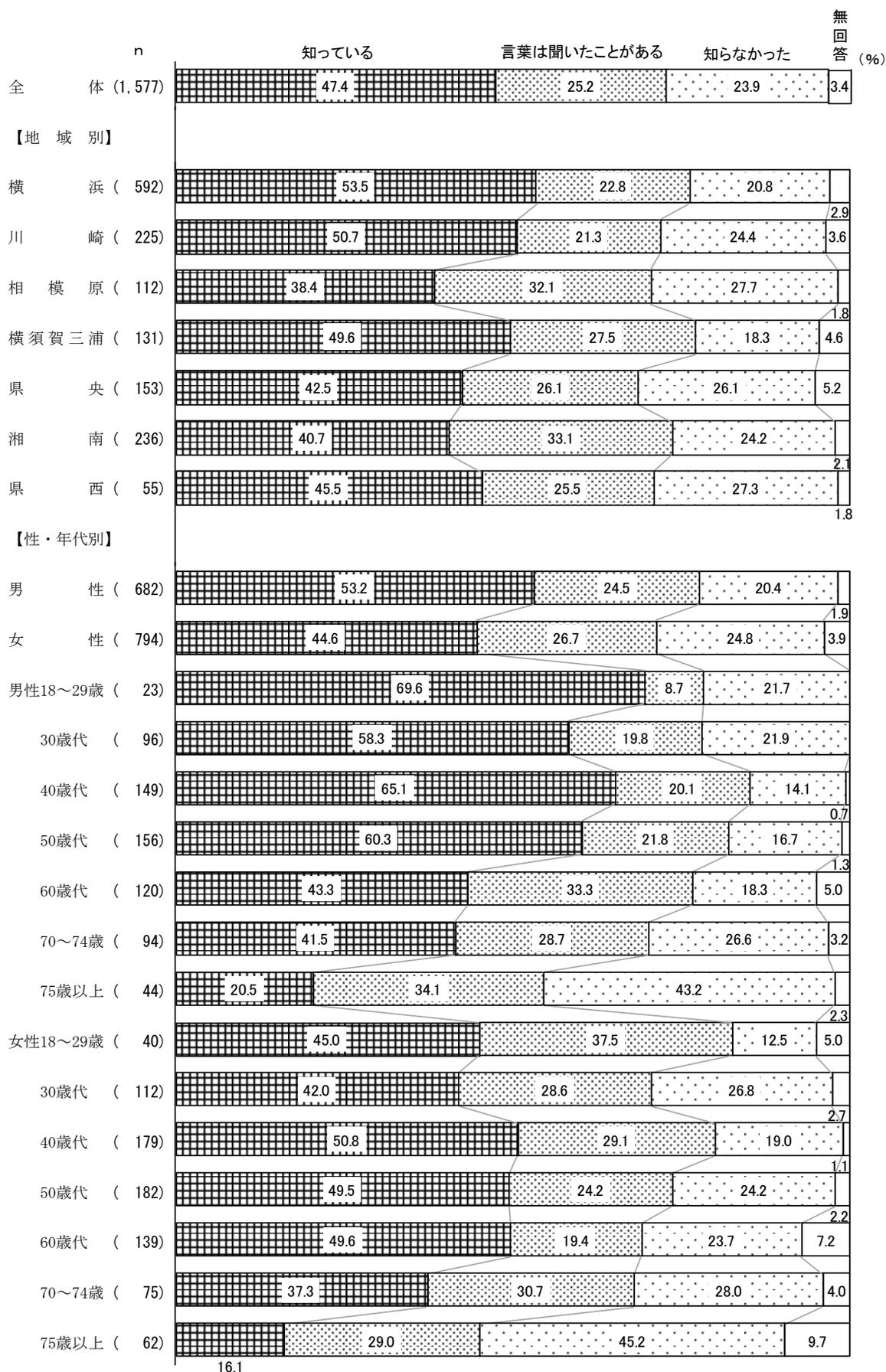
「SDGs（エス・ディー・ジーズ）」について知っているか尋ねたところ、「知っている」が47.4%であった。また、「言葉は聞いたことがある」が25.2%であった。

一方、「知らなかった」が23.9%であった。（図表8-1-1）

図表8-1-1 「SDGs」の認知度



図表8-1-2 「SDGs」の認知度—地域別、性・年代別



16.1

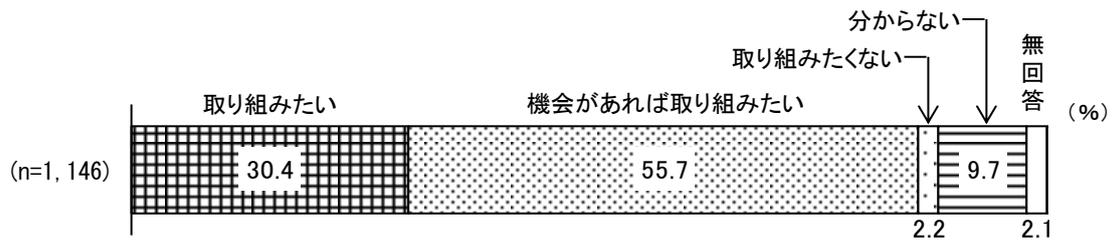
2 SDGsの取り組み意向【問33-1】

【全体の状況】

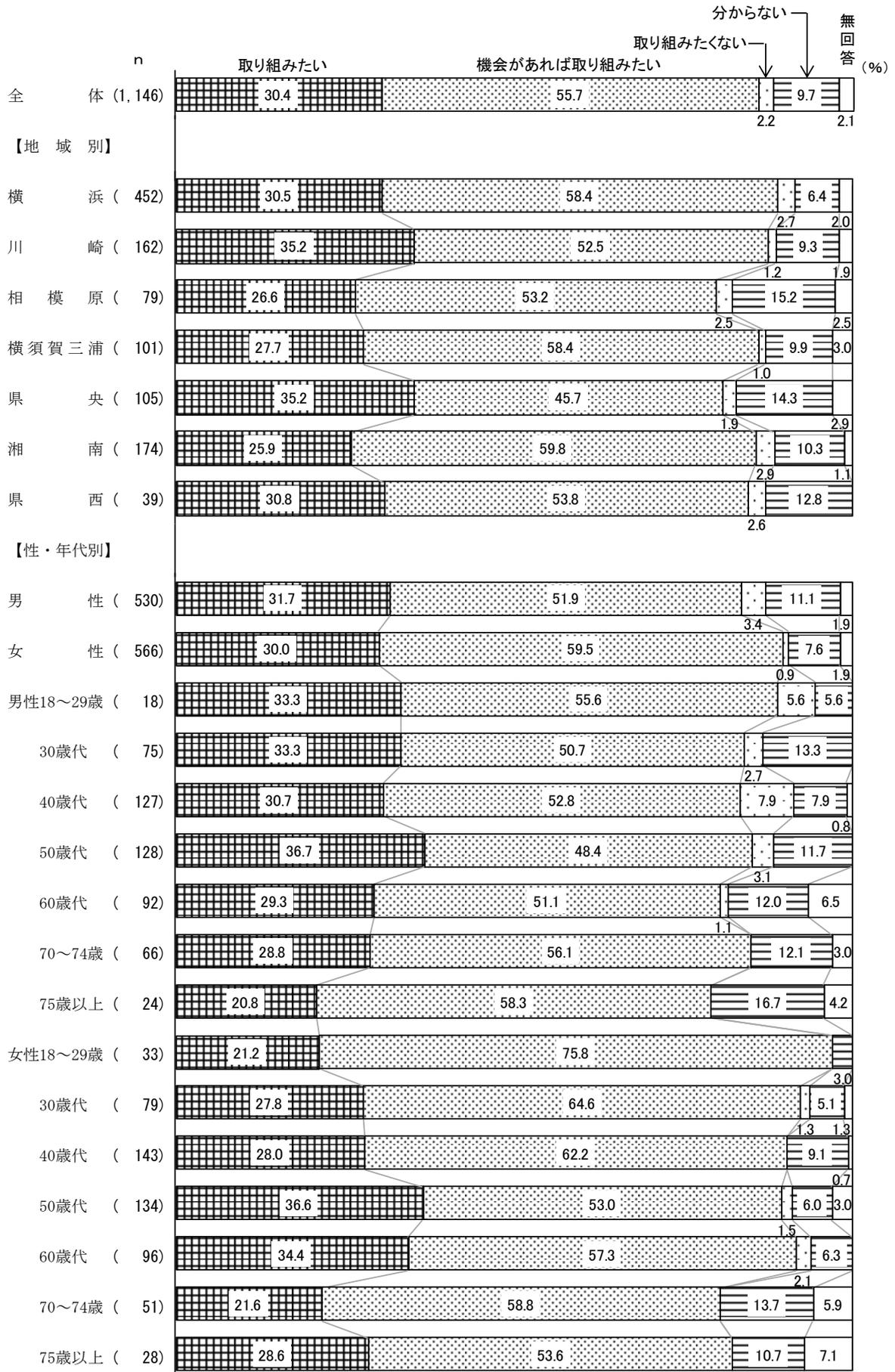
SDGsの認知度（問33）で「知っている」または、「言葉は聞いたことがある」と回答した1,146人に、SDGsの取り組み意向を尋ねたところ、「取り組みたい」が30.4%であった。また、「機会があれば取り組みたい」が55.7%であった。

一方、「取り組みたくない」が2.2%であった。（図表8-2-1）

図表8-2-1 SDGsの取り組み意向



図表8-2-2 SDGsの取り組み意向—地域別、性・年代別



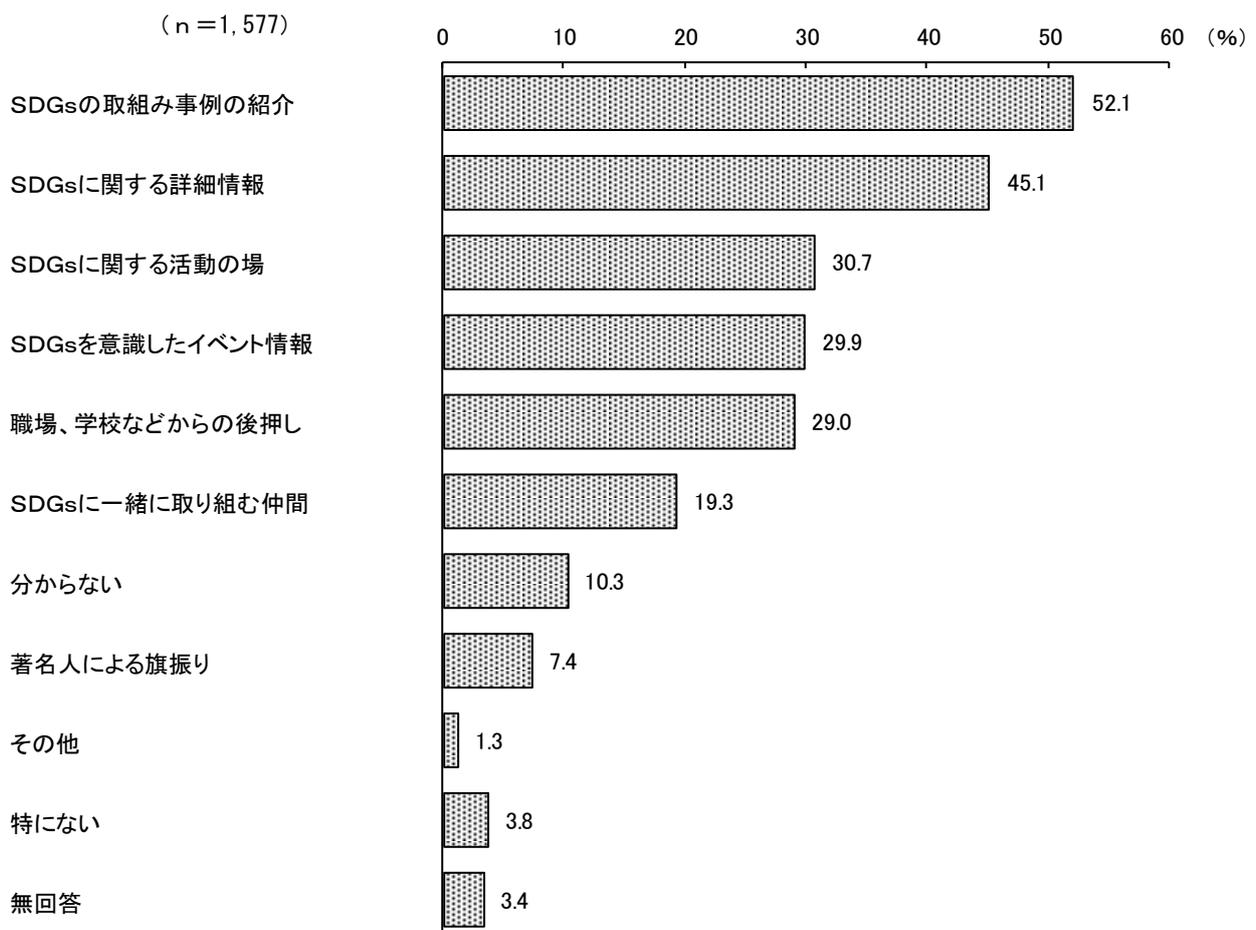
3 SDGs達成に向け効果的な後押し【問34】

【全体の状況】

SDGs達成に向けて、取組む際に効果的な後押しを複数回答で尋ねたところ、「SDGsの取組み事例の紹介」が52.1%で最も多く、次いで「SDGsに関する詳細情報」が45.1%であった。

(図表8-3-1)

図表8-3-1 SDGs達成に向け効果的な後押し（複数回答）



図表8-3-2 SDGs達成に向け効果的な後押し（複数回答）－地域別、性・年代別

(%)

| | n | SDGsの取組み事例の紹介 | SDGsに関する詳細情報 | SDGsに関する活動の場 | SDGsを意識したイベント情報 | 職場、学校などからの後押し | SDGsと一緒に取り組む仲間 | 分からない | 著名人による旗振り | その他 | 特にない | 無回答 |
|----------|-------|---------------|--------------|--------------|-----------------|---------------|----------------|-------|-----------|-----|------|------|
| 全体 | 1,577 | 52.1 | 45.1 | 30.7 | 29.9 | 29.0 | 19.3 | 10.3 | 7.4 | 1.3 | 3.8 | 3.4 |
| 【地域別】 | | | | | | | | | | | | |
| 横浜 | 592 | 52.9 | 44.3 | 30.1 | 30.1 | 31.8 | 18.8 | 10.1 | 7.1 | 1.0 | 3.5 | 2.4 |
| 川崎 | 225 | 52.9 | 41.3 | 33.8 | 28.0 | 32.0 | 18.2 | 11.6 | 10.7 | 1.3 | 4.0 | 2.7 |
| 相模原 | 112 | 53.6 | 51.8 | 34.8 | 25.9 | 24.1 | 23.2 | 8.0 | 8.0 | 4.5 | 4.5 | 1.8 |
| 横須賀三浦 | 131 | 48.9 | 45.0 | 35.9 | 27.5 | 26.0 | 28.2 | 4.6 | 8.4 | 1.5 | 5.3 | 3.8 |
| 県央 | 153 | 53.6 | 47.1 | 31.4 | 35.9 | 25.5 | 22.2 | 9.2 | 5.9 | 1.3 | 2.0 | 4.6 |
| 湘南 | 236 | 49.6 | 44.5 | 25.0 | 32.2 | 30.1 | 16.5 | 11.9 | 5.1 | 1.3 | 5.1 | 3.4 |
| 県西 | 55 | 60.0 | 52.7 | 29.1 | 30.9 | 21.8 | 16.4 | 12.7 | 9.1 | 0.0 | 1.8 | 1.8 |
| 【性・年代別】 | | | | | | | | | | | | |
| 男性 | 682 | 49.3 | 39.0 | 30.4 | 29.3 | 29.6 | 21.0 | 8.8 | 8.2 | 2.8 | 4.7 | 2.1 |
| 女性 | 794 | 55.3 | 50.5 | 31.4 | 31.2 | 29.6 | 18.8 | 10.6 | 6.7 | 0.3 | 2.9 | 3.5 |
| 男性18～29歳 | 23 | 39.1 | 43.5 | 21.7 | 21.7 | 30.4 | 21.7 | 0.0 | 13.0 | 8.7 | 8.7 | 4.3 |
| 30歳代 | 96 | 37.5 | 31.3 | 34.4 | 26.0 | 33.3 | 26.0 | 7.3 | 13.5 | 2.1 | 5.2 | 1.0 |
| 40歳代 | 149 | 46.3 | 40.9 | 28.9 | 28.2 | 36.2 | 25.5 | 6.7 | 7.4 | 5.4 | 4.7 | 1.3 |
| 50歳代 | 156 | 50.0 | 34.0 | 34.0 | 32.1 | 36.5 | 19.9 | 6.4 | 7.7 | 2.6 | 5.1 | 0.0 |
| 60歳代 | 120 | 60.0 | 40.0 | 30.8 | 28.3 | 21.7 | 17.5 | 10.8 | 7.5 | 1.7 | 3.3 | 1.7 |
| 70～74歳 | 94 | 58.5 | 48.9 | 27.7 | 34.0 | 21.3 | 18.1 | 11.7 | 7.4 | 0.0 | 3.2 | 4.3 |
| 75歳以上 | 44 | 38.6 | 40.9 | 22.7 | 27.3 | 13.6 | 13.6 | 20.5 | 2.3 | 2.3 | 6.8 | 9.1 |
| 女性18～29歳 | 40 | 50.0 | 55.0 | 27.5 | 30.0 | 40.0 | 15.0 | 2.5 | 12.5 | 0.0 | 7.5 | 2.5 |
| 30歳代 | 112 | 52.7 | 48.2 | 33.0 | 38.4 | 37.5 | 17.0 | 7.1 | 8.0 | 0.0 | 2.7 | 1.8 |
| 40歳代 | 179 | 58.7 | 46.4 | 34.6 | 35.8 | 40.2 | 21.8 | 6.7 | 7.8 | 0.0 | 2.8 | 1.7 |
| 50歳代 | 182 | 61.0 | 50.0 | 29.1 | 34.1 | 27.5 | 20.9 | 10.4 | 6.6 | 0.5 | 1.6 | 2.2 |
| 60歳代 | 139 | 56.8 | 55.4 | 34.5 | 26.6 | 21.6 | 15.8 | 12.9 | 5.0 | 0.7 | 2.2 | 2.2 |
| 70～74歳 | 75 | 52.0 | 53.3 | 28.0 | 24.0 | 13.3 | 17.3 | 14.7 | 4.0 | 0.0 | 4.0 | 8.0 |
| 75歳以上 | 62 | 40.3 | 53.2 | 25.8 | 19.4 | 22.6 | 19.4 | 22.6 | 4.8 | 0.0 | 1.6 | 12.9 |

第9章 気候変動への適応【問35】

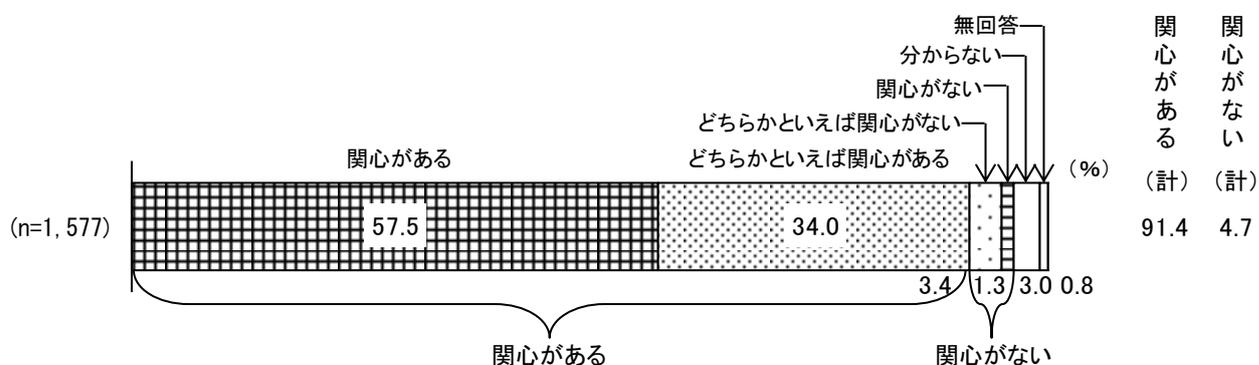
1 「気候変動への適応」への関心【問35】

【全体の状況】

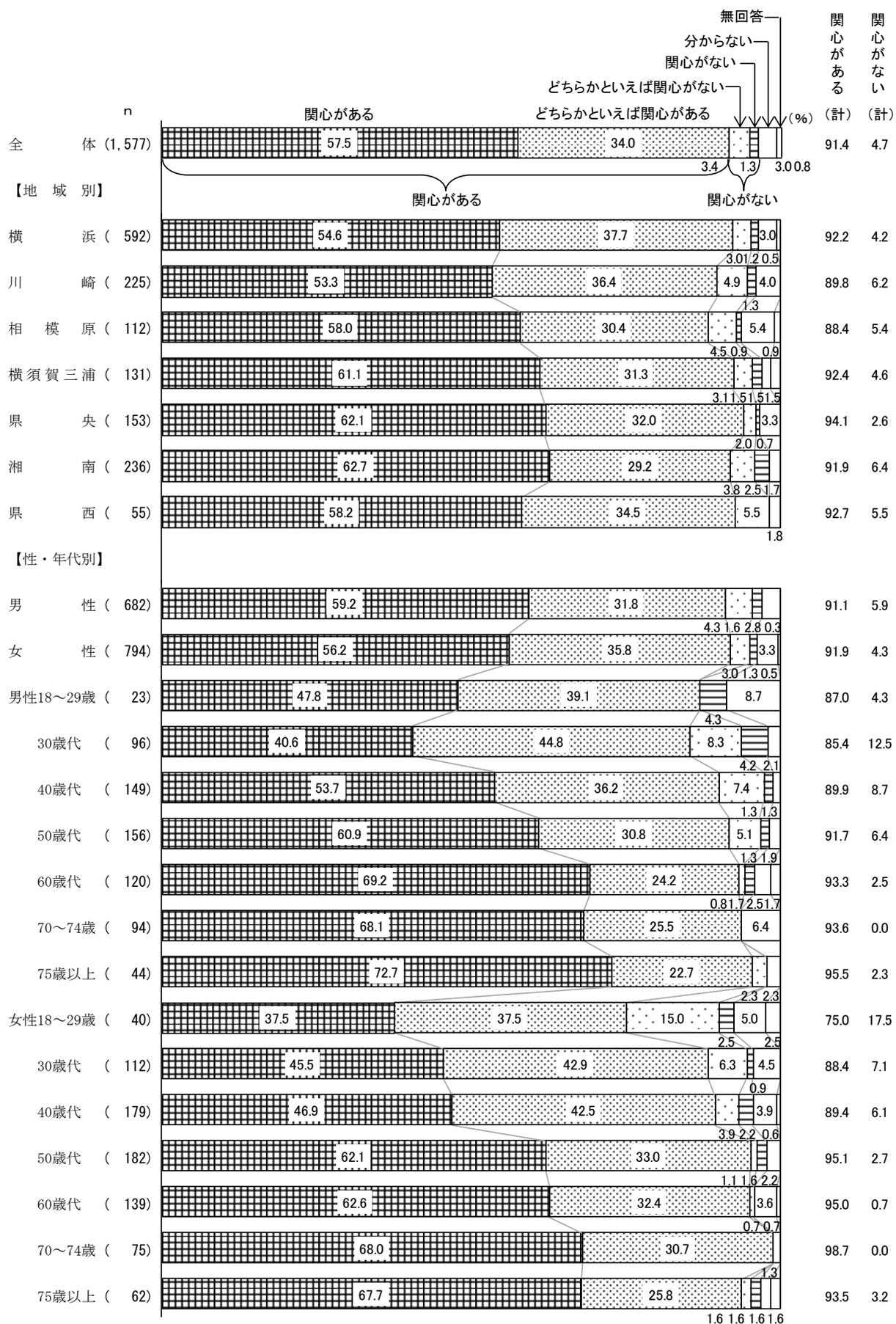
「気候変動への適応」に関心があるか尋ねたところ、「関心がある」(57.5%)と「どちらかといえば関心がある」(34.0%)を合わせた《関心がある》が91.4%であった。

一方、「関心がない」(1.3%)と「どちらかといえば関心がない」(3.4%)を合わせた《関心がない》は4.7%であった。(図表9-1-1)

図表9-1-1 「気候変動への適応」への関心



図表9-1-2 「気候変動への適応」への関心—地域別、性・年代別



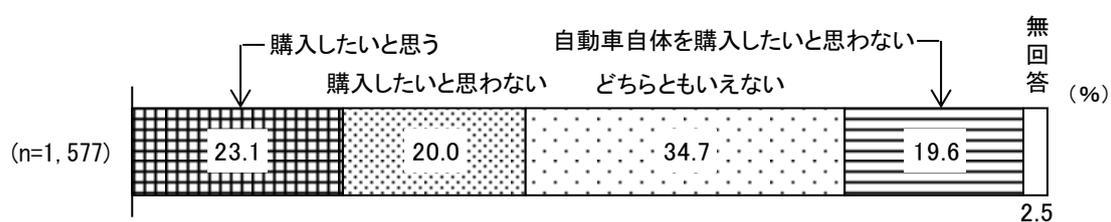
第10章 電気自動車（EV）の普及【問36～問36-2】

1 電気自動車（EV）に対する購入ニーズ【問36】

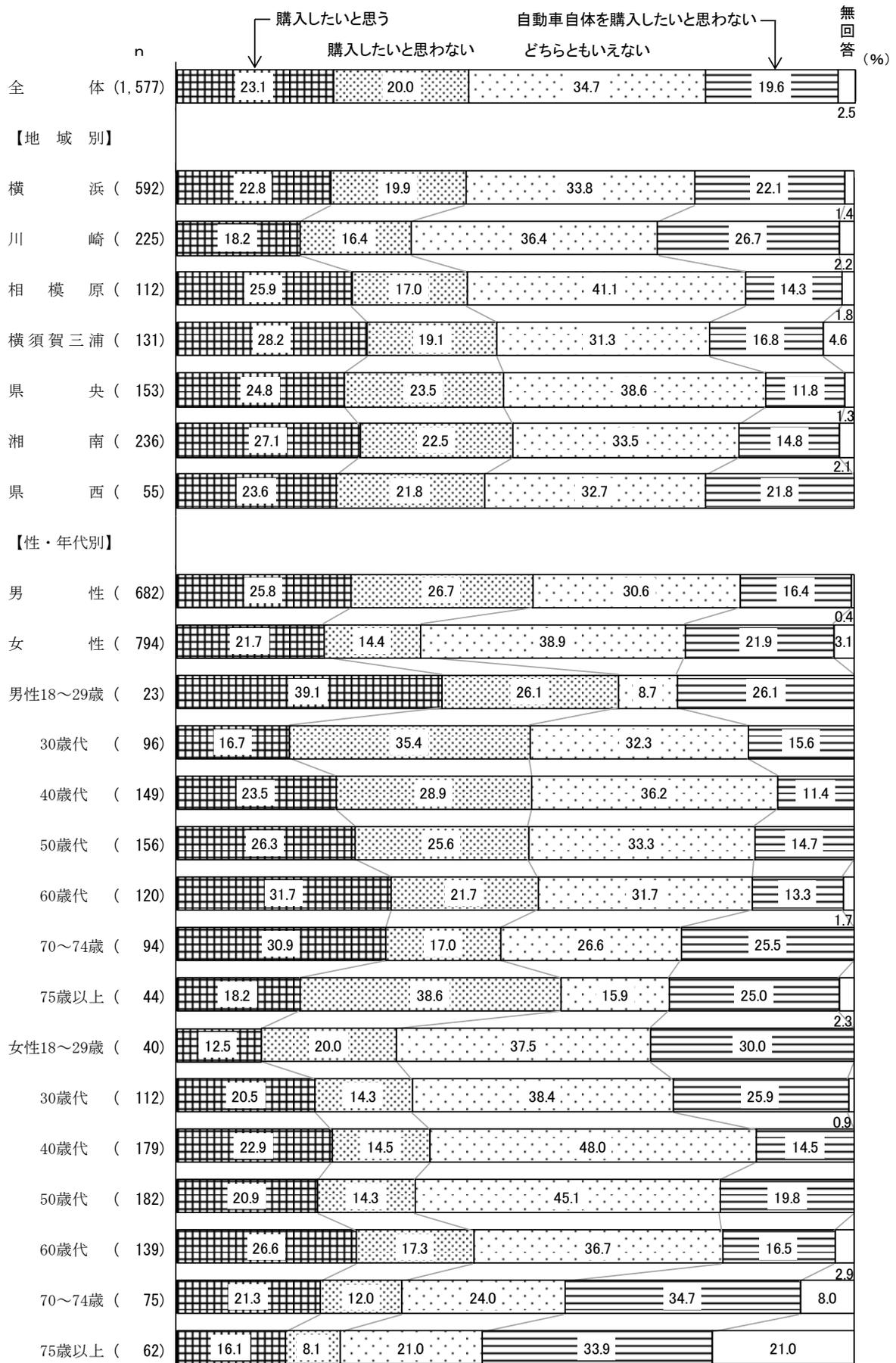
【全体の状況】

電気自動車（EV）に対する購入ニーズを尋ねたところ、「購入したいと思う」が23.1%であった。一方、「購入したいと思わない」が20.0%、「自動車自体を購入したいと思わない」が19.6%であった。（図表10-1-1）

図表10-1-1 電気自動車（EV）に対する購入ニーズ



図表10-1-2 電気自動車（EV）に対する購入ニーズ―地域別、性・年代別

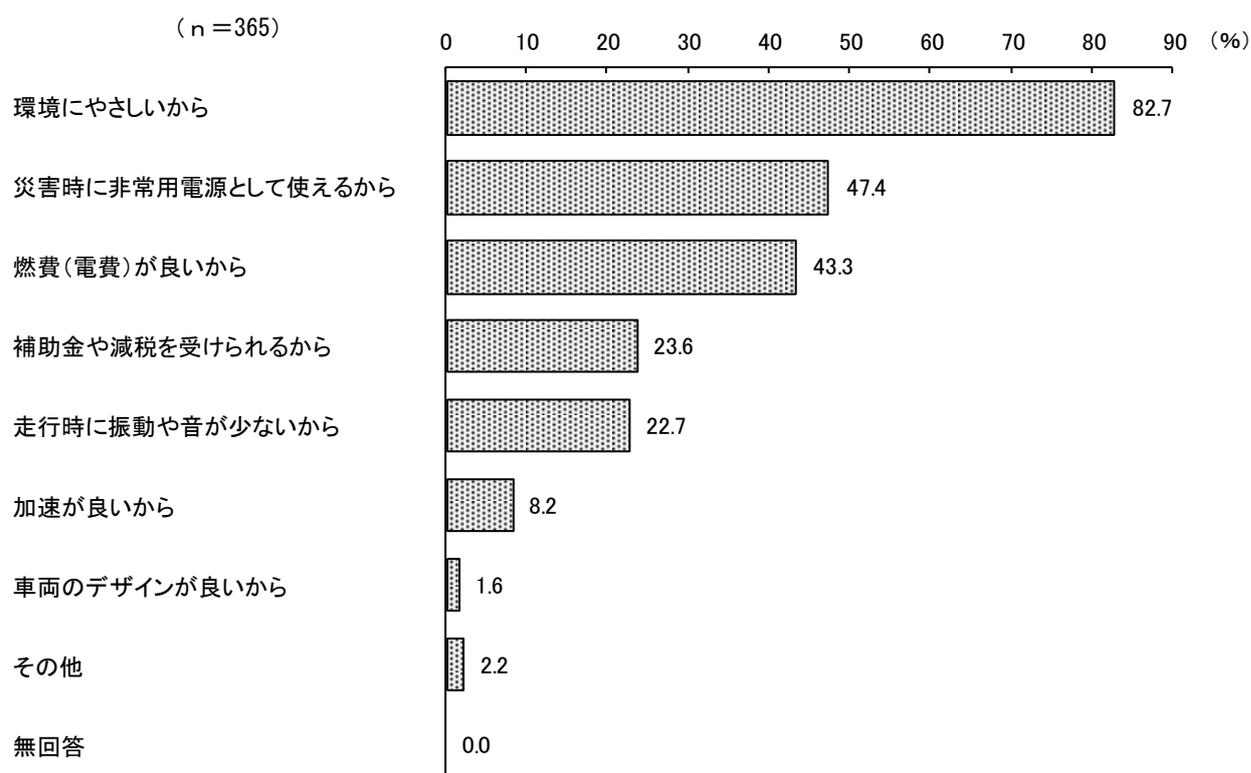


2 電気自動車（EV）を購入したいと思う理由【問36-1】

【全体の状況】

電気自動車（EV）に対する購入ニーズ（問36）で「購入したいと思う」と回答した365人に、電気自動車（EV）を購入したいと思う理由を複数回答で尋ねたところ、「環境にやさしいから」が82.7%で最も多く、次いで「災害時に非常用電源として使えるから」が47.4%であった。（図表10-2-1）

図表10-2-1 電気自動車（EV）を購入したいと思う理由（複数回答）



図表10-2-2 電気自動車（EV）を購入したいと思う理由（複数回答）－地域別、性・年代別

(%)

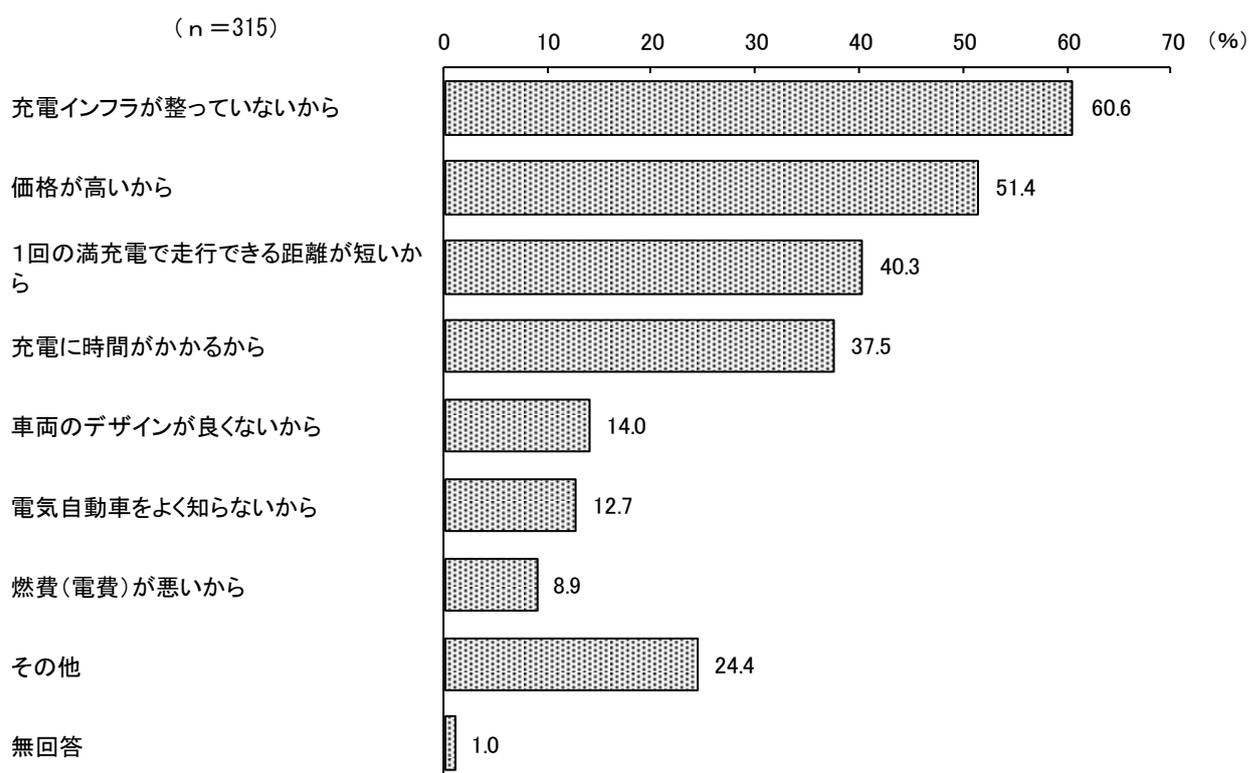
| | n | 環境にやさしいから | 災害時に非常用電源として使えるから | 燃費（電費）が良いから | 補助金や減税を受けられるから | 走行時に振動や音が少ないから | 加速が良いから | 車両のデザインが良いから | その他 | 無回答 |
|----------|-----|-----------|-------------------|-------------|----------------|----------------|---------|--------------|------|-----|
| 全体 | 365 | 82.7 | 47.4 | 43.3 | 23.6 | 22.7 | 8.2 | 1.6 | 2.2 | 0.0 |
| 【地域別】 | | | | | | | | | | |
| 横浜 | 135 | 82.2 | 43.0 | 40.7 | 20.7 | 23.7 | 6.7 | 1.5 | 1.5 | 0.0 |
| 川崎 | 41 | 80.5 | 39.0 | 51.2 | 31.7 | 26.8 | 17.1 | 2.4 | 4.9 | 0.0 |
| 相模原 | 29 | 69.0 | 55.2 | 37.9 | 37.9 | 27.6 | 10.3 | 3.4 | 6.9 | 0.0 |
| 横須賀三浦 | 37 | 83.8 | 56.8 | 51.4 | 21.6 | 13.5 | 0.0 | 2.7 | 0.0 | 0.0 |
| 県央 | 38 | 92.1 | 42.1 | 47.4 | 23.7 | 28.9 | 15.8 | 2.6 | 2.6 | 0.0 |
| 湘南 | 64 | 82.8 | 60.9 | 42.2 | 21.9 | 18.8 | 6.3 | 0.0 | 1.6 | 0.0 |
| 県西 | 13 | 84.6 | 30.8 | 30.8 | 23.1 | 23.1 | 7.7 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| 【性・年代別】 | | | | | | | | | | |
| 男性 | 176 | 77.3 | 45.5 | 47.2 | 23.3 | 26.1 | 11.4 | 2.3 | 2.8 | 0.0 |
| 女性 | 172 | 89.0 | 48.8 | 39.0 | 23.3 | 19.8 | 5.8 | 1.2 | 1.7 | 0.0 |
| 男性18～29歳 | 9 | 66.7 | 22.2 | 44.4 | 44.4 | 11.1 | 22.2 | 11.1 | 11.1 | 0.0 |
| 30歳代 | 16 | 56.3 | 31.3 | 37.5 | 31.3 | 18.8 | 12.5 | 6.3 | 18.8 | 0.0 |
| 40歳代 | 35 | 68.6 | 60.0 | 65.7 | 28.6 | 42.9 | 17.1 | 2.9 | 0.0 | 0.0 |
| 50歳代 | 41 | 80.5 | 29.3 | 46.3 | 19.5 | 22.0 | 12.2 | 0.0 | 2.4 | 0.0 |
| 60歳代 | 38 | 81.6 | 47.4 | 50.0 | 28.9 | 23.7 | 10.5 | 2.6 | 0.0 | 0.0 |
| 70～74歳 | 29 | 86.2 | 65.5 | 31.0 | 10.3 | 20.7 | 3.4 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| 75歳以上 | 8 | 100.0 | 37.5 | 37.5 | 0.0 | 37.5 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| 女性18～29歳 | 5 | 100.0 | 60.0 | 60.0 | 60.0 | 20.0 | 20.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| 30歳代 | 23 | 78.3 | 52.2 | 60.9 | 21.7 | 13.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| 40歳代 | 41 | 87.8 | 48.8 | 58.5 | 29.3 | 19.5 | 7.3 | 2.4 | 0.0 | 0.0 |
| 50歳代 | 38 | 92.1 | 34.2 | 26.3 | 28.9 | 21.1 | 2.6 | 0.0 | 2.6 | 0.0 |
| 60歳代 | 37 | 91.9 | 59.5 | 24.3 | 8.1 | 27.0 | 10.8 | 2.7 | 2.7 | 0.0 |
| 70～74歳 | 16 | 93.8 | 50.0 | 43.8 | 31.3 | 18.8 | 6.3 | 0.0 | 6.3 | 0.0 |
| 75歳以上 | 10 | 90.0 | 50.0 | 0.0 | 10.0 | 10.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |

3 電気自動車（EV）を購入したいと思わない理由【問36-2】

【全体の状況】

電気自動車（EV）に対する購入ニーズ（問36）で「購入したいと思わない」と回答した315人に、電気自動車（EV）を購入したいと思わない理由を複数回答で尋ねたところ、「充電インフラが整っていないから」が60.6%で最も多く、次いで「価格が高いから」が51.4%であった。（図表10-3-1）

図表10-3-1 電気自動車（EV）を購入したいと思わない理由（複数回答）



図表10-3-2 電気自動車（EV）を購入したいと思わない理由（複数回答）

－地域別、性・年代別

(%)

| | n | 充電インフラが整っていないから | 価格が高いから | 短いからの満充電で走行できる距離が | 充電に時間がかかるから | 車両のデザインが良くないから | 電気自動車をよく知らないから | 燃費（電費）が悪いから | その他 | 無回答 |
|----------|-----|-----------------|---------|-------------------|-------------|----------------|----------------|-------------|------|------|
| 全体 | 315 | 60.6 | 51.4 | 40.3 | 37.5 | 14.0 | 12.7 | 8.9 | 24.4 | 1.0 |
| 【地域別】 | | | | | | | | | | |
| 横浜 | 118 | 64.4 | 55.1 | 44.9 | 38.1 | 17.8 | 9.3 | 5.9 | 28.8 | 0.8 |
| 川崎 | 37 | 54.1 | 40.5 | 40.5 | 35.1 | 16.2 | 10.8 | 13.5 | 24.3 | 5.4 |
| 相模原 | 19 | 63.2 | 57.9 | 36.8 | 52.6 | 10.5 | 15.8 | 10.5 | 10.5 | 0.0 |
| 横須賀三浦 | 25 | 60.0 | 52.0 | 48.0 | 36.0 | 12.0 | 16.0 | 16.0 | 32.0 | 0.0 |
| 県央 | 36 | 72.2 | 63.9 | 36.1 | 41.7 | 8.3 | 13.9 | 11.1 | 5.6 | 0.0 |
| 湘南 | 53 | 60.4 | 43.4 | 41.5 | 34.0 | 13.2 | 13.2 | 5.7 | 26.4 | 0.0 |
| 県西 | 12 | 41.7 | 41.7 | 25.0 | 25.0 | 0.0 | 16.7 | 8.3 | 16.7 | 0.0 |
| 【性・年代別】 | | | | | | | | | | |
| 男性 | 182 | 63.2 | 51.1 | 41.2 | 40.7 | 15.9 | 6.6 | 6.6 | 28.6 | 0.5 |
| 女性 | 114 | 59.6 | 51.8 | 41.2 | 32.5 | 9.6 | 21.1 | 12.3 | 16.7 | 1.8 |
| 男性18～29歳 | 6 | 66.7 | 50.0 | 33.3 | 16.7 | 50.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| 30歳代 | 34 | 73.5 | 55.9 | 38.2 | 41.2 | 26.5 | 5.9 | 8.8 | 20.6 | 0.0 |
| 40歳代 | 43 | 55.8 | 48.8 | 39.5 | 37.2 | 25.6 | 7.0 | 14.0 | 44.2 | 2.3 |
| 50歳代 | 40 | 67.5 | 50.0 | 52.5 | 45.0 | 15.0 | 5.0 | 5.0 | 27.5 | 0.0 |
| 60歳代 | 26 | 65.4 | 65.4 | 50.0 | 46.2 | 0.0 | 7.7 | 0.0 | 19.2 | 0.0 |
| 70～74歳 | 16 | 75.0 | 43.8 | 37.5 | 56.3 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 25.0 | 0.0 |
| 75歳以上 | 17 | 35.3 | 35.3 | 17.6 | 23.5 | 0.0 | 17.6 | 5.9 | 35.3 | 0.0 |
| 女性18～29歳 | 8 | 62.5 | 37.5 | 37.5 | 50.0 | 12.5 | 25.0 | 12.5 | 37.5 | 0.0 |
| 30歳代 | 16 | 75.0 | 68.8 | 37.5 | 31.3 | 18.8 | 31.3 | 18.8 | 12.5 | 0.0 |
| 40歳代 | 26 | 61.5 | 57.7 | 42.3 | 42.3 | 19.2 | 26.9 | 15.4 | 7.7 | 3.8 |
| 50歳代 | 26 | 61.5 | 53.8 | 57.7 | 34.6 | 7.7 | 7.7 | 7.7 | 3.8 | 0.0 |
| 60歳代 | 24 | 62.5 | 45.8 | 29.2 | 25.0 | 0.0 | 16.7 | 12.5 | 25.0 | 0.0 |
| 70～74歳 | 9 | 44.4 | 33.3 | 44.4 | 22.2 | 0.0 | 11.1 | 11.1 | 33.3 | 0.0 |
| 75歳以上 | 5 | 0.0 | 40.0 | 20.0 | 0.0 | 0.0 | 60.0 | 0.0 | 40.0 | 20.0 |

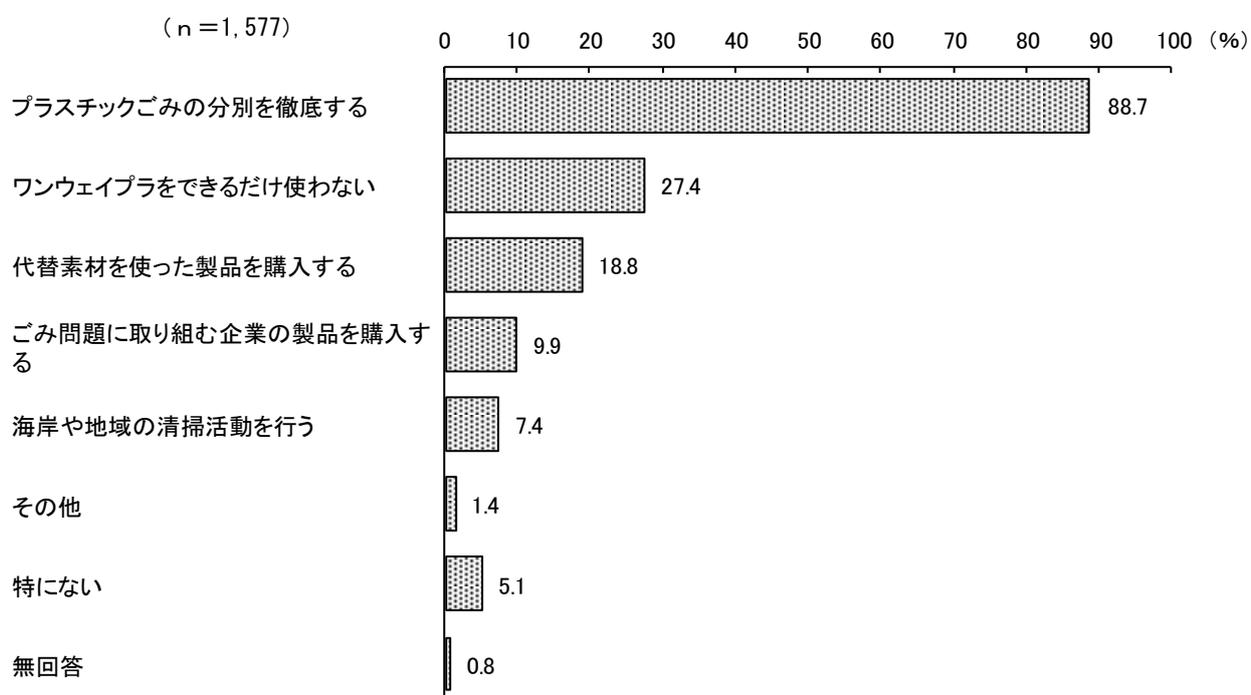
第11章 プラスチックごみ削減に向けて【問37～問39】

1 プラスチックごみの削減やリサイクルの推進に向けて心がけていること【問37】

【全体の状況】

プラスチックごみの削減やリサイクルの推進に向けて心がけていることを複数回答で尋ねたところ、「プラスチックごみの分別を徹底する」が88.7%で最も多く、次いで「ワンウェイプラをできるだけ使わない」が27.4%であった。（図表 11-1-1）

図表11-1-1 プラスチックごみの削減やリサイクルの推進に向けて心がけていること（複数回答）



図表11-1-2 プラスチックごみの削減やリサイクルの推進に向けて心がけていること（複数回答）
 ー地域別、性・年代別

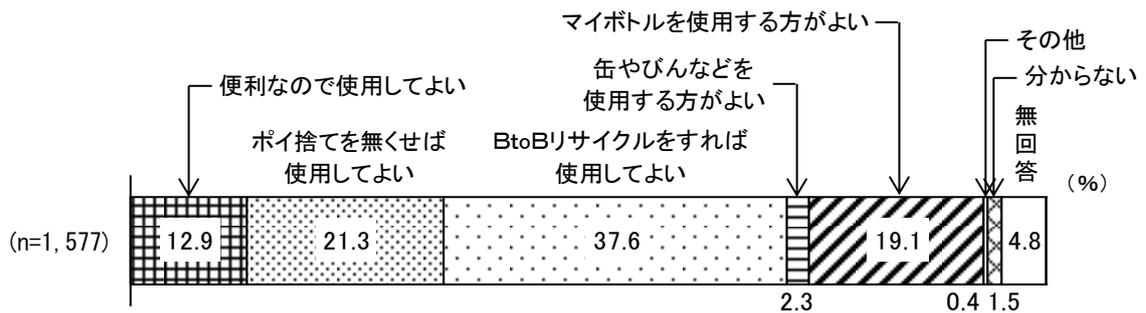
| | | (%) | | | | | | | |
|----------|-------|------------------|-------------------|-----------------|---------------------|---------------|-----|------|-----|
| | n | プラスチックごみの分別を徹底する | ワンウェイプラをできるだけ使わない | 代替素材を使った製品を購入する | ごみ問題に取り組む企業の製品を購入する | 海岸や地域の清掃活動を行う | その他 | 特になし | 無回答 |
| 全体 | 1,577 | 88.7 | 27.4 | 18.8 | 9.9 | 7.4 | 1.4 | 5.1 | 0.8 |
| 【地域別】 | | | | | | | | | |
| 横浜 | 592 | 89.5 | 28.2 | 17.2 | 10.0 | 6.4 | 1.2 | 4.4 | 0.3 |
| 川崎 | 225 | 86.7 | 22.7 | 17.8 | 7.1 | 5.8 | 1.3 | 7.1 | 0.9 |
| 相模原 | 112 | 86.6 | 27.7 | 18.8 | 9.8 | 4.5 | 3.6 | 4.5 | 0.9 |
| 横須賀三浦 | 131 | 90.1 | 31.3 | 20.6 | 13.0 | 6.1 | 2.3 | 4.6 | 1.5 |
| 県央 | 153 | 88.2 | 28.8 | 22.2 | 11.1 | 6.5 | 0.0 | 5.9 | 0.0 |
| 湘南 | 236 | 91.9 | 27.1 | 19.1 | 8.1 | 11.0 | 1.3 | 4.7 | 0.0 |
| 県西 | 55 | 81.8 | 29.1 | 23.6 | 9.1 | 9.1 | 0.0 | 5.5 | 0.0 |
| 【性・年代別】 | | | | | | | | | |
| 男性 | 682 | 88.1 | 22.3 | 17.2 | 8.8 | 5.6 | 2.1 | 6.2 | 0.4 |
| 女性 | 794 | 89.5 | 32.7 | 20.0 | 10.2 | 8.4 | 0.8 | 4.0 | 0.5 |
| 男性18～29歳 | 23 | 73.9 | 13.0 | 8.7 | 4.3 | 4.3 | 4.3 | 8.7 | 0.0 |
| 30歳代 | 96 | 80.2 | 22.9 | 13.5 | 7.3 | 3.1 | 0.0 | 14.6 | 0.0 |
| 40歳代 | 149 | 85.9 | 16.8 | 11.4 | 7.4 | 2.0 | 4.7 | 8.1 | 0.0 |
| 50歳代 | 156 | 90.4 | 17.3 | 16.7 | 6.4 | 10.3 | 0.6 | 3.2 | 0.6 |
| 60歳代 | 120 | 90.8 | 26.7 | 23.3 | 12.5 | 5.0 | 2.5 | 1.7 | 1.7 |
| 70～74歳 | 94 | 93.6 | 33.0 | 24.5 | 12.8 | 6.4 | 1.1 | 5.3 | 0.0 |
| 75歳以上 | 44 | 93.2 | 27.3 | 18.2 | 9.1 | 6.8 | 2.3 | 4.5 | 0.0 |
| 女性18～29歳 | 40 | 80.0 | 25.0 | 15.0 | 5.0 | 10.0 | 0.0 | 7.5 | 0.0 |
| 30歳代 | 112 | 77.7 | 27.7 | 15.2 | 8.0 | 9.8 | 0.0 | 14.3 | 0.9 |
| 40歳代 | 179 | 87.2 | 32.4 | 18.4 | 7.8 | 7.8 | 1.1 | 5.0 | 0.0 |
| 50歳代 | 182 | 95.6 | 29.7 | 20.3 | 11.5 | 8.8 | 1.1 | 1.1 | 0.0 |
| 60歳代 | 139 | 92.1 | 45.3 | 26.6 | 12.9 | 5.0 | 0.7 | 0.7 | 0.7 |
| 70～74歳 | 75 | 96.0 | 37.3 | 20.0 | 8.0 | 9.3 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| 75歳以上 | 62 | 93.5 | 25.8 | 22.6 | 16.1 | 12.9 | 1.6 | 0.0 | 3.2 |

2 ペットボトルを飲料の容器として使用することに対する意識【問38】

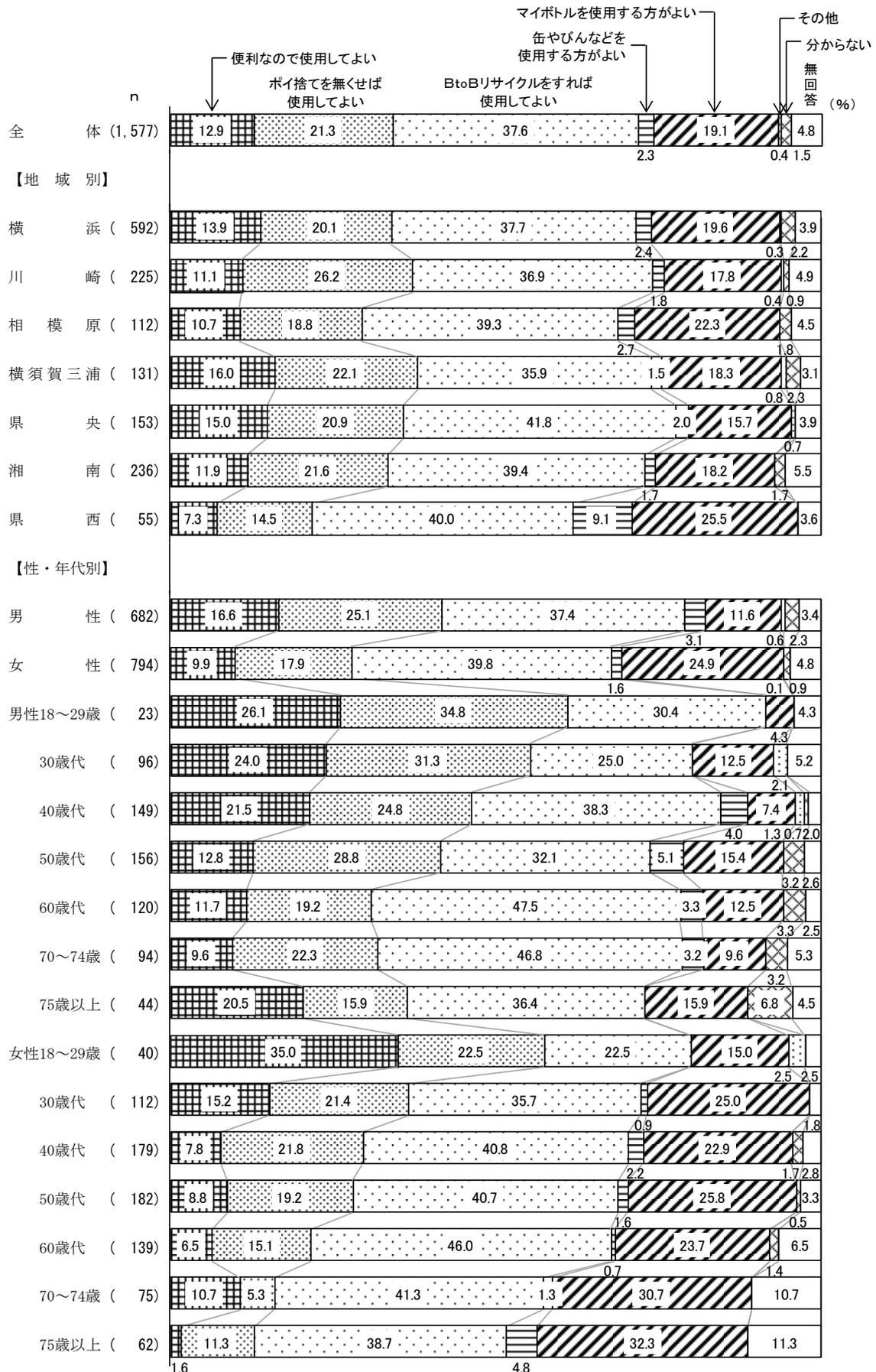
【全体の状況】

ペットボトルを飲料の容器として使用することをどう思うか尋ねたところ、「B to Bリサイクルをすれば使用してよい」が37.6%で最も多く、次いで「ポイ捨てを無くせば使用してよい」が21.3%であった。(図表11-2-1)

図表11-2-1 ペットボトルを飲料の容器として使用することに対する意識



図表11-2-2 ペットボトルを飲料の容器として使用することに対する意識—地域別、性・年代別

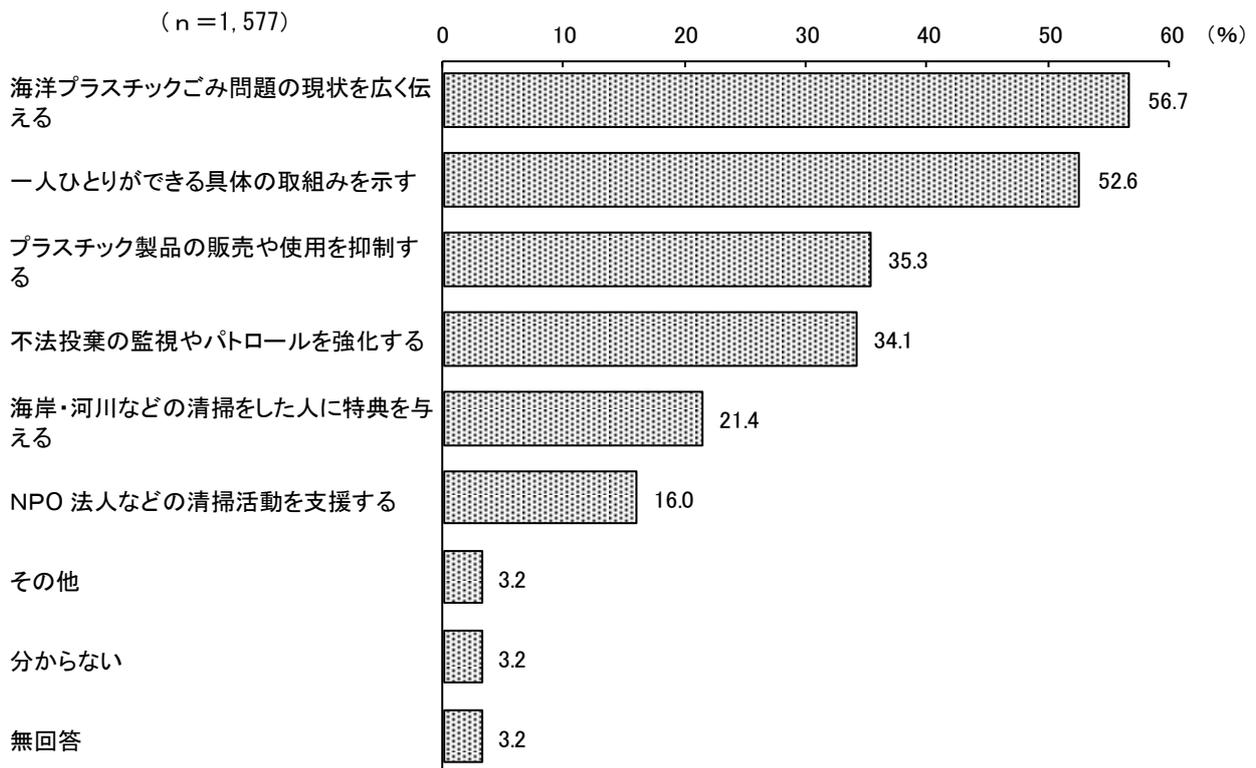


3 海洋プラスチックごみ問題解決に向けて必要だと思う県の取組み【問39】

【全体の状況】

海洋プラスチックごみ問題の解決に向けた県の取組みとして何が必要だと思うか複数回答で尋ねたところ、「海洋プラスチックごみ問題の現状を広く伝える」が56.7%で最も多く、次いで「一人ひとりができる具体的な取組みを示す」が52.6%であった。(図表 11-3-1)

図表11-3-1 海洋プラスチックごみ問題解決に向けて必要だと思う県の取組み（複数回答）



図表11-3-2 海洋プラスチックごみ問題解決に向けて必要だと思う県の取組み（複数回答）

－地域別、性・年代別

(%)

| | n | 海洋プラスチックごみ問題の現状を広く伝える | 一人ひとりができる具体の取組みを示す | プラスチック製品の販売や使用を抑制する | 不法投棄の監視やパトロールを強化する | 海岸・河川などの清掃をした人に特典を与える | NPO法人などの清掃活動を支援する | その他 | 分からない | 無回答 |
|----------|-------|-----------------------|--------------------|---------------------|--------------------|-----------------------|-------------------|------|-------|------|
| 全体 | 1,577 | 56.7 | 52.6 | 35.3 | 34.1 | 21.4 | 16.0 | 3.2 | 3.2 | 3.2 |
| 【地域別】 | | | | | | | | | | |
| 横浜 | 592 | 54.7 | 53.4 | 34.1 | 34.3 | 21.1 | 16.2 | 3.2 | 3.9 | 2.9 |
| 川崎 | 225 | 60.9 | 56.9 | 34.2 | 28.0 | 20.4 | 15.6 | 3.1 | 1.3 | 3.1 |
| 相模原 | 112 | 55.4 | 54.5 | 35.7 | 32.1 | 21.4 | 13.4 | 6.3 | 5.4 | 3.6 |
| 横須賀三浦 | 131 | 58.8 | 47.3 | 38.2 | 40.5 | 21.4 | 18.3 | 2.3 | 3.8 | 2.3 |
| 県央 | 153 | 54.9 | 52.9 | 34.0 | 33.3 | 17.0 | 19.0 | 2.6 | 3.9 | 3.9 |
| 湘南 | 236 | 54.7 | 48.3 | 37.7 | 35.2 | 27.1 | 15.3 | 3.8 | 2.5 | 3.4 |
| 県西 | 55 | 67.3 | 58.2 | 40.0 | 30.9 | 21.8 | 14.5 | 0.0 | 1.8 | 0.0 |
| 【性・年代別】 | | | | | | | | | | |
| 男性 | 682 | 53.7 | 47.1 | 31.1 | 37.0 | 24.2 | 16.1 | 5.9 | 2.9 | 2.8 |
| 女性 | 794 | 59.6 | 57.9 | 38.5 | 30.5 | 19.0 | 16.2 | 1.1 | 3.5 | 3.3 |
| 男性18～29歳 | 23 | 26.1 | 60.9 | 13.0 | 34.8 | 30.4 | 17.4 | 13.0 | 4.3 | 0.0 |
| 30歳代 | 96 | 44.8 | 38.5 | 15.6 | 35.4 | 32.3 | 17.7 | 8.3 | 4.2 | 4.2 |
| 40歳代 | 149 | 50.3 | 50.3 | 22.1 | 36.2 | 25.5 | 13.4 | 7.4 | 2.0 | 2.0 |
| 50歳代 | 156 | 59.6 | 42.3 | 32.1 | 37.2 | 21.2 | 16.0 | 4.5 | 3.2 | 2.6 |
| 60歳代 | 120 | 58.3 | 52.5 | 47.5 | 37.5 | 25.8 | 17.5 | 5.8 | 2.5 | 2.5 |
| 70～74歳 | 94 | 61.7 | 47.9 | 41.5 | 39.4 | 14.9 | 18.1 | 3.2 | 3.2 | 3.2 |
| 75歳以上 | 44 | 47.7 | 47.7 | 34.1 | 36.4 | 25.0 | 13.6 | 2.3 | 2.3 | 4.5 |
| 女性18～29歳 | 40 | 35.0 | 52.5 | 20.0 | 27.5 | 47.5 | 32.5 | 2.5 | 2.5 | 0.0 |
| 30歳代 | 112 | 44.6 | 58.0 | 33.0 | 36.6 | 25.9 | 15.2 | 0.9 | 4.5 | 3.6 |
| 40歳代 | 179 | 53.6 | 59.2 | 36.9 | 39.7 | 20.1 | 20.1 | 1.1 | 2.8 | 2.8 |
| 50歳代 | 182 | 68.7 | 54.4 | 39.0 | 25.8 | 17.6 | 17.6 | 1.6 | 3.3 | 1.1 |
| 60歳代 | 139 | 74.8 | 62.6 | 45.3 | 23.7 | 14.4 | 13.7 | 0.7 | 3.6 | 2.2 |
| 70～74歳 | 75 | 66.7 | 64.0 | 49.3 | 28.0 | 12.0 | 10.7 | 0.0 | 4.0 | 2.7 |
| 75歳以上 | 62 | 51.6 | 54.8 | 37.1 | 27.4 | 9.7 | 6.5 | 1.6 | 3.2 | 14.5 |

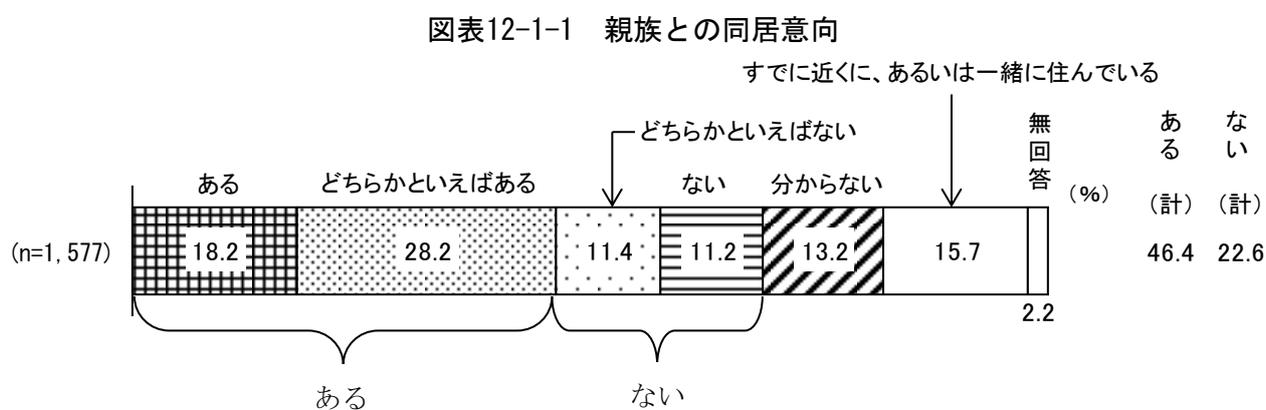
第12章 地域コミュニティ【問40～問42】

1 親族との同居意向【問40】

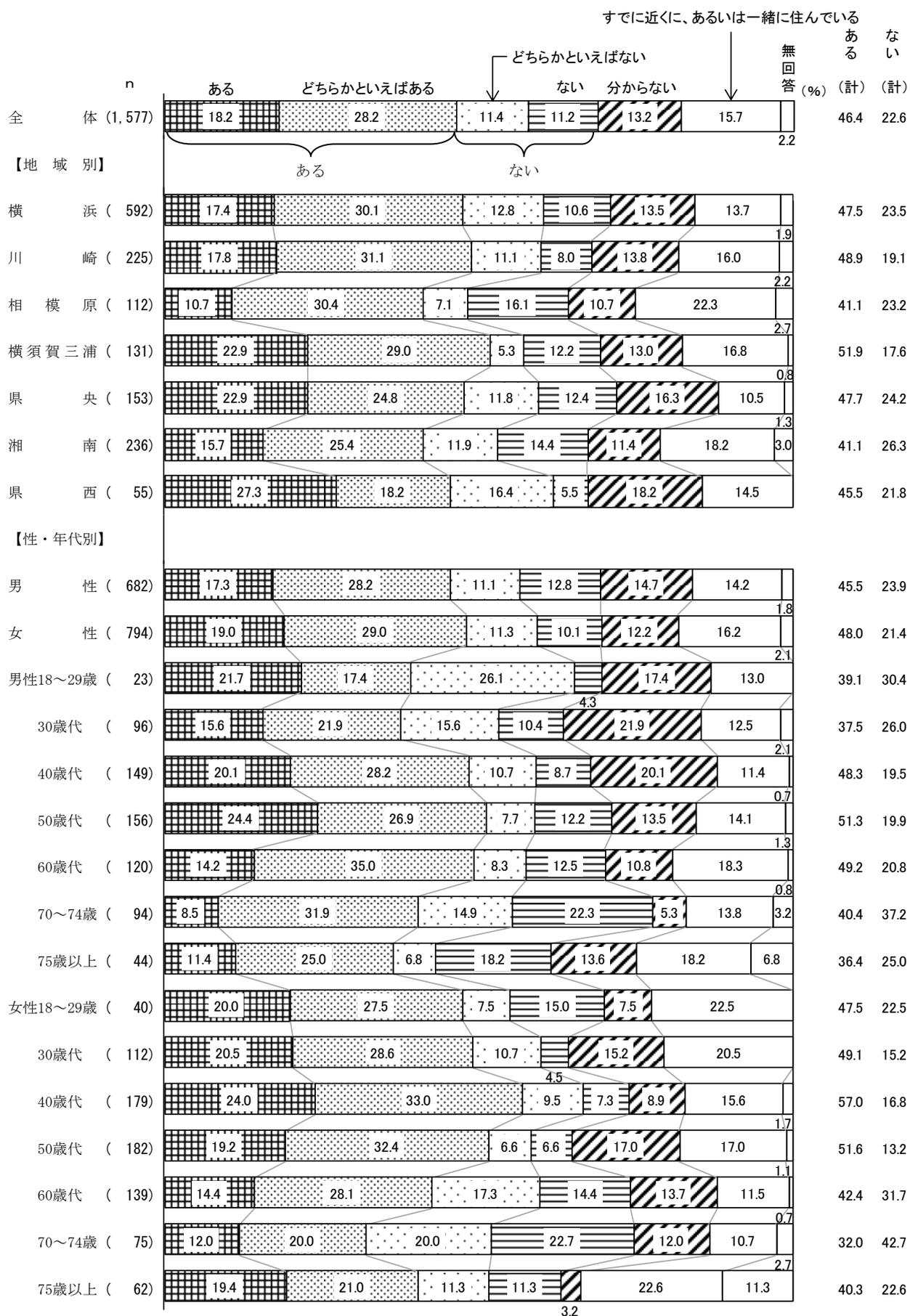
【全体の状況】

将来、親や子、親族の近くに、あるいは一緒に住みたいという考えがあるかどうか尋ねたところ、「ある」(18.2%)と「どちらかといえばある」(28.2%)を合わせた《ある》は46.4%であった。

一方、「ない」(11.2%)と「どちらかといえばない」(11.4%)を合わせた《ない》は22.6%であった。(図表12-1-1)



図表12-1-2 親族との同居意向—地域別、性・年代別



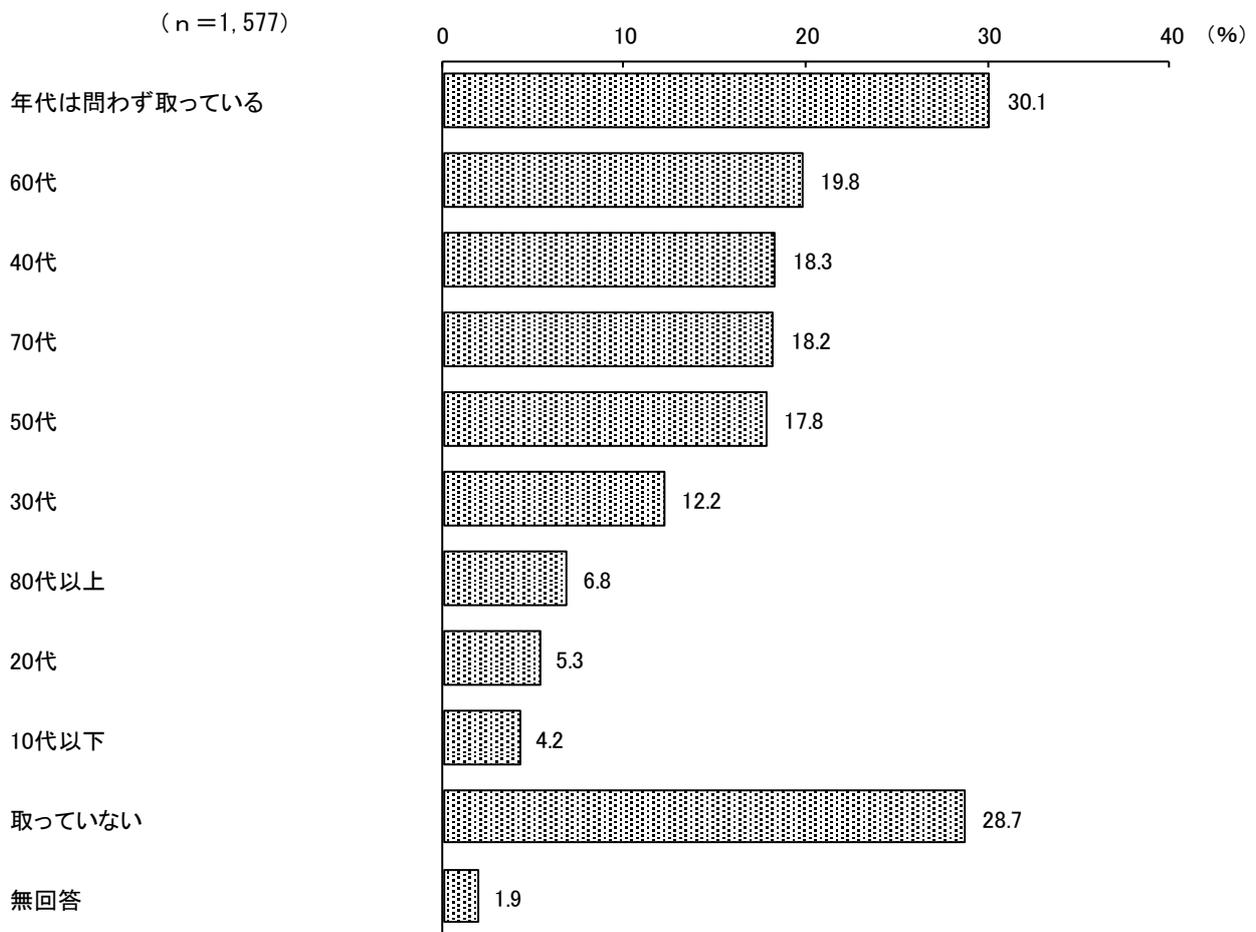
2 コミュニケーションを取る相手の年代【問41】

【全体の状況】

日頃、地域において、どの年代の人とコミュニケーションを取っているか複数回答で尋ねたところ、「年代は問わず取っている」が30.1%で最も多く、次いで「60代」が19.8%であった。

一方、「取っていない」は、28.7%であった。(図表 12-2-1)

図表12-2-1 コミュニケーションを取る相手の年代（複数回答）



図表12-2-2 コミュニケーションを取る相手の年代（複数回答）－地域別、性・年代別

(%)

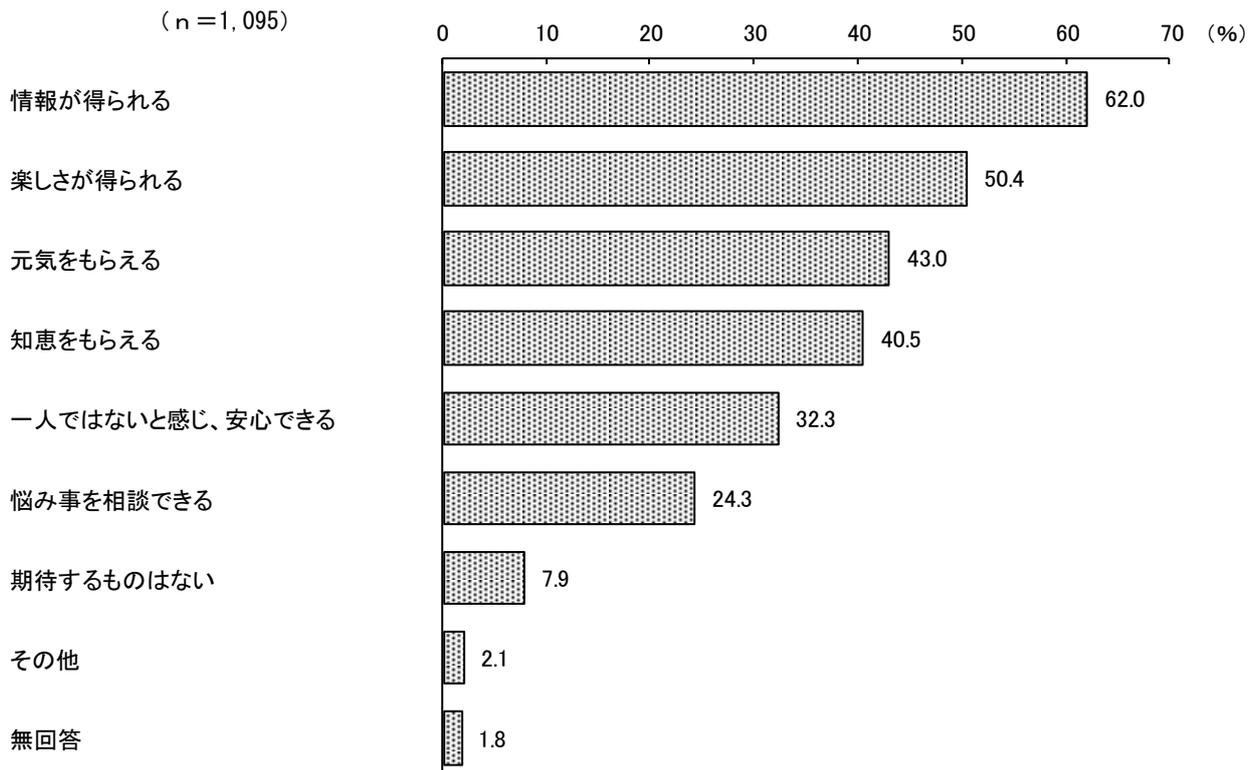
| | n | 年代は問わず取っている | 60代 | 40代 | 70代 | 50代 | 30代 | 80代以上 | 20代 | 10代以下 | 取っていない | 無回答 |
|----------|-------|-------------|------|------|------|------|------|-------|------|-------|--------|-----|
| 全体 | 1,577 | 30.1 | 19.8 | 18.3 | 18.2 | 17.8 | 12.2 | 6.8 | 5.3 | 4.2 | 28.7 | 1.9 |
| 【地域別】 | | | | | | | | | | | | |
| 横浜 | 592 | 27.7 | 20.3 | 17.9 | 16.6 | 20.8 | 12.3 | 6.3 | 4.6 | 3.0 | 30.4 | 1.5 |
| 川崎 | 225 | 28.0 | 15.1 | 20.4 | 13.8 | 13.8 | 13.8 | 5.8 | 7.6 | 6.2 | 33.8 | 1.3 |
| 相模原 | 112 | 29.5 | 18.8 | 17.0 | 21.4 | 19.6 | 13.4 | 8.0 | 2.7 | 4.5 | 29.5 | 2.7 |
| 横須賀三浦 | 131 | 35.9 | 22.9 | 15.3 | 17.6 | 16.0 | 11.5 | 6.1 | 4.6 | 4.6 | 30.5 | 1.5 |
| 県央 | 153 | 28.8 | 26.8 | 19.6 | 20.3 | 16.3 | 8.5 | 7.2 | 3.9 | 6.5 | 28.1 | 1.3 |
| 湘南 | 236 | 34.3 | 18.6 | 21.6 | 19.5 | 18.6 | 13.6 | 5.9 | 6.4 | 3.8 | 23.3 | 1.7 |
| 県西 | 55 | 34.5 | 16.4 | 16.4 | 21.8 | 16.4 | 14.5 | 9.1 | 7.3 | 5.5 | 21.8 | 1.8 |
| 【性・年代別】 | | | | | | | | | | | | |
| 男性 | 682 | 25.2 | 18.3 | 15.4 | 15.0 | 15.8 | 10.1 | 5.4 | 4.5 | 1.9 | 37.2 | 1.3 |
| 女性 | 794 | 34.0 | 21.4 | 21.9 | 20.0 | 20.7 | 14.5 | 7.2 | 5.8 | 6.4 | 22.0 | 1.9 |
| 男性18～29歳 | 23 | 30.4 | 4.3 | 8.7 | 4.3 | 8.7 | 13.0 | 0.0 | 17.4 | 4.3 | 39.1 | 0.0 |
| 30歳代 | 96 | 20.8 | 8.3 | 24.0 | 3.1 | 8.3 | 31.3 | 1.0 | 11.5 | 3.1 | 36.5 | 2.1 |
| 40歳代 | 149 | 20.8 | 12.8 | 28.9 | 8.1 | 16.1 | 12.8 | 3.4 | 3.4 | 2.7 | 43.0 | 1.3 |
| 50歳代 | 156 | 25.0 | 12.8 | 12.8 | 7.7 | 20.5 | 5.8 | 6.4 | 4.5 | 1.3 | 44.2 | 1.3 |
| 60歳代 | 120 | 26.7 | 37.5 | 8.3 | 19.2 | 22.5 | 0.8 | 5.0 | 1.7 | 2.5 | 32.5 | 0.8 |
| 70～74歳 | 94 | 36.2 | 24.5 | 6.4 | 35.1 | 12.8 | 7.4 | 8.5 | 2.1 | 0.0 | 27.7 | 1.1 |
| 75歳以上 | 44 | 20.5 | 20.5 | 2.3 | 40.9 | 6.8 | 0.0 | 15.9 | 0.0 | 0.0 | 27.3 | 2.3 |
| 女性18～29歳 | 40 | 15.0 | 10.0 | 17.5 | 5.0 | 20.0 | 20.0 | 2.5 | 32.5 | 7.5 | 47.5 | 0.0 |
| 30歳代 | 112 | 28.6 | 22.3 | 30.4 | 9.8 | 21.4 | 37.5 | 2.7 | 14.3 | 12.5 | 26.8 | 0.0 |
| 40歳代 | 179 | 26.8 | 12.3 | 40.8 | 13.4 | 19.6 | 19.0 | 5.6 | 2.8 | 7.3 | 24.0 | 2.8 |
| 50歳代 | 182 | 38.5 | 18.7 | 20.3 | 12.6 | 32.4 | 7.7 | 7.1 | 4.9 | 6.0 | 25.3 | 1.1 |
| 60歳代 | 139 | 38.1 | 39.6 | 9.4 | 23.0 | 18.7 | 7.9 | 7.9 | 1.4 | 4.3 | 16.5 | 1.4 |
| 70～74歳 | 75 | 41.3 | 22.7 | 8.0 | 52.0 | 6.7 | 5.3 | 10.7 | 0.0 | 1.3 | 10.7 | 1.3 |
| 75歳以上 | 62 | 46.8 | 19.4 | 6.5 | 43.5 | 11.3 | 3.2 | 16.1 | 1.6 | 4.8 | 6.5 | 6.5 |

3 コミュニケーションに期待しているもの【問41-1】

【全体の状況】

コミュニケーションを取る相手の年代（問41）で「1～9（取っている）」と回答した1,095人に、コミュニケーションに期待しているものを複数回答で尋ねたところ、「情報が得られる」が62.0%で最も多く、次いで「楽しさが得られる」が50.4%であった。（図表12-3-1）

図表12-3-1 コミュニケーションに期待しているもの（複数回答）



図表12-3-2 コミュニケーションに期待しているもの（複数回答）－地域別、性・年代別

(%)

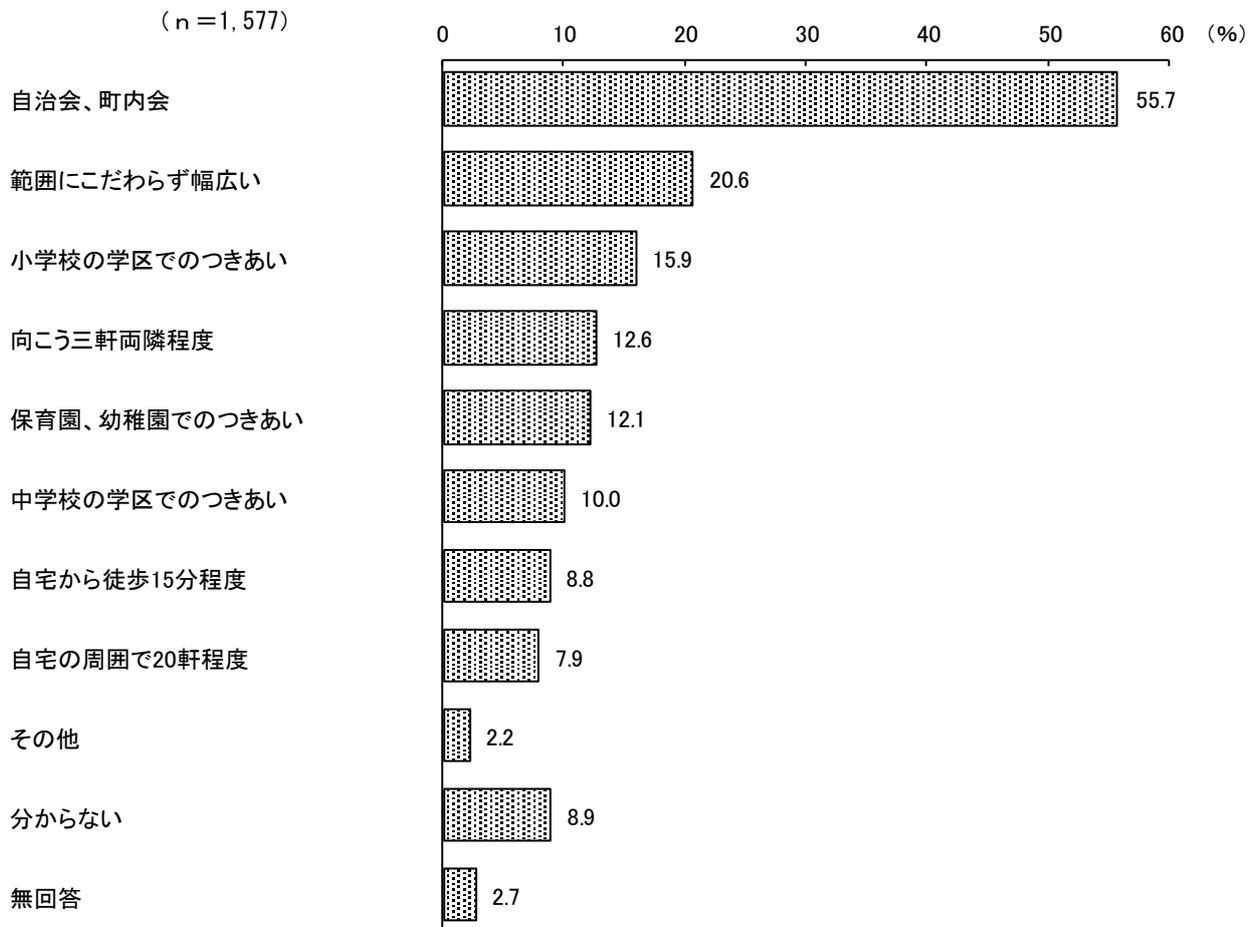
| | n | 情報が得られる | 楽しさが得られる | 元気をもらえる | 知恵をもらえる | 一人ではないと感じ、安心できる | 悩み事を相談できる | 期待するものはない | その他 | 無回答 |
|-----------|-------|---------|----------|---------|---------|-----------------|-----------|-----------|-----|-----|
| 全 体 | 1,095 | 62.0 | 50.4 | 43.0 | 40.5 | 32.3 | 24.3 | 7.9 | 2.1 | 1.8 |
| 【地 域 別】 | | | | | | | | | | |
| 横 浜 | 403 | 60.5 | 49.9 | 41.2 | 40.0 | 33.0 | 25.1 | 9.2 | 2.7 | 1.7 |
| 川 崎 | 146 | 65.8 | 57.5 | 45.9 | 46.6 | 33.6 | 27.4 | 4.8 | 0.7 | 2.7 |
| 相 模 原 | 76 | 48.7 | 47.4 | 42.1 | 35.5 | 30.3 | 23.7 | 9.2 | 1.3 | 2.6 |
| 横 須 賀 三 浦 | 89 | 57.3 | 50.6 | 49.4 | 43.8 | 42.7 | 22.5 | 5.6 | 5.6 | 0.0 |
| 県 央 | 108 | 65.7 | 52.8 | 43.5 | 36.1 | 25.0 | 26.9 | 8.3 | 0.9 | 2.8 |
| 湘 南 | 177 | 70.6 | 45.2 | 42.4 | 42.4 | 28.8 | 22.6 | 6.2 | 1.7 | 0.6 |
| 県 西 | 42 | 57.1 | 45.2 | 38.1 | 28.6 | 35.7 | 21.4 | 11.9 | 0.0 | 4.8 |
| 【性・年代別】 | | | | | | | | | | |
| 男 性 | 419 | 57.5 | 45.8 | 34.6 | 33.9 | 25.8 | 13.6 | 10.0 | 3.3 | 1.9 |
| 女 性 | 604 | 65.4 | 53.6 | 49.0 | 44.7 | 37.4 | 32.6 | 6.1 | 1.3 | 1.8 |
| 男性18～29歳 | 14 | 28.6 | 35.7 | 28.6 | 28.6 | 14.3 | 28.6 | 28.6 | 0.0 | 0.0 |
| 30歳代 | 59 | 44.1 | 45.8 | 33.9 | 40.7 | 22.0 | 23.7 | 16.9 | 3.4 | 1.7 |
| 40歳代 | 83 | 65.1 | 36.1 | 24.1 | 41.0 | 18.1 | 13.3 | 12.0 | 3.6 | 1.2 |
| 50歳代 | 85 | 54.1 | 48.2 | 38.8 | 30.6 | 22.4 | 14.1 | 7.1 | 3.5 | 2.4 |
| 60歳代 | 80 | 60.0 | 46.3 | 37.5 | 38.8 | 27.5 | 12.5 | 8.8 | 1.3 | 3.8 |
| 70～74歳 | 67 | 61.2 | 49.3 | 34.3 | 22.4 | 32.8 | 7.5 | 6.0 | 6.0 | 1.5 |
| 75歳以上 | 31 | 71.0 | 61.3 | 48.4 | 25.8 | 48.4 | 3.2 | 3.2 | 3.2 | 0.0 |
| 女性18～29歳 | 21 | 71.4 | 71.4 | 38.1 | 47.6 | 33.3 | 57.1 | 0.0 | 4.8 | 0.0 |
| 30歳代 | 82 | 69.5 | 53.7 | 46.3 | 63.4 | 40.2 | 42.7 | 6.1 | 1.2 | 1.2 |
| 40歳代 | 131 | 68.7 | 50.4 | 43.5 | 43.5 | 38.2 | 37.4 | 9.2 | 1.5 | 0.8 |
| 50歳代 | 134 | 62.7 | 54.5 | 46.3 | 42.5 | 34.3 | 35.8 | 6.7 | 2.2 | 0.0 |
| 60歳代 | 114 | 64.9 | 57.9 | 55.3 | 44.7 | 40.4 | 26.3 | 5.3 | 0.9 | 2.6 |
| 70～74歳 | 66 | 69.7 | 51.5 | 50.0 | 27.3 | 34.8 | 18.2 | 3.0 | 0.0 | 3.0 |
| 75歳以上 | 54 | 51.9 | 46.3 | 63.0 | 46.3 | 38.9 | 20.4 | 5.6 | 0.0 | 7.4 |

4 「地域コミュニティ」のイメージ範囲【問42】

【全体の状況】

「地域コミュニティ」のイメージはどの範囲か複数回答で尋ねたところ、「自治会、町内会」が55.7%で最も多く、次いで「範囲にこだわらず幅広い」が20.6%であった。(図表 12-4-1)

図表12-4-1 「地域コミュニティ」のイメージ範囲（複数回答）



図表12-4-2 「地域コミュニティ」のイメージ範囲（複数回答）－地域別、性・年代別

(%)

| | n | 自治会、町内会 | 範囲にこだわらず幅広い | 小学校の学区でのつきあい | 向こう三軒両隣程度 | 保育園、幼稚園でのつきあい | 中学校の学区でのつきあい | 自宅から徒歩15分程度 | 自宅の周囲で20軒程度 | その他 | 分からない | 無回答 |
|----------|-------|---------|-------------|--------------|-----------|---------------|--------------|-------------|-------------|-----|-------|-----|
| 全体 | 1,577 | 55.7 | 20.6 | 15.9 | 12.6 | 12.1 | 10.0 | 8.8 | 7.9 | 2.2 | 8.9 | 2.7 |
| 【地域別】 | | | | | | | | | | | | |
| 横浜 | 592 | 59.8 | 19.1 | 15.9 | 11.1 | 12.3 | 9.0 | 8.6 | 9.3 | 1.7 | 7.9 | 1.5 |
| 川崎 | 225 | 46.2 | 19.6 | 22.7 | 10.7 | 18.2 | 17.8 | 9.3 | 8.0 | 2.7 | 12.4 | 3.1 |
| 相模原 | 112 | 48.2 | 15.2 | 13.4 | 11.6 | 13.4 | 7.1 | 12.5 | 8.0 | 3.6 | 15.2 | 1.8 |
| 横須賀三浦 | 131 | 62.6 | 22.1 | 11.5 | 13.7 | 9.2 | 5.3 | 9.2 | 3.1 | 0.8 | 10.7 | 1.5 |
| 県央 | 153 | 57.5 | 18.3 | 13.7 | 8.5 | 11.1 | 7.2 | 7.2 | 7.2 | 4.6 | 5.9 | 5.9 |
| 湘南 | 236 | 55.9 | 26.7 | 15.7 | 18.6 | 9.7 | 10.6 | 8.9 | 8.5 | 1.7 | 5.9 | 2.1 |
| 県西 | 55 | 49.1 | 20.0 | 14.5 | 14.5 | 9.1 | 12.7 | 5.5 | 3.6 | 1.8 | 9.1 | 5.5 |
| 【性・年代別】 | | | | | | | | | | | | |
| 男性 | 682 | 56.2 | 17.2 | 14.1 | 12.9 | 10.3 | 8.5 | 6.5 | 9.2 | 2.3 | 10.4 | 2.8 |
| 女性 | 794 | 56.5 | 22.7 | 18.0 | 11.7 | 14.5 | 11.5 | 10.6 | 7.2 | 2.0 | 7.6 | 2.1 |
| 男性18～29歳 | 23 | 34.8 | 13.0 | 8.7 | 0.0 | 8.7 | 8.7 | 0.0 | 4.3 | 4.3 | 34.8 | 4.3 |
| 30歳代 | 96 | 44.8 | 13.5 | 27.1 | 13.5 | 28.1 | 20.8 | 7.3 | 10.4 | 1.0 | 11.5 | 3.1 |
| 40歳代 | 149 | 60.4 | 11.4 | 25.5 | 10.7 | 17.4 | 11.4 | 5.4 | 12.1 | 1.3 | 10.1 | 2.0 |
| 50歳代 | 156 | 62.2 | 17.3 | 12.8 | 10.3 | 6.4 | 5.1 | 7.1 | 9.6 | 1.3 | 6.4 | 1.9 |
| 60歳代 | 120 | 61.7 | 18.3 | 6.7 | 16.7 | 4.2 | 7.5 | 7.5 | 5.8 | 1.7 | 10.8 | 2.5 |
| 70～74歳 | 94 | 48.9 | 22.3 | 2.1 | 18.1 | 0.0 | 2.1 | 5.3 | 9.6 | 7.4 | 9.6 | 4.3 |
| 75歳以上 | 44 | 56.8 | 31.8 | 0.0 | 13.6 | 0.0 | 0.0 | 9.1 | 6.8 | 2.3 | 11.4 | 4.5 |
| 女性18～29歳 | 40 | 55.0 | 17.5 | 25.0 | 15.0 | 22.5 | 17.5 | 0.0 | 12.5 | 2.5 | 10.0 | 0.0 |
| 30歳代 | 112 | 54.5 | 17.0 | 32.1 | 15.2 | 35.7 | 15.2 | 8.9 | 8.9 | 0.9 | 7.1 | 0.0 |
| 40歳代 | 179 | 60.3 | 14.5 | 30.2 | 6.7 | 20.7 | 18.4 | 11.2 | 5.6 | 0.6 | 8.4 | 1.7 |
| 50歳代 | 182 | 52.2 | 21.4 | 15.9 | 11.0 | 11.0 | 12.1 | 9.3 | 8.8 | 2.2 | 10.4 | 1.6 |
| 60歳代 | 139 | 66.2 | 28.8 | 6.5 | 7.2 | 2.9 | 5.8 | 10.8 | 7.9 | 1.4 | 3.6 | 2.2 |
| 70～74歳 | 75 | 60.0 | 30.7 | 2.7 | 22.7 | 4.0 | 1.3 | 9.3 | 2.7 | 5.3 | 6.7 | 4.0 |
| 75歳以上 | 62 | 38.7 | 40.3 | 3.2 | 16.1 | 1.6 | 3.2 | 21.0 | 4.8 | 4.8 | 6.5 | 8.1 |

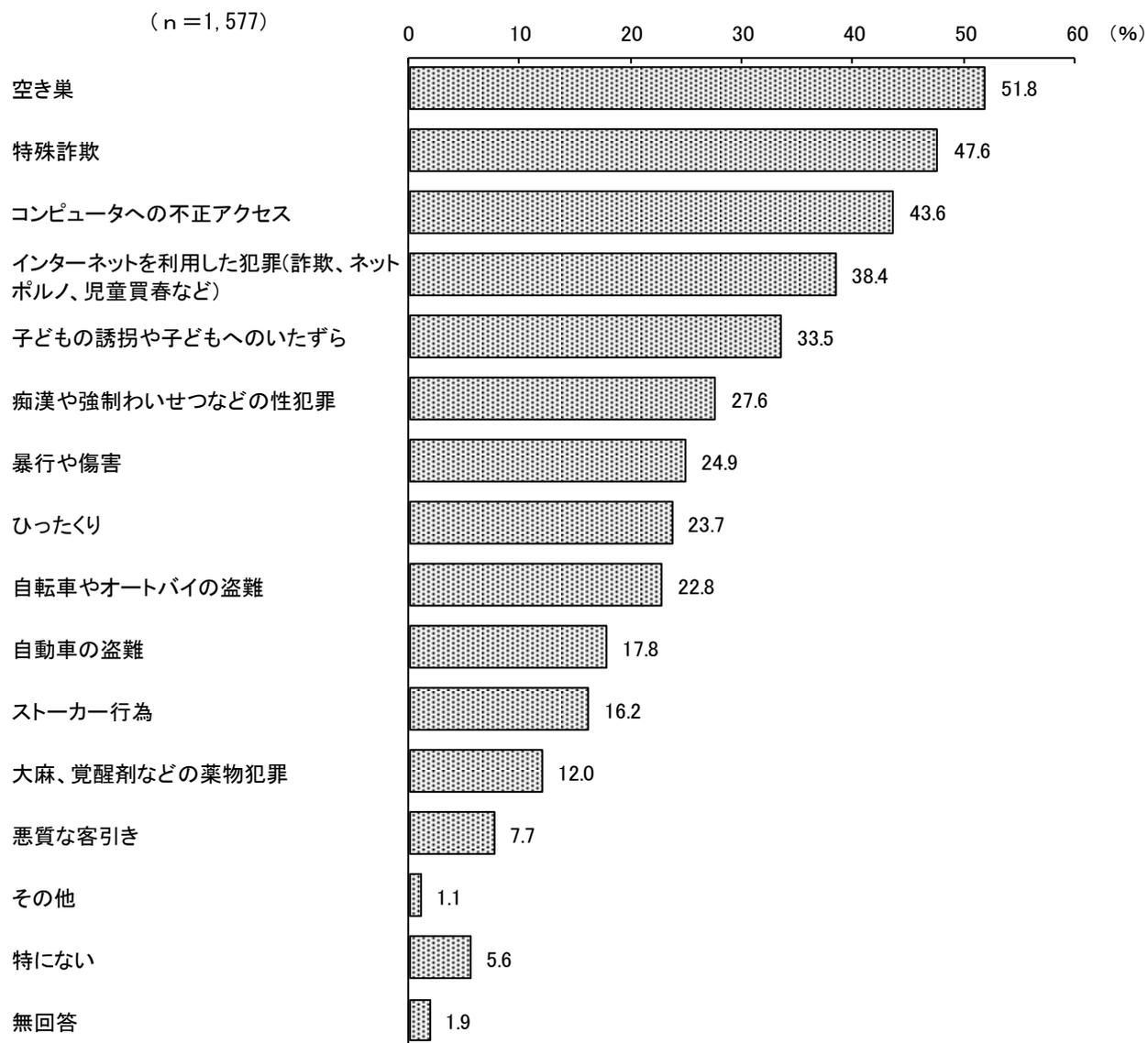
第13章 治安対策【問43～問46】

1 不安を感じる犯罪【問43】

【全体の状況】

不安を感じる身近な犯罪を複数回答で尋ねたところ、「空き巣」が51.8%で最も多く、次いで「特殊詐欺」が47.6%であった。(図表13-1-1)

図表13-1-1 不安を感じる犯罪（複数回答）



図表13-1-2 不安に感じる犯罪（複数回答）－地域別、性・年代別

(96)

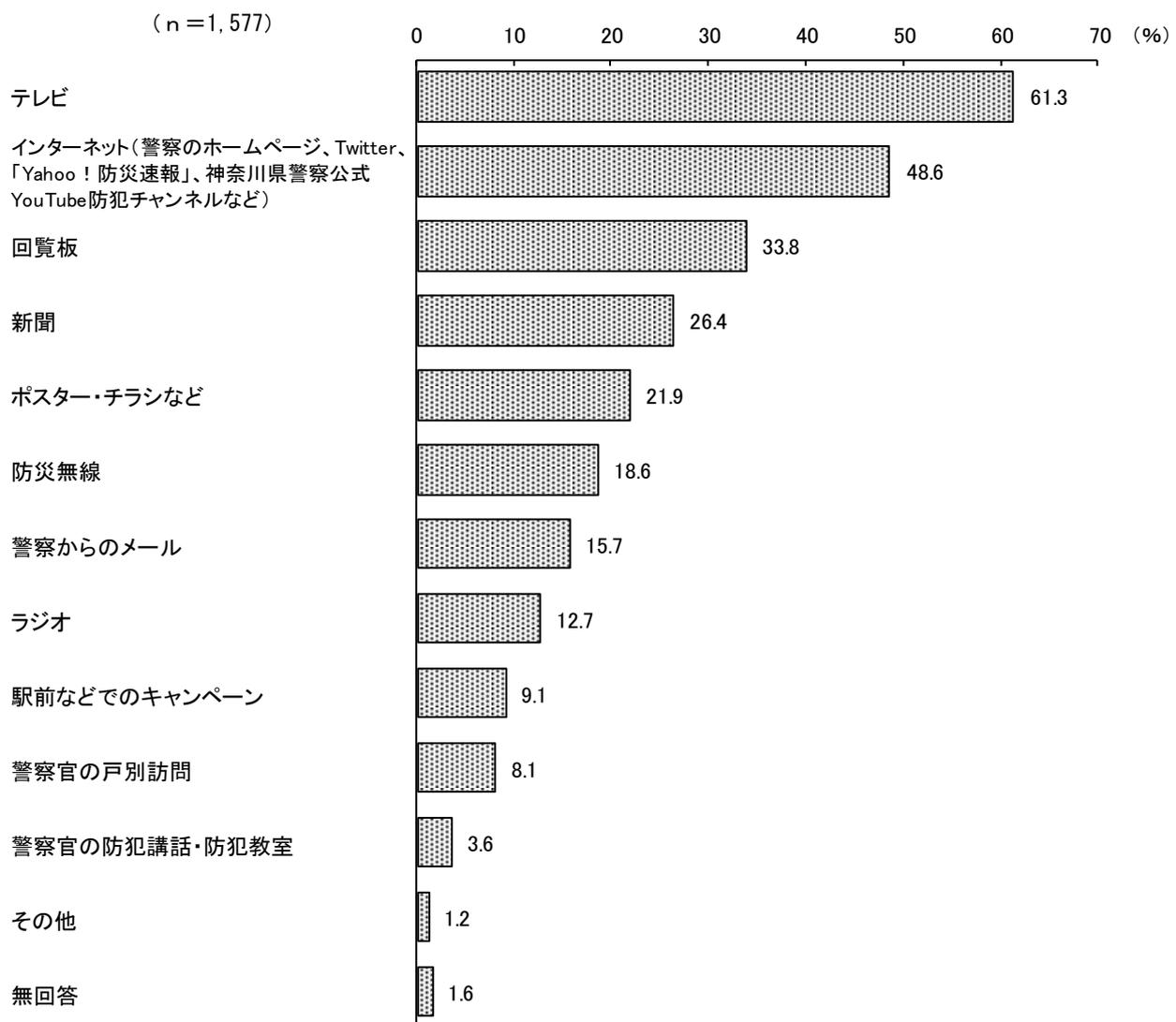
| | n | 空き巣 | 特殊詐欺 | コンピュータへの不正アクセス | インターネットを利用した犯罪（詐欺、ネットボルト、児童買春など） | 子どもの誘拐や子どもへのいたずら | 痴漢や強制わいせつなどの性犯罪 | 暴行や傷害 | ひったくり | 自転車やオートバイの盗難 | 自動車の盗難 | ストーカー行為 | 大麻、覚醒剤などの薬物犯罪 | 悪質な客引き | その他 | 特になし | 無回答 |
|-----------|-------|------|------|----------------|----------------------------------|------------------|-----------------|-------|-------|--------------|--------|---------|---------------|--------|-----|------|-----|
| 全 体 | 1,577 | 51.8 | 47.6 | 43.6 | 38.4 | 33.5 | 27.6 | 24.9 | 23.7 | 22.8 | 17.8 | 16.2 | 12.0 | 7.7 | 1.1 | 5.6 | 1.9 |
| 【地 域 別】 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 横 浜 | 592 | 54.4 | 47.8 | 48.1 | 37.8 | 33.4 | 28.5 | 23.6 | 24.5 | 24.3 | 18.6 | 17.2 | 13.0 | 8.1 | 1.4 | 5.6 | 1.4 |
| 川 崎 | 225 | 49.3 | 43.1 | 44.4 | 43.1 | 36.4 | 35.1 | 24.4 | 26.2 | 23.6 | 13.8 | 17.8 | 10.7 | 9.3 | 1.3 | 4.0 | 1.8 |
| 相 模 原 | 112 | 48.2 | 43.8 | 39.3 | 36.6 | 25.9 | 24.1 | 27.7 | 24.1 | 25.9 | 18.8 | 13.4 | 9.8 | 6.3 | 0.9 | 9.8 | 1.8 |
| 横 須 賀 三 浦 | 131 | 61.1 | 43.5 | 37.4 | 42.0 | 45.8 | 29.8 | 21.4 | 27.5 | 15.3 | 16.0 | 15.3 | 13.0 | 9.2 | 0.8 | 9.2 | 0.8 |
| 県 央 | 153 | 47.1 | 51.6 | 41.2 | 41.8 | 37.3 | 27.5 | 30.7 | 28.1 | 20.9 | 23.5 | 14.4 | 14.4 | 8.5 | 0.0 | 3.3 | 3.3 |
| 湘 南 | 236 | 50.4 | 52.5 | 42.8 | 33.9 | 26.7 | 22.0 | 24.6 | 13.6 | 23.7 | 16.5 | 15.7 | 8.9 | 5.5 | 0.8 | 4.2 | 2.1 |
| 県 西 | 55 | 34.5 | 50.9 | 36.4 | 34.5 | 27.3 | 21.8 | 23.6 | 18.2 | 12.7 | 14.5 | 10.9 | 12.7 | 5.5 | 0.0 | 9.1 | 1.8 |
| 【性・年代別】 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 男 性 | 682 | 47.4 | 47.5 | 41.3 | 35.0 | 28.0 | 20.1 | 26.4 | 16.6 | 25.4 | 18.8 | 12.0 | 12.3 | 7.8 | 1.2 | 7.3 | 1.5 |
| 女 性 | 794 | 55.7 | 48.6 | 46.3 | 41.7 | 39.0 | 35.1 | 23.2 | 29.6 | 21.0 | 16.8 | 20.0 | 11.7 | 7.9 | 0.9 | 3.8 | 1.8 |
| 男性18～29歳 | 23 | 26.1 | 43.5 | 34.8 | 26.1 | 13.0 | 13.0 | 21.7 | 8.7 | 13.0 | 8.7 | 8.7 | 13.0 | 21.7 | 0.0 | 17.4 | 0.0 |
| 30歳代 | 96 | 43.8 | 26.0 | 38.5 | 32.3 | 52.1 | 28.1 | 24.0 | 19.8 | 32.3 | 21.9 | 13.5 | 11.5 | 11.5 | 1.0 | 8.3 | 3.1 |
| 40歳代 | 149 | 49.0 | 42.3 | 45.0 | 36.2 | 47.7 | 30.9 | 30.9 | 20.1 | 30.9 | 24.8 | 16.8 | 12.1 | 9.4 | 1.3 | 5.4 | 1.3 |
| 50歳代 | 156 | 51.9 | 46.8 | 47.4 | 35.9 | 19.9 | 21.2 | 28.2 | 14.7 | 30.1 | 22.4 | 13.5 | 14.1 | 8.3 | 1.3 | 7.7 | 0.6 |
| 60歳代 | 120 | 51.7 | 60.8 | 43.3 | 40.8 | 19.2 | 14.2 | 26.7 | 17.5 | 19.2 | 15.8 | 13.3 | 12.5 | 2.5 | 0.8 | 5.8 | 0.8 |
| 70～74歳 | 94 | 44.7 | 60.6 | 37.2 | 35.1 | 10.6 | 8.5 | 21.3 | 12.8 | 18.1 | 10.6 | 4.3 | 11.7 | 5.3 | 1.1 | 6.4 | 2.1 |
| 75歳以上 | 44 | 38.6 | 52.3 | 20.5 | 22.7 | 6.8 | 6.8 | 22.7 | 13.6 | 13.6 | 9.1 | 2.3 | 9.1 | 4.5 | 2.3 | 11.4 | 2.3 |
| 女性18～29歳 | 40 | 30.0 | 35.0 | 47.5 | 47.5 | 35.0 | 52.5 | 27.5 | 12.5 | 25.0 | 10.0 | 45.0 | 7.5 | 12.5 | 0.0 | 7.5 | 0.0 |
| 30歳代 | 112 | 52.7 | 36.6 | 47.3 | 50.9 | 71.4 | 55.4 | 26.8 | 31.3 | 25.0 | 20.5 | 25.9 | 11.6 | 11.6 | 1.8 | 2.7 | 0.0 |
| 40歳代 | 179 | 62.0 | 37.4 | 46.9 | 47.5 | 55.9 | 45.8 | 27.4 | 33.5 | 23.5 | 15.1 | 24.6 | 9.5 | 5.6 | 1.1 | 1.7 | 1.1 |
| 50歳代 | 182 | 54.9 | 51.6 | 54.4 | 45.6 | 30.2 | 35.2 | 27.5 | 28.0 | 22.5 | 23.1 | 22.0 | 15.4 | 8.2 | 0.5 | 3.3 | 1.1 |
| 60歳代 | 139 | 59.0 | 61.9 | 57.6 | 38.1 | 21.6 | 20.9 | 18.0 | 30.9 | 18.7 | 18.7 | 12.9 | 11.5 | 7.9 | 0.7 | 1.4 | 2.2 |
| 70～74歳 | 75 | 60.0 | 56.0 | 29.3 | 24.0 | 24.0 | 16.0 | 12.0 | 24.0 | 17.3 | 9.3 | 6.7 | 9.3 | 5.3 | 1.3 | 8.0 | 2.7 |
| 75歳以上 | 62 | 50.0 | 64.5 | 12.9 | 22.6 | 21.0 | 14.5 | 16.1 | 35.5 | 9.7 | 6.5 | 8.1 | 12.9 | 8.1 | 0.0 | 9.7 | 8.1 |

2 地域犯罪発生情報や防犯に役立つ情報を得やすい方法【問44】

【全体の状況】

地域の犯罪発生情報や防犯に役立つ情報について、得やすい方法を複数回答で尋ねたところ、「テレビ」が61.3%で最も多く、次いで「インターネット(警察のホームページ、Twitter、「Yahoo!防災速報」、神奈川県警察公式YouTube防犯チャンネルなど)」が48.6%であった。(図表13-2-1)

図表13-2-1 地域犯罪発生情報や防犯に役立つ情報を得やすい方法（複数回答）



図表13-2-2 地域犯罪発生情報や防犯に役立つ情報を得やすい方法（複数回答）—地域別、性・年代別

(%)

| | n | テレビ | インターネット（警察のホームページ、Twitter、「Yahoo!防災速報」、神奈川県警察公式YouTubeチャンネルなど） | 回覧板 | 新聞 | ポスター・チラシなど | 防災無線 | 警察からのメール | ラジオ | 駅前などでのキャンペーン | 警察官の戸別訪問 | 警察官の防犯講話・防犯教室 | その他 | 無回答 |
|----------|-------|------|--|------|------|------------|------|----------|------|--------------|----------|---------------|-----|-----|
| 全体 | 1,577 | 61.3 | 48.6 | 33.8 | 26.4 | 21.9 | 18.6 | 15.7 | 12.7 | 9.1 | 8.1 | 3.6 | 1.2 | 1.6 |
| 【地域別】 | | | | | | | | | | | | | | |
| 横浜 | 592 | 61.3 | 52.4 | 35.0 | 24.2 | 24.8 | 5.1 | 17.1 | 11.7 | 11.5 | 10.1 | 4.2 | 2.0 | 1.4 |
| 川崎 | 225 | 63.1 | 55.1 | 24.9 | 22.2 | 22.2 | 12.0 | 18.7 | 12.0 | 9.3 | 4.9 | 3.1 | 0.4 | 1.3 |
| 相模原 | 112 | 59.8 | 44.6 | 25.0 | 24.1 | 15.2 | 30.4 | 13.4 | 11.6 | 6.3 | 10.7 | 5.4 | 0.9 | 1.8 |
| 横須賀三浦 | 131 | 52.7 | 45.0 | 43.5 | 33.6 | 24.4 | 35.9 | 15.3 | 16.0 | 8.4 | 8.4 | 2.3 | 0.0 | 0.8 |
| 県央 | 153 | 59.5 | 46.4 | 29.4 | 23.5 | 20.9 | 35.9 | 15.0 | 15.0 | 6.5 | 4.6 | 1.3 | 0.7 | 2.0 |
| 湘南 | 236 | 60.6 | 42.8 | 39.8 | 28.8 | 19.1 | 28.0 | 11.9 | 10.2 | 7.6 | 7.2 | 3.0 | 1.3 | 1.3 |
| 県西 | 55 | 70.9 | 45.5 | 32.7 | 27.3 | 18.2 | 38.2 | 12.7 | 12.7 | 3.6 | 5.5 | 1.8 | 1.8 | 1.8 |
| 【性・年代別】 | | | | | | | | | | | | | | |
| 男性 | 682 | 58.7 | 51.2 | 29.5 | 26.0 | 19.8 | 17.7 | 13.5 | 12.0 | 8.1 | 10.0 | 3.5 | 1.2 | 1.3 |
| 女性 | 794 | 62.7 | 48.2 | 36.6 | 25.3 | 24.2 | 19.0 | 18.0 | 12.3 | 10.5 | 6.3 | 3.3 | 1.4 | 1.4 |
| 男性18～29歳 | 23 | 56.5 | 65.2 | 0.0 | 13.0 | 8.7 | 8.7 | 8.7 | 8.7 | 13.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| 30歳代 | 96 | 49.0 | 61.5 | 17.7 | 9.4 | 20.8 | 7.3 | 16.7 | 8.3 | 8.3 | 8.3 | 3.1 | 1.0 | 3.1 |
| 40歳代 | 149 | 49.7 | 65.1 | 20.8 | 18.1 | 20.8 | 20.1 | 20.1 | 12.8 | 12.1 | 14.1 | 5.4 | 1.3 | 0.7 |
| 50歳代 | 156 | 60.3 | 57.1 | 26.3 | 19.9 | 21.8 | 14.1 | 16.7 | 16.0 | 10.3 | 7.1 | 3.2 | 2.6 | 0.6 |
| 60歳代 | 120 | 60.8 | 45.0 | 38.3 | 34.2 | 16.7 | 23.3 | 11.7 | 10.0 | 7.5 | 8.3 | 3.3 | 0.8 | 1.7 |
| 70～74歳 | 94 | 72.3 | 26.6 | 50.0 | 45.7 | 23.4 | 26.6 | 1.1 | 12.8 | 0.0 | 12.8 | 3.2 | 0.0 | 1.1 |
| 75歳以上 | 44 | 70.5 | 22.7 | 43.2 | 52.3 | 13.6 | 15.9 | 6.8 | 9.1 | 2.3 | 13.6 | 2.3 | 0.0 | 2.3 |
| 女性18～29歳 | 40 | 52.5 | 67.5 | 7.5 | 10.0 | 27.5 | 5.0 | 17.5 | 5.0 | 30.0 | 2.5 | 5.0 | 0.0 | 0.0 |
| 30歳代 | 112 | 56.3 | 67.0 | 29.5 | 8.0 | 25.9 | 17.0 | 24.1 | 7.1 | 17.0 | 5.4 | 1.8 | 0.0 | 0.0 |
| 40歳代 | 179 | 54.7 | 61.5 | 25.7 | 10.1 | 22.9 | 20.1 | 29.6 | 10.6 | 8.9 | 3.9 | 3.4 | 2.8 | 1.7 |
| 50歳代 | 182 | 61.0 | 53.8 | 31.3 | 22.0 | 24.7 | 18.7 | 19.8 | 10.4 | 13.7 | 9.3 | 4.4 | 0.5 | 1.1 |
| 60歳代 | 139 | 69.8 | 36.0 | 47.5 | 41.0 | 27.3 | 19.4 | 9.4 | 18.0 | 5.0 | 5.0 | 2.2 | 2.2 | 1.4 |
| 70～74歳 | 75 | 76.0 | 21.3 | 69.3 | 53.3 | 20.0 | 30.7 | 6.7 | 13.3 | 1.3 | 4.0 | 4.0 | 0.0 | 1.3 |
| 75歳以上 | 62 | 79.0 | 9.7 | 53.2 | 50.0 | 21.0 | 12.9 | 3.2 | 24.2 | 4.8 | 12.9 | 1.6 | 3.2 | 4.8 |

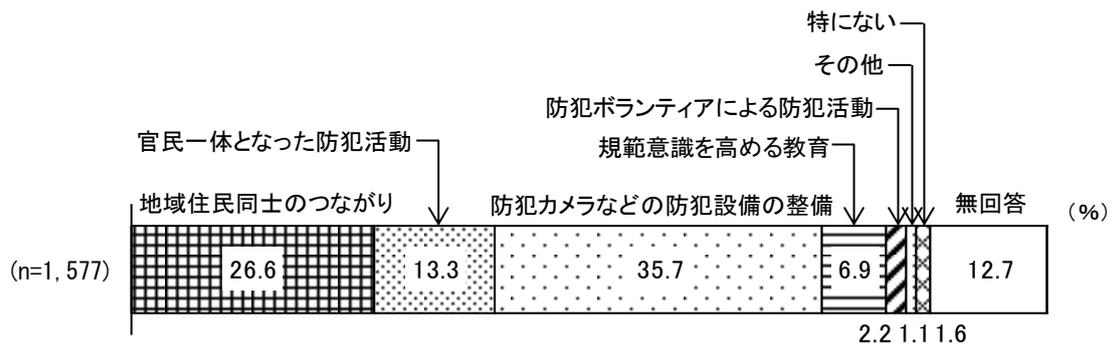
3 犯罪がなく安心してくらすために最も重要だと思うもの【問45】

【全体の状況】

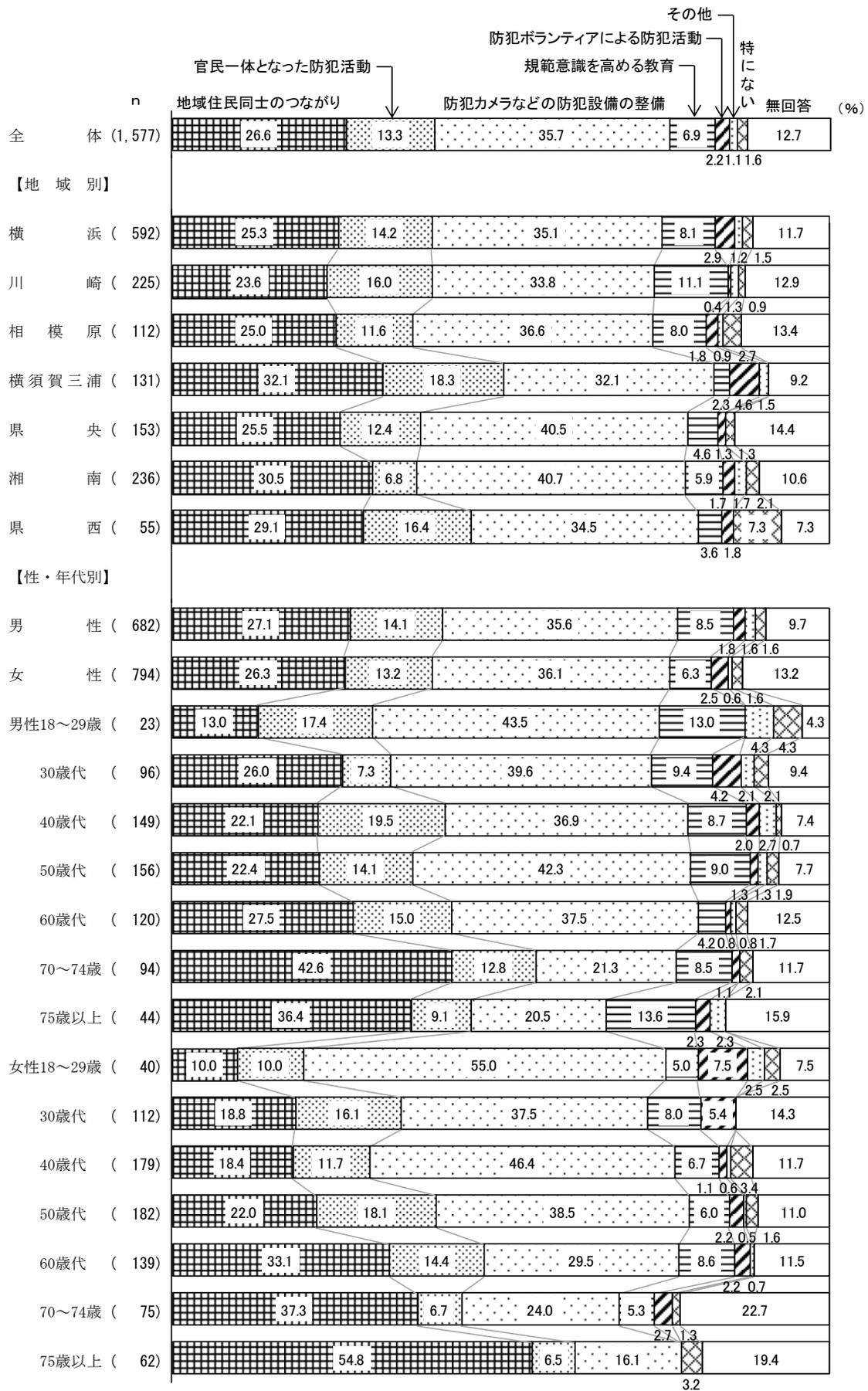
犯罪がなく、より安心してくらすために最も重要だと思うものを尋ねたところ、「防犯カメラなどの防犯設備の整備」が35.7%で最も多く、次いで「地域住民同士のつながり」が26.6%であった。

(図表13-3-1)

図表13-3-1 犯罪がなく安心してくらすために最も重要だと思うもの



図表13-3-2 犯罪がなく安心してくらすために最も重要だと思うもの—地域別、性・年代別

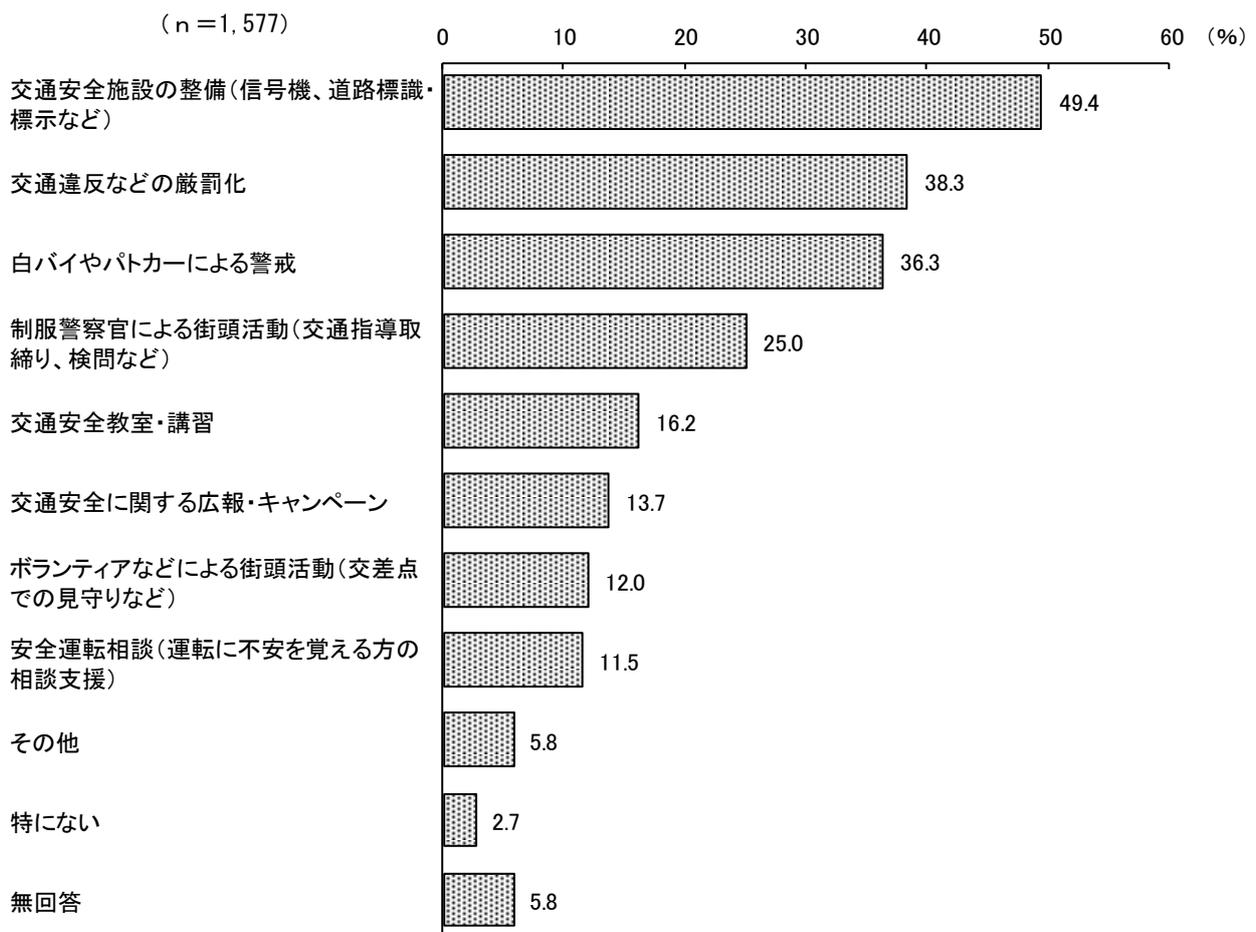


4 交通事故のない社会を目指すために重要だと思うもの【問46】

【全体の状況】

交通事故のない社会を目指すために重要だと思うものを複数回答で尋ねたところ、「交通安全施設の整備（信号機、道路標識・標示など）」が49.4%で最も多く、次いで「交通違反などの厳罰化」が38.3%であった。（図表13-4-1）

図表13-4-1 交通事故のない社会を目指すために重要だと思うもの（複数回答）



図表13-4-2 交通事故のない社会を目指すために重要だと思うもの（複数回答）

－地域別、性・年代別

(%)

| | n | 交通安全施設の整備（信号機、道路標識・標示など） | 交通違反などの厳罰化 | 白バイやパトカーによる警戒 | 制服警察官による街頭活動（交通指導取締り、検問など） | 交通安全教室・講習 | 交通安全に関する広報・キャンペーン | ポランテアなどによる街頭活動（交差点での見守りなど） | 安全運転相談（運転に不安を覚える方の相談支援） | その他 | 特にない | 無回答 |
|----------|-------|--------------------------|------------|---------------|----------------------------|-----------|-------------------|----------------------------|-------------------------|------|------|-----|
| 全体 | 1,577 | 49.4 | 38.3 | 36.3 | 25.0 | 16.2 | 13.7 | 12.0 | 11.5 | 5.8 | 2.7 | 5.8 |
| 【地域別】 | | | | | | | | | | | | |
| 横浜 | 592 | 50.2 | 41.4 | 37.8 | 27.5 | 15.9 | 13.0 | 12.0 | 11.1 | 6.4 | 3.9 | 1.7 |
| 川崎 | 225 | 55.6 | 43.1 | 33.3 | 23.1 | 16.4 | 13.8 | 16.4 | 11.1 | 5.8 | 1.3 | 3.1 |
| 相模原 | 112 | 49.1 | 42.0 | 42.9 | 25.9 | 18.8 | 17.0 | 10.7 | 12.5 | 6.3 | 3.6 | 1.8 |
| 横須賀三浦 | 131 | 48.1 | 39.7 | 41.2 | 29.8 | 16.8 | 15.3 | 16.0 | 11.5 | 4.6 | 0.0 | 0.8 |
| 県央 | 153 | 51.0 | 32.0 | 38.6 | 30.1 | 17.6 | 17.0 | 10.5 | 15.0 | 7.2 | 4.6 | 0.7 |
| 湘南 | 236 | 55.5 | 39.4 | 39.4 | 22.9 | 17.8 | 14.0 | 8.9 | 10.6 | 6.4 | 2.5 | 1.3 |
| 県西 | 55 | 50.9 | 38.2 | 30.9 | 20.0 | 18.2 | 16.4 | 18.2 | 21.8 | 1.8 | 0.0 | 0.0 |
| 【性・年代別】 | | | | | | | | | | | | |
| 男性 | 682 | 51.2 | 35.9 | 35.3 | 26.7 | 17.0 | 15.5 | 11.1 | 10.7 | 8.1 | 3.8 | 1.2 |
| 女性 | 794 | 52.0 | 43.7 | 40.1 | 25.7 | 17.3 | 13.4 | 13.6 | 13.5 | 4.5 | 2.0 | 1.9 |
| 男性18～29歳 | 23 | 47.8 | 43.5 | 21.7 | 8.7 | 13.0 | 13.0 | 17.4 | 21.7 | 26.1 | 0.0 | 0.0 |
| 30歳代 | 96 | 49.0 | 35.4 | 37.5 | 25.0 | 16.7 | 9.4 | 10.4 | 10.4 | 9.4 | 3.1 | 1.0 |
| 40歳代 | 149 | 51.7 | 35.6 | 38.9 | 28.2 | 16.8 | 9.4 | 12.1 | 13.4 | 8.1 | 4.0 | 0.7 |
| 50歳代 | 156 | 46.2 | 41.7 | 35.9 | 25.0 | 18.6 | 10.3 | 8.3 | 9.0 | 7.1 | 3.8 | 0.6 |
| 60歳代 | 120 | 54.2 | 34.2 | 35.0 | 30.8 | 15.0 | 20.0 | 10.8 | 10.0 | 8.3 | 5.8 | 0.8 |
| 70～74歳 | 94 | 50.0 | 29.8 | 31.9 | 25.5 | 20.2 | 29.8 | 13.8 | 10.6 | 6.4 | 3.2 | 4.3 |
| 75歳以上 | 44 | 68.2 | 31.8 | 31.8 | 31.8 | 13.6 | 27.3 | 11.4 | 4.5 | 2.3 | 2.3 | 0.0 |
| 女性18～29歳 | 40 | 40.0 | 55.0 | 45.0 | 27.5 | 22.5 | 2.5 | 17.5 | 12.5 | 7.5 | 0.0 | 0.0 |
| 30歳代 | 112 | 47.3 | 42.0 | 45.5 | 32.1 | 17.9 | 5.4 | 11.6 | 17.0 | 8.0 | 0.9 | 0.9 |
| 40歳代 | 179 | 50.3 | 50.3 | 38.5 | 24.0 | 15.6 | 11.2 | 14.0 | 13.4 | 5.6 | 2.8 | 0.6 |
| 50歳代 | 182 | 54.9 | 40.1 | 42.9 | 25.3 | 12.1 | 15.4 | 8.8 | 15.9 | 3.3 | 2.7 | 1.6 |
| 60歳代 | 139 | 57.6 | 39.6 | 35.3 | 18.0 | 24.5 | 18.7 | 15.1 | 12.9 | 2.2 | 1.4 | 1.4 |
| 70～74歳 | 75 | 52.0 | 42.7 | 36.0 | 29.3 | 20.0 | 21.3 | 13.3 | 5.3 | 1.3 | 2.7 | 5.3 |
| 75歳以上 | 62 | 51.6 | 45.2 | 38.7 | 32.3 | 12.9 | 14.5 | 25.8 | 11.3 | 4.8 | 1.6 | 6.5 |

第14章 マスク飲食【問47～問48】

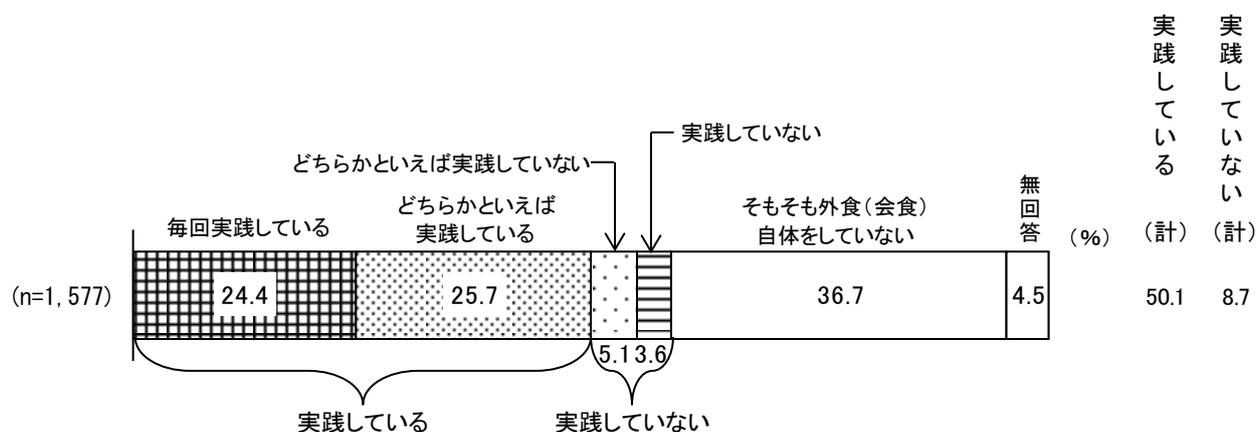
1 「マスク飲食（会食）」の実践状況【問47】

【全体の状況】

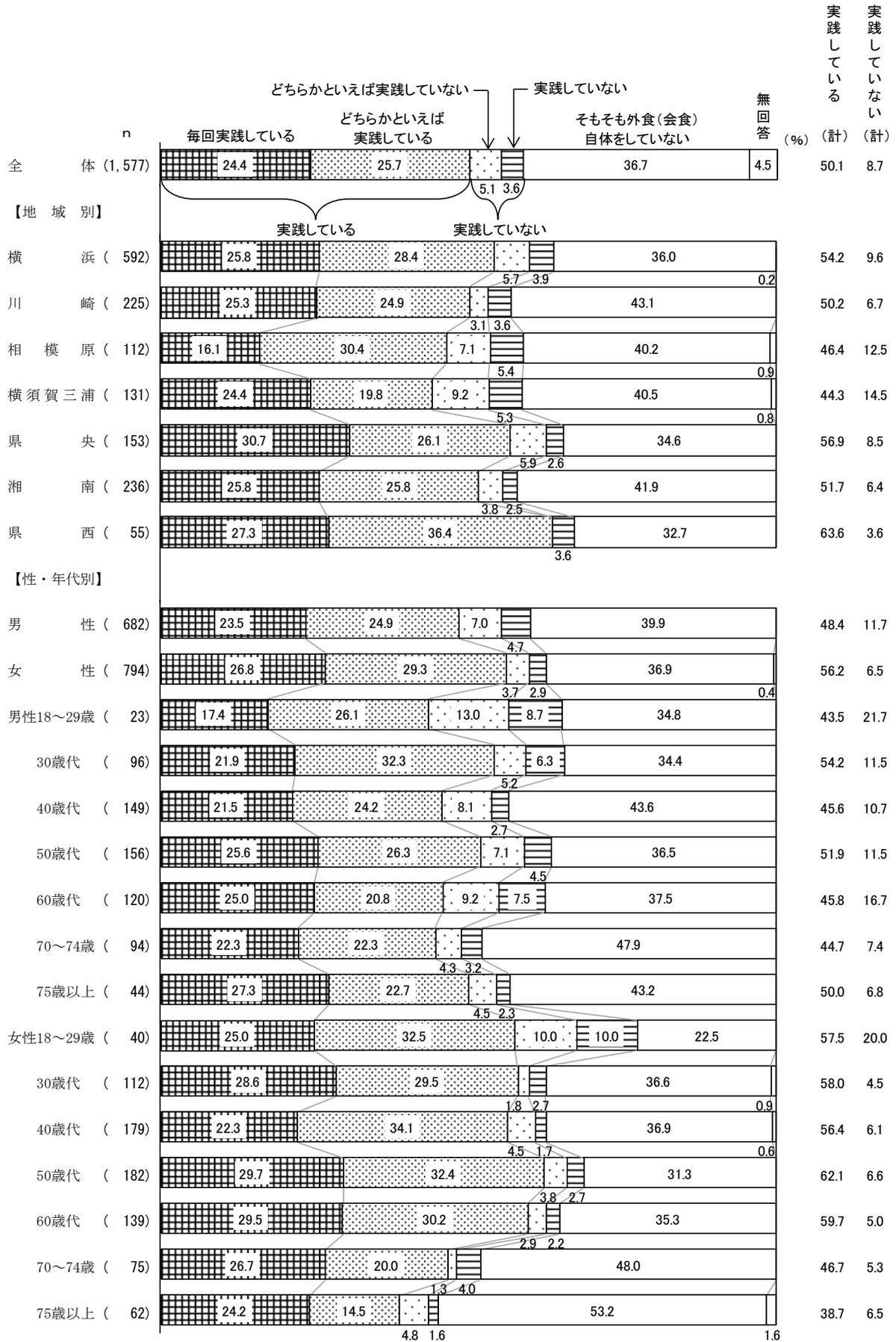
「マスク飲食（会食）」を実践しているか尋ねたところ、「毎回実践している」（24.4%）と「どちらかといえば実践している」（25.7%）を合わせた《実践している》は50.1%であった。

一方、「実践していない」（3.6%）と「どちらかといえば実践していない」（5.1%）を合わせた《実践していない》は8.7%であった。（図表 14-1-1）

図表14-1-1 「マスク飲食（会食）」の実践状況



図表14-1-2 「マスク飲食（会食）」の実践状況—地域別、性・年代別

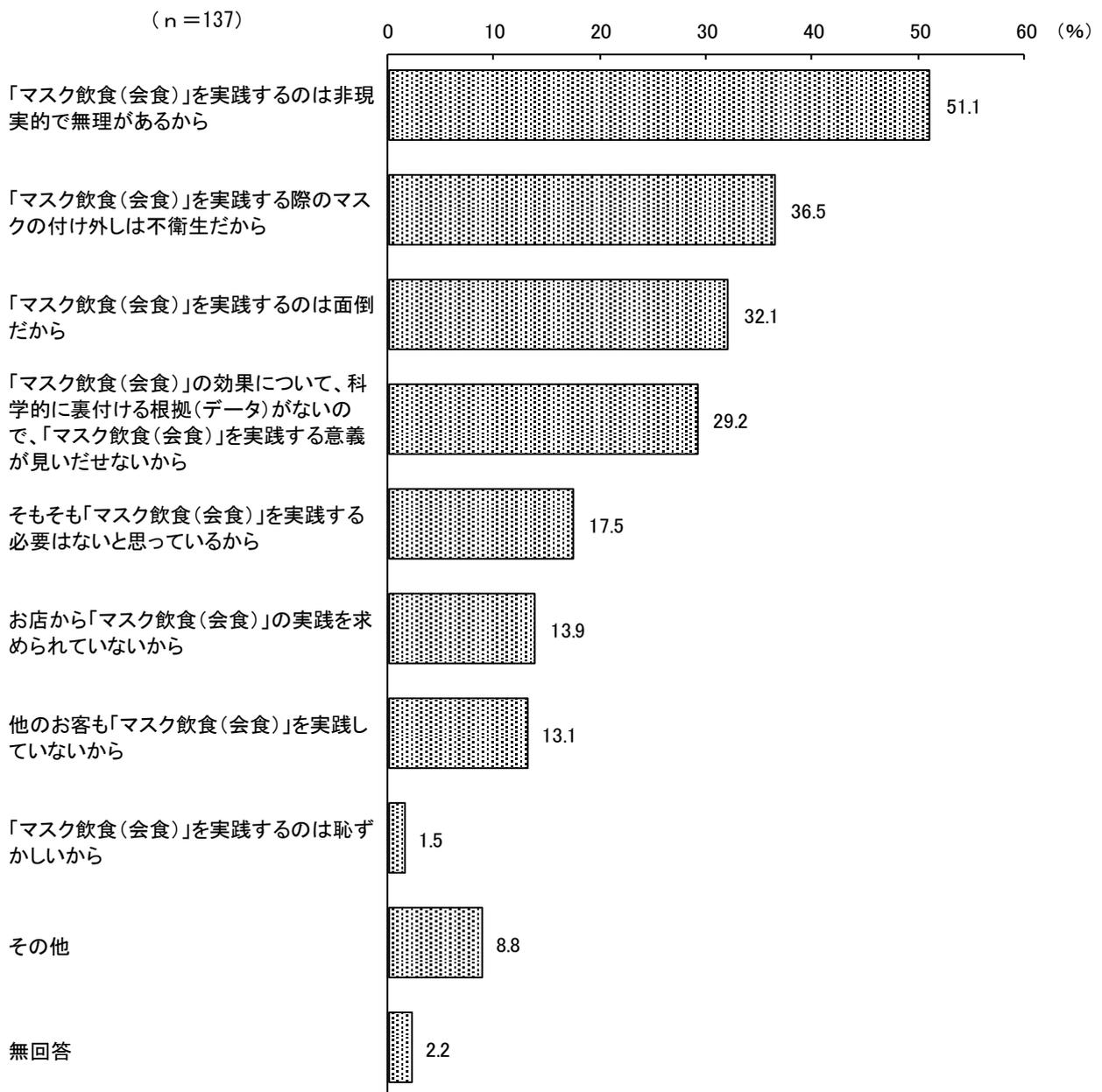


2 「マスク飲食（会食）」を実践していない理由【問47-1】

【全体の状況】

「マスク飲食（会食）」の実践状況（問47）で、「どちらかといえば実践していない」または、「実践していない」と回答した137人に実践していない理由を複数回答で尋ねたところ、「マスク飲食（会食）」を実践するのは非現実的で無理があるから」が51.1%で最も多く、次いで「マスク飲食（会食）」を実践する際のマスクの付け外しは不衛生だから」が36.5%であった。（図表14-2-1）

図表14-2-1 「マスク飲食（会食）」を実践していない理由（複数回答）



図表14-2-2 「マスク飲食（会食）」を実践していない理由—地域別、性・年代別

(%)

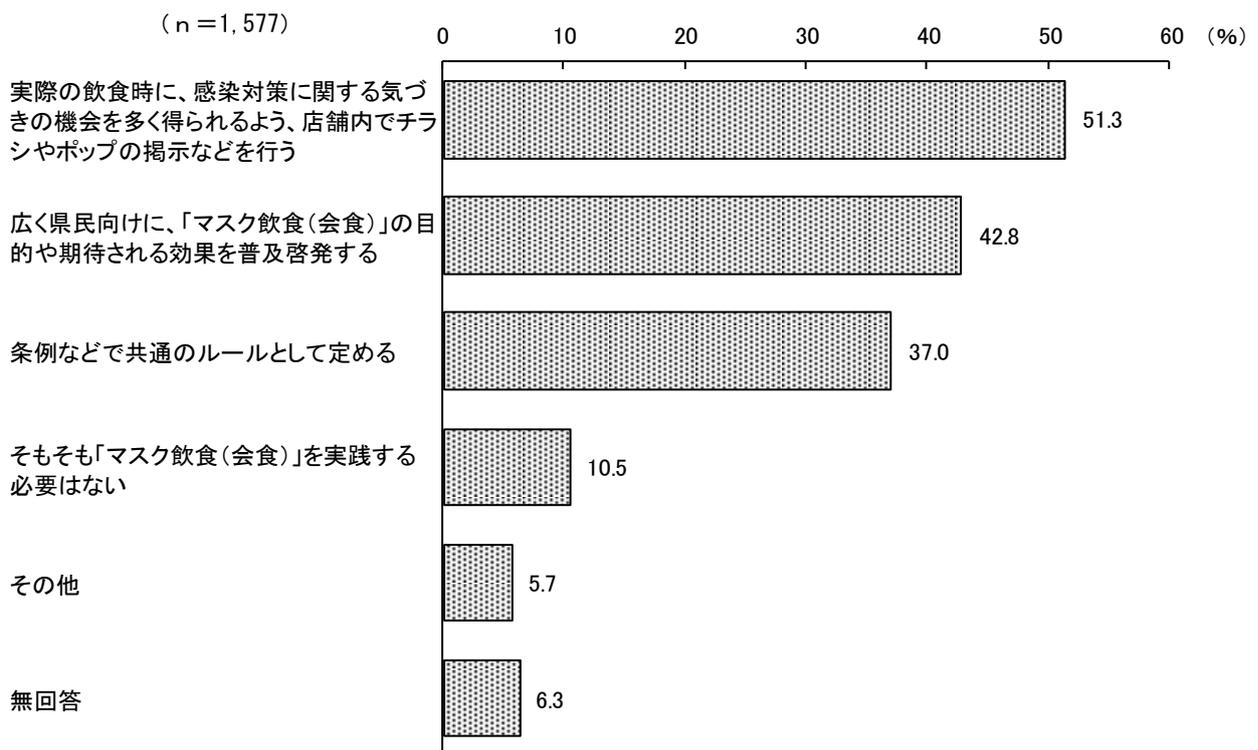
| | n | 「マスク飲食（会食）」を実践するのは非現実的で無理があるから | 「マスク飲食（会食）」を実践する際のマスクの付け外しは不衛生だから | 「マスク飲食（会食）」を実践するのは面倒だから | 科学的に裏付ける根拠（データ）がないので、「マスク飲食（会食）」を実践する意義が見いだせないから | 「マスク飲食（会食）」の効果について、そもそも「マスク飲食（会食）」を実践する必要はないと思っているから | お店から「マスク飲食（会食）」の実践を求められていないから | 他のお客も「マスク飲食（会食）」を実践していないから | 「マスク飲食（会食）」を実践するのは恥ずかしいから | その他 | 無回答 |
|----------|-----|--------------------------------|-----------------------------------|-------------------------|--|--|-------------------------------|----------------------------|---------------------------|------|------|
| 全体 | 137 | 51.1 | 36.5 | 32.1 | 29.2 | 17.5 | 13.9 | 13.1 | 1.5 | 8.8 | 2.2 |
| 【地域別】 | | | | | | | | | | | |
| 横浜 | 57 | 61.4 | 33.3 | 28.1 | 36.8 | 17.5 | 12.3 | 14.0 | 1.8 | 10.5 | 0.0 |
| 川崎 | 15 | 26.7 | 33.3 | 26.7 | 26.7 | 0.0 | 20.0 | 33.3 | 0.0 | 6.7 | 0.0 |
| 相模原 | 14 | 35.7 | 42.9 | 50.0 | 21.4 | 28.6 | 28.6 | 0.0 | 0.0 | 7.1 | 0.0 |
| 横須賀三浦 | 19 | 47.4 | 31.6 | 36.8 | 10.5 | 10.5 | 15.8 | 5.3 | 5.3 | 5.3 | 10.5 |
| 県央 | 13 | 53.8 | 46.2 | 30.8 | 23.1 | 15.4 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 7.7 | 0.0 |
| 湘南 | 15 | 53.3 | 46.7 | 26.7 | 40.0 | 33.3 | 13.3 | 26.7 | 0.0 | 0.0 | 6.7 |
| 県西 | 2 | 100.0 | 0.0 | 50.0 | 50.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 50.0 | 0.0 |
| 【性・年代別】 | | | | | | | | | | | |
| 男性 | 80 | 55.0 | 27.5 | 33.8 | 27.5 | 16.3 | 15.0 | 16.3 | 2.5 | 10.0 | 1.3 |
| 女性 | 52 | 46.2 | 50.0 | 30.8 | 34.6 | 19.2 | 11.5 | 9.6 | 0.0 | 7.7 | 1.9 |
| 男性18～29歳 | 5 | 60.0 | 20.0 | 20.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| 30歳代 | 11 | 63.6 | 18.2 | 45.5 | 0.0 | 9.1 | 18.2 | 18.2 | 0.0 | 9.1 | 0.0 |
| 40歳代 | 16 | 68.8 | 50.0 | 43.8 | 37.5 | 18.8 | 18.8 | 25.0 | 6.3 | 6.3 | 0.0 |
| 50歳代 | 18 | 55.6 | 22.2 | 11.1 | 33.3 | 16.7 | 11.1 | 11.1 | 5.6 | 16.7 | 0.0 |
| 60歳代 | 20 | 55.0 | 25.0 | 30.0 | 40.0 | 20.0 | 15.0 | 20.0 | 0.0 | 15.0 | 5.0 |
| 70～74歳 | 7 | 14.3 | 28.6 | 71.4 | 28.6 | 28.6 | 14.3 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| 75歳以上 | 3 | 33.3 | 0.0 | 33.3 | 0.0 | 0.0 | 33.3 | 33.3 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| 女性18～29歳 | 8 | 37.5 | 50.0 | 50.0 | 37.5 | 0.0 | 25.0 | 12.5 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| 30歳代 | 5 | 60.0 | 40.0 | 40.0 | 40.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 20.0 | 0.0 |
| 40歳代 | 11 | 36.4 | 54.5 | 36.4 | 36.4 | 9.1 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 18.2 | 9.1 |
| 50歳代 | 12 | 58.3 | 58.3 | 16.7 | 33.3 | 16.7 | 25.0 | 16.7 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| 60歳代 | 7 | 42.9 | 42.9 | 28.6 | 28.6 | 28.6 | 0.0 | 14.3 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| 70～74歳 | 4 | 50.0 | 50.0 | 25.0 | 25.0 | 50.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 25.0 | 0.0 |
| 75歳以上 | 4 | 50.0 | 50.0 | 0.0 | 50.0 | 50.0 | 0.0 | 25.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |

3 「マスク飲食（会食）」を実践してもらうための取組み【問48】

【全体の状況】

多くの人に「マスク飲食（会食）」を実践していただくために、どのような取組みが有効と考えるかを複数回答で尋ねたところ、「実際の飲食時に、感染対策に関する気づきの機会を多く得られるよう、店舗内でチラシやポップの掲示などを行う」が51.3%で最も多く、次いで「広く県民向けに、「マスク飲食（会食）」の目的や期待される効果を普及啓発する」が42.8%であった。（図表14-3-1）

図表14-3-1 「マスク飲食（会食）」を実践してもらうための取組み（複数回答）



図表14-3-2 「マスク飲食（会食）」を実践してもらおうための取組み—地域別、性・年代別

(%)

| | n | シの機 や機の ポ会を ツ会を プ多 のく 掲得 示ら なれ どる をよ う、 店 舗 内 で チ ラ | 実際 の飲 食時 に、 感 染 対 策 に 関 す る 気 づ き | の広 目く 的県 や民 期向 待け に、 「マ スク 飲 食 （ 会 食 ）」 | 条 例 な ど で 共 通 の ル ー ル と し て 定 め る | そ も そ も 「マ スク 飲 食 （ 会 食 ）」 を 実 践 す る 必 要 は な い | そ の 他 | 無 回 答 |
|-----------|-------|--|---|---|---|---|-------------|-------------|
| 全 体 | 1,577 | 51.3 | 42.8 | 37.0 | 10.5 | 5.7 | 6.3 | |
| 【地 域 別】 | | | | | | | | |
| 横 浜 | 592 | 53.5 | 42.9 | 35.5 | 13.3 | 7.3 | 1.9 | |
| 川 崎 | 225 | 55.6 | 43.6 | 44.0 | 7.1 | 6.7 | 1.8 | |
| 相 模 原 | 112 | 46.4 | 45.5 | 33.9 | 16.1 | 3.6 | 2.7 | |
| 横 須 賀 三 浦 | 131 | 64.9 | 44.3 | 32.8 | 9.9 | 5.3 | 2.3 | |
| 県 央 | 153 | 51.6 | 51.0 | 44.4 | 5.2 | 3.3 | 2.6 | |
| 湘 南 | 236 | 50.8 | 44.9 | 44.9 | 10.6 | 5.1 | 1.7 | |
| 県 西 | 55 | 54.5 | 52.7 | 34.5 | 9.1 | 7.3 | 1.8 | |
| 【性・年代別】 | | | | | | | | |
| 男 性 | 682 | 49.3 | 40.3 | 36.4 | 13.3 | 7.9 | 2.2 | |
| 女 性 | 794 | 57.9 | 48.1 | 40.2 | 8.9 | 4.2 | 2.0 | |
| 男性18～29歳 | 23 | 43.5 | 26.1 | 17.4 | 26.1 | 0.0 | 4.3 | |
| 30歳代 | 96 | 39.6 | 38.5 | 41.7 | 10.4 | 15.6 | 1.0 | |
| 40歳代 | 149 | 48.3 | 30.9 | 40.9 | 16.1 | 9.4 | 1.3 | |
| 50歳代 | 156 | 44.9 | 38.5 | 32.7 | 13.5 | 7.1 | 3.2 | |
| 60歳代 | 120 | 53.3 | 47.5 | 32.5 | 15.0 | 7.5 | 1.7 | |
| 70～74歳 | 94 | 63.8 | 51.1 | 33.0 | 9.6 | 4.3 | 2.1 | |
| 75歳以上 | 44 | 50.0 | 47.7 | 50.0 | 6.8 | 2.3 | 4.5 | |
| 女性18～29歳 | 40 | 35.0 | 35.0 | 40.0 | 17.5 | 5.0 | 5.0 | |
| 30歳代 | 112 | 50.0 | 38.4 | 50.0 | 10.7 | 8.9 | 2.7 | |
| 40歳代 | 179 | 58.7 | 43.6 | 46.9 | 7.3 | 3.9 | 0.6 | |
| 50歳代 | 182 | 64.8 | 47.8 | 39.0 | 7.1 | 4.4 | 0.0 | |
| 60歳代 | 139 | 64.0 | 57.6 | 31.7 | 7.2 | 2.2 | 0.7 | |
| 70～74歳 | 75 | 57.3 | 62.7 | 29.3 | 9.3 | 1.3 | 4.0 | |
| 75歳以上 | 62 | 54.8 | 50.0 | 40.3 | 12.9 | 3.2 | 8.1 | |

第 V 部 調査票と単純集計結果

調査期間 令和3年9月10日～10月4日
 標本設計数 3,000 有効回収数(率) 1,577 (52.6%)
 * 「n」は、質問に対する回答者数の総数を表す。
 「-」は、回答者が皆無であることを示す。
 ※比率(%)の数値は小数第2位を四捨五入しているため、
 合計が100%にならないことがある。

令和3年度(2021年) 神奈川県『県民ニーズ調査』(第1回課題調査)

この調査は、県民の皆様のご意見やお考えをお聴きし、今後の県の施策を検討する基礎資料とするものです。日ごろのお考えを率直にお聴かせください。

【アンケートのテーマ】

- | | |
|-----------------|-------------------|
| 1 食・食育 | 8 SDGs(持続可能な開発目標) |
| 2 食の安全・安心 | 9 気候変動への適応 |
| 3 神奈川県の農林水産業 | 10 電気自動車(EV)の普及 |
| 4 とともに生きる社会かながわ | 11 プラスチックごみ削減に向けて |
| 5 かながわの広報 | 12 地域コミュニティ |
| 6 神奈川県の人権 | 13 治安対策 |
| 7 男女共同参画社会 | 14 マスク飲食 |

◆ 記入上の留意事項

- この調査のご回答は、封筒のあて名のご本人様にお願いいたします。
- この調査は無記名式です。お名前、ご住所の記入は不要です。
- お答えは、直接、この調査票のあてはまる番号を○で囲んでください。
- ご記入いただく筆記用具の種類や色の指定はありません。
- 分かる質問だけお答えいただければ結構です。

▼ **ご記入いただいた調査票は、同封の返送用封筒に入れ、10月4日(月)まで**
 にご投函ください。(切手は不要です。お名前やご住所の記入も必要ありません。)

▼ **インターネットからご回答された方は、調査票の郵送は不要です。**

【お問合せ先】

神奈川県 政策局 政策部 情報公開広聴課 広聴グループ

- 問合せフォーム (10月4日までの期間限定)

県民ニーズ調査HP (<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/h3e/cnt/f3489/>)
 に掲載している「令和3年度調査対象者」向けお問い合わせフォーム
 から送信してください。

- 電話 (045)210-1111 (内線3672~3676)

※ 受付時間：月～金 8:30～17:15(土日祝日は閉庁)

1 食・食育

問1 「食育」※に関心がありますか。 (○は1つ) (n=1,577) (%)

| | | | |
|-----------------|------|---------|-----|
| 1 関心がある | 37.4 | 4 関心がない | 3.8 |
| 2 どちらかといえば関心がある | 38.9 | 5 分からない | 4.5 |
| 3 どちらかといえば関心がない | 13.0 | (無回答) | 2.4 |

※食育とは、様々な経験を通じて「食」に関する知識と「食」を選択する力を習得し、健全な食生活を実践することができる人間を育てることをいいます。

問2 主食・主菜・副菜を組み合わせた健康的な食事内容を心がけていますか。(○は1つ) (n=1,577) (%)

| | | | |
|-----------|------|---------|-----|
| 1 心がけている | 76.5 | 3 分からない | 4.8 |
| 2 心がけていない | 16.7 | (無回答) | 2.0 |

問3 就寝前2時間以内に食事をとらないよう気をつけていますか。(○は1つ) (n=1,577) (%)

| | | | |
|------------|------|---------|-----|
| 1 気をつけている | 62.3 | 3 分からない | 2.7 |
| 2 気をつけていない | 32.5 | (無回答) | 2.4 |

【複数人でお住まいの方のみお答えください】

問4 朝食・夕食を同居の方と一緒に食べていますか。(○はそれぞれ1つずつ)

【朝食】 (n=1,328) (%)

| | | | | | |
|----------|------|----------|------|------------|------|
| 1 ほとんど毎日 | 43.8 | 3 週に2~3日 | 13.6 | 5 ほとんど食べない | 27.0 |
| 2 週に4~5日 | 6.3 | 4 週に1日程度 | 5.9 | (無回答) | 3.4 |

【夕食】 (n=1,328) (%)

| | | | | | |
|----------|------|----------|------|------------|-----|
| 1 ほとんど毎日 | 63.2 | 3 週に2~3日 | 13.1 | 5 ほとんど食べない | 7.2 |
| 2 週に4~5日 | 9.3 | 4 週に1日程度 | 4.0 | (無回答) | 3.2 |

【一人暮らしの方のみお答えください】

問5 昼食・夕食を仲間や友人など、複数で一緒に食べていますか。(○はそれぞれ1つずつ)

【昼食】 (n=238) (%)

| | | | | | |
|----------|-----|----------|-----|------------|------|
| 1 ほとんど毎日 | 3.4 | 3 週に2~3日 | 9.7 | 5 ほとんど食べない | 58.0 |
| 2 週に4~5日 | 8.4 | 4 週に1日程度 | 6.7 | (無回答) | 13.9 |

【夕食】 (n=238) (%)

| | | | | | |
|----------|-----|----------|-----|------------|------|
| 1 ほとんど毎日 | 1.3 | 3 週に2~3日 | 2.1 | 5 ほとんど食べない | 70.6 |
| 2 週に4~5日 | 2.5 | 4 週に1日程度 | 9.2 | (無回答) | 14.3 |

【全員の方がお答えください】

問6 いただきます・ごちそうさまのあいさつ、はしの持ち方、料理の並べ方など、食事のマナーを正しくできていると思いますか。(○は1つ) (n=1,577) (%)

| | | | |
|---------------------|------|-------------|-----|
| 1 できていると思う | 28.3 | 4 できていないと思う | 9.8 |
| 2 どちらかといえばできていると思う | 45.1 | 5 分からない | 2.5 |
| 3 どちらかといえばできていないと思う | 12.1 | (無回答) | 2.1 |

問7 ゆっくりよく噛んで食べていますか。 (○は1つ) (n=1,577) (%)

| | | | |
|------------------|------|-----------|------|
| 1 食べている | 17.8 | 4 食べていない | 11.2 |
| 2 どちらかといえば食べている | 37.8 | 5 分からない | 2.5 |
| 3 どちらかといえば食べていない | 28.7 | (無回答 2.0) | |

問8 食べ物を無駄にしないよう食べ残しや買いすぎなどに気をつけていますか。 (○は1つ) (n=1,577) (%)

| | | | |
|---------------|------|---------------|-----|
| 1 気をつけている | 55.1 | 3 あまり気をつけていない | 5.0 |
| 2 ある程度気をつけている | 37.2 | 4 分からない | 0.6 |
| (無回答 2.1) | | | |

問9 歯と口の健康を保つために、かかりつけ歯科医を決めていますか。 (○は1つ) (n=1,577) (%)

| | | | |
|----------|------|-----------|-----|
| 1 決めている | 70.8 | 3 分からない | 1.0 |
| 2 決めていない | 24.7 | (無回答 3.6) | |

2 食の安全・安心

問10 食品を購入する際に、確認している表示内容がありますか。(○はいくつでも) (n=1,577) (%)

| | | | |
|-------------------|------|--------------------|------|
| 1 期限表示(消費期限や賞味期限) | 89.4 | 5 食品添加物(保存料や着色料など) | 34.4 |
| 2 原産地や原産国 | 70.3 | 6 保存方法 | 32.4 |
| 3 アレルギー表示 | 9.6 | 7 遺伝子組換え食品に関する事項 | 23.1 |
| 4 原材料名 | 29.7 | 8 その他 | 2.8 |
| (無回答 2.7) | | | |

問11 食中毒を予防する上で重要なことがらについて、知っていることを選んでください。(○はいくつでも) (n=1,577) (%)

| | |
|--|------|
| 1 食品を購入したら寄り道せずに帰宅する | 49.4 |
| 2 食品を保存するときは、冷凍庫や冷蔵庫を活用する | 92.1 |
| 3 調理や食事前によく手を洗う | 82.0 |
| 4 生肉や生魚を扱った調理器具は、使用後に消毒する | 54.5 |
| 5 調理した食品はすぐに食べるようにし、残った食品は速やかに適切な温度で保存する | 74.2 |
| 6 生肉は、食中毒を起こす細菌がついていることがあるので、よく加熱する | 75.3 |
| (無回答 2.1) | |

問12 食品を安全に食べるために、必要な知識(例えば、調理や食事前によく手を洗う、生肉はよく加熱するなど)を持っていると思いますか。(○は1つ) (n=1,577) (%)

| | | | |
|----------------|------|-------------|-----|
| 1 持っていると思う | 43.7 | 4 持っていないと思う | 0.8 |
| 2 ある程度持っていると思う | 45.0 | 5 分からない | 1.5 |
| 3 あまり持っていないと思う | 7.0 | (無回答 2.1) | |

3 神奈川県農林水産業

問 13 県内の農林水産業を活性化する上で、「地産地消」※の取組みを重要だと思いますか。

(○は1つ) (n=1,577) (%)

| | | | |
|------------------|------|----------|------|
| 1 重要だ | 43.4 | 4 重要ではない | 1.5 |
| 2 どちらかといえば重要だ | 42.9 | 5 分からない | 8.6 |
| 3 どちらかといえば重要ではない | 2.5 | (無回答) | 1.2) |

※地産地消とは、地域の需要に即した生産を行い、その産物を地域で消費するための取組みのことをいいます。

問 14 「かながわブランド」という言葉の意味について知っていますか。(○は1つ) (n=1,577) (%)

| | | | |
|---------------|------|----------|------|
| 1 知っている | 25.4 | 3 知らなかった | 27.0 |
| 2 言葉は聞いたことがある | 46.3 | (無回答) | 1.3) |

県と生産者団体で構成する「かながわブランド振興協議会」では、組織的な生産・出荷基準によって品質を確保するなどの要件を満たした農林水産物やその加工品を「かながわブランド」として登録しています。

問 15 県の農業に特にどのような役割を期待しますか。

(○は1つ) (n=1,577) (%)

| | | | |
|----------------------|------|---------------|-------|
| 1 食料の安定供給 | 16.8 | 6 美しい風景や文化の継承 | 2.7 |
| 2 安全・安心な食料の供給 | 45.3 | 7 働く場の提供 | 1.1 |
| 3 価格の安い食料の供給 | 12.1 | 8 その他 | 0.5 |
| 4 災害時の避難場所など安全な空間の提供 | 1.5 | 9 分からない | 2.8 |
| 5 自然や土とふれあう場・学習の場の提供 | 2.3 | (無回答) | 14.9) |

4 とともに生きる社会かながわ

県では、ともに生きる社会かながわの実現をめざし、2016年10月に「ともに生きる社会かながわ憲章」を定めました。

ともに生きる社会かながわ憲章

- 私たちは、あたたかい心をもって、すべての人のいのちを大切にします
- 私たちは、誰もがその人らしく暮らすことのできる地域社会を実現します
- 私たちは、障がい者の社会への参加を妨げるあらゆる壁、いかなる偏見や差別も排除します
- 私たちは、この憲章の実現に向けて、県民総ぐるみで取り組みます



問 16 「ともに生きる社会かながわ憲章」を知っていますか。 (○は1つ) (n=1,577) (%)

| | | | |
|---------------|------|----------|-----------|
| 1 知っている | 6.0 | 3 知らなかった | 71.5 |
| 2 言葉は聞いたことがある | 20.8 | | (無回答 1.7) |

【問 16 で「1 知っている」または「2 言葉は聞いたことがある」とお答えの方に】

問 16-1 「ともに生きる社会かながわ憲章」を何で知りましたか。 (○はいくつでも) (n=423) (%)

| | | |
|-------------------------|------|-----------|
| 1 ポスター・チラシ (駅・公共施設) | 31.0 | |
| 2 ポスター・チラシ (職場・学校) | 11.8 | |
| 3 ポスター・チラシ (自治会掲示板・その他) | 17.5 | |
| 4 県・市町村の広報紙 (県のたよりなど) | 56.5 | |
| 5 県からの送付物 (納税通知など) | 9.0 | |
| 6 ホームページ | 8.0 | |
| 7 SNS※ | 1.7 | |
| 8 新聞・ミニコミ誌・タウン誌 | 15.4 | |
| 9 地域のイベント・お祭り | 2.4 | |
| 10 その他 | 1.9 | (無回答 3.3) |

※SNSには、例えばLINE、Instagram、Twitterなどがあります。

【全員の方がお答えください】

問 17 身近で障がい者と接する機会がありますか。 (○は1つ) (n=1,577) (%)

| | | | | | |
|---------|------|---------------|------|---------|-----------|
| 1 ある | 29.1 | 3 以前も今もまったくない | 14.6 | 5 分からない | 1.2 |
| 2 あまりない | 40.0 | 4 以前はあったが今はない | 13.4 | | (無回答 1.6) |

問 18 5年前と比べて障がい者に配慮した行動をとる人が増えたと思いますか。 (○は1つ) (n=1,577) (%)

| | | | |
|------------------|------|---------------------|-----------|
| 1 増えたと思う | 11.9 | 4 どちらかといえば増えていないと思う | 5.4 |
| 2 どちらかといえば増えたと思う | 30.7 | 5 増えていないと思う | 9.0 |
| 3 どちらともいえない | 25.8 | 6 分からない | 15.7 |
| | | | (無回答 1.5) |

問 19 障がい者に対して、障がいを理由とする差別や偏見があると思いますか。 (○は1つ) (n=1,577) (%)

| | | | | | |
|------------|------|------------|------|---------|-----------|
| 1 あると思う | 36.8 | 3 あまりないと思う | 10.8 | 5 その他 | 0.1 |
| 2 少しはあると思う | 42.2 | 4 ないと思う | 4.3 | 6 分からない | 4.5 |
| | | | | | (無回答 1.3) |

問 20 手話について学ぶとしたら、どのような方法で学びたいですか。 (○は1つ) (n=1,577) (%)

| | | | | | |
|-----------|------|---------|-----|--------------|-----------|
| 1 手話講習会 | 27.0 | 4 本・DVD | 5.1 | 7 学びたいとは思わない | 11.3 |
| 2 手話サークル | 8.2 | 5 テレビ番組 | 9.2 | 8 その他 | 0.9 |
| 3 インターネット | 19.0 | 6 学校教育 | 6.7 | 9 分からない | 8.9 |
| | | | | | (無回答 3.7) |

問 21 「ともに生きる社会かながわ」の実現のため、障がいの程度にかかわらず、あらゆる人が文化芸術活動を楽しむためには、どのような取組みが有効だと思いますか。(〇はいくつでも)
(n=1,577) (%)

| | |
|------------------------------------|-----------|
| 1 障がい者のみが参加・出演するイベントなどの開催 | 5.2 |
| 2 障がい者に限らず、あらゆる人が参加・出演できるイベントなどの開催 | 69.2 |
| 3 自宅や病院などから鑑賞できる公演の開催 | 28.3 |
| 4 鑑賞しやすい環境の整備(字幕表示や車椅子席の設置など) | 55.7 |
| 5 その他 | 2.2 |
| 6 分からない | 7.8 |
| | (無回答 1.6) |

5 かながわの広報

問 22 県では、広報紙や県提供のテレビ・ラジオ番組、インターネット、ホームページなどで様々な県政情報をお伝えしています。県は、県政の情報を十分に伝えていると思いますか。(〇は1つ)
(n=1,577) (%)

| | | | |
|------------------|------|----------|-----------|
| 1 伝えている | 5.7 | 4 伝えていない | 9.9 |
| 2 どちらかといえば伝えている | 34.5 | 5 分からない | 28.2 |
| 3 どちらかといえば伝えていない | 20.0 | | (無回答 1.6) |

問 23 県が県政情報を伝えている広報媒体について、知っているものを選んでください。
(〇はいくつでも) (n=1,577) (%)

| | |
|---------------------------------------|-----------|
| 1 県の公式 YouTube 動画サイト「かなチャンTV」 | 5.7 |
| 2 県の広報紙「県のたより」 | 62.2 |
| 3 県の広報テレビ番組 (tvk「カナフルTV」) | 16.2 |
| 4 県の広報ラジオ番組 (FMヨコハマ「KANAGAWA Muffin」) | 11.5 |
| 5 県のホームページ | 33.7 |
| 6 県のソーシャルメディア※ | 6.5 |
| 7 県が発行する冊子・パンフレット・チラシなど | 19.5 |
| 8 新聞での紙面広報 | 13.2 |
| 9 タウン誌、ミニコミ誌など | 21.2 |
| 10 知っているものはない | 12.5 |
| | (無回答 1.5) |

※ソーシャルメディアとは、例えばTwitter、Facebook、Instagramなどがあります。

問 24 県の事業や行事、お知らせなどの情報をどこから入手していますか。 (〇はいくつでも)
(n=1,577) (%)

| | |
|--------------------------------------|----------------|
| 1 県の公式 YouTube 動画サイト「かなチャンTV」 | 1.6 |
| 2 県の広報紙「県のたより」 | 55.0 |
| 3 県の広報テレビ番組 (tvk「カナフルTV」) | 7.9 |
| 4 県の広報ラジオ番組 (FM 横浜「KANAGAWA Muffin」) | 5.5 |
| 5 県のホームページ | 19.8 |
| 6 県のソーシャルメディア | 4.7 |
| 7 県が発行する冊子・パンフレット・チラシなど | 14.0 |
| 8 新聞での紙面広報 | 13.6 |
| 9 タウン誌、ミニコミ誌など | 16.7 |
| 10 どこからも入手していない | 21.0 (無回答 1.6) |

6 神奈川県の人権

問 25 今の日本は基本的人権が尊重されている社会だと思いますか。 (〇は1つ) (n=1,577) (%)

| | | | |
|----------|------|-------------|-----------|
| 1 そう思う | 38.4 | 3 どちらともいえない | 38.5 |
| 2 そう思わない | 19.7 | | (無回答 3.5) |

問 26 普段身近に感じている、または最近気になっている人権課題は何ですか。 (〇はいくつでも)
(n=1,577) (%)

| | | | |
|-----------|------|-------------------|-----------|
| 1 子どもの人権 | 31.6 | 7 インターネットにおける人権問題 | 42.1 |
| 2 女性の人権 | 29.2 | 8 性的マイノリティの人権 | 24.0 |
| 3 障がい者の人権 | 31.8 | 9 医療従事者・患者などの人権 | 30.9 |
| 4 高齢者の人権 | 18.8 | 10 その他 | 2.4 |
| 5 外国人の人権 | 24.3 | 11 特になし | 12.4 |
| 6 同和問題 | 3.7 | | (無回答 2.5) |

問 27 人権課題を解消するために、力を入れて取り組む必要があると思うことは何ですか。
(〇はいくつでも) (n=1,577) (%)

| | | | |
|-----------------------------|------|-------------------|-----------|
| 1 学校などにおける人権教育 | 65.6 | 6 差別的表現の規制・モニタリング | 22.1 |
| 2 企業などにおける人権研修 | 35.8 | 7 国による法整備 | 39.1 |
| 3 広告やインターネットなどを 活用した啓発活動 | 19.7 | 8 地方自治体による条例整備 | 28.2 |
| 4 相談体制の充実 | 29.9 | 9 その他 | 1.8 |
| 5 当事者を支援する取組みの充実 | 32.3 | 10 分からない | 8.1 |
| | | | (無回答 2.3) |

7 男女共同参画社会

問 28 女性が職業をもつことについて、どのように思いますか。 (○は1つ) (n=1,577) (%)

| | |
|---|------|
| 1 職業をもたない方がよい | 0.3 |
| 2 結婚したら職業をやめる方がよい | 0.4 |
| 3 子どもができたら、職業をやめる方がよい | 1.3 |
| 4 子どもができたら職業をやめ、大きくなったらフルタイムで職業をもつ方がよい | 10.0 |
| 5 子どもができたら職業をやめ、大きくなったらパートタイムで職業をもつ方がよい | 12.4 |
| 6 ずっと職業を続ける方がよい | 44.4 |
| 7 その他 | 18.5 |
| 8 分からない | 9.8 |
| (無回答 2.9) | |

問 29 女性が活躍するためには、職場や社会、家庭などにおいて、どのような取組みや支援が必要だと思えますか。 (○はいくつでも) (n=1,577) (%)

| | |
|---|------|
| 1 企業トップが女性の活躍の促進に積極的であること | 43.4 |
| 2 職場の上司・同僚が、仕事と家事、育児、介護などの両立について理解があること | 77.4 |
| 3 家事、育児、介護などとの両立についての職場の支援制度が整っていること | 72.6 |
| 4 企業内で長時間労働の是正について必要な措置が図られていること | 35.8 |
| 5 フレックスタイム※や在宅勤務など、時間や場所にとらわれない柔軟な働き方の導入が図られていること | 56.0 |
| 6 キャリアアップにつながるような仕事を女性に任せること | 27.4 |
| 7 女性の仕事が適正に評価されること | 51.4 |
| 8 身近に活躍している女性（ロールモデル）がいること | 17.7 |
| 9 社会において政策・方針決定過程の場に女性を増やすこと | 24.1 |
| 10 地域においてスキルアップに向けた講座やセミナーがあること | 12.6 |
| 11 地域において就職相談などの再就職しやすい環境が整っていること | 32.9 |
| 12 地域において保育や介護などのサービスが充実していること | 54.0 |
| 13 家庭において男性の積極的な家事、育児、介護などへの参画があること | 56.6 |
| 14 その他 | 4.2 |
| 15 特にない | 1.3 |
| 16 分からない | 2.4 |
| (無回答 1.1) | |

※フレックスタイムとは、一定の期間についてあらかじめ定めた総労働時間の範囲内で、労働者が日々の始業・終業時刻、労働時間を自ら決めることのできる制度です。

問 30 男性が家事、育児、介護や地域活動にかかわるようになるためには、どのようなことが必要だと思いますか。 (○は3つまで) (n=1,577) (%)

| | | |
|----|-------------------------------|------------|
| 1 | 職場の人員配置に余裕ができること | 25.0 |
| 2 | 上司・同僚の理解があること | 55.9 |
| 3 | 残業が少なくなること | 11.4 |
| 4 | 休暇が取りやすくなること | 36.6 |
| 5 | 昇進・昇給への悪影響がないこと | 29.9 |
| 6 | 時間当たりの賃金が改善すること | 5.1 |
| 7 | 配偶者とのコミュニケーションを向上すること | 12.5 |
| 8 | 配偶者が仕事を持つなど、家事などに取り組む必要性があること | 4.8 |
| 9 | 時間の使い方の優先順位を変えること | 5.4 |
| 10 | 家事などは女性が行うべきという意識が変わること | 30.3 |
| 11 | その他 | 2.0 |
| 12 | 特にない | 0.8 |
| 13 | 分からない | 2.0 |
| | | (無回答 16.2) |

問 31 女性も男性もそれぞれの個性と能力を発揮できる社会の実現を目指して、県では、今後どのようなことに力を入れていくべきだと思いますか。 (○はいくつでも) (n=1,577) (%)

| | | |
|----|--|-----------|
| 1 | 政策・方針決定過程への女性の参画拡大 | 30.1 |
| 2 | 働き方の見直し（長時間労働の削減や、時間や場所にとらわれない柔軟な働き方の実現など） | 61.5 |
| 3 | 保育・介護の施設やサービスの充実 | 66.1 |
| 4 | 出産、育児や介護などにより離職した人に対する再就職などの支援 | 56.6 |
| 5 | 若年層を対象とした、性別にとらわれず多様な選択を可能とするための学習機会の充実 | 24.3 |
| 6 | 男性の家事、育児などの参画を促進する広報・啓発活動 | 28.2 |
| 7 | メディアにおける固定的性別役割分担意識※に基づく表現をなくす取り組み | 21.2 |
| 8 | 思春期、妊娠・出産期、高齢期など女性の生涯を通じた健康づくり | 20.5 |
| 9 | 配偶者などからの暴力被害者への支援 | 24.4 |
| 10 | 貧困・高齢・障がいなどにより、困難を抱えた人が安心して暮らせる環境の整備 | 48.7 |
| 11 | 防災や災害時、復興過程における女性の参画や女性視点による体制確立 | 16.8 |
| 12 | その他 | 2.5 |
| 13 | 特にない | 1.2 |
| 14 | 分からない | 3.0 |
| | | (無回答 1.5) |

※**固定的性別役割分担意識**とは、「夫は外で働き、妻は家庭を守るべきだ」というような性別によって固定的に役割を分けて考えることです。

【問 32 は、配偶者のいる方のみお答えください】

問 32 家庭では、家事、育児、ご自身の親（実親・義理親）の介護を主にどなたがしていますか。
（〇はそれぞれ1つずつ）（n=1,101）（%）

| | ほとんど妻 | と妻 どちらかという | らい分担 夫と妻が同じく | と夫 どちらかという | ほとんど夫 | 夫婦以外 | 行う必要がない | （無回答） |
|----------------------|-------|---------------|-----------------|---------------|-------|------|---------|-------|
| (1) 家事 | 50.0 | 29.0 | 14.6 | 1.8 | 1.4 | 0.5 | 0.6 | 2.2 |
| (2) 育児 | 31.0 | 25.8 | 8.9 | 0.2 | 0.3 | 0.2 | 28.0 | 5.7 |
| (3) ご自身の親（実親・義理親）の介護 | 12.1 | 7.6 | 9.0 | 1.0 | 1.3 | 5.4 | 58.8 | 4.8 |

8 SDGs（持続可能な開発目標）

問 33 SDGs(エス・ディー・ジーズ)について知っていますか。 （〇は1つ）（n=1,577）（%）

| | | | |
|---------------|------|----------|-----------|
| 1 知っている | 47.4 | 3 知らなかった | 23.9 |
| 2 言葉は聞いたことがある | 25.2 | | （無回答 3.4） |



SDGs(エス・ディー・ジーズ)とは、2015年9月にすべての国連加盟国が全会一致で採択した2030年までに持続可能な世界(将来の世代のための環境や資源を壊さずに、今の生活をより良い状態にすること)を実現するための開発目標です。

【問 33 で「1 知っている」または「2 言葉は聞いたことがある」とお答えの方に】

問 33-1 SDGs達成に向けて、取り組みたいと思いますか。 （〇は1つ）（n=1,146）（%）

| | | | |
|----------------|------|------------|-----------|
| 1 取り組みたい | 30.4 | 3 取り組みたくない | 2.2 |
| 2 機会があれば取り組みたい | 55.7 | 4 分からない | 9.7 |
| | | | （無回答 2.1） |

【全員の方がお答えください】

問 34 SDGs達成に向けて、あなたが具体的に取り組む際、どのような後押しが効果的だと思いますか。 （〇はいくつでも）（n=1,577）（%）

| | | | |
|-------------------|------|-----------------|-----------|
| 1 SDGsに関する詳細情報 | 45.1 | 6 職場、学校などからの後押し | 29.0 |
| 2 SDGsの取り組み事例の紹介 | 52.1 | 7 著名人による旗振り | 7.4 |
| 3 SDGsを意識したイベント情報 | 29.9 | 8 その他 | 1.3 |
| 4 SDGsに関する活動の場 | 30.7 | 9 分からない | 10.3 |
| 5 SDGsと一緒に取り組む仲間 | 19.3 | 10 特になし | 3.8 |
| | | | （無回答 3.4） |

9 気候変動への適応

問 35 「気候変動への適応」に関心がありますか。 (○は1つ) (n=1,577) (%)

| | | | |
|-----------------|------|---------|-----------|
| 1 関心がある | 57.5 | 4 関心がない | 1.3 |
| 2 どちらかといえば関心がある | 34.0 | 5 分からない | 3.0 |
| 3 どちらかといえば関心がない | 3.4 | | (無回答 0.8) |

近年、気温上昇や大雨の増加など、気候変動の影響により、健康や自然災害などの分野に影響が現れています。地球温暖化が進むと、これらの影響は更に大きくなる恐れがあり、こうした影響による被害を避けたり、軽減したりすることを「気候変動への適応」と言います。

10 電気自動車 (EV) の普及

問 36 電気自動車 (EV) ※を購入したいと思いますか。 (○は1つ) (n=1,577) (%)

| | | | |
|--------------|------|--------------------|-----------|
| 1 購入したいと思う | 23.1 | 3 どちらともいえない | 34.7 |
| 2 購入したいと思わない | 20.0 | 4 自動車自体を購入したいと思わない | 19.6 |
| | | | (無回答 2.5) |

※電気自動車とは、バッテリーに蓄えた電気を動力源としてモーターで走る自動車で、走行時に二酸化炭素を出さない環境にやさしい車です。外部に電気を給電する機能を備えていると、災害時に非常用電源として利用することができます。

【問 36 で「1 購入したいと思う」とお答えの方に】

問 36-1 その理由は何ですか。 (○はいくつでも) (n=365) (%)

| | | | |
|---------------------|------|------------------|-----------|
| 1 環境にやさしいから | 82.7 | 5 燃費 (電費※) が良いから | 43.3 |
| 2 災害時に非常用電源として使えるから | 47.4 | 6 補助金や減税を受けられるから | 23.6 |
| 3 走行時に振動や音が少ないから | 22.7 | 7 車両のデザインが良いから | 1.6 |
| 4 加速が良いから | 8.2 | 8 その他 | 2.2 |
| | | | (無回答 0.0) |

※電費とは、電気自動車などが1km 走行するのに必要な電力量を表す単位で、ガソリン車の燃費に相当するものです。同じ距離を走行した場合、ガソリン車のガソリン代よりも電気自動車の電気代の方が安くなる場合があります。

【問 36 で「2 購入したいと思わない」とお答えの方に】

問 36-2 その理由は何ですか。 (○はいくつでも) (n=315) (%)

| | | | |
|-----------------------|------|------------------|-----------|
| 1 価格が高いから | 51.4 | 5 燃費 (電費※) が悪いから | 8.9 |
| 2 充電インフラが整っていないから | 60.6 | 6 車両のデザインが良くないから | 14.0 |
| 3 充電に時間がかかるから | 37.5 | 7 電気自動車をよく知らないから | 12.7 |
| 4 1回の満充電で走行できる距離が短いから | 40.3 | 8 その他 | 24.4 |
| | | | (無回答 1.0) |

※電費とは、電気自動車などが1km 走行するのに必要な電力量を表す単位で、ガソリン車の燃費に相当するものです。同じ距離を走行した場合、ガソリン車のガソリン代よりも電気自動車の電気代の方が安くなる場合があります。

11 プラスチックごみ削減に向けて

問 37 プラスチックに関して、ごみの削減やリサイクルの推進に向けて心がけていることはありますか。 (○はいくつでも) (n=1,577) (%)

| | | | | | |
|---|---------------------|------|---|---------------|-----|
| 1 | プラスチックごみの分別を徹底する | 88.7 | 5 | 海岸や地域の清掃活動を行う | 7.4 |
| 2 | ワンウェイプラ※をできるだけ使わない | 27.4 | 6 | その他 | 1.4 |
| 3 | 代替素材※を使った製品を購入する | 18.8 | 7 | 特にない | 5.1 |
| 4 | ごみ問題に取り組む企業の製品を購入する | 9.9 | | (無回答) | 0.8 |

※ワンウェイプラとは、レジ袋、食品トレイなどの使い捨てプラスチックのことです。

※代替素材には、紙や木材のほか、微生物の働きで分解する生分解性プラスチック、植物や微生物由来の物質で作るバイオマスプラスチックなどがあり、環境負荷が小さいといわれています。

問 38 ペットボトルを飲料の容器として使用することをどう思いますか。 (○は1つ) (n=1,577) (%)

| | | | | | |
|---|------------------------|------|---|----------------|------|
| 1 | 便利なので使用してよい | 12.9 | 5 | マイボトルを使用する方がよい | 19.1 |
| 2 | ポイ捨てを無くせば使用してよい | 21.3 | 6 | その他 | 0.4 |
| 3 | B to Bリサイクル※をすれば使用してよい | 37.6 | 7 | 分からない | 1.5 |
| 4 | 缶やびんなどを使用する方がよい | 2.3 | | (無回答) | 4.8 |

※B to B(ボトル to ボトル)リサイクルとは、ペットボトルをペットボトルとしてリサイクルすることです。

ペットボトルは、ボトル・ラベル・キャップに3分別すれば、何度でもリサイクルすることができます。

問 39 海洋プラスチックごみ問題※の解決に向けた県の取組みとして、何が重要だと思いますか。 (○は3つまで) (n=1,577) (%)

| | | | |
|---|-----------------------|------|-----------|
| 1 | 海洋プラスチックごみ問題の現状を広く伝える | 56.7 | |
| 2 | 一人ひとりができる具体の取組みを示す | 52.6 | |
| 3 | NPO法人などの清掃活動を支援する | 16.0 | |
| 4 | 海岸・河川などの清掃をした人に特典を与える | 21.4 | |
| 5 | プラスチック製品の販売や使用を抑制する | 35.3 | |
| 6 | 不法投棄の監視やパトロールを強化する | 34.1 | |
| 7 | その他 | 3.2 | |
| 8 | 分からない | 3.2 | (無回答 3.2) |

※海洋プラスチックごみ問題とは、ごみの不法投棄などにより海に流出したプラスチックが長期間にわたり海中にとどまることで、生態系、生活環境、漁業、観光などへの悪影響が懸念される問題です。

12 地域コミュニティ

問 40 将来、親や子、親族の近くに、あるいは一緒に住みたいという考えがありますか。

(○は1つ) (n=1,577) (%)

| | | | | | |
|---|------------|------|---|---------------------|------|
| 1 | ある | 18.2 | 4 | ない | 11.2 |
| 2 | どちらかといえばある | 28.2 | 5 | 分からない | 13.2 |
| 3 | どちらかといえばない | 11.4 | 6 | すでに近くに、あるいは一緒に住んでいる | 15.7 |
| | | | | (無回答) | 2.2 |

問 41 日頃、地域において、どの年代の人とコミュニケーションを取っていますか。

(〇はいくつでも) (n=1,577) (%)

| | | | | | | | |
|-------------------|------|-------|------|---------|------|-----------|------|
| 1 年代は問わず 取っている | 30.1 | 4 30代 | 12.2 | 7 60代 | 19.8 | 10 取っていない | 28.7 |
| 2 10代以下 | 4.2 | 5 40代 | 18.3 | 8 70代 | 18.2 | | |
| 3 20代 | 5.3 | 6 50代 | 17.8 | 9 80代以上 | 6.8 | | |
| | | | | | | (無回答) | 1.9 |

【問 41 で「1～9 (取っている)」とお答えの方に】

問 41-1 その年代の方とのコミュニケーションに期待しているものは何ですか。

(〇はいくつでも) (n=1,095) (%)

| | | | |
|-------------|------|-------------------|-----------|
| 1 楽しさが得られる | 50.4 | 5 知恵をもらえる | 40.5 |
| 2 元気をもらえる | 43.0 | 6 一人ではないと感じ、安心できる | 32.3 |
| 3 悩み事を相談できる | 24.3 | 7 その他 | 2.1 |
| 4 情報が得られる | 62.0 | 8 期待するものはない | 7.9 |
| | | | (無回答 1.8) |

【全員の方がお答えください】

問 42 「地域コミュニティ」のイメージはどの範囲ですか。

(〇はいくつでも) (n=1,577) (%)

| | | | |
|-----------------|------|----------------|-----------|
| 1 範囲にこだわらず幅広い | 20.6 | 7 小学校の学区でのつきあい | 15.9 |
| 2 向こう三軒両隣程度 | 12.6 | 8 中学校の学区でのつきあい | 10.0 |
| 3 自宅の周囲で 20 軒程度 | 7.9 | 9 その他 | 2.2 |
| 4 自治会、町内会 | 55.7 | 10 分からない | 8.9 |
| 5 自宅から徒歩 15 分程度 | 8.8 | | |
| 6 保育園、幼稚園でのつきあい | 12.1 | | (無回答 2.7) |

13 治安対策

問 43 不安を感じる身近な犯罪は何ですか。

(〇はいくつでも) (n=1,577) (%)

| | | | |
|--------------------|------|---|-----------|
| 1 ひったくり | 23.7 | 9 自転車やオートバイの盗難 | 22.8 |
| 2 特殊詐欺 | 47.6 | 10 自動車の盗難 | 17.8 |
| 3 悪質な客引き | 7.7 | 11 コンピュータへの不正アクセス | 43.6 |
| 4 空き巣 | 51.8 | 12 インターネットを利用した犯罪 (詐欺、ネットポルノ、児童買春など) | 38.4 |
| 5 子どもの誘拐や子どもへのいたずら | 33.5 | 13 大麻、覚醒剤などの薬物犯罪 | 12.0 |
| 6 痴漢や強制わいせつなどの性犯罪 | 27.6 | 14 その他 | 1.1 |
| 7 ストーカー行為 | 16.2 | 15 特にない | 5.6 |
| 8 暴行や傷害 | 24.9 | | (無回答 1.9) |

問 44 地域犯罪発生情報や防犯に役立つ情報について、得やすいのはどのような方法ですか。

(〇はいくつでも) (n=1,577) (%)

| | | | | | |
|---|--------------|------|---|---------------|------|
| 1 | テレビ | 61.3 | 8 | インターネット | |
| 2 | ラジオ | 12.7 | (警察のホームページ、Twitter、「Yahoo! 防災速報」、 神奈川県警察公式 YouTube 防犯チャンネルなど) 48.6 | | |
| 3 | 新聞 | 26.4 | 9 | 警察からのメール | 15.7 |
| 4 | ポスター・チラシなど | 21.9 | 10 | 警察官の防犯講話・防犯教室 | 3.6 |
| 5 | 回覧板 | 33.8 | 11 | 警察官の戸別訪問 | 8.1 |
| 6 | 防災無線 | 18.6 | 12 | その他 | 1.2 |
| 7 | 駅前などでのキャンペーン | 9.1 | (無回答 1.6) | | |

問 45 犯罪がなく、より安心してくらすために最も重要だと思うものは何ですか。

(〇は1つ) (n=1,577) (%)

| | | | | | |
|---|-----------------|------|------------|-----------------|-----|
| 1 | 地域住民同士のつながり | 26.6 | 5 | 防犯ボランティアによる防犯活動 | 2.2 |
| 2 | 官民一体となった防犯活動 | 13.3 | 6 | その他 | 1.1 |
| 3 | 防犯カメラなどの防犯設備の整備 | 35.7 | 7 | 特にない | 1.6 |
| 4 | 規範意識を高める教育 | 6.9 | (無回答 12.7) | | |

問 46 交通事故のない社会を目指すために、重要だと思うものは何ですか。

(〇は3つまで)

(n=1,577) (%)

| | | |
|-----------|------------------------------|------|
| 1 | 白バイやパトカーによる警戒 | 36.3 |
| 2 | 交通安全施設の整備 (信号機、道路標識・標示など) | 49.4 |
| 3 | 制服警察官による街頭活動 (交通指導取締り、検問など) | 25.0 |
| 4 | 交通違反などの厳罰化 | 38.3 |
| 5 | 交通安全教室・講習 | 16.2 |
| 6 | 交通安全に関する広報・キャンペーン | 13.7 |
| 7 | ボランティアなどによる街頭活動 (交差点での見守りなど) | 12.0 |
| 8 | 安全運転相談 (運転に不安を覚える方の相談支援) | 11.5 |
| 9 | その他 | 5.8 |
| 10 | 特にない | 2.7 |
| (無回答 5.8) | | |

14 マスク飲食

「マスク飲食 (会食)」は、感染対策の急所とされている飲食の場での飛沫感染を防止するために呼び掛けているもので、特に外食する際は、料理が来るまではマスク/食べる時は黙食/会話するときは再びマスク (一時的に会話する場合はマスクの代わりにハンカチで口元を塞ぐなどの方法も可) といった、食事中であっても、会話をするときは必ずマスクをつける「マスク飲食 (会食)」を徹底することが重要です。

そこで、外食する際の「マスク飲食 (会食)」の実践状況について、お伺いします。

問 47 「マスク飲食（会食）」を実践していますか。 (○は1つ) (n=1,577) (%)

| | | | |
|------------------|------|----------------------|------|
| 1 毎回実践している | 24.4 | 3 どちらかといえば実践していない | 5.1 |
| 2 どちらかといえば実践している | 25.7 | 4 実践していない | 3.6 |
| | | 5 そもそも外食（会食）自体をしていない | 36.7 |
| | | (無回答 | 4.5) |

【問47で「3 どちらかといえば実践していない」または「4 実践していない」とお答えの方に】 ←

問 47-1 「マスク飲食（会食）」を実践していない理由は何ですか。 (○はいくつでも) (n=137) (%)

| | |
|---|-----------|
| 1 「マスク飲食（会食）」を実践するのは面倒だから | 32.1 |
| 2 「マスク飲食（会食）」を実践するのは非現実的で無理があるから | 51.1 |
| 3 「マスク飲食（会食）」を実践する際のマスクの付け外しは不衛生だから | 36.5 |
| 4 「マスク飲食（会食）」を実践するのは恥ずかしいから | 1.5 |
| 5 「マスク飲食（会食）」の効果について、科学的に裏付ける根拠（データ）がないので、「マスク飲食（会食）」を実践する意義が見いだせないから | 29.2 |
| 6 他のお客も「マスク飲食（会食）」を実践していないから | 13.1 |
| 7 お店から「マスク飲食（会食）」の実践を求められていないから | 13.9 |
| 8 そもそも「マスク飲食（会食）」を実践する必要はないと思っているから | 17.5 |
| 9 その他 | 8.8 |
| | (無回答 2.2) |

【全員の方がお答えください】

問 48 多くの人に「マスク飲食（会食）」を実践していただくためには、どのような取組みが有効と考えますか。 (○はいくつでも) (n=1,577) (%)

| | |
|---|-----------|
| 1 広く県民向けに、「マスク飲食（会食）」の目的や期待される効果を普及啓発する | 42.8 |
| 2 実際の飲食時に、感染対策に関する気づきの機会を多く得られるよう、店舗内でチラシやポップの掲示などを行う | 51.3 |
| 3 条例などで共通のルールとして定める | 37.0 |
| 4 そもそも「マスク飲食（会食）」を実践する必要はない | 10.5 |
| 5 その他 | 5.7 |
| | (無回答 6.3) |

F 6 あなたの現在のお仕事は、次のどれにあたりますか。1～9の中から1つ選んでください。
また、1～5を選んだ方は、右のア～ケの中から1つ選んでください。

(n=1,577) (%)

(n=1,018) (%)

| | | | | |
|--------------------|------|-------------------------|------------------------------|-----------|
| 1 自営業主 | 5.3 | ア～ウから 1つ選んで ください。 | ア 農林水産業 | 0.4 |
| 2 家族従業者 (家業手伝い) | 0.8 | | イ 商工サービス業(各種商店、飲食店、工事店などの経営) | 4.1 |
| | | | ウ 自由業(開業医、弁護士、茶華道師匠、芸術家など) | 4.3 |
| 3 勤め (フルタイム) | 42.7 | エ～ケから 1つ選んで ください。 | エ 経営・管理職(会社等の部長級、官公庁の課長級以上) | 9.1 |
| 4 勤め (パートタイム) | 15.6 | | オ 専門・技術職(研究員、技術者、勤務医、看護師など) | 20.0 |
| 5 内職 | 0.1 | | カ 事務職(事務系会社員・公務員、警察官、駅員など) | 22.0 |
| | | | キ 教育職(教諭、保育士など) | 5.1 |
| | | | ク 技能・労務職(工場の生産工程従事者、運転士など) | 12.0 |
| | | | ケ 販売・サービス職(商店、サービス業などの従業員) | 19.8 |
| 6 主婦・主夫(勤めていない) | 14.7 | | | (無回答 3.0) |
| 7 学生 | 0.6 | | | |
| 8 無職 | 16.6 | | | |
| 9 その他 | 0.6 | | | (無回答 2.9) |

質問は以上です。最後までご協力いただき、ありがとうございました。

同封の返送用封筒で、10月4日(月)までにご投函ください。(切手は不要です。)
なお、インターネットからご回答された方は、調査票の郵送は不要です。

今回の調査でお伺いしたテーマについて、ご意見やご提案がありましたら、お書きください。

【テーマ名： _____】

154人(9.8%)から自由意見が寄せられました。

